

平成28年度 志摩市財政状況（一般会計）

1. 基本的事項

人口（人）		就業人口（平成27年国調）（人）				
		第一次産業	第二次産業	第三次産業	分類不能の産業	計
（平成27年国調）	50,341	2,084	4,358	16,841	555	23,838
（平成29年3月31日現在）	51,872	(8.8%)	(18.3%)	(70.6%)	(2.3%)	(100.0%)
人口密度 （人 / km ² ）		面積（km ² ）				
		田畑	宅地	森林	その他	計
281	26.22	13.81	91.10	47.82	178.95	

2. 決算収支の状況

（単位：千円）

区分	歳入総額 (A)	歳出総額 (B)	歳入歳出差引 (A)-(B) (C)	翌年度へ繰り越すべき財源 (D)	実質収支 (C)-(D) (E)
平成28年度	27,713,914	26,821,171	892,743	246,670	646,073
平成27年度	28,496,692	27,361,568	1,135,124	8,188	1,126,936

区分	単年度収支 (F)	積立金 (G)	繰上償還金 (H)	積立金取崩し額 (I)	実質単年度収支 (F)+(G)+(H)-(I) (J)
平成28年度	480,863	1,396,462	0	726,920	188,679
平成27年度	230,792	1,247,421	0	1,148,634	329,579

3. 総括表

(単位：千円)

項目	年度	平成 27 年度		平成 28 年度		
		決算額等	構成比%	決算額等	構成比%	前年比%
歳入総額		28,496,692	100.0	27,713,914	100.0	2.7
特定財源		7,846,881	27.5	7,505,202	27.1	4.4
一般財源		20,649,811	72.5	20,208,712	72.9	2.1
歳出総額		27,361,568	100.0	26,821,171	100.0	2.0
義務的経費		11,888,438	43.5	12,630,820	47.0	6.2
うち人件費		4,484,611	16.4	4,248,445	15.8	5.3
その他経費		13,402,083	48.9	12,106,967	45.2	9.7
投資的経費		2,071,047	7.6	2,083,384	7.8	0.6
歳入歳出差引		1,135,124		892,743		21.4
基金残高		9,732,809		10,494,248		7.8
地方債現在高		34,668,967		32,760,215		5.5

4. 主要財政指標

(単位：千円)

項目	年度	平成 27 年度	平成 28 年度	前年比%及び 前年比較
標準財政規模		17,068,213	16,961,892	0.6%
基準財政需要額		12,993,692	13,717,078	5.6%
基準財政収入額		5,278,021	5,342,745	1.2%
財政力指数(3か年平均)		0.423	0.408	0.015
実質公債費比率		9.6%	10.0%	0.4
実質収支比率		6.62%	3.84%	2.78
経常収支比率		92.4%	95.2%	2.8

財政指標については、平成 28 年度 地方財政状況調査表による

5. 歳入

(1) 一般財源と特定財源

(単位：千円)

区 分	決 算 額	財 源 内 訳			
		特定財源	構成比%	一般財源	構成比%
1 市 税	5,740,999			5,740,999	20.7
2 地 方 譲 与 税	172,533			172,533	0.6
3 利 子 割 交 付 金	8,117			8,117	0.0
4 配 当 割 交 付 金	19,916			19,916	0.1
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	11,659			11,659	0.0
6 地 方 消 費 税 金 交 付 金	829,999			829,999	3.0
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	57,721			57,721	0.2
8 自 動 車 取 得 税 金 交 付 金	46,089			46,089	0.2
9 地 方 特 例 交 付 金	15,840			15,840	0.1
10 地 方 交 付 税	10,006,944			10,006,944	36.1
うち普通交付税	9,333,647			9,333,647	33.7
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	4,865			4,865	0.0
12 分 担 金 及 び 負 担 金	165,196	165,196	0.6	0	0.0
13 使 用 料 及 び 手 数 料	355,037	290,196	1.0	64,841	0.2
14 国 庫 支 出 金	2,824,590	2,620,729	9.5	203,861	0.7
15 県 支 出 金	1,137,400	1,137,368	4.1	32	0.0
16 財 産 収 入	26,947	8,069	0.0	18,878	0.1
17 寄 附 金	788,841	788,841	2.9	0	0.0
18 繰 入 金	1,513,153	611,705	2.2	901,448	3.3
19 繰 越 金	1,135,123	7,601	0.0	1,127,522	4.1
20 諸 収 入	585,245	462,097	1.7	123,148	0.4
21 市 債	2,267,700	1,413,400	5.1	854,300	3.1
歳 入 合 計	27,713,914	7,505,202	27.1	20,208,712	72.9

(2) 自主財源と依存財源

(単位：千円)

区 分		平成 27 年 度		平成 28 年 度		
		決 算 額	構 成 比 %	決 算 額	構 成 比 %	前 年 比 %
自 主 財 源	1 市 税	5,739,006	20.1	5,740,999	20.7	0.0
	12 分担金及び負担金	193,417	0.7	165,196	0.6	14.6
	13 使用料及び手数料	351,940	1.3	355,037	1.2	0.9
	16 財 産 収 入	24,315	0.0	26,947	0.1	10.8
	17 寄 附 金	675,549	2.3	788,841	2.9	16.8
	18 繰 入 金	1,557,373	5.4	1,513,153	5.5	2.8
	19 繰 越 金	932,639	3.3	1,135,123	4.1	21.7
	20 諸 収 入	600,114	2.1	585,245	2.1	2.5
	小 計	10,074,353	35.2	10,310,541	37.2	2.3
	依 存 財 源	2 地 方 譲 与 税	188,291	0.7	172,533	0.6
3 利子割交付金		9,921	0.0	8,117	0.0	18.2
4 配当割交付金		33,778	0.1	19,916	0.1	41.0
5 株式等譲渡 所得割交付金		30,717	0.1	11,659	0.0	62.0
6 地 方 消 費 税 金 交 付 金		960,081	3.4	829,999	3.0	13.5
7 ゴルフ場利用税 交 付 金		58,919	0.2	57,721	0.2	2.0
8 自 動 車 取 得 税 金 交 付 金		45,230	0.2	46,089	0.2	1.9
9 地方特例交付金		16,361	0.1	15,840	0.1	3.2
10 地 方 交 付 税		10,089,320	35.4	10,006,944	36.1	0.8
うち普通交付税		9,310,142	32.7	9,333,647	33.7	0.3
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金		4,725	0.0	4,865	0.0	3.0
14 国 庫 支 出 金		2,469,272	8.7	2,824,590	10.2	14.4
15 県 支 出 金		1,240,024	4.4	1,137,400	4.1	8.3
21 市 債	3,275,700	11.5	2,267,700	8.2	30.8	
小 計	18,422,339	64.8	17,403,373	62.8	5.5	
歳 入 合 計		28,496,692	100.0	27,713,914	100.0	2.7

6. 歳 出

(1) 目的別

(単位：千円)

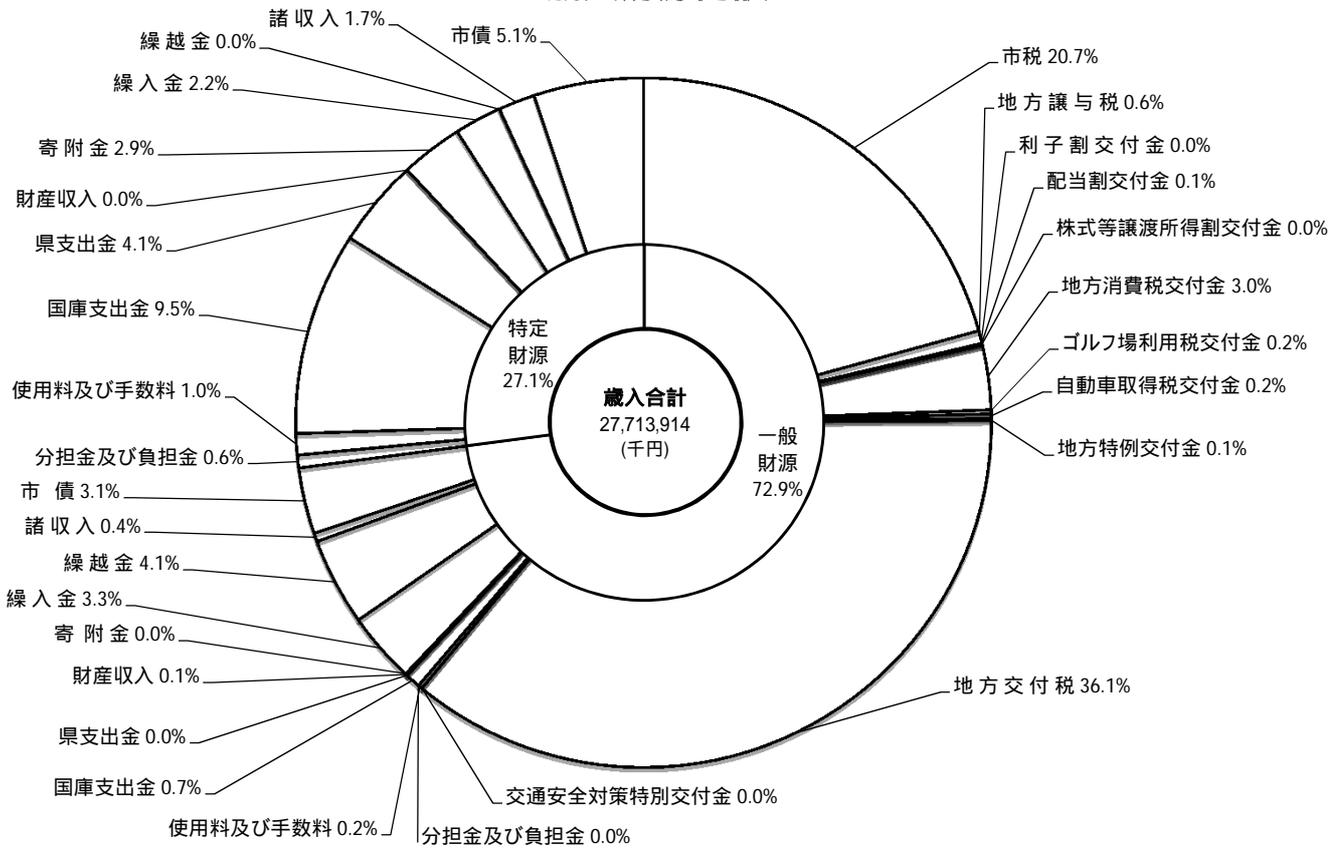
区 分	平成 27 年度		平成 28 年度		
	決算額	構成比%	決算額	構成比%	前年比%
1 議 会 費	230,519	0.8	205,558	0.8	10.8
2 総 務 費	4,689,667	17.1	4,927,454	18.4	5.1
3 民 生 費	8,350,741	30.5	7,909,781	29.5	5.3
4 衛 生 費	2,841,402	10.4	2,650,346	9.9	6.7
5 農林水産業費	486,800	1.8	390,264	1.4	19.8
6 商 工 費	609,207	2.2	424,451	1.6	30.3
7 土 木 費	1,317,025	4.8	1,350,773	5.0	2.6
8 消 防 費	2,337,688	8.6	1,283,538	4.8	45.1
9 教 育 費	2,376,132	8.7	3,159,720	11.8	33.0
10 災 害 復 旧 費	3,821	0.0	11,407	0.0	198.5
11 公 債 費	4,118,566	15.1	4,507,879	16.8	9.5
歳 出 合 計	27,361,568	100.0	26,821,171	100.0	2.0

(2) 性質別

(単位：千円)

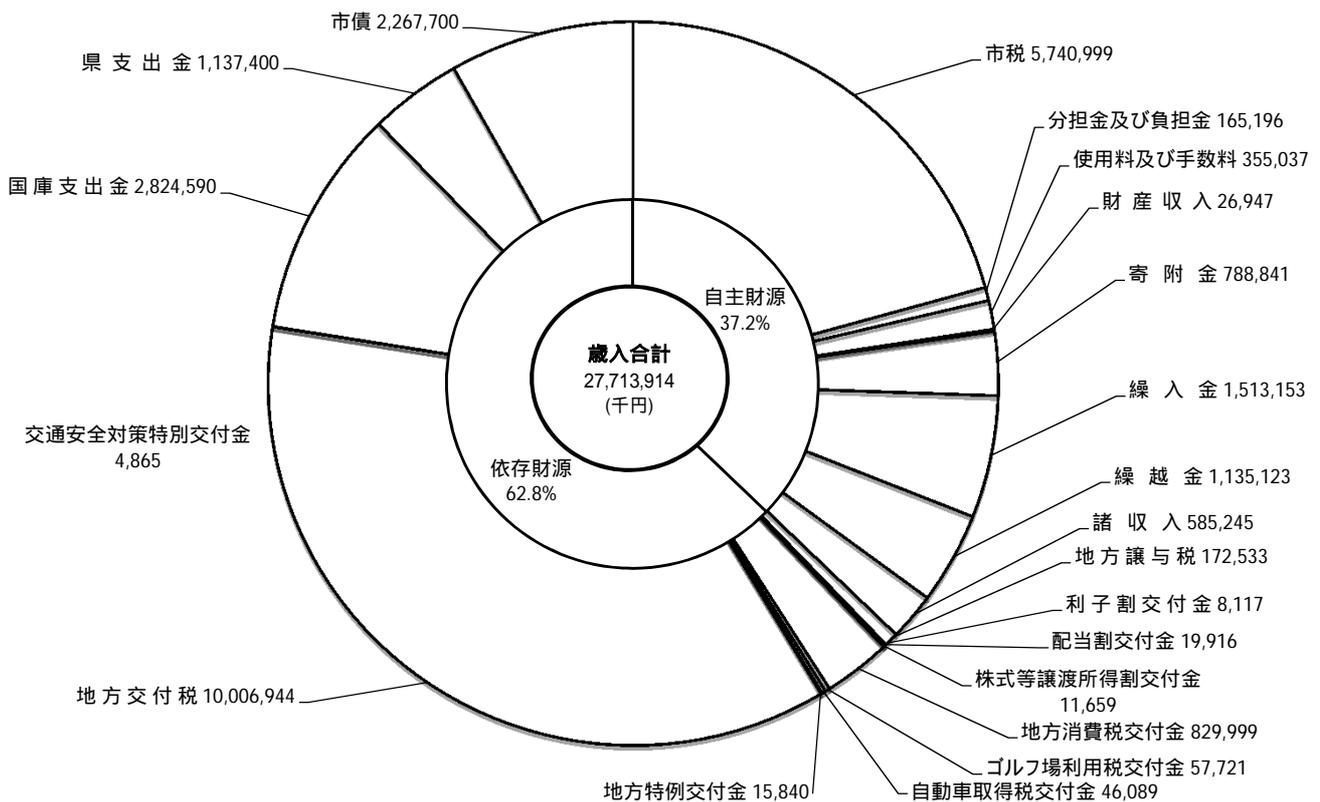
区 分		平成 27 年度		平成 28 年度		
		決算額	構成比%	決算額	構成比%	前年比%
義 務 的 経 費	1 人 件 費	4,484,611	16.4	4,248,445	15.8	5.3
	2 扶 助 費	3,285,261	12.0	3,874,496	14.4	17.9
	3 公 債 費	4,118,566	15.1	4,507,879	16.8	9.5
	小 計 (1~3)	11,888,438	43.5	12,630,820	47.0	6.2
そ の 他 経 費	4 物 件 費	3,182,287	11.6	3,093,815	11.5	2.8
	5 維 持 補 修 費	202,265	0.7	182,956	0.7	9.5
	6 補 助 費 等	5,383,824	19.7	3,938,009	14.7	26.9
	7 積 立 金	1,927,764	7.0	2,209,715	8.3	14.6
	8 投資及び出資金 貸 付 金	0	0.0	0	0.0	
	9 繰 出 金	2,705,943	9.9	2,682,472	10.0	0.9
	小 計 (4~9)	13,402,083	48.9	12,106,967	45.2	9.7
投 資 的 経 費	10 普通建設事業費	2,067,226	7.6	2,071,977	7.7	0.2
	補 助 事 業	519,722	1.9	671,252	2.5	29.2
	単 独 事 業	1,547,504	5.7	1,400,725	5.2	9.5
	11 災 害 復 旧 費	3,821	0.0	11,407	0.1	198.5
	小 計 (10~11)	2,071,047	7.6	2,083,384	7.8	0.6
歳 出 合 計		27,361,568	100.0	26,821,171	100.0	2.0
歳 計 剰 余 金		1,135,124		892,743		21.4

歳入財源内訳



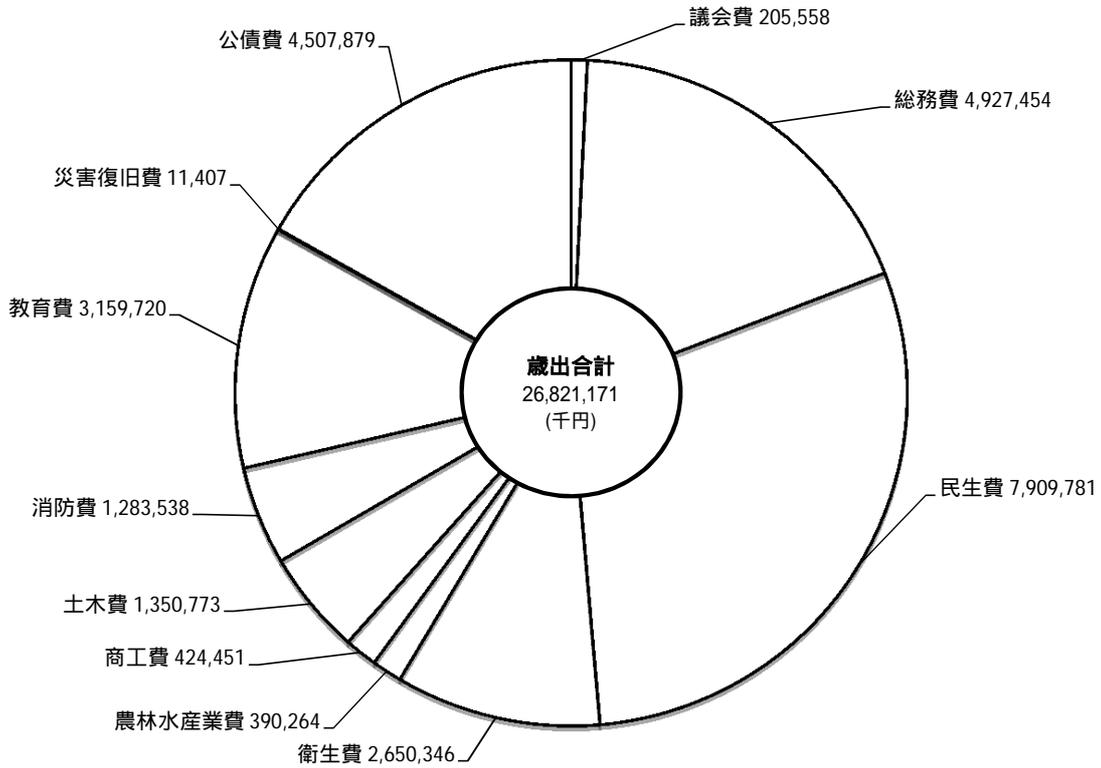
歳入内訳

(単位: 千円)



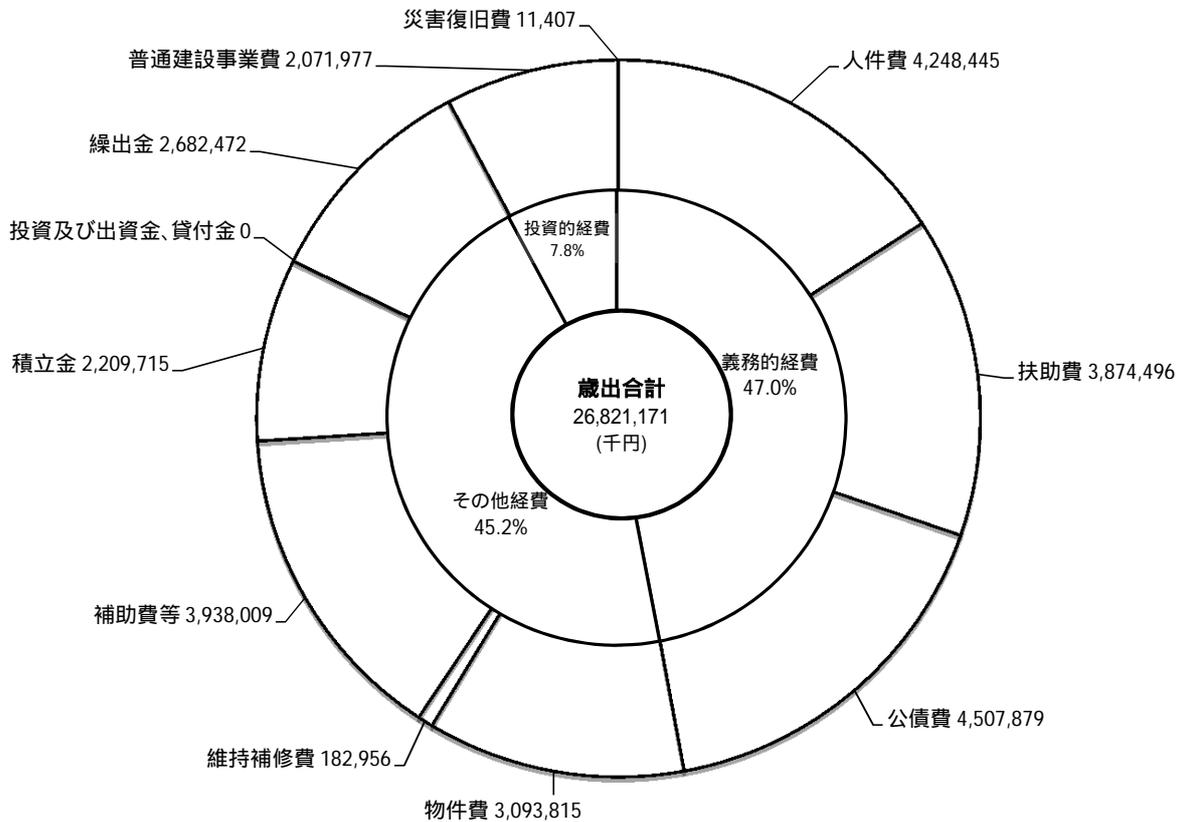
歳出目的別内訳

(単位:千円)



歳出性質別内訳

(単位:千円)



7. 地方債残高の状況

(単位：千円)

	前年度末現在高	当年度発行額	償還元金	当年度末現在高
普通債	23,336,302	1,405,300	3,434,866	21,306,736
総務債	3,560,156	0	649,270	2,910,886
民生債	3,047,782	42,000	297,388	2,792,394
衛生債	5,524,608	11,400	774,020	4,761,988
農林水産業債	696,464	8,100	143,833	560,731
商工債	5,700	10,100	708	15,092
土木債	4,036,598	228,600	618,019	3,647,179
消防債	1,974,652	64,800	261,706	1,777,746
教育債	4,490,342	1,040,300	689,922	4,840,720
災害復旧債	1,002	8,100	331	8,771
その他	11,331,663	854,300	741,255	11,444,708
減税補てん債	281,529	0	50,770	230,759
減収補てん債	0	0	0	0
臨時税収補てん債	35,114	0	17,378	17,736
臨時財政対策債	11,015,020	854,300	673,107	11,196,213
借換債	0	0	0	0
合 計	34,668,967	2,267,700	4,176,452	32,760,215

8. 債務負担の状況

(単位：千円)

事 項	限 度 額	平成28年度末までの支出額		平成29年度以降の支出予定額	
		期 間	金 額	期 間	金 額
介護老人保健施設・前島診療所指定管理料	1,100,000	平成19年度 平成28年度	750,000	平成29年度 平成29年度	10,000
農業経営近代化資金利子補給金(平成16年)	貸付利率のうち0.5%以内	平成21年度 平成28年度	2,557	平成29年度 平成31年度	0
農業経営近代化資金利子補給金(平成17年)	貸付利率のうち0.5%以内	平成21年度 平成28年度	977	平成29年度 平成32年度	0
農業経営近代化資金利子補給金(平成18年)	貸付利率のうち0.5%以内	平成21年度 平成28年度	462	平成29年度 平成33年度	0
農業経営近代化資金利子補給金(平成19年)	貸付利率のうち0.5%以内	平成21年度 平成28年度	222	平成29年度 平成29年度	0
農業経営近代化資金利子補給金(平成20年)	貸付利率のうち0.5%以内	平成21年度 平成28年度	1,065	平成29年度 平成34年度	0
電話設備リース料 (大王支所及び連絡所費)	2,759	平成23年度 平成28年度	2,268	平成29年度 平成29年度	113
農業経営基盤強化資金利子補給金(平成22年)	貸付利率のうち0.3%以内	平成22年度 平成28年度	2,889	平成29年度 平成40年度	1,532
農業経営近代化資金利子補給金(平成23年)	貸付利率のうち0.5%以内	平成23年度 平成28年度	8	平成29年度 平成30年度	0
学校給食配送・回収等業務委託料	379,718	平成24年度 平成28年度	264,213	平成29年度 平成30年度	98,649
農業経営近代化資金利子補給金(平成25年)	貸付利率のうち0.5%以内	平成25年度 平成28年度	25	平成29年度 平成29年度	0
介護老人保健施設指定管理料(消費税増税分)	1,621	平成25年度 平成28年度	858	平成29年度 平成29年度	477
例規データベース整備業務委託料	13,745	平成26年度 平成28年度	5,498	平成29年度 平成31年度	8,247
賢島スポーツガーデン指定管理料	6,255	平成26年度 平成28年度	4,170	平成29年度 平成29年度	2,085
渡鹿野島コミュニティ公園指定管理料	573	平成26年度 平成28年度	382	平成29年度 平成29年度	191
間崎島開発総合センター指定管理料	3,816	平成26年度 平成28年度	2,544	平成29年度 平成29年度	1,272
渡鹿野島開発総合センター指定管理料	3,627	平成26年度 平成28年度	2,418	平成29年度 平成29年度	1,209
波切コミュニティセンター指定管理料	2,655	平成26年度 平成28年度	1,770	平成29年度 平成29年度	885
名田地区公民館指定管理料	3,225	平成26年度 平成28年度	2,150	平成29年度 平成29年度	1,075
畔名コミュニティセンター指定管理料	3,306	平成26年度 平成28年度	2,204	平成29年度 平成29年度	1,102
片田共同福祉施設指定管理料	3,924	平成26年度 平成28年度	2,616	平成29年度 平成29年度	1,308
御座コミュニティセンター指定管理料	3,903	平成26年度 平成28年度	2,602	平成29年度 平成29年度	1,301
神明地区公民館指定管理料	3,021	平成26年度 平成28年度	2,014	平成29年度 平成29年度	1,007
立神ふれあいセンター指定管理料	3,597	平成26年度 平成28年度	2,398	平成29年度 平成29年度	1,199
志島地区公民館指定管理料	2,700	平成26年度 平成28年度	1,800	平成29年度 平成29年度	900
甲賀地区公民館指定管理料	3,696	平成26年度 平成28年度	2,464	平成29年度 平成29年度	1,232
国府地区公民館指定管理料	2,493	平成26年度 平成28年度	1,662	平成29年度 平成29年度	831

(単位：千円)

事 項	限 度 額	平成28年度末までの支出額		平成29年度以降の支出予定額	
		期 間	金 額	期 間	金 額
安乗漁民センター指定管理料	3,273	平成26年度 平成28年度	2,182	平成29年度 平成29年度	1,091
老人憩の家指定管理料	3,834	平成26年度 平成28年度	2,556	平成29年度 平成29年度	1,278
山田集会所指定管理料	423	平成26年度 平成28年度	282	平成29年度 平成29年度	141
梶坊集会所指定管理料	600	平成26年度 平成28年度	400	平成29年度 平成29年度	200
素行集会所指定管理料	234	平成26年度 平成28年度	156	平成29年度 平成29年度	78
長岡集会所指定管理料	258	平成26年度 平成28年度	172	平成29年度 平成29年度	86
迫間中央集会所指定管理料	810	平成26年度 平成28年度	540	平成29年度 平成29年度	270
山原集会所指定管理料	1,530	平成26年度 平成28年度	1,020	平成29年度 平成29年度	510
安乗埼灯台資料館 指定管理料	4,857	平成26年度 平成28年度	3,238	平成29年度 平成29年度	1,619
農業経営近代化資金利子 補給金(平成26年)	貸付利率のうち 0.5%以内	平成26年度 平成28年度	12	平成29年度 平成30年度	0
インターネット接続料	4,668	平成26年度 平成28年度	3,112	平成29年度 平成29年度	1,556
光ケーブル利用料	69,426	平成26年度 平成28年度	46,283	平成29年度 平成29年度	23,142
L G W A N提供設備等 管理委託料	1,200	平成26年度 平成28年度	799	平成29年度 平成29年度	400
光ケーブル利用料 (教育情報システム分)	8,676	平成26年度 平成28年度	5,782	平成29年度 平成29年度	2,891
光ケーブル利用料 (図書館情報システム分)	3,522	平成26年度 平成28年度	2,348	平成29年度 平成29年度	1,174
総合行政情報システム 回線使用料	816	平成26年度 平成28年度	544	平成29年度 平成29年度	272
L E D防犯灯リース料	83,400	平成27年度 平成28年度	15,293	平成29年度 平成37年度	68,228
固定資産税土地評価業務 委託料	29,968	平成28年度 平成28年度	15,228	平成29年度 平成29年度	14,740
鵜方駅前広場指定管理料		平成28年度 平成28年度		平成29年度 平成29年度	
市が定めるバス・タクシーの構 内駐車場及び乗入れ承認料の35%に あたる額並びに消費税及び地方消 費税の額				市が定めるバス・タクシーの構 内駐車場及び乗入れ承認料の 35%にあたる額並びに消費税及 び地方消費税の額	
迫子コミュニティセンター 大崎会館指定管理料	1,854	平成27年度 平成28年度	608	平成29年度 平成30年度	1,216
桧山路生涯学習センター 指定管理料	2,723	平成27年度 平成28年度	893	平成29年度 平成30年度	1,786
塩屋生涯学習センター 指定管理料	2,901	平成27年度 平成28年度	961	平成29年度 平成30年度	1,922
船越地区公民館指定管理料	3,629	平成27年度 平成28年度	1,197	平成29年度 平成30年度	2,394
うらじろ集会所指定管理料	794	平成27年度 平成28年度	260	平成29年度 平成30年度	520
志摩総合スポーツ公園 指定管理料	4,556	平成27年度 平成28年度	1,480	平成29年度 平成30年度	2,960
志摩B & G海洋センター 指定管理料	56,985	平成27年度 平成28年度	18,777	平成29年度 平成30年度	37,554
電気自動車等充電設備リース料 (市役所駐車場設置分)	3,688	平成28年度 平成28年度	752	平成29年度 平成32年度	2,883

(単位：千円)

事 項	限 度 額	平成28年度末までの支出額		平成29年度以降の支出予定額	
		期 間	金 額	期 間	金 額
電気自動車等充電設備リース料 (道の駅「伊勢志摩」駐車場設置分)	1,401	平成28年度 平成28年度	285	平成29年度 平成32年度	1,102
ごみ収集運搬業務委託料 (浜島町)	30,885	平成27年度 平成28年度	8,280	平成29年度 平成30年度	16,422
ごみ収集運搬業務委託料 (大王町)	35,220	平成27年度 平成28年度	10,370	平成29年度 平成30年度	20,659
ごみ収集運搬業務委託料 (磯部町(渡鹿野地区を除く))	25,353	平成27年度 平成28年度	8,100	平成29年度 平成30年度	16,516
農業経営近代化資金利子 補給金(平成27年)	貸付利率のうち 0.5%以内	平成27年度 平成28年度	10	平成29年度 平成34年度	0
鷗方小学校・文岡中学校 スクールバス運行管理業務委託料	37,623	平成27年度 平成28年度	11,754	平成29年度 平成30年度	23,152
磯部小学校スクールバス 運行管理業務委託料	13,779	平成27年度 平成28年度	3,745	平成29年度 平成30年度	7,491
財務会計システム更新業務 委託料	36,311	平成28年度 平成28年度	0	平成29年度 平成34年度	36,311
地域生活支援事業費委託料 (手話奉仕員養成講座分)	575			平成29年度 平成29年度	575
空家等実態調査及び空き家等 対策計画策定業務委託料	4,261			平成29年度 平成29年度	4,261
阿児健康増進センター 指定管理料	149,330	平成28年度 平成28年度	0	平成29年度 平成33年度	149,330
地方公会計整備業務委託料	9,828	平成28年度 平成28年度	0	平成29年度 平成29年度	9,828
浜島コミュニティセンター 誠心館指定管理料	2,213	平成28年度 平成28年度	0	平成29年度 平成31年度	2,213
浜島コミュニティセンター 養心館指定管理料	953	平成28年度 平成28年度	0	平成29年度 平成31年度	953
迫子地区公民館指定管理料	3,026	平成28年度 平成28年度	0	平成29年度 平成31年度	3,026
南張生涯学習センター 指定管理料	3,327	平成28年度 平成28年度	0	平成29年度 平成31年度	3,327
布施田コミュニティセンター 指定管理料	2,750	平成28年度 平成28年度	0	平成29年度 平成31年度	2,750
越賀地区多目的集会施設 指定管理料	3,230	平成28年度 平成28年度	0	平成29年度 平成31年度	3,230
山田コミュニティセンター 指定管理料	2,788	平成28年度 平成28年度	0	平成29年度 平成31年度	2,788
川辺コミュニティセンター 指定管理料	3,385	平成28年度 平成28年度	0	平成29年度 平成31年度	3,385
おりきの松公園多目的集会施設等 指定管理料	840	平成28年度 平成28年度	0	平成29年度 平成31年度	840
浜島ふるさと公園 指定管理料	7,342	平成28年度 平成28年度	0	平成29年度 平成31年度	7,342
浜島B & G海洋センター 指定管理料	80,759	平成28年度 平成28年度	0	平成29年度 平成31年度	80,759
磯部ふれあい公園 指定管理料	67,324	平成28年度 平成28年度	0	平成29年度 平成31年度	67,324
一般廃棄物(ごみ)収集運搬業務委 託料(渡鹿野地区)	11,730	平成28年度 平成28年度	0	平成29年度 平成31年度	11,730
農業経営近代化資金利子 補給金(平成28年)	貸付利率のうち 0.5%以内	平成28年度 平成28年度	1	平成29年度 平成33年度	0
阿児健康増進センター 指定管理料	165,000	平成23年度 平成28年度	143,850		

(単位：千円)

事 項	限 度 額	平成28年度未までの支出額		平成29年度以降の支出予定額	
		期 間	金 額	期 間	金 額
農業経営近代化資金利子補給金(平成24年)	貸付利率のうち0.5%以内	平成24年度 平成28年度	32		
浜島コミュニティセンター誠心館指定管理料	2,314	平成25年度 平成28年度	2,292		
布施田コミュニティセンター指定管理料	3,336	平成25年度 平成28年度	3,315		
山田コミュニティセンター指定管理料	2,827	平成25年度 平成28年度	2,808		
川辺コミュニティセンター指定管理料	3,157	平成25年度 平成28年度	3,132		
おりきの松公園多目的集会施設等指定管理料	840	平成25年度 平成28年度	840		
浜島ふるさと公園指定管理料	6,653	平成25年度 平成28年度	6,588		
磯部ふれあい公園指定管理料	67,481	平成25年度 平成28年度	67,197		
浜島B&G海洋センター指定管理料	80,859	平成25年度 平成28年度	80,574		
浜島コミュニティセンター養心館指定管理料	945	平成25年度 平成28年度	942		
迫子地区公民館指定管理料	2,997	平成25年度 平成28年度	2,979		
南張生涯学習センター指定管理料	3,309	平成25年度 平成28年度	3,291		
越賀地区多目的集会施設指定管理料	3,252	平成25年度 平成28年度	3,222		
ごみ収集運搬業務委託料(渡鹿野地区)	8,862	平成25年度 平成28年度	8,003		
阿児健康増進センター指定管理料(消費税増税分)	3,288	平成25年度 平成28年度	2,466		
磯部地区地域予約運行型バス運行業務委託料	4,317	平成27年度 平成28年度	2,236		

(款)1 議会費 (項)1 議会費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 議会費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
205,558	0	0	0	13	205,545

1 議会給与費

- (1) 一般職給与 48,012,815 円 【総務課】
(事務職員6人)

2 議会活動費

- (1) 議員報酬等経費 112,217,521 円 【議事課】

議員報酬 86,902,941 円

1) 議長 470,000円/月(1人) 5,655,666 円

2) 副議長 399,000円/月(1人) 4,801,300 円

3) 議員 370,000円/月 76,445,975 円

(4月~8月:17人、9月:16人、10月~3月:18人)

議員期末手当 25,067,580 円

・支給割合2.95(6月 1.4、12月 1.55)、加算割合20%

議員費用弁償 247,000 円

1) 定例会 84,400 円

2) 臨時会 25,800 円

3) 各委員会 109,200 円

4) 全員協議会 16,800 円

5) その他 10,800 円

- (2) 議員共済会負担金 34,847,600 円 【議事課】

1) 議員共済会負担金 34,587,600 円

370,000円×19×12か月×41.0/100

2) 議員共済会事務費負担金 260,000 円

13,000円×20人

- (3) 議員研修費 1,302,333 円 【議事課】

議員研修会

1) 演題:「震災復興と地方創生について」

・開催日:平成29年1月23日 ・参加者:議員18人、職員20人

・講師:立命館大学大学院 公務研究科 久保田崇教授

常任委員会管外視察研修

1) 総務政策常任委員会視察研修(平成28年7月21日~22日)

議員7人、執行部1人、事務局1人参加

・独自の空き家紹介制度について(徳島県神山町)

・LGBT支援事業について(大阪市淀川区)

(款)1 議会費 (項)1 議会費

施策の成果及び執行実績

2)教育厚生常任委員会視察研修(平成28年7月26日~27日)

議員5人、執行部1人、事務局1人参加

- ・地域包括医療の取組について(岐阜県郡上市)
- ・小中一貫教育への取組について(愛知県豊橋市)

3)産業建設常任委員会視察研修(平成28年7月25日~26日)

議員5人、執行部1人、事務局1人参加

- ・中小企業サポートセンターについて(兵庫県三木市)
- ・縁結び課の設置について(兵庫県三木市)
- ・地域の空き店舗等の活用支援について(奈良県奈良市)

日進市・志摩市議会交流事業(平成28年10月4日~5日予定 台風接近により中止)

(4) 政務活動費 1,559,838 円【議事課】

議会における会派(所属議員が1人の場合を含む。)からの申請により、月額1万円に各月の初日における当該会派の所属議員の数を乗じて得た額を交付した。

(単位:円)

会派名	交付額	使用額	返還額	交付実績額
フォーラム未来	820,000	784,649	35,351	784,649
新星	360,000	364,020	0	360,000
志成会	360,000	290,120	69,880	290,120
日本共産党	120,000	43,000	77,000	43,000
玲	120,000	82,069	37,931	82,069
しんせい日本	120,000	0	120,000	0
公明	20,000	0	20,000	0
合計	1,920,000	1,563,858	360,162	1,559,838

3 議会運営費

(1) 議会一般経費 2,161,971 円【議事課】

議長の各議長会等会合への出席やその随行、各種研修会への参加旅費等、議会運営における一般事務経費

1)全国市議会議長会

第92回定期総会(平成28年5月31日:東京都)

第141回地方財政委員会(平成28年11月24日:東京都)

2)東海市議会議長会

第99回定期総会(平成28年4月21日:岐阜市)

3)三重県市議会議長会

第152回定期総会(平成28年7月14日:志摩市)

第153回定期総会(平成29年1月24日:伊賀市)

4)伊勢志摩地域市町議会連絡協議会

平成28年度定期総会(平成28年8月2日:鳥羽市)

(款)1 議会費 (項)1 議会費

施策の成果及び執行実績

- 5) 中南勢都市議会議長会
第1回議長会(平成28年11月16日:松阪市)
- 6) 全国離島振興市町村議会議長会
第35回離島振興市町村議会議長全国大会(平成28年11月8日:東京都)
平成28年度第2回総会(平成29年2月6日:東京都)
- 7) 台湾花蓮県新城郷との友好交流調整会議
台湾花蓮県新城郷(平成28年7月28日~31日)
- 8) 自治体議員研修(平成28年7月13日:津市)
・テーマ:「住民の代表としての議員の仕事は」
・講師:四日市看護医療大学・地域研究センター長 竹下 讓 教授
- 9) 議会広報研修(平成28年10月3日:津市)
・テーマ:「住民に読まれ議会活動が伝わる議会報の基本と編集技術」
・講師:広報編集コンサルタント 芳野政明
- 10) 三重県市議会事務研究会(平成28年7月19日:鳥羽市)
・各市提出議題研究討議
・講演:「議会運営等の留意点について」
・講師:全国市議会議長会 篠田光洋 参事
- 11) 三重県議会事務局研修(平成28年8月10日:津市)
・テーマ:「議員が政策立案を行うことの意義について」
:「真珠の振興に関する法律の立案について」
・講師:憲法審査会事務局総務課 神崎一郎 課長
衆議院法制局 第四部第一課 正木寛也 調整主幹
- 12) 全国市議会事務局職員研修会(平成29年1月18日~19日:東京都)
・テーマ:「地方行政をめぐる最近の動向」
:「飯能市議会におけるタブレット端末導入について」
:「議会だよりの基本と編集」
:「予算審議、審査の留意点について」
・講師:総務省自治行政局行政課 篠原俊博 課長
飯能市議会事務局議会総務課 安藤幸宏 課長
広報編集コンサルタント 芳野政明
全国市議会議長会調査広報部 本橋謙治 副部長
- 13) (株)地方議会総合研究所研修(平成29年3月29日:東京都)
・テーマ:「政務活動費適正支出のチェックポイント」
・講師:(株)地方議会総合研究所 廣瀬和彦 所長

(2) 議長交際費 137,364 円【議事課】

議長が市議会を代表して外部団体等と交際するための費用で、「志摩市議会議長交際費支出基準」に基づき弔慰金その他行政視察時の御礼品代等に支出した。

(款)1 議会費 (項)1 議会費

施策の成果及び執行実績

・視察研修の受入れ

	視察対応日	市議会名	人数	対応所属
		研修事項		
1	平成28年 6月2日	千葉県香取市 会派	5人	財政経営課、管財契約課 生涯学習スポーツ課 志摩市立図書館 阿児アリーナ
		・公共施設等総合管理計画について		
2	平成28年 7月12日	北海道富良野市 総務文教委員会	7人	学校教育課
		・コミュニティ・スクールの取り組みについて		
3	平成28年 7月13日	埼玉県加須市 会派	8人	教育総務課
		・小中学校再編基本計画について		
4	平成28年 7月15日	愛知県岡崎市 会派	3人	観光商工課
		・地域ブランド認定事業について		
5	平成28年 7月15日	熊本県玉名市 会派	6人	サミット推進室 地域防災室
		・「伊勢志摩サミット」志摩市の取り組みの軌跡 ・防災対策と食料等の備蓄について ・サミット開催で市が関わった防犯対策等について ・伊勢志摩サミット会場の視察		
6	平成28年 7月20日	群馬県伊勢崎市 経済市民委員会	9人	観光商工課
		・志摩ブランドについて		
7	平成28年 7月21日	長崎県佐世保市 企業経済委員会	8人	観光商工課
		・伊勢志摩サミット後の観光誘致を含めた観光施策について		
8	平成28年 8月3日	神奈川県小田原市 議会広報広聴常任委員会	8人	議事課
		・インターネットの活用について ・議会だよりについて		
9	平成28年 8月3日	東京都足立区 会派	5人	介護・総合相談支援課
		・認知症キッズサポーター養成講座について		
10	平成28年 8月9日	東京都大田区 会派	11人	サミット推進室
		・伊勢志摩サミットへの総合的な取り組みについて ・テロ対策等について ・地域市民とサミットのかかわりについて		
11	平成28年 8月24日	福島県 総務委員会	12人	サミット推進室
		・伊勢志摩サミット会場の視察		
12	平成28年 8月29日	北海道札幌市 会派	7人	サミット推進室
		・伊勢志摩サミット会場の視察		
	平成28年 8月30日	・伊勢志摩サミットの観光・経済効果について ・第2次里海創生基本計画について		サミット推進室 観光商工課、里海推進室
13	平成28年 8月31日	北海道北見市 会派	3人	介護・総合相談支援課
		・認知症・高齢者見守り事業について		

(款)1 議会費 (項)1 議会費

施策の成果及び執行実績

視察対応日	市議会名	人数	対応所属
	研修事項		
14 平成28年 9月29日	福岡県豊前市 会派 ・水産振興について	11人	里海推進室 水産課
15 平成28年 10月14日	茨城県ひたちなか市 会派 ・認知症・高齢者見守り事業について	5人	介護・総合相談支援課
16 平成28年 10月20日	岩手県大船渡市 産業建設常任委員会 ・漁業後継者育成について ・地域ブランド事業について	8人	水産課 観光商工課
17 平成28年 10月26日	東京都町田市 会派 ・観光施策について	12人	観光商工課
18 平成28年 10月26日	福岡県川崎町 総務常任委員会 ・地方創生の取り組みについて	6人	総合政策課
19 平成28年 11月2日	埼玉県三郷市 会派 ・認知症キッズサポーター養成講座について	5人	介護・総合相談支援課
20 平成28年 11月9日	新潟県新発田市 社会文教常任委員会 ・電子図書の貸し出しについて	11人	志摩市立図書館
21 平成28年 11月11日	神奈川県湯河原町 環境・観光産業常任委員会 ・地域ブランドの活用について	10人	観光商工課
22 平成28年 11月16日	兵庫県伊丹市 ・産業の活性化について	1人	観光商工課
23 平成28年 11月17日	新潟県新潟市 観光交流促進調査特別委員会 ・伊勢志摩サミット終了後の観光交流促進の取り組みについて	16人	サミット推進室
24 平成29年 1月25日	岩手県釜石市 経済常任委員会 ・観光行政について	7人	観光商工課
25 平成29年 2月3日	山形県南陽市 会派 ・志摩ブランドと観光施策について	5人	観光商工課
26 平成29年 2月7日	島根県 会派 ・インバウンド対策の取り組み状況、現状の課題と今後の方向性について	2人	観光商工課
27 平成29年 2月9日	栃木県益子町 会派 ・志摩市創生総合戦略における観光関連施策について ・地方創生加速化交付金事業「訪れてよし・住んでよしのサイクリングまちづくり事業」について ・地域DMO(一社)志摩スポーツコミッションへの支援体制について	10人	観光商工課 総合政策課

(款)1 議会費 (項)1 議会費

施策の成果及び執行実績

- (3) 議会広報事業 1,391,384 円【議事課】
 しまし議会だより発行
 ・ 年5回発行(定例号:6月1日、9月1日、11月15日、2月15日、臨時号:12月15日)
 ・ 発行部数:18,300部
 ・ 契約名:「しまし議会だより」作成業務
 ・ 契約金額:0.864円/頁
 ・ 契約相手方:(株)中央印刷
- (4) 会議録作成経費 3,649,212 円【議事課】
 会議録調製及び検索システム委託料
 市議会会議録の調製(本会議・委員会・全員協議会)及びインターネット配信サービス
 における会議録検索システムの管理・運用を行った。
 ・ 契約名:会議録調製及び検索システム委託業務
 ・ 契約相手方:神戸総合速記(株)
- (5) 議会放送事業 278,100 円【議事課】
 CATV議会中継制作放映委託料
 定例会での一般質問をケーブルテレビ(6ch)で録画放送した。
 (放映時間:51時間30分)
 ・ 契約名:議会放送番組編集業務委託業務
 ・ 契約金額:5,400円/時間
 ・ 契約相手方:松阪ケーブルテレビ・ステーション(株)

〔本会議開催状況、付議事件の審議状況(平成28年4月～平成29年3月)〕

区分	会議	会期 日数	会議 日数	市長提出					議員提出				請願	計
				条例	予算	決算	その他	報告	条例	意見 書	決議	その他		
定例会	平成28年 第2回	23	5	3	2		1	5			1	2		14
	平成28年 第3回	27	4	4	5	8	3	6		4		2	4	36
	平成28年 第4回	22	5	8	7		16	2	2			4	1	40
	平成29年 第1回	30	6	17	15		8	5	1		1	3	1	51
	小計	102	20	32	29	8	28	18	3	4	2	11	6	141
臨時会	平成28年 第2回	1	1				4							4

(款)1 議会費 (項)1 議会費

施策の成果及び執行実績

区分	会議	会期 日数	会議 日数	市長提出					議員提出				請願	計
				条例	予算	決算	その他	報告	条例	意見書	決議	その他		
臨時会	平成28年 第3回	1	1		1			1				1		3
	平成28年 第4回	1	1				3							3
	平成28年 第5回	1	1				1	2				10		13
	平成28年 第6回	1	1		2		9	1				2		14
	平成29年 第1回	1	1	1										1
	小計	6	6	1	3	0	17	4	0	0	0	13	0	38
合計		108	26	33	32	8	45	22	3	4	2	24	6	179
うち原案可決				33	32	8	44	/	1	4	1	23	5	151
うち修正可決								/						0
うち原案否決								/	2		1	1		4
うち継続審査								/					1	1
うち撤回及び取り下げ							1	/						1

【一般質問者数】

区分	質問者数
平成28年第2回定例会	11
平成28年第3回定例会	9
平成28年第4回定例会	13
平成29年第1回定例会	15
延べ人数計	48
実人数	19

【傍聴者数】

定例会・臨時会	傍聴者(延べ人数)
平成28年第2回定例会	48
平成28年第3回定例会	43
平成28年第4回定例会	72
平成29年第1回定例会	59
平成28年第2回臨時会	1
平成28年第3回臨時会	2
平成28年第4回臨時会	1
平成28年第5回臨時会	0
平成28年第6回臨時会	11
平成29年第1回臨時会	1
計	238

【常任委員会等開催状況】

単位：延べ日数

議会運営委員会		常任委員会		全員協議会		特別委員会	
会期中	閉会中	会期中	閉会中	会期中	閉会中	会期中	閉会中
0	14	12	2	0	5	15	14

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

(目)1 一般管理費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
826,552	1,198	1,593	0	94,036	729,725

1 一般管理給与費

- (1) 市長給与 17,120,118 円【総務課】
- (2) 副市長給与 15,199,336 円【総務課】
- (3) 一般職給与 442,454,666 円【総務課】
(事務職員49人、労務職員7人、技術職員1人)

2 秘書管理費

- (1) 秘書管理一般経費 5,144,039 円【市長公室】
- 旅費 1,923,625円
- 負担金補助及び交付金 1,153,000円
- ・全国市長会負担金 357,000円
- ・三重県市長会負担金 776,000円
- ・東海市長会総会負担金 20,000円

- (2) 市長交際費 265,000 円【市長公室】

市政の円滑な運営や市の利益のために、市長が市を代表して対外的な交際・交渉を行うための経費で、「志摩市慶弔規程」に基づく弔慰金、「志摩市災害見舞金支給規程」に基づく見舞金、その他行政視察時の手土産等に支出した。

市長交際費 19件 165,000円
災害見舞金 2件 100,000円

- (3) 功労者表彰事業 346,510 円【市長公室】

志摩市表彰条例に基づき、平成28年10月1日志摩市功労者表彰式及び伊勢志摩サミット特別表彰式を開催した。

功労表彰 3人、スポーツ文化特別栄誉賞 1人、スポーツ文化栄誉賞 1人
一般表彰 4人
伊勢志摩サミット特別功労表彰4人、感謝状82団体

3 総務管理費

- (1) 総務管理一般経費 19,131,468 円【総務課】

1) 情報公開

・情報公開請求が339件あり、開示266件、部分開示45件、非開示2件、不存在26件、存否を明らかにしない10件、取り下げ0件であった。

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

2)個人公開

・個人情報の開示請求が10件あり、開示9件、部分開示1件、不存在0件であった。

3)広告掲載事業

・各広告媒体に掲載する広告内容について審査を行った。

・広告審査委員会 5回

4)市役所本庁舎の一般経費

・通信運搬費(電話・郵便) 10,758,860円

・コピー使用料 3,078,422円

(2) 例規法令関係経費 3,588,624 円【総務課】

1)例規データベース整備業務委託料 3,394,224円

法令審査委員会を4回開催し、例規データベース更新作業を4回行った。

2)個人情報取扱業務システム使用料 194,400円

(3) 宿日直管理経費 5,193,600 円【総務課】

休日夜間における本庁・支所の管理対応を行った。

・本庁夜間の管理対応として宿直代行業務を入札により落札したIS(株)に委託し、5,151,600円を業務委託料として支出した。

・サミット期間中(5/23~5/27)職員が宿直業務を行い、その手当として42,000円を支出した。

(4) 書庫管理経費 2,106,562 円【総務課】

1)光熱水費(電気・ガス・水道) 897,993円

2)施設保守点検等委託料 449,712円

(5) 総合賠償補償事業 6,234,142 円【総務課】

総合賠償補償(市が所有、使用、管理する施設の瑕疵及び市の業務遂行上の過失に起因する事故について損害賠償責任を負う場合総合的に保険金を支払う保険制度)に係る経費を支出した。

(6) 指定管理者選定経費 57,300 円【総務課】

平成27年4月1日時点では58施設が導入済みであり、平成27年7月1日をもって1施設を新規指定、1施設を再指定した。平成28年4月1日時点で11施設を更新し、1施設が直営となり、平成28年度末時点での導入施設数は59施設であった。また、選定委員会については3回開催した。

(7) 鳥羽志勢広域連合総務費負担金 24,765,000 円【総務課】

鳥羽志勢広域連合の一般会計の議会費及び総務費の経費を志摩市、鳥羽市及び南伊勢町が負担した。

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

4 人事管理費

(1) 人事管理一般経費 14,020,122 円【総務課】

- 1)職員駐車場借上料 7,414,320 円
- 2)建物賃借料(派遣職員分) 3,206,630 円
 - ・敷金等(郡上市、地方税管理回収機構等) 607,280 円
 - ・家賃等(郡上市、地方税管理回収機構等) 2,599,350 円

(2) 臨時職員管理経費 154,399,508 円【総務課】

臨時職員に係る賃金、社会保険料など経費を支出した。

- 1)社会保険料(月平均320人) 80,285,486 円
- 2)労災保険料 2,061,106 円
- 3)雇用保険料 5,618,307 円
- 4)臨時職員賃金(月平均39人) 66,412,488 円

(3) 安全衛生管理経費 5,146,037 円【総務課】

職員の安全衛生に係る産業医の報酬、安全衛生研修への参加旅費などの経費を支出した。

1)定期健康診断委託料 4,452,014 円

職員の健康管理、快適な職場づくり、福利厚生充実のために健康診断を行った。(人間ドック受診者以外)

- 巡回ドック健康診断 2,578,608円(職員 252人、臨時職員等 278人)
- 病院実施健康診断 1,060,958円(職員 51人、臨時職員等 26人)
- 新規採用職員健康診断 194,292円(平成29年度採用者 14人)
- ストレスチェック 618,156円(職員・臨時職員 924人)

(4) 公務災害補償経費 3,125,622 円【総務課】

議会議員その他非常勤の職員の公務災害補償に関する経費

・地方公務員災害補償基金及び労働者災害補償保険の適用を受けない議員及び非常勤職員が公務災害に遭った場合、三重県公務災害補償等認定委員会へ審査の諮問を行い、その答申を受けた後、市で公務災害と認定し補償を行った。

- ・嘱託職員・臨時職員 3件
 - 療養補償 1,923,658 円
 - 休業補償 254,064 円
- ・その他委員 1件
 - 遺族補償年金・遺族特別給付金 947,900 円

(5) 職員採用試験経費 226,152 円【総務課】

職員採用試験委託料

- ・平成29年度採用の職員採用試験を行った。
- ・試験問題の提供、採点等を日本人事試験研究センターに委託した。

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

- ・事務職員等採用試験(場所:市役所本庁舎4階会議室)
 一次試験日・・・平成28年9月18日 二次試験日・・・平成28年10月29日
 三次試験日・・・平成28年11月26日

	事務職	事務職 (障がい者枠)	土木技術職	保育士 幼稚園教諭	合計
受験者	39人	2人	1人	20人	62人
合格者	4人	0人	0人	7人	11人

事務職の合格者の内1人が内定辞退

- ・平成29年度採用者

採用年月日	職種	人数
平成29年4月1日	事務職員	4人
	保育士・幼教	7人
	指導主事	1人
	医師	1人
	看護師	5人
	作業療法士	1人
	診療放射線技師	1人
	合計	20人

- ・職員の推移

	前年度末 現在	平成28年度			増減
		採用	退職	計	
事務職員	368人	11人	14人	365人	3人
保育士・幼稚園教諭	117人	7人	12人	112人	5人
労務職員	92人		4人	88人	4人
保健・看護職員	53人	1人	5人	49人	1人
医療職(二)	17人		2人	15人	2人
医師	2人		1人	1人	4人
合計	649人	19人	38人	630人	19人

(6) 人事給与システム経費・・・・・・・・・・ 5,334,940 円【総務課】

- 1)職員人事管理システム運用保守委託料 3,356,640 円
- 2)人事給与システム等運用保守委託料 1,099,720 円
- 3)人事給与システム等改修業務委託料 878,580 円

- ・給与管理、人事管理、臨時職員管理、委員会名簿などの人事給与業務をサポートする人事給与システムにかかる保守管理、改修経費
- ・委託先 (株)松阪電子計算センター

(7) 退職手当特別負担金・・・・・・・・・・ 97,988,820 円【総務課】

退職手当組合特別負担金

- ・定年退職者 18人分 早期退職者 8人分 普通退職者 5人分

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

5 職員研修事業費

(1) 職員研修事業 2,754,030 円【総務課】

職員の意識改革、業務遂行に必要な知識やスキルの習得を目的に研修を実施し、また、三重県地方自治研修センターや市町村アカデミーなどが開催する研修に参加した。

研修実施

議会答弁能力向上研修	18人
新規採用職員メンタルヘルス研修	18人
LGBT研修	114人
ハードクレーム対応研修	27人
人事評価者研修	203人
説明・説得能力向上研修	36人

研修参加

住民とともにすすめる地域政策	1人
使用料等の債権回収	2人
政務活動費適正支出のチェックポイントin東京	1人
平成28年度ワンステップ研修(後期)	13人

6 検査事務費

(1) 検査事務一般経費 592,213 円【管財契約課】

志摩市建設工事検査規則に基づき、各担当部局より管財契約課に検査要求書が提出された各種工事等について、書類チェック等の書類検査や、担当部局監督職員からの説明及び施工業者の立会いのもと、現場検査を実施した。

平成28年4月1日から平成29年3月31日までの検査件数は102件であった。

・実施検査 検査総括表

分類	検査合計	完成検査	中間検査	出来高検査	平均評定点
土木一式工事	31件	29件	2件	-	81.1点
建築一式工事	12件	12件	-	-	77.6点
電気工事	4件	4件	-	-	82.8点
管工事	4件	4件	-	-	66.3点
舗装工事	8件	8件	-	-	83.8点
水道工事	16件	16件	-	-	83.1点
下水道工事	-	-	-	-	-
その他工事	13件	13件	-	-	81.6点
業務委託	13件	13件	-	-	67.2点
業務(採点無)	1件	1件	-	-	-
総合計	102件	100件	2件	-	

平均評定点 : 本年度に実施した完成検査で、採点を行った工事等の平均点

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

・実施検査 部課別検査一覧表

部 名	課 名	検査件数	部 名	課 名	検査件数
総務部		8件	建設部		40件
	地域防災室	6件		住宅営繕課	4件
	管財契約課	2件		建設整備課	36件
市民生活部		5件	上下水道部		26件
	環境課	1件		水道工務課	24件
	人権市民協働課	1件		下水道課	2件
	浜島支所	1件	教育委員会		15件
	ごみ対策課	2件		生涯学習スポーツ課	3件
健康福祉部		4件		教育総務課	11件
	こども家庭課	4件		学校教育課	1件
産業振興部		4件	合 計		102件
	農林課	1件			
	観光商工課	2件			
	水産課	1件			

7 契約管理費

(1) 契約管理一般経費 1,178,243 円【管財契約課】

入札審査会

志摩市入札審査会規程第5条により、下記のとおり入札審査会を開催した。

- ・ 定例（毎月1回）審査会 12回

入札会

検査契約課による入札執行を下記のとおり行った。

- ・ 入札件数 235件
- ・ 定例入札会 13回
- ・ 臨時入札会 3回

一般競争(指名競争)入札参加資格申請受付

建設工事、測量コンサルタント等

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで、共同化による入札参加資格の随時新規、変更受付を行った。

種 別	区 分	登録業者数
建設工事	市内業者	94 件
	市外業者	1,141 件
	計	1,235 件
測量・コンサルタント等	市内業者	23 件
	市外業者	689 件
	計	712 件

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

物件の買入等

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで、共同化による入札参加資格の随時新規、変更受付を行った。

種 別	区 分	登録業者数
物件の購入等	市内業者	217 件
	市外業者	3,071 件
	計	3,288 件

公用車給油価格契約

三重県石油業協同組合南志摩支部及び非組合員(2社)と毎月公用車給油価格契約を締結した。

物品等一括購入契約

下記の物品等について、入札により一括購入契約を締結した。

- ・燃料 重油・灯油 (毎月)

入札結果等閲覧申請

志摩市建設工事等の入札及び契約関係情報の公表に関する規則に基づく閲覧申請数は63件であった。

- (2) 三重県市町総合事務組合負担金 180,120 円 【管財契約課】
入札参加資格審査共同事業関係負担金

(目)2 文書広報費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
39,317	0	0	0	10,995	28,322

1 広報事業費

- (1) 広報一般経費 2,521,343 円 【市長公室】
 広報広聴業務に係る一般経費
 市ホームページの保守管理業務 1,931,040 円

- (2) 広報しま発行事業 5,686,655 円 【市長公室】

印刷媒体である広報紙を毎月1回発行することで、市政の動きや重要施策などのほか、市民に身近でタイムリーな情報を発信し、協働によるまちづくりに努めた。

毎月1日号 12回発行(平成28年5月号～平成29年4月号)

予算特集号

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

(3) CATV行政放送事業 31,109,400 円【市長公室】

視聴覚媒体であるCATV番組制作をすることで、市政の動きや重要施策などのほか、市民に身近でタイムリーな情報を発信し、協働によるまちづくりに努めた。
また、番組を自主制作し情報発信の充実に努めた。

毎月1日と16日更新 (平成28年6月～平成29年5月放送分)

20分以内番組 22本 15分以内番組 6本 年始特別番組 1本

広告掲載料 財源確保のため、市の資産を広告媒体として活用した。

志摩市ホームページバナー広告 155,000円

広報しま広告 445,000円

有線テレビジョン放送行政チャンネル使用料 388,800円

(目) 3 財政管理費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
8,770	0	0	0	0	8,770

1 財政管理費

(1) 財政管理一般経費 1,405,971 円【財政経営課】

一般会計の予算については、平成28年度当初予算に対し、第1号から第7号まで補正を行った。また補正予算編成事務と並行して、平成29年度当初予算の編成事務も行った。

平成28年度最終予算額 27,766,017 千円

平成29年度当初予算額 27,827,232 千円

(2) 財務会計システム経費 7,364,520 円【財政経営課】

予算編成、執行管理、決算・決算統計、資金管理、起債管理、源泉徴収などの財務会計業務をサポートできる財務会計システムにかかる保守管理経費

契約名 : システム運用保守サービス業務委託

契約相手方 : (株)松阪電子計算センター

契約金額 : 7,364,520円

(目) 4 会計管理費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
56,747	0	0	0	309	56,438

1 会計管理給与費

(1) 一般職給与 51,282,017 円【総務課】

(事務職員6人)

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

2 会計管理費

(1) 会計管理一般経費 4,100,672 円【出納室】

出納事務全般にかかる一般経費

〔公金出納検査〕

公金出納検査

・実施日 平成28年10月26日、11月2日、8日、30日

・検査場所 出先機関等及び収納窓口課

指定金融機関公金出納検査

・実施日 平成29年1月19日

・検査場所 指定金融機関総括店 第三銀行鶴方支店

(2) 口座振込・口座振替データ伝送経費 1,364,576 円【出納室】

電話回線を使用したデータ伝送により金融機関と口座振込・口座振替のデータ交換を行うため、回線使用料、口座振替元受サービス運用費等を支出した。

(目) 5 財産管理費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
103,319	0	0	0	4,232	99,087

1 財産管理費

(1) 財産管理一般経費 4,915,385 円【管財契約課】

・建物管理

市が所有・使用・管理する建物・工作物・動産の建物災害共済加入手続きを行った。

新規加入 6件 追加加入 2件 内容変更 0件 解約 8件

(2) 公用車集中管理経費 14,345,191 円【管財契約課】

公用車集中管理業務を行い、全体の公用車の稼働率向上と老朽化した公用車の台数削減を行った。

平成28年度末 公用車台数190台 (一般会計166台・特別会計3台・企業会計21台)

公用車集中管理車 (16台) 燃料費合計使用量 14,508.43ℓ (ガソリン・軽油)

新車購入 10台 うち軽油2,753.09ℓ

(3) 公共施設等環境美化事業 7,775,161 円【管財契約課】

市有地敷地内、公園等に植栽されている樹木、植木の剪定及び除草や刈払等、施設の環境美化を行った。

公共施設から出される資源 (ごみ) の収集運搬を行った。

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

- (4) 市有地管理経費 6,036,220 円【管財契約課】
 売却可能物件については、市有地の売却を行った。

(単位：円)

売却物件		売却金額
阿児町国府2954番18	土地	277,714
阿児町神明字中田1001番38	土地	790,000
浜島町浜島字目戸2662番地	土地	2,300,000
阿児町鶴方字屋敷垣内4033番地6	土地	5,087,000
大王町波切松壽新田4604番地先	土地	465,590
	合計	8,920,304

旧浜島診療所跡地購入費 5,033,000円

住所：浜島町浜島字岩崎1782番18 地目：宅地 地積：682.80㎡

- (5) 老朽化施設解体撤去事業 7,118,280 円【管財契約課】
- ・設計管理業務委託料 691,200 円
 - ・老朽化施設解体工事アスベスト調査業務 77,760 円
 - ・老朽化施設解体工事（旧安乗支所兼公民館） 5,161,320 円
 - ・老朽化施設解体工事（大王葉直倉庫） 1,188,000 円

2 庁舎管理費

- (1) 庁舎管理運営費 63,128,886 円【管財契約課】

本庁舎の熱源・空調の運転・照明制御・環境測定・衛生害虫調査等の総合管理業務の委託業務等を行った。

・委託料 (単位：円)

契約名	契約相手方	契約金額
市庁舎総合管理業務委託	近鉄ビルサービス(株)	17,254,944
市庁舎浄化槽保守点検業務委託	志摩環境事業協業組合	2,700,000
市庁舎自家用電気工作物保安管理業務委託	一般財団法人 中部電気保安協会	767,232
市庁舎エレベーター保守点検業務委託	東芝エレベータ(株)	4,341,600
志摩市電話設備保守業務委託	西日本電信電話(株)	1,982,880
特殊建築物等定期点検業務委託	(株)大建設計名古屋事務所	993,600
市庁舎清掃業務委託	(株)エッセンスクリーン	5,184,000

・手数料

契約名	契約相手方	契約金額
市庁舎浄化槽膜交換業務	志摩環境事業協業組合	4,644,000
市庁舎浄化槽活性炭交換業務	志摩環境事業協業組合	1,188,000

・エネルギーの状況

省エネ対策として、庁舎休憩時間消灯の実施、節水の励行、空調温度管理の徹底等を行った。

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

エネルギー消費量

項目 / 年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
電気 (kwh)	944,220	878,424	859,776	908,880
水道 (m ³)	4,100	3,781	3,941	4,050

エネルギー使用料

(単位:円)

項目 / 年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
電気	18,992,350	20,936,624	19,152,020	16,925,822
水道	1,153,992	1,087,853	1,138,877	1,171,839
合計	20,146,342	22,024,477	20,290,897	18,097,661

・施設修繕の状況

市民が安全で利用しやすく、職員が快適に働くことができるように庁舎の修繕を速やかに行った。

施設修繕料 2,459,440 円 (単位:円)

主な修繕内容	修繕料
本庁舎非常用発電機用鉛蓄電池交換	972,000
内線電機移転作業	91,800
防火シャッター蓄電池交換他	201,852
電算室前空調機修理	95,040
循環ポンプ取替	231,984
ビルマルチ型空調機3系統修理	297,000
監視カメラ増設	87,696

・収入の状況

土地建物貸付収入 7,114,091 円
 行政財産目的外使用料 961,781 円
 庁舎使用負担金 1,226,139 円

(目)6 基金管理費

(単位:千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,412,986	0	0	0	48,655	1,364,331

1 基金積立金

(1) 財政調整基金積立金 1,394,331,000 円【財政経営課】

地方財政法第7条第1項の規定に基づき、決算剰余金のうち2分の1を下らない金額を積み立てるとともに、介護老人保健施設・前島診療所運営貸付金償還金、市有地売却分及び予算調整余剰分を積み立てた。

平成28年度末現在高 4,829,221,566 円

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

(2) 減債基金積立金 10,586,000 円【財政経営課】

三重県市町村振興協会から交付された消防救急デジタル無線(活動波)整備事業に対する支援交付金を積み立てた。

平成28年度末現在高 658,050,338 円

2 基金利息積立金

(1) 基金利息積立金 8,068,889 円【出納室】

基金名	平成28年度中利子(円)
財政調整基金	2,130,710
減債基金	522,115
地域振興基金	4,781,499
地域福祉基金	51,633
阿児地区振興基金(鵜方分)	27,155
阿児地区振興基金(神明分)	22,448
阿児地区振興基金(立神分)	120
阿児地区振興基金(志島分)	94
阿児地区振興基金(甲賀分)	0
阿児地区振興基金(国府分)	5,191
阿児地区振興基金(安乗分)	1,090
船越地区振興基金	137,983
真珠養殖漁業振興基金	14,116
浜島地区福祉施設整備基金	88,230
災害援助基金	2,035
鵜方小学校図書充実基金	773
観光農園基金	594
鵜方駅前公共駐車場施設整備基金	6,327
ふるさと応援基金	276,776
合計	8,068,889

(目)7 企画費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,449,845	16,934	0	0	1,179,221	253,690

1 企画給与費

(1) 一般職給与 178,870,774 円【総務課】

(事務職員22人)

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

2 企画推進事業費

- (1) 企画推進一般経費 1,138,250 円【総合政策課】
- 実施計画システム運用保守料 129,600 円
総合計画実施計画の電算システム管理を行った。
地域活性化推進首長連合負担金 100,000 円
東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合会に対し負担金を支払った。
- (2) 産官学連携事業 939,784 円【総合政策課】
- 今後の地域資源の保護や活用のため、大学との連携及び調査研究を助成した。
三重大学産官学ネットワーク支援事業負担金 300,000 円
官学連携研究助成金 579,228 円
- ・ きんこ芋増産のための栽培画像データの収集・活用事業：三重大学 300,000 円
 - ・ 志摩市の藻場と磯焼けに関する調査研究：三重大学 200,000 円
 - ・ きらり志摩びと紹介番組放送事業：立命館大学 79,228 円
- (3) 伊勢志摩サミット推進事業 12,739,289 円【サミット推進室】
- 伊勢志摩サミットの成功に向け、市民一丸となり志摩の持つ素晴らしさを最大限に引き出し来訪される皆様に快く迎えるため、様々な取り組みを実施した。
- ・ 伊勢志摩サミット 平成28年5月26日、27日 志摩市賢島
- 伊勢志摩サミット市民会議～光輝く志摩づくり会議～による取り組み
- サミット開催50日前から市内を花で彩る花いっぱいおもてなし運動を展開した。市役所や近鉄鵜方駅前にフラワーパネルを設置するとともに、観光客が多く通過する道の駅「伊勢志摩」沿いの道路に花いっぱいのハンギングバスケットを設置した。また、各ボランティアによる植花活動も行われ、市内が華やかになり、歓迎ムードを高めることができた。さらに、地域の特産品をお土産として購入していただくために紹介パンフレットを20,000部作成し、市内の観光拠点等に配布した。
- インフォメーションセンターの開設
- 来訪する各国関係者・メディア等が増加することを想定し、平成28年4月16日から5月28日までの間、近鉄鵜方駅1階にインフォメーションセンターを開設し、外国語対応のできるスタッフを常時2人配置し対応した。期間中、1日あたり約40～50人の来客対応を行った。
- G7各国首脳への市内工芸品等の贈呈
- 国、三重県からの贈呈に合わせ、市からもG7各国首脳に対し、市内の工芸品等5点を送った。
- ・ 貝細工美術額（F6）「鶴二羽亀二匹」（境工芸社）
 - ・ 本真珠付真珠箸（5膳組）（境工芸社）
 - ・ ボーンチャイナプレート「英虞湾」（三重ナルミ（株））
 - ・ アーティストブック「志摩という国」（ヌゼモン志摩風呂敷付）
（Shima Creators Office / 志摩クリエイターズオフィス）
 - ・ 写真集「志摩半島の海女」（海女文化国際発信事業実行委員会）
鳥羽市と合同での贈呈品

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

また、サミット開催というこの貴重な経験を後世に伝えていくため、サミット後の取り組みとして以下のことを行った。

伊勢志摩サミット記念誌の発行

市民とサミットとの関わりなどの記憶を後世に伝えることを目的に伊勢志摩サミット記念誌を制作・発行した。

- ・全110ページ(カラー50ページ、白黒60ページ)500部発行
- 写真、記録、エピソードの3部構成

伊勢志摩サミット開催記念モニュメントの整備

サミット開催を記念するとともに、今後の志摩市への誘客手段のひとつのアイテムとして活用できるよう、モニュメントの整備を行った。

整備にあたっては、モニュメントのデザインを含めた業務を志摩市出身・在住の立体造形家であるタナベ シンさんに依頼した。

伊勢志摩サミット記念館の開館にかかる調整及び管理運営の準備

サミットの資産を次世代に引き継ぐ場として、伊勢志摩サミット三重県民会議が整備を進めている伊勢志摩サミット記念館の開館にかかる調整及び管理運営の準備を行った。

3 行政改革推進費

- (1) 行政改革推進経費 133,712 円【財政経営課】

行政改革推進委員会は、志摩市第2次財政健全化アクションプログラムや、志摩市創生総合戦略の進捗を議題に3回開催した。
庁舎内推進として行政改革推進本部会議を4回開催した。

4 まちづくり推進事業費

- (1) まちづくり推進一般経費 551,945 円【総合政策課】

- 全国半島振興市町村協議会会費 20,000 円
- リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会負担金 44,300 円
- リニア中央新幹線建設促進に向けた本会に対し負担金を支払った。

- (2) 離島開発総合センター等管理運営費 3,136,632 円【総合政策課】

間崎島開発総合センター、渡鹿野島開発総合センター及び渡鹿野島コミュニティ公園における維持管理経費

- 渡鹿野島コミュニティ公園指定管理料 191,000 円
- 離島開発総合センター指定管理料 2,481,000 円
 - ・間崎島開発総合センター指定管理料 1,272,000 円
 - ・渡鹿野島開発総合センター指定管理料 1,209,000 円

- (3) まちづくり基本条例推進経費 40,100 円【人権市民協働課】

まちづくり基本条例の運用状況を把握し、適切な運用が図られるよう、周知・啓発等の実施について検討、協議を行った。

委員会の開催 1回 出席委員 7人

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

(4) 離島振興事業 495,080 円【総合政策課】

島民の生活や文化の向上に資することを目的として、離島振興対策実施地域における事業を促進した。

全国離島振興三重県支部連絡協議会負担金 129,000 円

離島振興のため、志摩市・鳥羽市で設置する協議会に負担金を支払った。

志摩市離島振興協議会補助金 100,000 円

離島振興のため、間崎島・渡鹿野島の住民で設置する協議会に補助を行った。

間崎島岸壁使用助成金 100,000 円

間崎自治会が棧橋設置料として負担している費用について、助成を行った。

(5) 移住交流促進事業 136,214 円【総合政策課】

移住交流促進のため、県と連携し移住相談会に出展するとともに、空き家バンク制度の運用を図った。

(6) 協働事業提案制度事業 329,938 円【人権市民協働課】

市民活動団体等の発想や手法を活かし、提案者と市が事業の企画から実施までを協力して行うことにより、多様化する市民ニーズや地域課題を的確に捉えた質の高い公共サービスの提供を図るとともに、市行政への住民参加の促進を図り、暮らしやすい地域社会を実現することを目的として実施した。

歴史的建物による、人づくり～まちづくり 志摩ヘリテージマネージャー育成事業
(生涯学習スポーツ課) 負担金 210,000円

阿児アリーナ、阿児ライブラリー(現市立図書館)魅力化大作戦
(生涯学習スポーツ課) 負担金 100,000円

(7) 地域おこし協力隊事業 1,088,250 円【総合政策課】

間崎島の地域振興を目的に、都市から応募し移住した地域おこし協力隊が各種事業を実施した。平成28年8月31日、任期終了となった。

(8) ふるさと応援寄附金事業 1,174,492,648 円【総合政策課】

平成28年度は10,391件、786,729,105円の寄附を受け、ふるさと応援基金として積み立てた。ふるさと応援寄附者に本市の特産品を贈呈することで全国にPRし、地元産業や地域の活性化を図った。

特産品購入費 377,130,000 円

5 交通政策費

(1) 地域公共交通会議経費 67,020 円【総合政策課】

離島航路、磯部地域予約運行型バスの運行見直し等に関する検討を行った。

離島航路幹事会 1回 陸上交通幹事会 1回

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

- (2) コミュニティバス運行事業 2,243,767 円【総合政策課】
磯部地域予約運行型バス運行业務委託料 2,235,646 円
交通空白地域における地域住民の交通手段を確保するため、予約運行型バスを三重近鉄タクシー(株)に委託して運行した。
- (3) 路線バス運行維持事業 26,716,373 円【総合政策課】
志島循環バス運行业務委託料 26,410,320 円
廃止された路線バスについて、公共交通の空白を避けるため自主運行路線として三重交通(株)に委託して運行し、地域住民の交通手段確保に努めた。
- (4) 航路対策事業 8,000,000 円【総合政策課】
英虞湾指定航路確保補助金
海上運送法上の指定航路になっている「浜島～御座～賢島」及び「和具～間崎～賢島」航路の運行事業者(志摩マリンレジャー(株))に対して補助を行うことにより航路の確保を行った。
- 6 里海創生事業費
- (1) 里海創生一般経費 1,194,457 円【里海推進室】
「新しい里海のまち・志摩」ホームページ保守管理
志摩市の新しい里海のまちとしての地域イメージを醸成することを目的に、「新しい里海のまち・志摩」ホームページの運用を行い、継続して情報発信を行った。
契約名 : 里海ホームページ保守管理業務委託
契約相手方:(株)サイバーウェイブジャパン
契約金額 : 492,480円
- (2) 里海創生推進協議会運営事業 449,865 円【里海推進室】
志摩市里海創生推進協議会の運営
本会議において基本計画に記された22の取り組み項目の中から3つの優先項目を選定し、作業部会で具体的な取り組み内容を検討して、第1次計画期間中の重点3事業とあわせて協議会の各委員が主体的に取り組むこととした。また、より多くの関係者が主体的に取り組むを進めることが出来るようにするため、地域に公認された取り組みグループの設置について検討を行った。
本会議:平成28年7月27日、10月24日、平成29年2月9日
作業部会:3グループ×3回=9回開催
- (3) 里海創生プロジェクト事業 5,004,684 円【里海推進室】
志摩市里海創生プロジェクトチームの運営
・まちづくりに関する庁内調整を図ることを目的に7部14課で構成する里海創生プロジェクトチームにおいて情報共有や意見交換などを行った。また、里海創生推進協議会事務局として、平成28年度の活動計画集や平成27年度の活動実績集を作成したほか、会議資料の作成などを行った。

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

・平成29年11月11日・12日に開催される「全国アマモサミット2017in伊勢志摩」のキックオフイベントとして、講師にNPO法人浜辺づくり研究会の木村尚さんを招いて、シンポジウム「豊かな海の再生に向けて～みんなでやるや～」を開催した。

開催日：平成29年3月20日

開催場所：阿児アリーナ

里海学舎構築業務

里海学舎の構築を促進することを目的に、次の内容の業務を実施した。

- ・教員を対象とした、里海学習モデルツアーの実施と教育効果の評価調査
- ・アコヤガイを活用した解剖教材の確立
- ・ガイド養成に向けた研修テキストの作成

契約名：里海学舎構築業務委託

契約相手方：(株)三重ティーエルオー

契約金額：4,622,400円

(4) 総合沿岸域管理研究事業 178,710 円【里海推進室】

志摩市総合沿岸域管理研究会

・新しい里海創生によるまちづくりを進める上で必要な「沿岸域の総合的管理」を円滑に進めることを目的に、笹川平和財団海洋政策研究所と共同で、沿岸域の総合的管理モデルに関する共同調査研究を実施し、里海創生推進協議会の進め方や国内外の取り組みに関する意見交換や情報交換を6回開催した。

開催日：平成28年4月21日、6月5日、9月13日、10月3日、平成29年1月24日、2月8日

・沿岸域総合管理に関する人材育成のため、笹川平和財団海洋政策研究所主催の沿岸域総合管理にかかるネットワーク会議に参加した。

開催日：平成28年10月4日～5日

(5) 里海市民啓発事業 349,993 円【里海推進室】

普及啓発及び情報発信

市民を対象に新しい里海創生によるまちづくりの理念や具体的な取り組みについて啓発するとともに、市外に対して志摩市の取り組みを情報発信することを目的に、行政チャンネルなどを活用した情報発信のほか、里海の概念を体験するイベントの実施や参加型の人材育成事業を実施した。

・里海kids工房

小学5・6年生を対象に、志摩市全体を知る機会を作って見聞を広め、体験を重ねる中でまちづくりに興味を持ち、関わっていく人材育成を図る「ぶりぼら」を実施した。

開催日：平成28年7月9日～12月10日(8回)

・里海工房

地域の食材について、生産者・調理師・栄養士から話を聞くことで、市民に地域の食材に対する誇りを持ち、地産地消の推進や、地域外への情報発信につながるようにすることを目的とする「イートアカデミー」、海と暮らしのつながり、志摩の恵みと暮らしのつながりを軸に、地域の歴史・文化・産業を知り、次世代に伝えることができる人材育成と地域への誇りの醸成につなげる「大人の遠足」を実施した。

開催日：イートアカデミー(2回) 平成28年9月12日、平成29年2月27日

大人の遠足(1回) 平成29年3月18日

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

・市民まちづくり事業

里山を資源として活用するとともに、災害発生時の調理器具としてロケットコンロの普及を図ることを目的とし、ロケットコンロ作成指導と農林課主催の里山づくり研修会でロケットコンロのデモンストレーションを実施し、普及活動を行った。

ロケットコンロ作成指導：平成28年8月7日 磯部生涯学習センター

ロケットコンロデモ：平成28年8月6日～平成29年3月5日（6回）

・次世代協働プロジェクト

高校生・大学生の地域活性化につながる企画力、創造力、コミュニケーション力等のスキルの向上を図り、地域を担う人材の育成を図ることを目的に、昨年度開催した事業から引き継いだ田舎あられをテーマに、地域活性化につながる事業の企画と実践を試みる検討会と成果報告会を開催した。

検討会：平成28年6月25日～平成29年2月17日（22回）

報告会：平成29年2月23日 磯部生涯学習センター

(6) 干潟再生事業 224,954 円【里海推進室】

英虞湾の環境改善を図る上で必要な取り組みとして位置づけられている干潟の再生を推進するとともに、干潟の水門管理を実施した。また、干潟の生物調査を実施した。

・自治会と連携して地権者と調整を行い、和具地区で4か所目となる干潟の再生を開始するとともに、生物調査を実施した。

生物調査：平成28年7月23日

干潟再生開始：平成28年10月2日

・干潟に住む生物の変化を記録するため、市民調査員と水産高校生物部の参加を得て、英虞湾で干潟生物調査を実施した。

実施日：平成28年4月24日

・伊勢志摩国立公園70周年にかかる伊勢志摩国立公園満喫フェアにおいて、志摩市の干潟再生を紹介するブースを出展し、干潟再生の効果や必要性について情報発信を行った。

実施日：平成28年11月20日

7 地方創生事業費

(1) 地方創生一般経費 2,703,155 円【総合政策課】

志摩市人口ビジョン・志摩市創生総合戦略の改訂

平成28年3月に策定した志摩市人口ビジョン及び志摩市創生総合戦略について、必要なデータ修正及び各施策の内容修正等を加えることで改訂作業を行った。

改訂にあたっては、人口ビジョンについては必要なデータの収集・分析を行い、総合戦略については担当部署との調整等を行ったうえで改訂案を作成し、庁内組織である志摩市地方創生推進本部会議において内容の協議を行った。

志摩市地方創生審議会の開催

市の地方創生に関し、必要な事項を審議するための審議会を3回開催した。地方創生推進本部会議で協議された人口ビジョン及び総合戦略の改訂内容、また、6つの政策分野に基づき企画立案した具体的な施策の進捗に関する報告に対し、審議が行われた。

地方創生人材支援制度の活用

地方創生人材支援制度を活用し、環境省から職員の派遣を受け志摩市人口ビジョン及び志摩市創生総合戦略の改訂作業、また、各施策の具体的な取り組みを進めた。

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

志摩市創生総合戦略等に基づく施策の実施

総合戦略に謳われている6つの政策分野に基づく各施策を実施した。

1) ひとの育成	6施策	2) ひとの確保	9施策
3) まちの発見	5施策	4) しごとの強化	8施策
5) しごとの創出	6施策	6) まちの形成	8施策

(2) 若者の集いと出会いの支援事業 700,000 円【総合政策課】

若者の人口減対策として、若者の「集い」や「出会い」、また、若者が地域の魅力を再発見する機会の創出を目指し、志摩市に若者が集まるイベントを支援することを目的に、4つの事業に補助金を交付した。

(3) 志摩市におけるガイド業の創出事業 984,960 円【総合政策課】

市内での仕事の創出を目指し、ガイド業という仕事に対する関係者の理解を深め、実際に志摩市の自然や街並を題材にした有償のツアーを企画・実施することでガイド事業者としてのノウハウを学ぶことを目的として、(有)オズへ委託し事業を実施した。

(4) まちづくりクラウドファンディング活用支援事業

. 10,000,000 円【総合政策課】

市民や民間事業者が取り組む「観光まちづくり事業」や「多世代交流拠点づくり事業」等施設整備を行うまちづくり事業のうち、市が設置する評価委員会において補助対象とした事業に対して総事業費の半分以上をクラウドファンディングで調達した場合に、総事業費の不足分を補助するための志摩市まちづくりクラウドファンディング活用支援基金への積み立てを行った。

(5) 地域経済調査・分析事業(繰越明許費分)

. 16,934,400 円【総合政策課】

市内の農産物及び水産物の生産額や物流等について把握するとともに、宿泊業及び飲食サービス業において提供されるサービス等の域内調達率等について把握することを通じて、地域の産業及び経済に関する基礎的な情報を収集し、地域の生産物を域内により多く流通させる可能性や一次産業を含めた観光関連産業の成長可能性と地域経済における観光消費の経済波及効果を把握するために、(株)百五総合研究所に調査及び分析を委託し、事業を実施した。

収入の状況

地方創生加速化交付金を活用し地方創生に資する事業を実施した。

・地方創生加速化交付金(繰越明許費分) 48,583,929 円

(実施事業) 地域経済調査・分析事業(繰越明許費分)

サイクリングツーリズム推進事業(繰越明許費分)

周遊促進ツール構築事業(繰越明許費分)

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

(目) 8 市民交流推進費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,989	0	0	0	67	5,922

1 市民交流推進事業費

- (1) 市民交流推進一般経費 1,328,286 円【人権市民協働課】

市民活動団体にかかる相談業務を中心に中間支援を行った。また、市民活動センターを管理・運営し、各種助成金の周知も実施した。

- (2) 志摩びとの会運営事業 234,353 円【総合政策課】

会員に対し、会報「志摩びとだより」を年1回郵送し、「メールマガジン」を年11回送信し、志摩市の情報発信を行った。

また、志摩びとの会の「会員交流事業」として、平成28年10月22日に大阪三重県人会主催の「関西三重県人会」と共催で「志摩びとの会大阪交流会」を開催し、会員11人の参加があった。

- (3) 友好都市交流事業 445,000 円【人権市民協働課】

郡上市との交流は、両市の職員が祭事に参加し、また交流調整会議を開催して関連部署との調整を図った。郡上市桜守の会が志摩市の漁火(いさりび)の森に植樹した岐阜県の三大桜を管理して、桜の状況を市ホームページで紹介した。

日進市との交流は、両市の職員が祭事に参加し、また交流調整会議を開催して関連部署との調整を図った。また志摩市の友好自治体提携を記念する場として、「志摩市次郎六郎海水浴場」を「日進市・志摩市友好の地」と位置づけ、両市職員による清掃活動を実施した。

新規事業として、名古屋外国語大学主催の官学連携事業の開催地を誘致し、志摩市の歴史・文化等を情報発信した。さらに、日進市の祭事において自然体験プログラムや観光PRを実施した。

「日進市・志摩市友好の地」設置及び清掃活動

設置日： 7月7日

場所： 次郎六郎海水浴場

参加者： 日進市及び志摩市職員 40人

日進市PR事業

内容： 地酒の振舞、日進セレクト及び食品サンプルの紹介

実施日： 9月17日

場所： 波切漁港周辺

官学連携事業(クールジャパン)

内容： 海女小屋体験、市歴史民俗資料館及び伊雑宮にかかる講義等を実施

実施日： 11月27日

参加者： 留学生(中国、台湾)、日進市民、名古屋外国語大学職員・学生 48人

にしん市民まつり

内容： 自然体験(貝殻クラフト)及び観光PRを実施

開催日： 11月13日

場所： 日進市役所西側駐車場周辺

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

にしんわいわいフェスティバル

内容 : 里海ライフスタイル10+1及び「あられぜんざい」のPR

開催日 : 12月3日

場所 : 日進市民会館

(4) 国際交流事業 1,351,703 円【人権市民協働課】

志摩市国際交流協会の事業に対して補助し、しま日本語教室、しま国際交流フェスティバル、国際映画祭及びクッキングセミナー等の事業を支援した。また、志摩市国際交流協会と共催して台湾花蓮県新城郷を訪問し、交流推進調整会議等を行った。

台湾花蓮県新城郷

内容 : 交流推進調整会議及び豊年節視察等

実施日 : 7月28日～7月31日

参加者 : 市長、議長、市国際交流協会 会長及び副会長、市職員3人 計7人

2 男女共同参画推進事業費

(1) 男女共同参画推進一般経費 197,940 円【人権市民協働課】

男女共同参画審議会を開催し、男女共同参画の推進に係る事項並びに第3次志摩市男女共同参画推進プランについて審議した。

開催日 : 5月18日、10月27日、2月21日

(2) 男女共同参画推進事業 260,222 円【人権市民協働課】

映画を通じて男女がともに生きるヒントを見つけるきっかけ作りを目的に映画祭を開催した。また、市内小学生を対象にした男女共同参画学習会を実施し、青少年期からの男女共同参画の意識啓発を行った。

三重県内男女共同参画連携映画祭

内容 : 『あん』

開催日 : 7月18日

参加者数 : 400人

小学生対象学習会

内容 : 『わたしもボクも みんなイキイキ』

開催日 : 12月19日

参加者数 : 43人 (甲賀小学校4・5年生対象)

(3) 男女共同参画推進プラン策定事業 2,171,757 円【人権市民協働課】

平成27年12月に国の第4次男女共同参画基本計画が策定されたため、志摩市も男女共同参画社会基本法に基づき、施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、平成33年度末までを見通した「施策の基本的方向」及び「具対的な取組」を定めた第3次志摩市男女共同参画推進プランを策定した。策定にあたり、基礎資料を得るため意識調査を実施した。

市民意識調査 対象 : 20歳～79歳までの市民1,000人

調査期間 : 10月1日～10月14日 有効回答 : 39.3%

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

(目) 9 浜島地域振興費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
72,209	0	0	0	303	71,906

1 浜島地域振興給与費

- (1) 一般職給与 57,860,703 円【総務課】
(事務職員7人)

2 支所管理費

- (1) 浜島支所一般経費 654,227 円【浜島支所】

市民部に係る諸証明の発行及び届出を行った。
健康福祉部に係る相談業務及び届出等の受理を行った。
市税等の収納業務を行った。
本庁各部の事業に連携し、協力業務を行った。

- (2) 浜島支所管理運営費 5,373,110 円【浜島支所】

主な工事費等

庁舎内の維持管理について、各業務を業者に委託した。

- ・ 停電時電源切替システム設置工事設計業務委託

委託料：291,600円

委託先：瀧鼻設計事務所

- ・ 停電時電源切替システム設置工事施工管理業務委託

委託料：291,600円

委託先：瀧鼻設計事務所

庁舎内の修繕等について、業者に請け負わせた。

- ・ 浜島支所停電時電源切替システム設置工事

工事費：1,015,200円

請負先：三井電気商会

3 コミュニティ振興費

- (1) 浜島地区コミュニティ施設管理運営費 7,181,276 円【浜島支所】

浜島地区コミュニティセンター等の管理運営を行った。

施設名	管理運営形態	管理者	指定管理料
浜島コミュニティセンター誠心館	指定管理	浜島自治会	764,000 円
浜島コミュニティセンター養心館	指定管理	浜島自治会	314,000 円
南張生涯学習センター	指定管理	南張自治会	1,097,000 円
桧山路生涯学習センター	指定管理	桧山路自治会	893,000 円
塩屋生涯学習センター	指定管理	塩屋自治会	961,000 円
迫子地区公民館	指定管理	迫子自治会	993,000 円
迫子コミュニティセンター大崎会館	指定管理	大崎自治会	608,000 円
計			5,630,000 円

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

(コミュニティセンター施設等の主な修繕)

- ・大崎会館床材張替工事
修繕料：451,116円
請負先：(株)モリ京
- ・南張生涯学習センター自動扉(ガラスドア)取替修繕工事
修繕料：378,000円
請負先：ナブコドア(株)津営業所
- ・南張生涯学習センター避難口誘導等不良点検取替工事
修繕料：151,200円
請負先：なかにし電工
- ・浜島コミュニティセンター誠心館浄化槽補修工事
修繕料：183,600円
請負先：(有)コスモクリーン

- (2) 浜島地区コミュニティ施設解体撤去事業・・・1,139,400円【浜島支所】
コミュニティセンター好文館の解体撤去に伴い、実施設計業務を業者に委託した。
- ・コミュニティセンター好文館解体工事実施設計業務委託
委託先：西沢建築設計事務所

(目)10 大王地域振興費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
67,628	0	0	0	2,001	65,627

1 大王地域振興給与費

- (1) 一般職給与・・・51,193,306円【総務課】
(事務職員6人)

2 支所管理費

- (1) 大王支所一般経費・・・1,225,877円【大王支所】
市民部に係る諸証明の発行及び届出を行った。
健康福祉部に係る相談業務及び届出等の受理を行った。
市税等の収納業務を行った。
本庁各部の事業に連携し、協力業務を行った。
- (2) 大王支所管理運営費・・・4,173,148円【大王支所】
支所庁舎の管理運営を行った。

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

主な工事費等

- ・大王支所事務所空調設備修繕工事
修繕料：810,000円
請負先：ダイキン工業(株)サービス部中部サービス部
- ・雨水排水ポンプ用制御盤修理
修繕料：97,200円
請負先：志摩環境事業協業組合

3 コミュニティ振興費

- (1) 大王地区コミュニティ施設管理運営費 4,613,896 円【大王支所】
大王地区コミュニティセンター等の管理運営を行った。

施設名	管理運営形態	管理者	指定管理料
波切コミュニティセンター	指定管理	波切自治会	885,000 円
船越地区公民館	指定管理	船越自治会	1,197,000 円
名田地区公民館	指定管理	名田自治会	1,075,000 円
畔名コミュニティセンター	指定管理	畔名自治会	1,102,000 円
計			4,259,000 円

主な工事費等

- ・波切コミュニティセンター事務所空調機器取付修繕
修繕料：208,120円
請負先：(有)美志磨

- (2) 地域振興補助金 2,000,000 円【大王支所】
地区振興助成金（船越自治会）

4 美術ギャラリー管理費

- (1) 美術ギャラリー管理運営費 4,422,008 円【大王支所】

市所有の絵画を展示するほか、3階を志摩市出身の洋画家「平賀亀祐記念館」として常設展示し、ギャラリーの管理運営を行った。
また、美術ギャラリーの管理運営、企画展等の開催に必要な臨時職員を配置した。

主な工事費等

- ・エレベーター保守点検業務
委託料：738,720円
委託先：三菱ビルテクノサービス(株)
- 美術ギャラリー運営委員会を2回開催した。
企画展
「坂中功一郎・坂中亮太二人展」等の企画展を12回開催した。
各種講座及び教室
・美術セミナー 参加者67人

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

入館状況

入館者数 3,046人 (一般 2,434人、高校生及び大学生 110人、中学生以下 502人)

〔収入〕 ・美術ギャラリー観覧料 0円 (無料)

(目) 1 1 志摩地域振興費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
56,903	0	0	0	129	56,774

1 志摩地域振興給与費

- (1) 一般職給与 48,934,218 円【総務課】
(事務職員7人)

2 支所管理費

- (1) 志摩支所一般経費 1,879,273 円【志摩支所】
市民部に係る諸証明の発行及び届出を行った。
健康福祉部に係る相談業務及び届出等の受理を行った。
市税等の収納業務を行った。
本庁各部の事業に連携し、協力業務を行った。

- (2) 志摩支所管理運営費 210,562 円【志摩支所】
支所庁舎の管理運営を行った。

- (3) 老朽化施設解体撤去事業 496,800 円【志摩支所】
用途廃止した高岡倉庫の解体撤去工事のため、実施設計業務を実施した。
・高岡倉庫解体工事実施設計業務委託
委託料 : 475,200 円 請負先 : 西沢建築設計事務所

3 コミュニティ振興費

- (1) 志摩地区コミュニティ施設管理運営費 5,381,820 円【志摩支所】
志摩地区コミュニティセンター等の管理運営を行った。

施設名	管理運営形態	管理者	指定管理料
片田共同福祉施設	指定管理	片田自治会	1,308,000 円
布施田コミュニティセンター	指定管理	布施田自治会	1,105,000 円
越賀地区多目的集会施設	指定管理	越賀自治会	1,074,000 円
御座コミュニティセンター	指定管理	御座自治会	1,301,000 円
計			4,788,000 円

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

指定管理委託施設の修繕等

- ・布施田コミュニティセンター側溝清掃工事
修繕料 : 190,620 円 請負先 : やまもと石工
- ・越賀地区多目的集会施設エアコン修繕(調理室・研修室)
修繕料 : 102,000 円 請負先 : 柴原電気
- ・布施田コミュニティセンター消防設備改修工事
修繕料 : 150,000 円 請負先 : 山際電気

(目) 1 2 阿児地域振興費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
15,939	0	0	0	182	15,757

1 コミュニティ振興費

- (1) 阿児地区コミュニティ施設管理運営費 . . . 8,180,376 円【人権市民協働課】
阿児地区コミュニティセンター等の管理運営を行った。

施設名	管理運営形態	管理者	指定管理料
神明地区公民館	指定管理	神明自治会	1,007,000 円
立神ふれあいセンター	指定管理	立神自治会	1,199,000 円
志島地区公民館	指定管理	志島自治会	900,000 円
甲賀地区公民館	指定管理	甲賀自治会	1,232,000 円
国府地区公民館	指定管理	国府自治会	831,000 円
安乗漁民センター	指定管理	安乗自治会	1,091,000 円
うらじろ集会所	指定管理	神明自治会	260,000 円
阿児神仏多目的集会所	直営	市	

その他の管理費用

安乗神社駐車場借上料(駐車場・格納庫用地) 144,971円

- (2) 阿児地区コミュニティ施設改修事業 . . . 7,758,720 円【人権市民協働課】
コミュニティセンターの施設修繕工事を実施した。

○安乗漁民センター防水改修工事

- ・実施設計業務
委託料 : 291,600円 委託先 : 建築設計 間34
- ・工事管理業務
委託料 : 199,800円 委託先 : 建築設計 間34
- ・本体工事
工事費 : 7,267,320円 請負先 : 丸文工業(株)

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

(目) 13 磯部地域振興費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
60,376	0	0	0	3,501	56,875

1 磯部地域振興給与費

- (1) 一般職給与 38,874,620 円【磯部支所】
(事務職員6人)

2 支所管理費

- (1) 磯部支所一般経費 6,285,495 円【磯部支所】
市民部に係る諸証明の発行及び届出を行った。
健康福祉部に係る相談業務及び届出等の受理を行った。
市税等の収納業務を行った。
本庁各部の事業に連携し、協力業務を行った。

3 コミュニティ振興費

- (1) 地域振興補助金 13,174,000 円【磯部支所】
地域集会施設等維持管理費補助金 5,540,000円

自治会名	補助金額	自治会名	補助金額
五知区	270,000 円	栗木広区	260,000 円
沓掛区	210,000 円	夏草区	390,000 円
上之郷区	320,000 円	桧山区自治会	240,000 円
下之郷区	440,000 円	穴川区	600,000 円
飯浜自治会	240,000 円	坂崎自治会	540,000 円
恵利原区自治会	500,000 円	三ヶ所区自治会	350,000 円
迫間第一自治会	380,000 円	的矢区自治会	300,000 円
築地区	340,000 円	堀切自治会	160,000 円

地域集会施設改修補助金 的矢区 466,000円

地域文化振興補助金 3,668,000円

- ・地域文化交流事業御田植祭(当番区) 2,400,000 円
- ・地域文化交流事業御田植祭(新生会) 264,000 円
- ・地域文化交流事業御田植祭(奉仕会) 1,004,000 円

コミュニティ事業助成金 3,500,000円

築地区自治会 1,100,000円 恵利原区 2,400,000円

- (2) 磯部地区コミュニティ施設管理運営費 2,041,560 円【磯部支所】

磯部地区コミュニティセンター等の管理運営を行った。

山田コミュニティセンター指定管理料 936,000円

川辺コミュニティセンター指定管理料 1,044,000円

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

(目) 14 情報推進費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
118,920	16,653	0	0	0	102,267

1 情報推進事業費

(1) 情報推進事業 140,900 円【市長公室】

平成28年11月に志摩市テレポートピア計画策定委員会、平成29年3月に志摩市テレポートピア推進協議会を開催し、第3次志摩市地域情報化計画策定に向け意見交換を実施した。

国のマイナンバー法案等に対応するため、県やベンダーが主催する説明会や勉強会へ出席し、また、庁内の説明会に出席し意見交換を行った。

地デジ放送の難視地域解消のため総務省や三重県と連携し、調査や支援を行った。

放映する情報の統一化に向けて各ケーブルテレビ会社と協議・調整を行った。

三重県共有デジタル地図整備事業において、検討部会等へ参加を行い、GIS利活用の研究・方向性について検討した。

国の社会保障・税番号制度に係るシステム整備を実施し調整を図った。

新採用職員・臨時職員等について、採用時の情報セキュリティ研修を行った。

地方公共団体情報システム機構のeラーニング研修に参加し、情報セキュリティポリシーに応じた研修を実施した。

2 電算システム管理費

(1) 電算システム管理一般経費 72,452,817 円【市長公室】

庁内ネットワーク用光回線及び各種システムの管理運用を実施した。

情報システム及び機器の障害発生に適宜対応した。

前年度に引き続き住民対話システム、動画配信システム、メール配信システム及び情報公開端末の運用を行った。

電算システム及び機器等の故障や障害の発生に適宜対応し、修理等を行った。

備品修繕料 800,496 円

電算システムの運用に対応した。

・契約名 : 電算システム等運用保守委託料及び機器等保守委託料 他

契約相手方:(株)松阪電子計算センター 他

合計契約金額: 22,312,719 円

・契約名 : 総合住民情報システム使用料及びバックアップ環境使用料

契約相手方:(株)松阪電子計算センター

合計契約金額: 16,126,646 円

情報システムの利用許可、仮パスワードの交付及びアプリケーションソフトのインストール許可等の事務処理を行った。

内部情報系情報システム端末へのアプリケーションソフトのインストールや、使用状況に合わせた設定作業を行った。

庁内簡易WebGISでデジタル地図・航空写真・地番図等のデータを提供し、庁内全般の業務に活用した。

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

(2) 内部情報系システム整備事業 13,530,402 円【市長公室】

内部情報系情報システム端末(パソコン85台、プリンタ10台)を購入し、設定作業及び古い端末機器との交換を行った。

- ・ 契約名 : 内部情報系システム端末(パソコン)購入
契約相手方:(株)アタケ志摩営業所
契約金額 : 6,838,020 円
- ・ 契約名 : 第2回内部情報系システム端末(パソコン)購入
契約相手方:ヤオマツ
契約金額 : 1,833,840 円
- ・ 契約名 : 内部情報系システム端末(プリンタ)購入
契約相手方:(株)アタケ志摩営業所
契約金額 : 626,400 円
- ・ 契約名 : プリンタ購入
契約相手方:(株)松阪電子計算センター
契約金額 : 115,560 円

システム上の耐用年数経過により、グループウェアシステム更改を実施し、グループウェアシステムの最適化を行った。

- ・ 契約名 : グループウェアシステム更改業務委託
契約相手方:(株)松阪電子計算センター
契約金額 : 3,905,550 円
- ・ 契約名 : グループウェアシステム使用
契約相手方:(株)松阪電子計算センター
契約金額 : 174,960 円

(3) 総合住民情報システム整備事業 367,200 円【市長公室】

バックアップで利用していた回線ADSLのサービス終了に伴い、安定性が高い光回線に変更した。

- ・ 契約名 : ネットワーク構築機器住民情報系バックアップ回線切替業務委託
契約相手方:(株)松阪電子計算センター
契約金額 : 367,200 円

(4) 社会保障・税番号制度導入事業 10,834,560 円【市長公室】

平成29年7月から開始予定のマイナンバー自治体間連携に向けての各種テスト環境の構築と運用テストを実施した。

- ・ 契約名 : 社会保障・税番号制度システム整備費 総合運用テスト業務委託
契約相手方:(株)松阪電子計算センター
契約金額 : 6,130,080 円
- ・ 契約名 : 社会保障・税番号制度システム整備費 総合テスト業務委託
契約相手方:(株)松阪電子計算センター
契約金額 : 4,704,480 円

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

(5) 情報セキュリティ強化対策事業 21,594,600 円【市長公室】

総務省指針により、「マイナンバー利用端末の二要素認証化・データ持出し制御」「LGWANとインターネットの分離」を行い、マイナンバー自治体間連携に向けて、志摩市のセキュリティの強靱性を向上させた。

- ・ 契約名 : 自治体情報セキュリティ強化対策業務委託
- 契約相手方 : (株)松阪電子計算センター
- 契約金額 : 21,594,600 円

(目) 15 防犯交通安全対策費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
39,829	0	0	0	0	39,829

1 防犯交通安全対策事業費

(1) 防犯交通安全対策一般経費 6,086,145 円【地域防災室】

鳥羽地区交通安全協会等の各種負担金や防犯交通安全対策に係る事務的な経費を支出した。

- ・ 鳥羽地区交通安全協会負担金 2,340,000 円
 - 5月27日 交通安全大会(総会)の開催
 - 各季 各季の交通安全運動出動式の開催及び事故防止啓発活動の実施
 - 毎月11日 通学路、交差点等における街頭監視活動の実施
 - 随時 ビデオ等による交通安全講習会や幼稚園、保育所、小学校での交通安全教室の実施
 - 随時 新入学児童や園児に対し、黄色い傘やランドセルカバー等の事故防止用啓発物品贈呈の実施
 - 随時 地域フェスタやキャンペーン等における広報啓発活動の実施 等
- ・ 鳥羽志摩防犯協会負担金 2,391,000 円
 - 7月5日 定期総会の開催
 - 通年 広報「平成かわら版」(年3回)、少年非行概況の冊子(年1回)の作成配布
 - 随時 メールやファックスによる身近な事件や犯罪の情報提供
 - 通年 警察や関係機関、団体と連携した街頭活動の実施 等
- ・ 暴力追放鳥羽志摩市民会議負担金 145,200 円
 - 7月1日 事務局会議の開催
 - 9月5日 総会及び暴力追放に向けた講演会の開催
 - 12月4日 市内のショッピングセンターにて啓発物品及びチラシの配布
 - 随時 市内のホテルや旅館業者及びゴルフ場に対し、暴力団関係者の宿泊や宴会等利用防止の協力要請
 - 通年 鳥羽警察署に設置する暴力相談電話による、各種暴力相談 等

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

- ・みえ犯罪被害者総合支援センター負担金 125,900 円
 - 通年 犯罪被害者やその家族、遺族に対する電話相談、面談相談、メール相談の実施、支援
 - 随時 弁護士による法律相談や専門家によるカウンセリングの実施
 - 随時 犯罪被害者相談員の養成や研修会の開催
 - 通年 機関誌の発行や情報提供、他の専門窓口（警察等）への仲介等

(2) 地域安全会事業 1,437,804 円【地域防災室】

市民の交通安全及び防犯意識の高揚並びに自主的な交通安全及び防犯活動の推進を図り市民の生活安全の確保に寄与するため、志摩市地域安全会において、各種啓発事業等を実施した。

委員委嘱状況（任期：2年 平成27年度～平成28年度）

支部名	浜島支部	大王支部	志摩支部	阿児支部	磯部支部	合計
委員数	8人	9人	9人	16人	9人	51人

・地域安全会委員報酬 1,292,000 円

支部名	会議(延べ)	単価	合計	活動(延べ)	単価	合計
浜島支部	5人	5,500円	27,500円	111人	2,000円	222,000円
大王支部	5人	5,500円	27,500円	111人	2,000円	222,000円
志摩支部	4人	5,500円	22,000円	89人	2,000円	178,000円
阿児支部	5人	5,500円	27,500円	197人	2,000円	394,000円
磯部支部	5人	5,500円	27,500円	72人	2,000円	144,000円
合計			132,000円	合計		1,160,000円

(活動内容)

会議、研修会の開催

総会（1回）、支部長会議（5回）の開催

研修会の開催：演題「最近の交通事故状況等について」

防犯活動

春休み夏休み冬休みの期間中等の青色防犯パトロールの実施

防犯キャンペーンの実施（年末交通安全啓発活動と合同開催）

サミット開催に向けた青色防犯パトロールの実施

交通安全活動

交通安全啓発活動の実施（ミルミルウエーブを計4回開催）

うち秋は雨天により中止

支部活動

各地区で実施される祭りやイベント等への派遣要請に対する協力

その他活動

伊勢志摩サミット市民会議への参画

テロ対策鳥羽・志摩地区パートナーシップへの参画

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

2 交通安全施設管理運営事業費

(1) 交通安全施設維持経費 778,788 円【地域防災室】

市民の道路交通上の安全確保を図るため、車両が接触し破損した交通安全施設（カーブミラー等）の鏡面交換や支柱修繕、角度調整など施設の維持管理に努めた。

- ・施設修繕料 453,600 円
（内訳）交通安全施設修繕（4箇所）
交通安全施設撤去（1箇所）
- ・カーブミラー等原材料費 325,188 円
鏡面25枚、電柱共架金具6個等を購入した。

(2) 交通安全施設整備事業 1,611,900 円【地域防災室】

市民の道路交通上の安全確保を図るため、老朽化した交通安全施設の修復や自治会等からの要望による整備を実施した。

- ・交通安全施設整備工事費 1,611,900 円
交通安全施設新設工事 3箇所（阿児地内3件）
交通安全施設修繕工事 11箇所（阿児地内6件、大王地内4件、浜島地内1件）

3 防犯灯及び街路灯管理運営事業費

(1) 防犯灯及び街路灯維持経費 27,918,488 円【地域防災室】

生活道路や通学路等に設置する防犯灯等の電気料金の支払いやLED灯への器具取替等の維持管理業務を行い、夜間における犯罪防止と市民通行時の安全確保を図った。

- ・光熱水費（電気料金） 13,023,452 円
中部電力契約灯数（平成29年2月末現在） 6,486 灯
- ・施設修繕料（LED防犯灯への取替え等） 7,248,636 円（229灯）
（内訳）浜島地内 15 灯 大王地内 58 灯 志摩地内 63 灯
阿児地内 77 灯 磯部地内 16 灯
- ・LED防犯灯等リース料 7,646,400 円

(2) 防犯灯及び街路灯整備事業 1,995,840 円【地域防災室】

夜間における犯罪防止と市民通行時の安全確保を図るため、老朽化した支柱の修復や自治会等からの要望による整備を実施した。

- ・施設修繕料（支柱修繕等） 1,409,400 円（20件）
（内訳）浜島地内 2 件 大王地内 9 件 志摩地内 9 件
阿児地内 7 件 磯部地内 1 件
- ・防犯灯設置工事費 586,440 円（9灯）
（内訳）浜島地内 1 灯 大王地内 3 灯 志摩地内 5 灯
阿児地内 7 灯 磯部地内 4 灯

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

(目) 16 公平委員会費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
115	0	0	0	45	70

1 公平委員会費

(1) 公平委員会経費 114,900 円【総務課】

- 1) 公平委員会の開催 1回
- 2) 職員の勤務条件に関する措置の要求 0件
- 3) 職員に対する不利益処分についての不服申立 0件
- 4) 公平委員会研修等

研修名	開催日	場 所	参加人数
全国公平委員会連合会東海支部総会及び事務研究会	5月18日	岐阜県高山市	1人
三重県公平委員会連合会総会及び事務研修会	10月12日	四日市市	3人

(目) 17 諸費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
76,518	0	0	0	30,000	46,518

1 情報公開・個人情報保護審査会費

(1) 情報公開・個人情報保護審査会経費 40,439 円【総務課】

- 情報公開・個人情報保護審査会の開催 1回
- 会長の選任、会長代理の指名について 1回
- 情報公開開示決定及び不存決定に対する異議申し立てに係る審査 0回

2 行政管理費

(1) 弁護士法務支援経費 2,278,800 円【総務課】

- 顧問弁護士委託料
 - ・適正な行政運営を行うため、複雑化・高度化する市の業務について、法務上の相談を行った。
 - ・相談件数 62件
- 弁護士委託料
 - ・委託件数 3件

(2) 行政相談事業 25,000 円【総務課】

5月、10月(秋の行政相談週間)にそれぞれ5日間市内5箇所において、また7月と1月には本庁舎において、総務大臣委嘱の行政相談委員による行政相談所を開設した。

(款)2 総務費 (項)1 総務管理費

施策の成果及び執行実績

3 自治会活動支援事業費

(1) 自治会活動支援事業 74,173,263 円 【人権市民協働課】

補助金関係

・ 地区自治会活動助成金	49地区	60,089,263円	
うち 各支所予算配当分	42地区(阿児以外)	38,979,263円	
人権市民協働課執行分	7地区(阿児地区)	21,110,000円	
・ 地区自治会事務費補助金	49地区	13,050,000円	
うち 各支所予算配当分	42地区(阿児以外)	10,100,000円	
人権市民協働課執行分	7地区(阿児地区)	2,950,000円	
・ 町自治会連合会補助金	5地区	554,000円	
・ 志摩市自治会連合会補助金		280,000円	
・ 三重県自治会連合会総会開催市負担金		200,000円	

市自治会連合会

理事会を3回、定期総会を1回開催した。また、県連合会関係では理事会4回、定期総会1回、研修会1回に参加し、他の市町自治会連合会との情報交換及び意見交換を図った。

自治会市政懇談会

開催日：6月2日

場 所：志摩文化会館

参加者：225人

(款)2 総務費 (項)2 徴税費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 税務総務費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
180,636	0	0	0	0	180,636

1 税務総務給与費

- (1) 一般職給与 166,827,435 円【総務課】
(事務職員26人)

2 税務総務費

- (1) 税務一般経費 1,815,235 円【課税課】

税務一般経費

- ・課税課全般の通常業務にかかる一般経費

・税務証明等の申請件数

	証明手数料			閲覧手数料			合計		
	件数(件)		手数料(円)	件数(件)		手数料(円)	件数(件)		手数料(円)
	有料	無料		有料	無料		有料	無料	
課税課	3,232	2,948	1,613,200	858	211	453,300	4,090	3,159	2,066,500
市民課	2,586	480	1,094,700	0	0	0	2,586	480	1,094,700
浜島支所	503	219	157,300	3	13	900	506	232	158,200
大王支所	806	848	255,200	8	3	2,100	814	851	257,300
志摩支所	1,466	621	441,900	34	3	10,200	1,500	624	452,100
磯部支所	1,218	912	398,100	9	0	2,700	1,227	912	400,800
合計	9,811	6,028	3,960,400	912	230	469,200	10,723	6,258	4,429,600

無料には公用分の件数も含む

- (2) 税務関係団体補助金 375,000 円【課税課】
志摩市青色申告会、伊勢法人会志摩支部の活動に対して補助を行った。

- (3) 過年度還付金・還付加算金 11,540,284 円【課税課】

<過年度分市税還付金>

税目	件数(件)	金額(円)
市民税(個人)	78	7,043,784
市民税(法人)	69	3,644,200
固定資産税	17	548,750
軽自動車税	12	182,750
計	176	11,419,484

<市税還付加算金>

税目	件数(件)	金額(円)
市民税(個人)	5	8,100
市民税(法人)	18	60,400
固定資産税	3	52,300
軽自動車税	0	0
計	26	120,800

(款)2 総務費 (項)2 徴税費

施策の成果及び執行実績

3 固定資産評価審査委員会費

(1) 固定資産評価審査委員会経費 77,520 円【収税課】

固定資産評価審査委員会の開催：2回

固定資産評価審査委員会研修会（事務局）

開催日：平成28年8月31日 場所：京都市 参加：2人

審査申出件数

対象	件数	決定事項
土地	3件	却下3件
家屋	2件	却下2件

(目)2 賦課徴収費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
131,747	0	81,487	0	5,413	44,847

1 賦課費

(1) 賦課一般経費 15,333,195 円【課税課】

・市税の調定状況(現年度分)

税 目	件 数 等	調定額(円)
1. 市民税		2,092,179,600
1. 個人		1,815,620,200
普通徴収	6,457 人	411,851,000
特別徴収	納税義務者数 19,342 人	1,403,769,200
(うち退職所得)	(94人)	(17,691,700)
2. 法人		276,559,400
均等割	法人数 1,558 社	135,165,000
法人税割		141,394,400
2. 固定資産税		2,879,833,700
1. 固定資産税		2,878,495,000
土地	評価筆数 174,665 筆	805,199,200
家屋	評価棟数 57,351 棟	1,539,405,300
償却資産	総 数 2,268 人	533,890,500
2. 国有資産等所在市町村交付金	対象件数 4 件	1,338,700
3. 軽自動車税	課税台数 31,471 台	181,961,600
4. たばこ税	課税本数 79,307,880 本	406,462,794
5. 入湯税	特別徴収義務者 21 社	136,359,150

(款)2 総務費 (項)2 徴税費

施策の成果及び執行実績

・市税の調査について

市民税については、国税資料、給与支払報告書等を精査して賦課決定を行った。また、家屋敷課税(二種課税)についても1,691件の賦課決定を行った。

固定資産税については、現地調査、確認申請資料等をもとに178棟の家屋調査を実施した。土地については、登記資料、農地転用資料等をもとに必要に応じ現地調査をして異動処理を行った。

入湯税については、11月に抽出した3件の特別徴収義務者に対して書類調査を行った。

・申告相談について

2月1日から2月3日までの3日間、志摩市立図書館において、住宅借入金控除説明会及び年金受給者に対する確定申告相談会を実施した。また、2月7日から3月15日までの26日間、志摩市立図書館をメインに市内9会場において、所得税、住民税の申告相談5,467件の受付を行った。

(2) 税務電算システム管理経費 40,998,674 円【課税課】

- ・市税賦課電算業務委託料 [(株)松阪電子計算センター] 27,279,758 円
- ・住民税申告システム更新業務委託料(長期継続契約) [(株)松阪電子計算センター] 3,509,244 円
- ・地方税電子申告システム使用料 [TIS(株)] 1,412,640 円
- ・総合住民情報システム使用料 [(株)松阪電子計算センター] 7,226,496 円
- ・住民税受付申告システム使用料 [(株)松阪電子計算センター] 1,570,536 円

(3) 固定資産税評価経費 22,033,244 円【課税課】

- ・家屋評価システム入力業務委託料 [(株)松阪電子計算センター] 1,972,784 円
- ・時点修正業務委託料 [(社)三重県不動産鑑定士協会] 4,298,400 円
- ・固定資産評価管理システム保守料 [アジア航測(株)] 477,900 円
- ・固定資産評価管理システム移設料 [アジア航測(株)] 56,160 円
- ・固定資産税土地評価業務委託料 [アジア航測(株)] 15,228,000 円

(4) 固定資産土地鑑定評価経費 21,047,040 円【課税課】

- ・固定資産土地鑑定評価業務委託料 [(社)三重県不動産鑑定士協会] 20,839,680 円
(評価替えにかかる市内全域標準宅地分)
- ・固定資産土地鑑定評価業務委託料 [栴田不動産鑑定所] 207,360 円
(磯部地内雑種地分)

2 徴収費

(1) 徴収一般経費 8,510,386 円【収税課】

市税等徴収実績

調定額については、国有資産等所在市町村交付金を含む現年課税分5,696,796,844円、滞納繰越分861,032,895円、合計6,557,829,739円となった。

収入額については、国有資産等所在市町村交付金を含む現年課税分5,586,272,175円、滞納繰越分154,727,177円、合計5,740,999,352円となった。

結果、収納率(収入額/調定額)については、現年課税分98.06%、滞納繰越分17.97%、全体87.54%となった。

(款)2 総務費 (項)2 徴税費

施策の成果及び執行実績

・市税等徴収状況

税目	区分	調定額(円)	収入額(円)	収納率(%)
個人市民税	現年分	1,815,620,200	1,784,819,241	98.30
	滞納分	124,120,601	45,171,789	36.39
	計	1,939,740,801	1,829,991,030	94.34
法人市民税	現年分	276,559,400	273,692,300	98.96
	滞納分	18,510,174	4,661,167	25.18
	計	295,069,574	278,353,467	94.33
固定資産税	現年分	2,878,495,000	2,809,300,757	97.60
	滞納分	679,527,807	98,286,904	14.46
	計	3,558,022,807	2,907,587,661	81.72
国有資産等所在 市町村交付金	現年分	1,338,700	1,338,700	100.00
	計	1,338,700	1,338,700	100.00
軽自動車税	現年分	181,961,600	174,299,233	95.79
	滞納分	23,929,613	5,710,317	23.86
	計	205,891,213	180,009,550	87.43
市たばこ税	現年分	406,462,794	406,462,794	100.00
	計	406,462,794	406,462,794	100.00
特別土地保有税	滞納分	14,944,700	897,000	6.00
	計	14,944,700	897,000	6.00
入湯税	現年分	136,359,150	136,359,150	100.00
	滞納分	0	0	
	計	136,359,150	136,359,150	100.00
合計	現年分	5,695,458,144	5,584,933,475	98.06
	滞納分	861,032,895	154,727,177	17.97
	交付金	1,338,700	1,338,700	100.00
	計	6,557,829,739	5,740,999,352	87.54

不納欠損処分

期別件数1,797件、税額87,650,189円(個人県民税を除く)の不納欠損処分を行った。内訳は個人市民税352件、税額4,289,352円、法人市民税12件、税額836,600円、固定資産税1,182件、税額80,451,450円、軽自動車税247件、税額1,033,487円、特別土地保有税4件、税額1,039,300円であった。

滞納処分

724件の差押を執行した。

(単位：件)

債 権					
預貯金	保険・共済	年金	給与	国税還付金	売掛金他
441	90	41	36	39	21
不 動 産			そ の 他	合 計	
差押	参加差押				
16	25		15		724

(款)2 総務費 (項)2 徴税費

施策の成果及び執行実績

電話催告

不注意で口座振替の引き落としができなかった市民等を対象に2人のオペレーターによる電話催告を実施した。対象者568人、未納件数4,804件、未納額131,712,420円に対し、98%に当たる561人から、4,710件、129,914,020円の納付があった。

(2) 収納管理経費 12,570,558 円【収税課】

督促状及び催告状の発送

督促状は、各税目とも納期限後20日以内に発送した。平成27年度の21,564件に対して、平成28年度は20,695件の発送となり、869件の減少となった。

催告状は、5月に市税及び国民健康保険税の収納率向上のため、2月に現年度の新規滞納抑制のため、年度内にあわせて2回発送した。平成28年5月は4,631件、平成29年2月は3,844件、合計で8,475件の発送となり、前年度に比べて1,090件の減少となった。

口座振替

口座振替件数は、軽自動車税が依頼件数11,830件に対して振替件数11,485件、固定資産税が依頼件数53,628件に対して振替件数52,126件、市県民税が依頼件数9,937件に対して振替件数9,505件で、全体で依頼件数75,395件に対して振替件数73,116件となった。

コンビニ収納

平成28年度から個人市県民税（特別徴収）と法人市民税の取り扱いを開始した。

(単位 納付件数：件 納付金額：円)

税 目	納付件数	納付金額 (本税)	対前年度比 (件数)	対前年度比 (本税金額)
個人市県民税 (普通徴収)	6,507	112,743,132	99%	105%
個人市県民税 (特別徴収)	251	3,572,151		
法人市民税	13	341,900		
軽自動車税	7,405	45,992,887	105%	122%
固定資産税	17,243	197,699,398	102%	104%
全 体	31,419	360,349,468	103%	108%

(3) 滞納整理経費 704,976 円【収税課】

財産調査等

39,133件の財産、滞納者実態調査等を実施した。

(単位：件)

預貯金	保 険	給与・年金	所在・実態	債権額	その他	合 計
13,975	24,034	301	622	40	161	39,133

(款)2 総務費 (項)2 徴税費

施策の成果及び執行実績

公売

1) 不動産公売

不動産公売は、7月と11月の2回実施した。7月26日実施の公売は、8物件のうち落札なし。11月22日実施の公売は、4物件のうち落札なし。

また、公売以外で随意契約による売却を1物件について行い、滞納処分費等を除いた滞納税への充当額は合計16,600円となった。

2) インターネット公売

次のとおりインターネット公売(せり売り・入札)に参加した。

	動産	不動産
参加回数	全8回のうち、7回に参加	全8回のうち、4回に参加
出品物件の種類	真珠製品、陶器、家電、 美術品など	土地、建物
出品物件数	72件(実件数63件)	12件(実件数10件)
落札物件数	43件	1件
落札率	59.72%	8.33%
落札価額	436,344円	208,910円
滞納処分費	13,500円	49,900円
税充当額	422,844円	159,010円

(4) 三重地方税管理回収機構負担金 10,549,000 円【収税課】

三重地方税管理回収機構(徴収第一課)への市税等徴収権の移管

移管件数 40件 移管額 95,039,670円(本税のみ)

収納額 27,174,376円(本税のみ)

延滞金等附帯金を含んだ収納額 50,123,684円

三重地方税管理回収機構(徴収第二課)への市税等徴収権の移管

移管件数 312件 移管額 48,134,996円(本税のみ)

収納額 34,560,035円(本税のみ)

延滞金等附帯金を含んだ収納額 49,419,076円

(款)2 総務費 (項)3 戸籍住民基本台帳費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 戸籍住民基本台帳費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
104,030	8,788	1,091	0	23,533	70,618

1 戸籍住民基本台帳給与費

- (1) 一般職給与 78,355,094 円【総務課】
(事務職員12人)

2 戸籍住民基本台帳費

- (1) 戸籍住民基本台帳事務一般経費 11,749,276 円【市民課】

戸籍、住民基本台帳及び旅券事務等の各種業務の正確かつ適正な事務処理を行った。
ワンストップサービスの一環として、税証明の発行や毎週月曜日午後7時までの市民課
窓口業務の延長、関係課との連携のもと3月末の日曜日に臨時窓口の開庁をするなど住民
サービスに努めた。

平成29年3月末現在

本籍数	31,140 戸籍		
本籍人口	72,467 人		
住民基本台帳人口	男	24,309 人	
	女	27,563 人	
世帯数	22,926 世帯	計	51,872 人

種 別	件数
船員手帳事務	58
旅券申請交付	1,615

戸籍住民基本台帳手数料

(単位：円)

	市民課	浜島支所	大王支所	志摩支所	磯部支所	合計
戸籍交付手数料	7,092,100	449,600	750,300	1,059,750	952,800	10,304,550
住民票交付手数料	4,812,000	301,500	544,800	881,700	693,900	7,233,900
印鑑証明手数料	2,673,300	290,900	464,800	739,500	524,600	4,693,100
諸証明手数料	177,000	10,500	9,600	15,900	28,800	241,800
閲覧手数料	36,300	0	0	0	0	36,300
船員事務手数料	16,460	0	0	19,500	0	35,960
臨時運行許可証 交付手数料	219,750	750	21,750	20,250	24,000	286,500
個人番号カード 等再交付手数料	93,500	0	1,500	3,000	12,000	110,000
計	15,120,410	1,053,250	1,792,750	2,739,600	2,236,100	22,942,110

(款)2 総務費 (項)3 戸籍住民基本台帳費

施策の成果及び執行実績

個人番号カード事務委任交付金 : 8,006,400 円

番号法総務省令第35条第1項に基づき、地方公共団体情報システム機構に通知カード・個人番号カード関連事務を委任したことに係る経費(補助率10/10)

国庫補助金 総務費国庫補助金 戸籍住民基本台帳費補助金

個人番号カード交付事業費補助金 : 7,897,000 円

個人番号カード交付事務費補助金 : 700,000 円

(2) 戸籍総合システム管理経費 7,533,000 円【市民課】

戸籍の記載及び管理並びに各種証明書(戸籍謄抄本)の作成等の一連の事務処理を行う電算システムの円滑な運用を行い、証明書発行待ち時間の短縮や事務の正確性と効率化を図った。

主な契約実績

- ・ 契約名 : 戸籍総合システム保守業務委託
契約相手方 : 富士ゼロックスシステムサービス(株)
契約金額 : 2,916,000 円
- ・ 契約名 : 戸籍総合システムソフト使用
契約相手方 : 富士ゼロックスシステムサービス(株)
契約金額 : 4,536,000 円

種 別	件数	種 別	件数
戸籍届出書	2,967	既決犯罪通知・身上調査等	294
戸籍附票記載事務	7,706	埋火葬許可証	809
新戸籍編製その他	963	計	12,739

(3) 総合住民情報システム管理経費 5,277,312 円【市民課】

住民基本台帳の記載及び管理、印鑑登録並びに各種証明書の作成等の一連の事務処理を行う電算システムの円滑な運用を行い、証明書発行待ち時間の短縮や事務の正確性と効率化の向上を図った。

主な契約実績

- ・ 契約名 : カード裏面印字システム導入業務委託
契約相手方 : (株)松阪電子計算センター
契約金額 : 549,504 円
- ・ 契約名 : 総合住民情報システム(住民基本台帳・外国人登録・印鑑登録)使用
契約相手方 : (株)松阪電子計算センター
契約金額 : 4,274,208 円
- ・ 契約名 : 総合住民情報システム(住基ネット)使用
契約相手方 : (株)松阪電子計算センター
契約金額 : 453,600 円

(款)2 総務費 (項)3 戸籍住民基本台帳費

施策の成果及び執行実績

住民基本台帳による人口動態(年報)

転入者	1,055 人	転出者	1,305 人	250 人の社会減
出生者	251 人	死亡者	814 人	563 人の自然減

住民基本台帳関係等

種 別	件数
住民基本台帳事務	6,229
印鑑登録事務	2,085

(4) 住民基本台帳ネットワークシステム等管理経費 1,115,596 円【市民課】

個人番号カードの交付業務及び電子証明書の発行等、住民基本台帳法に基づいたシステムの適切な管理運用を行った。

主な契約実績

- ・ 契約名 : 住民基本台帳ネットワークシステム保守業務委託
契約相手方 : (株)松阪電子計算センター
契約金額 : 1,050,796 円

住民基本台帳カード発行件数	0 件	(年度末有効枚数 1,238枚)
個人番号カード交付件数	2,488 件	(年度末有効枚数 2,812枚)
電子証明書発行件数	2,310 件	
住民票広域交付件数	志摩市で交付	25 件
	他市町村で交付	55 件

(款)2 総務費 (項)4 選挙費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 選挙管理委員会費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
10,264	0	2	0	0	10,262

1 選挙管理委員会給与費

- (1) 一般職給与 8,236,480 円【総務課】
(事務職員1人)

2 選挙管理委員会費

- (1) 選挙管理委員会経費 2,027,342 円【総務課】
選挙管理委員会
・選挙管理委員会を14回開催した。(委員数4人)

選挙人名簿の定時登録

登録日	男	女	計
平成28年6月2日	20,874人	24,213人	45,087人
平成28年9月2日	21,254人	24,581人	45,835人
平成28年12月2日	21,207人	24,535人	45,742人
平成29年3月2日	21,160人	24,462人	45,622人

三重海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の登録

平成28年9月1日現在

登録者数				
世帯数	男	女	法人	計
1,335世帯	1,222人	784人	14人	2,020人

在外選挙人名簿の登録

随時登録

登録基準日 平成29年3月3日現在

登録者数		
男	女	計
8人	10人	18人

(款)2 総務費 (項)4 選挙費

施策の成果及び執行実績

(目)2 選挙啓発費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
196	0	0	0	0	196

1 選挙啓発事業費

(1) 選挙啓発事業 196,740 円【総務課】

・選挙啓発

明るい選挙推進研修会への参加をはじめ、明るい選挙啓発ポスターの募集、成人式等で啓発物品等の配布などの啓発活動を行った。

公職選挙法改正に基づく「18歳以上」への選挙権年齢の引き下げに伴い、市内県立高校(水産高校・志摩高校)にて、選挙についての説明と模擬投票を行った。

(目)3 参議院議員選挙費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
27,479	0	25,547	0	0	1,932

1 参議院議員選挙費

(1) 参議院議員選挙経費 27,479,058 円【総務課】

任期満了(平成28年7月25日)による参議院議員通常選挙が6月22日に公示され、7月10日に執行された。

(選挙区)	男	女	計	投票率
当日有権者数(在外含)	21,303人	24,660人	45,963人	
投票者数	12,085人	13,539人	25,624人	55.75%

(目)4 市長選挙費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
19,697	0	0	0	0	19,697

1 市長選挙費

(1) 市長選挙経費 19,696,976 円【総務課】

任期満了(平成28年10月30日)による志摩市長選挙が10月16日に告示され、10月23日に執行された。

	男	女	計	投票率
当日有権者数	21,111人	24,431人	45,542人	
投票者数	11,964人	14,462人	26,426人	58.03%

(款)2 総務費 (項)4 選挙費

施策の成果及び執行実績

(目)5 市議会議員選挙費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6,772	0	0	0	0	6,772

1 市議会議員選挙費

(1) 市議会議員選挙経費 6,771,974 円【総務課】

欠員による志摩市議会議員補欠選挙が平成28年10月16日に告示され、10月23日に執行された。

	男	女	計	投票率
当日有権者数	21,111人	24,431人	45,542人	
投票者数	11,959人	14,458人	26,417人	58.01%

(目)6 三重海区漁業調整委員会委員選挙費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
358	0	358	0	0	0

1 三重海区漁業調整委員会委員選挙費

(1) 三重海区漁業調整委員会委員選挙経費 357,993 円【総務課】

三重海区漁業調整委員会委員補欠選挙

欠員による三重海区漁業調整委員会委員補欠選挙が平成28年6月6日に告示され、立候補者の届出がなかったため、無投票となった。

三重海区漁業調整委員会委員選挙

任期満了(平成28年8月14日)による三重海区漁業調整委員会委員選挙が7月25日に告示され、立候補者が選挙すべき議員の数(9人)を超えなかったため無投票となった。

(目)7 財産区議会議員選挙費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
674	0	0	0	674	0

1 財産区議会議員選挙費

(1) 財産区議会議員選挙経費 673,879 円【総務課】

志摩市浜島財産区議会議員選挙

任期満了(平成28年5月7日)による志摩市浜島財産区議会議員選挙が4月19日に告示され、立候補者が選挙すべき議員の数(8人)を超えなかったため無投票となった。

施策の成果及び執行実績

志摩市塩屋財産区議会議員選挙

任期満了(平成28年5月7日)による志摩市塩屋財産区議会議員選挙が4月19日に告示され、立候補者が選挙すべき議員の数(6人)を超えなかったため無投票となった。

志摩市迫子財産区議会議員選挙

任期満了(平成28年5月7日)による志摩市迫子財産区議会議員選挙が4月19日に告示され、立候補者が選挙すべき議員の数(8人)を超えなかったため無投票となった。

(款)2 総務費 (項)5 統計調査費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 統計調査総務費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,327	0	15	0	0	7,312

1 統計調査総務費

- (1) 統計調査員確保対策事業 15,200 円【総務課】
調査員確保のため、広報しま、ホームページで募集を行った。

2 統計調査総務給与費

- (1) 一般職給与 7,311,592 円【総務課】
(事務職員1人)

(目) 2 各種統計調査費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,323	0	3,320	0	0	3

1 統計調査事業費

- (1) 港湾統計調査経費 96,939 円【総務課】
港湾の実態を明らかにし、港湾に関する施策の基礎資料を得ることを目的として実施した。

調査期日：平成28年12月31日(毎年) 調査対象：浜島港、賢島港、的矢港

- (2) 学校基本調査経費 15,000 円【総務課】
学校の実態を明らかにし、学校に関する施策の基礎資料を得ることを目的として実施した。

調査期日：平成28年5月1日(毎年) 調査対象：市内全学校

- (3) 経済センサス経費 3,208,013 円【総務課】
すべての産業分野における事業所及び企業の経済活動の状態を全国的及び地域別に明らかにするとともに、各種の統計調査を行う際の基礎となる母集団情報の整備を図ることを目的として経済センサス活動調査を実施した。

調査期日：平成28年6月1日 調査対象：市内の全事業所
調査員数：37人 指導員数：3人

- (4) 工業統計調査経費 3,000 円【総務課】
製造業の事業所を対象として、事業所数、従業者数、製造品出荷額等を調査し、工業の実態を明らかにすることを目的とした工業統計調査の準備を実施した。

(款)2 総務費 (項)6 監査委員費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 監査委員費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
22,989	0	0	0	0	22,989

1 監査委員給与費

- (1) 一般職給与 20,315,528 円【総務課】
(事務職員3人)

2 監査委員費

- (1) 監査一般経費 256,525 円【監査委員事務局】
 監査委員旅費(研修旅費) 76,920 円
 各種団体等負担金 35,800 円
 ・全国都市監査委員会負担金 26,000 円
 ・東海地区都市監査委員会負担金 8,000 円
 ・三重県都市監査委員会負担金 1,800 円
- (2) 監査委員活動経費 2,416,799 円【監査委員事務局】
 監査委員報酬 2,399,999 円
 ・識見監査委員 1人 1,919,999 円
 ・議選監査委員 1人 480,000 円

監査時期等

区分	部署等	時期
例月出納検査	一般・特別・財産区会計、水道事業会計、病院事業会計	毎月
決算審査	一般・特別会計	平成28年7月1日～平成28年8月18日
	水道事業会計、病院事業会計	平成28年6月1日～平成28年8月18日
	財産区会計	平成28年7月8日～平成28年9月30日
財政健全化審査	一般・特別・企業会計、一部事務組合等	平成28年7月21日～平成28年8月18日
経営健全化審査	水道事業会計、病院事業会計、下水道事業特別会計	平成28年6月24日～平成28年8月18日
定期監査	全課、室、局、出先機関等(61箇所・実日数16日)	平成28年5月13日～平成29年1月30日
財政援助団体等に対する監査	教育委員会 生涯学習スポーツ課 特定非営利法人 志摩スポーツクラブ	平成29年2月22日

(款)3 民生費 (項)1 社会福祉費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 社会福祉総務費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,044,001	386,584	195,758	0	4,060	457,599

1 社会福祉総務給与費

- (1) 一般職給与 114,009,750 円【総務課】
(事務職員17人)

2 社会福祉総務費

- (1) 社会福祉一般経費 3,448,206 円【地域福祉課】
地域福祉推進のための一般経費：職員時間外手当、消耗品費、通信運搬費、負担金等
- | | |
|--------------------|----------|
| 福祉有償運送運営協議会構成市町負担金 | 20,000円 |
| 鳥羽志摩保護区保護司会負担金 | 136,300円 |
| 全国民生委員児童委員連合会分担金 | 98,000円 |
| 三重県民生委員児童委員協議会会費 | 420,000円 |
| 三重県社会福祉協議会会費 | 105,000円 |

- (2) 民生委員推薦会経費 80,400 円【地域福祉課】
8月17日、3月22日に開催した民生委員推薦会により推薦された民生委員児童委員候補者を三重県に報告した。

- (3) 福祉団体等育成補助金 58,854,220 円【地域福祉課】
地域福祉推進のため、福祉関係団体等に補助金を交付した。
- | | |
|----------------|-------------|
| 民生委員児童委員協議会補助金 | 1,600,000円 |
| 社会福祉協議会補助金 | 47,000,000円 |
| 地域医療福祉助成金 | 8,339,220円 |
| ・志摩医師会 | 7,063,908円 |
| ・三重県歯科医師会志摩支部 | 1,275,312円 |
| 福祉市場レインボー運営補助金 | 1,000,000円 |
| 遺族会補助金 | 915,000円 |

- (4) 地域福祉計画推進事業 233,057 円【地域福祉課】
第2次地域福祉計画に基づき次の事業を実施した。
- 第2次計画の推進・啓発を目的としたイベント「志摩市地域福祉フェスタ2016in磯部町」を開催した(11月20日)。
- 「志摩市地域福祉フェスタ2016in磯部町」の開催に向け、実行委員会を組織した。
(実行委員会：8月、10月、11月、2月 計4回開催)
- 要援護者台帳整備(自治会から預かった支えあいカードの入力等)を行った。
- 市の保健福祉施策などを総合的に推進していくため、地域福祉推進審議会を11月2日、3月23日に開催した。
- 市全体の避難訓練と併せ、要援護者避難訓練を9月25日に大王町名田地区で行った。

(款)3 民生費 (項)1 社会福祉費

施策の成果及び執行実績

- (5) 地域福祉計画策定事業 5,432,923 円【地域福祉課】
第3次地域福祉計画策定のための地域福祉計画策定委員会、策定委員会分科会及び住民座談会を行いながら計画を策定した。
(策定委員会：7月,10月,1月,3月 計4回、分科会：8月 3回,9月 3回)
(座談会：行政区を基本とし、市内34か所)
- (6) 戦没者追悼式事業 865,940 円【地域福祉課】
戦争で犠牲になった方々に思いをおこし、平和への誓いを新たに行うため、戦没者追悼式を開催(9月3日)し、また、三重県戦没者追悼式に遺族を送迎(7月22日)した。
- (7) 行旅病人対策経費 474,246 円【生活支援課】
身元の分からない者等が志摩市で亡くなったため警察対応し、死体検案書料、火葬費用、官報掲載料等、必要経費を支払った。
<実績> 身元不明の者(2人)身元引受人の無い者(1人)
- (8) 生活困窮者自立支援事業 31,295,971 円【生活支援課】
嘱託職員賃金 5,560,790 円
・被保護者の健康管理等を行うことで医療扶助費及び介護扶助費等の適正支給に努めるため、「健康管理支援員」(1人)を設置し指導を行った。
2,952,210 円
・被保護者の早期自立を目指すうえで就労活動に専念させる事は非常に大切であることから、「被保護者就労支援員」(1人)を設置し、就職活動への支援を行った。
2,608,580 円
生活困窮者自立支援事業業務委託料 17,765,000 円
「生活困窮者自立支援事業」を志摩市社会福祉協議会に委託し、「志摩市くらしサポートセンターふんばり」を設置した。
(主任相談支援員等3人を配置し以下の事業を実施した。)
・生活困窮者自立相談支援事業 10,594,000 円
・生活困窮者就労準備支援事業 6,219,000 円
・生活困窮者家計相談支援事業 952,000 円
社会福祉協議会職員派遣負担金等 5,232,749 円
生活保護「面接相談員」として専門的知識を備える職員(1人)を社会福祉協議会から派遣してもらい、初動期面接の充実を図った。
歳入状況
・「生活困窮者自立相談支援事業費等負担金」 10,687,323円
・「生活困窮者自立相談支援事業費等補助金」 11,389,000円
- (9) 地域生活拠点づくり事業 3,993,000 円【地域福祉課】
磯部町の矢地区、志摩町間崎地区をモデルに地域コミュニティを活性化するために生活支援拠点を立ちあげて運営し、地域支援員が地域に入り生活実態把握調査などを行いながら地域住民と共に考え行動し地域課題の解決に取り組んだ。

(款)3 民生費 (項)1 社会福祉費

施策の成果及び執行実績

3 国民健康保険費

(1) 国民健康保険特別会計繰出金 492,911,560 円【保険年金課】

国民健康保険特別会計繰出金 152,496,000円

・職員給与等繰出金 90,856,000円

法令に基づき国民健康保険事務に従事する職員の給与費等分を繰り出した。

・出産育児一時金等繰出金 14,560,000円

出産育児一時金の2/3を市が負担した。

・財政安定化支援事業繰出金 47,080,000円

地方交付税の算定額を繰り出した。

国民健康保険保険基盤安定繰出金 340,415,560円

・保険税軽減分：県が3/4、市が1/4を負担

・保険者支援分：国が1/2、県が1/4、市が1/4を負担

4 介護老人保健施設費

(1) 介護老人保健施設管理運営費 10,535,665 円【介護・総合相談支援課】

・介護老人保健施設指定管理料（志摩の里） 10,285,714 円

公益社団法人地域医療振興協会と管理運営に関する協定（平成20年度～平成29年度）を締結している。

・介護老人保健施設指定管理料（志摩の里）協定変更による増額分 249,951 円
「志摩の里」利用料未収金にかかる市負担分

5 臨時福祉給付金事業費

(1) 臨時福祉給付金事業 60,306,000 円【地域福祉課】

臨時福祉給付金及び障害・遺族基礎年金受給者向け給付金事業

平成26年4月からの消費税率引上げの影響を緩和するため、低所得者に対し暫定的・臨時的な措置として、簡素な給付措置を実施した。併せて国が実施する「一億総活躍社会」の実現に向けた施策の一環として障害年金や遺族年金の受給者を支援するために、年金生活者等支援臨時福祉給付金の給付を実施した。

・給付実績（低所得者向け） 10,810人 32,430,000円

・給付実績（障害・遺族年金受給者向け） 384人 11,520,000円

・前年度臨時福祉給付金事業費補助金返還金 16,356,000円

(2) 年金生活者等支援臨時福祉給付金事業（繰越明許費分）261,559,798 円【地域福祉課】

高齢者向け給付金事業

国が実施する「一億総活躍社会」の実現に向けた施策の一環として、低所得の高齢者を支援するために年金生活者等支援臨時福祉給付金の給付を実施した。

・給付実績 7,980人 239,400,000円

(款)3 民生費 (項)1 社会福祉費

施策の成果及び執行実績

(目)2 社会福祉施設費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,283	0	0	0	576	2,707

1 健康福祉センター施設費

- (1) 阿児健康福祉センター管理運営費 3,182,974 円【健康推進課】

阿児健康福祉センターの管理運営を行った。

・収入の状況

志摩市社会福祉協議会(阿児支所)駐車場使用料

(阿児健康福祉センター駐車場使用経費負担金) 576,000円

2 地域福祉センター施設費

- (1) 地域福祉センター管理運営費 100,000 円【地域福祉課】

磯部地域福祉センターかがやきの用地借上料を支払った。

・志摩市磯部町迫間1190番地3 山林 1,576m²

(目)3 福祉医療費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
301,890	0	135,863	0	16,666	149,361

1 福祉医療費助成事業費

- (1) 福祉医療費助成一般経費 11,716,505 円【保険年金課】

福祉医療費管理業務委託料、通信運搬費等の福祉医療費助成事業に係る一般事務経費
(主な契約実績)

契約名 : 福祉医療費管理業務委託料

契約相手方 : (株)松阪電子計算センター

契約金額 : 3,117,903 円

- (2) 障がい者医療費助成事業 76,877,702 円【保険年金課】

身体障害者手帳の1級～3級の交付を受けている人、知能指数が35以下の人又は療育手帳の障がいの程度が「最重度」又は「重度」の人、身体障害者手帳4級の人で知能指数が36以上50以下の人又は療育手帳の障がいの程度が「中度」の人及び精神障害者保健福祉手帳の1級の交付を受けている人(通院分のみ助成の対象)に対して医療費の自己負担額を助成した(所得制限あり)。

(単位:人、円)

	年度未受給 対象者数	自己負担 助成額	標準負担 助成額	証明書料	支払額
平成28年度	714	73,868,102		3,009,600	76,877,702
平成27年度	716	72,133,213		3,051,000	75,184,213

(款)3 民生費 (項)1 社会福祉費

施策の成果及び執行実績

(3) 65歳以上重度障がい者医療費助成事業 ・ ・ ・ 65,865,060 円【保険年金課】

障がい者医療費助成の対象者で65歳に達した人又は65歳以上の人に対して医療費の自己負担額を助成した(所得制限あり)。

(単位:人、円)

	年度末受給 対象者数	自己負担 助成額	標準負担 助成額	支払額
平成28年度	1,005	65,865,060		65,865,060
平成27年度	1,012	67,210,769		67,210,769

(4) 子ども医療費助成事業 ・ ・ ・ ・ ・ 110,046,878 円【保険年金課】

中学校修了までの子ども(15歳になる年の年度末)に対して医療費の自己負担額を助成した(所得制限あり)。

小学生6年生までの医療費(県補助分) (単位:人、円)

	年度末受給 対象者数	自己負担 助成額	標準負担 助成額	証明書料	支払額
平成28年度	3,568	81,797,938		9,868,400	91,666,338
平成27年度	3,669	83,207,761		10,078,400	93,286,161

中学生の医療費(市単分) (単位:人、円)

	年度末受給 対象者数	自己負担 助成額	標準負担 助成額	証明書料	支払額
平成28年度	1,028	16,703,140		1,677,400	18,380,540
平成27年度	1,042	6,104,016		572,400	6,676,416

平成27年度は8月診療分まで対象範囲を入院のみとし、9月診療分から通院まで拡大した。

(5) 一人親家庭等医療費助成事業 ・ ・ ・ ・ ・ 37,383,395 円【保険年金課】

18歳(年度末)までの児童を扶養している一人親家庭等の母又は父及びその児童又は父母のいない18歳(年度末)までの児童に対して医療費の自己負担額を助成した(所得制限あり)。

(単位:人、円)

	年度末受給 対象者数	自己負担 助成額	標準負担 助成額	証明書料	支払額
平成28年度	1,370	34,447,395		2,936,000	37,383,395
平成27年度	1,502	35,237,006		3,048,000	38,285,006

(款)3 民生費 (項)1 社会福祉費

施策の成果及び執行実績

(目)4 障害者福祉費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,070,202	510,554	247,120	0	167	312,361

1 身体・知的・精神障害者福祉事業費

(1) 障害者福祉一般経費 5,529,804 円【地域福祉課】

生活のしづらさなどに関する調査 39,200 円

障がい者施策の推進に向けた検討の基礎資料とするため、5年毎に国から委託され、在宅の障がい者・児等の生活実態とニーズを把握することを目的として、船越地区35世帯を対象に実施した。

障害者管理システム使用料 2,839,536 円

障害者福祉システム及び障害者総合支援システムを運用するため、総合住民情報システムの使用に関し、(株)松阪電子計算センターと契約を締結した。

手帳所持者数等の状況

・身体障害者手帳所持者(平成29年3月31日現在) (単位:人)

1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
797	372	456	558	108	204	2,495

・療育手帳所持者(平成29年3月31日現在) (単位:人)

A1(最重度)	A2(重度)	B1(中度)	B2(軽度)	合計
53	142	115	62	372

・精神障害者保健福祉手帳所持者(平成29年3月31日現在)(単位:人)

1級	2級	3級	合計
15	160	115	290

手帳所持者総数 3,157人(重複手帳所持者を含む)

・自立支援医療(精神通院公費)受給者(平成29年3月31日現在) 590人

(2) 障害者団体育成補助金 1,100,000 円【地域福祉課】

志摩市中心身障害児(者)保護者会補助金 500,000 円

志摩市障がい者福社会補助金 600,000 円

(3) 志摩広域行政組合負担金 18,163,000 円【地域福祉課】

志摩福祉センター分担金 生活介護事業 13,105,000 円

日中一時支援事業 5,058,000 円

障害者自立支援法に規定する生活介護事業、日中一時支援事業の運営に関する業務を共同で処理する志摩広域行政組合の分担金を支出した。

(款)3 民生費 (項)1 社会福祉費

施策の成果及び執行実績

(4) 身体障害者・知的障害者相談員事業 99,600 円【地域福祉課】

身体障害者・知的障害者相談員設置事業

志摩市身体障害者相談員及び知的障害者相談員設置要綱に基づき、関係2団体から推薦を受けた4人(各2人)に委託した。

(5) 特別障害者手当等給付事業 17,475,453 円【地域福祉課】

特別障害者手当等給付事業

精神又は身体に重度の障害があるため、常時特別な介護が必要な在宅の障がい者に手当を支給(5月、8月、11月、2月の年4回)した。

特別障害者手当	13,488,370円	26,830円/月	支給対象者(平成29年2月現在)40人
障害児福祉手当	3,965,200円	14,600円/月	支給対象者(平成29年2月現在)20人

歳入状況

特別障害者手当等国庫負担金 13,256,775 円

過年度分特別障害者手当等国庫負担金 112,950 円

(6) 身体障害者ガソリン費助成事業 8,007,138 円【地域福祉課】

身体障害者ガソリン補助金

身体障がい者(身体障害者手帳1~3級)が所有する自動車の運行に伴うガソリン費のうち、毎月50リットル(60円/ℓ・月3,000円)を限度に助成した。(年度末認定者 440人)

(7) 心身障害者(児)福祉給付金支給事業 5,450,439 円【地域福祉課】

心身障害者(児)福祉給付金 5,312,000 円

身体障害者手帳1、2級及び療育手帳A所持者で市民税非課税世帯の者(664人)に福祉給付金(年額8,000円)を支給した。

(8) 精神保健事業 618,946 円【健康推進課】

保健センターでの受付等件数

項目	件数等
精神障害者保健福祉手帳受付	22件
自立支援医療費受付	85件
精神保健福祉相談及び所内面接	298件
精神訪問指導	153件
精神保健福祉電話相談	670件
ケース検討会議	38回

・精神訪問事業より40~64歳の対象者は、訪問指導事業へ再掲している。

周知啓発及び健康教育

・こころの健康づくり講演会 回数：1回 参加者：34人

(款)3 民生費 (項)1 社会福祉費

施策の成果及び執行実績

(9) 手話奉仕員登録事業 113,508 円【地域福祉課】

手話奉仕員スキルアップ講座業務委託料

平成27年度に開催した手話奉仕員養成講座の修了者を対象に、手話表現技術の応用や維持・向上並びにより多くの手話言語の習得を目的とした講座を一般社団法人三重県聴覚障害者協会に委託し実施した。(年間 7講座・参加者 28人)

2 障害者施策推進事業費

(1) 障害者施策推進協議会経費 402,377 円【地域福祉課】

障害者施策推進協議会

障がい者に関する施策の総合的かつ計画的な推進について、施策推進協議会を年間3回開催し、地域の課題等に対し調査審議を行った。

その他、付属する地域自立支援協議会定例会を毎月開催し、プロジェクトチーム会議として「働くプロジェクト」を12回、「地域啓発プロジェクト」を12回開催し、それぞれ地域の課題等を把握し、その対策に取り組んだ。

障害者差別解消法啓発事業

平成28年4月より施行された「障害者差別解消法」について、市民に対し周知・啓発を行うため、9月に啓発リーフレットを作成し各戸配付するとともに、3月10日に志摩市役所にて日本社会福祉士会理事(障害者支援委員会委員長)の市川知律さんを講師に招き講演会を開催した。(参加者100人)

3 障害者自立支援事業費

(1) 障害者自立支援一般経費 6,331,752 円【地域福祉課】

障害給付費の市町村審査業務について、給付費請求審査システムを導入し、給付費の適正化及び事務の軽減を行った。

(2) 障害支援区分認定経費 1,719,406 円【地域福祉課】

障害者自立支援法に定める介護給付費等の支給に関する障害支援区分の審査及び判定を行うため、審査会を毎月開催し、年間82件の判定を行った。

なお、審査案件も含め事前に認定調査を通年実施した。

障害支援区分認定調査委託料(社会福祉法人 愛恵会 に委託:24件)

(3) 地域生活支援事業 45,388,293 円【地域福祉課】

障害者地域生活支援事業

1) 基幹相談支援センター等機能強化事業 24,500,000 円

障がい者等の相談に応じ、障がい福祉サービス等を利用しつつ、その有する能力及び適性に応じ自立した日常生活や社会生活を営むことができ、効率的な支援を行えるよう専門性の高い、総合的な相談支援機能の充実を図るため、また、障害者虐待防止法の施行により、障がい者虐待防止センターも併せて社会福祉法人愛恵会へ委託した。

2) コミュニケーション支援事業 387,262 円

聴覚、言語機能、音声機能、視覚等の障害によって、意思疎通を図ることに支障がある者に手話通訳者、要約筆記者の派遣等の支援を行うため、一般社団法人三重県聴覚障害者協会へ委託し、2人が年間10回利用した。

(款)3 民生費 (項)1 社会福祉費

施策の成果及び執行実績

- 3) 日常生活用具給付事業 11,596,689 円
在宅の重度障がい者(児)の日常生活の便宜を図るため、日常生活や介護が容易になるような用具等の購入費を年間延べ1,133件給付した。
内訳 ・障がい者(1,067件:11,072,110円) ・障がい児(66件:524,579円)
- 4) 移動支援事業 2,221,788 円
屋外での移動が困難な障がい者の社会生活上必要不可欠な外出に対して、利便性を考慮し状況に応じたサービスを延べ262人が利用した。
- 5) 知的障害者職親委託事業 360,000 円
就職に必要な素地を身につけ、職場への定着を高めるため、1人が1年間にわたり中井商事(株)で生活指導・技能取得訓練等を受けた。
- 6) 視覚障害者生活訓練事業 1,557,620 円
視覚障がい者の自立支援と社会復帰を促進するため、NPO法人アイパートナーへ事業委託し、歩行訓練士の指導により9人が延べ89回利用した。
- 7) 日中一時支援事業 3,802,986 円
自立した日常生活ができるよう、日中における活動の場を確保し、家族の就労支援及び一時的な休息等の便宜を供与する事業を実施し、34人が年間延べ975回利用した。
- 8) 自動車運転免許取得・改造助成事業 100,000 円
運転免許の取得費用や自動車の改造費用の一部(100,000円/件を上限)を助成し、就労等の社会参加を促進するよう事業を実施し、改造費用1件を助成した。
- 9) 手話奉仕員養成事業 861,948 円
聴覚障がい者の社会生活におけるコミュニケーションの円滑化を推進することを目的に、手話で日常生活に必要な技術を習得するための手話奉仕員の養成講座(実技28講座・講義4回)を委託により実施した。(平成28・29年度の2か年事業、参加者30人)
- 契約名: 手話奉仕員養成業務委託
契約相手方: 一般社団法人 三重県聴覚障害者協会
契約金額: 1,436,616円(うち平成28年度分 861,948円)

歳入状況

障害者地域生活支援事業費等国庫補助金	12,298,000 円
市町地域生活支援事業費県補助金	6,149,000 円

- (4) 障害者自立支援給付事業 865,594,932 円【地域福祉課】
障害者自立支援給付事業 864,369,940 円(9,308件)
- 1) 介護給付費(介護の支援を受ける福祉サービス) 449,350,559 円
- | | | |
|----------------|--------|---------------|
| ・居宅介護(ホームヘルプ) | 874件 | 42,796,895 円 |
| ・重度訪問介護 | 55件 | 8,815,680 円 |
| ・同行援護 | 265件 | 6,300,760 円 |
| ・療養介護 | 60件 | 15,315,220 円 |
| ・生活介護 | 1,717件 | 284,592,215 円 |
| ・短期入所(ショートステイ) | 166件 | 5,227,513 円 |
| ・施設入所支援 | 667件 | 86,302,276 円 |

(款)3 民生費 (項)1 社会福祉費

施策の成果及び執行実績

2) 訓練等給付費(訓練等の支援を受ける福祉サービス)		385,435,548 円
・ 自立訓練(機能訓練)	1件	133,214 円
・ 自立訓練(生活訓練)	40件	4,438,988 円
・ 宿泊型自立訓練	17件	1,605,995 円
・ 就労継続支援(A型)	533件	65,169,703 円
・ 就労継続支援(B型)	2,252件	259,955,652 円
・ 就労移行支援	63件	10,557,625 円
・ 共同生活援助(グループホーム)	378件	43,574,371 円
3) 特定障害者特別給付費	1,025件	10,043,796 円
4) 計画相談支援給付費	963件	18,006,143 円
5) 高額障害サービス等給付費	232件	1,533,894 円

歳入状況

障害者自立支援給付費国庫負担金	436,701,500 円
障害者自立支援給付費等県負担金	218,350,750 円

(5) 身体障害者(児)補装具給付事業 7,836,283 円【地域福祉課】

身体障害者(児)補装具給付事業

身体障がい者(児)の失われた身体部位、損なわれた身体機能を補完又は代替えるために必要な補装具の購入又は修理に係る費用を給付した。

区分	障がい者	障がい児	計
購入	60件(4,730,661円)	10件(1,139,682円)	70件(5,870,343円)
修理	43件(1,830,995円)	6件(134,945円)	49件(1,965,940円)
計	103件(6,561,656円)	16件(1,274,627円)	119件(7,836,283円)

(6) 自立支援医療給付事業 38,406,708 円【地域福祉課】

自立支援医療給付事業 38,358,894 円(64人)

1) 更生医療費 34,274,349 円

身体障がい者が更生のために必要とする医療費を対象者44人に給付した。

2) 育成医療費 799,273 円

身体障がい等のある児童がその障害を除去・軽減のために必要とする医療費を対象者15人に給付した。

3) 療養介護医療費 3,285,272 円

医療機関に入院している障がい者が、常に入院中においても必要な介助や支援に係る費用を対象者5人に給付した。

歳入状況

障害者自立支援医療費国庫負担金	20,689,000 円
障害者自立支援医療費県負担金	10,344,500 円
過年度分障害者自立支援医療費国庫負担金	3,021,182 円

(款)3 民生費 (項)1 社会福祉費

施策の成果及び執行実績

(7) 障害児給付事業 47,964,674 円【地域福祉課】

 障害児通所給付事業 47,529,984 円(810件)

 1) 障害児通所給付費

 ・ 児童発達支援 29件 1,720,367 円

 ・ 放課後等デイサービス 473件 36,152,953 円

 2) 特例障害児通所給付費 108件 6,595,965 円

 3) 高額障害児通所給付費 67件 393,409 円

 4) 障害児相談支援給付費 133件 2,667,290 円

 歳入状況

 障害児施設給付費国庫負担金 24,474,000 円

 障害児施設給付費等県負担金 12,237,000 円

(目) 5 老人福祉費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,087,564	0	157,334	0	88,390	841,840

1 老人福祉事業費

- (1) 老人福祉一般経費 1,152,374 円【地域福祉課】
 高齢者福祉事業等を推進するための必要経費
- (2) 老人憩の家管理運営費 1,397,320 円【地域福祉課】
 平成27年4月1日から平成30年3月31日までの3年間、7老人クラブを指定管理者として管理を行っている。(平成29年3月末現在：7施設)
- (3) 敬老会補助金 10,089,901 円【地域福祉課】
 高齢者の長年にわたる地域への貢献に対して感謝すると共に、高齢者を敬愛し長寿を祝うため各地区において敬老会等を開催した自治会等の実施団体へ補助した。

	浜島	大王	志摩	阿児	磯部
実施団体	4	4	6	7	22
対象者(人)	1,407	1,874	3,553	5,027	1,722
補助金額(円)	1,055,250	1,405,500	2,664,750	3,672,901	1,291,500

43団体(750円×13,583人)

神明地区敬老会については、750円×969人=726,750円のところ必要経費のみ629,401円を補助した。

- (4) 長寿者褒賞事業 1,528,751 円【地域福祉課】
 100歳該当者15人のお宅を市長が訪問し、お祝いを手渡した。

(款)3 民生費 (項)1 社会福祉費

施策の成果及び執行実績

(5) 介護予防拠点施設管理運営費 304,662 円【地域福祉課】

市内には介護予防拠点施設が2箇所あるが、そのうち菜の花館については平成27年4月1日から平成30年3月31日までの3年間、社会福祉法人志摩市社会福祉協議会が指定管理者として管理運営を行い、間崎いきいきセンターについては市が直接管理運営を行った。

2 施設福祉事業費

(1) 老人ホーム入所判定委員会経費 85,900 円【地域福祉課】

志摩市老人ホーム入所判定委員会を6回開催し、入所判定委員へ報償費の支払いをした。

(2) 老人ホーム入所措置事業 135,269,235 円【地域福祉課】

養護老人ホーム等入所者へ入所措置費の支払いをした。

- ・平成29年3月末現在入所者数 67人
- ・入所判定者数 12人
- ・継続調査(訪問面接) 66件(3施設)

(3) 志摩広域行政組合負担金 26,457,000 円【地域福祉課】

志摩広域行政組合は、志摩市・鳥羽市・南伊勢町で構成し、広域的・総合的な市町村行政を推進するため、「老人福祉法に規定する老人福祉施設に関する事務等」を共同処理している。

3 生きがい対策事業費

(1) 生きがい活動支援通所事業 3,823,100 円【地域福祉課】

家庭に閉じこもりがちな高齢者等が、介護の必要な状態にならないように、介護予防拠点施設(菜の花館)において生活指導・給食等のサービスを提供する介護予防に資する事業を社会福祉法人志摩市社会福祉協議会へ委託し実施した。

(2) シルバー人材センター育成事業 12,000,000 円【地域福祉課】

高齢者の希望に応じた職業で、臨時的・短期的なものや軽易な業務に係る職業の機会を確保し、高齢者の生活の充実、社会参加の増進を図ることにより、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とするシルバー人材センターを育成するために補助を行った。

(3) 老人クラブ育成事業 4,565,000 円【地域福祉課】

高齢者の生きがいと健康づくりに資する活動・事業を推進する自主的な組織である老人クラブの活動・事業の育成を図るため、市連合会1団体、町連合会4団体、単位老人クラブ33団体に補助した。

(款)3 民生費 (項)1 社会福祉費

施策の成果及び執行実績

4 生活支援事業費

- (1) 外出支援サービス事業 237,600 円【地域福祉課】

下肢が不自由なため、公共交通機関を利用できない要介護高齢者等を医療機関等へ送迎することで在宅介護を支援する事業を、社会福祉法人志摩市社会福祉協議会へ委託し実施した。(延べ利用者数216人)

- (2) 緊急通報体制整備事業 35,640 円【地域福祉課】

一人暮らし高齢者等が急病等の緊急時に迅速な対応を図るため、緊急通報機器の設置に係る費用を助成した。(設置台数6台)

5 後期高齢者医療費

- (1) 後期高齢者医療特別会計繰出金 873,374,000 円【保険年金課】

- ・事務費繰出金 23,982,000円

市町で行う徴収事務費等に係る経費を繰り出した。

- ・保険基盤安定制度繰出金 206,536,000円

低所得者等保険料減額分(高齢者医療確保法第99条の規定)を繰り出した。

(うち3/4は県負担金)

- ・広域連合負担金繰出金 642,856,000円

三重県後期高齢者医療広域連合の運営経費(均等割10%、人口割45%、高齢者人口割45%)及び医療費給付に要する経費(法第98条の規定)を繰り出した。

6 介護予防サービス事業費

- (1) 介護予防サービス事業 17,243,883 円【介護・総合相談支援課】

介護保険の要介護認定において要支援1又は要支援2と判定された人の中で介護予防サービスを希望する人を対象にアセスメントを行い、介護予防ケアプランの作成、評価、見直しを行った。

増加する要支援者に対応するため、指定居宅介護支援事業所に介護予防ケアプランの作成委託を行った。

また、新しい介護予防・日常生活支援総合事業の事業設計の資料とするため要支援者のケアプラン(ひと月分)の調査を実施した。

介護予防サービス計画費収入の状況(歳入)

月	新規・小規模多機能連携		継続		計	
	件数(件)	収入(円)	件数(件)	収入(円)	件数(件)	収入(円)
4月	15	109,500	283	1,216,900	298	1,326,400
5月	8	58,400	289	1,242,700	297	1,301,100
6月	11	80,300	285	1,225,500	296	1,305,800
7月	9	65,700	298	1,281,400	307	1,347,100
8月	12	87,600	292	1,255,600	304	1,343,200
9月	22	160,600	291	1,251,300	313	1,411,900

(款)3 民生費 (項)1 社会福祉費

施策の成果及び執行実績

月	新規・小規模多機能連携		継続		計	
	件数(件)	収入(円)	件数(件)	収入(円)	件数(件)	収入(円)
10月	15	109,500	296	1,272,800	311	1,382,300
11月	12	87,600	300	1,290,000	312	1,377,600
12月	24	175,200	298	1,281,400	322	1,456,600
1月	13	94,900	311	1,337,300	324	1,432,200
2月	12	87,600	303	1,302,900	315	1,390,500
3月	22	160,600	309	1,328,700	331	1,489,300
計	175	1,277,500	3,555	15,286,500	3,730	16,564,000

介護予防サービス事業費の状況(歳出)

内容	業務委託料	契約相手方	業務内容
地域包括支援センター 対応システム運用保守 業務委託事業	466,560円	(株)松阪電子計算セン ター	システム運用保守、 ハード保守、ソフト保 守
地域包括支援センター システムリプレイス業 務委託	2,336,256円	(株)松阪電子計算セン ター	旧システムのサポート 切れに伴う新システム への切り替え

内容	業務委託料	
介護予防ケアプラン作 成委託事業	新規 (7,090円 × 108件)	765,720円
	継続 (4,090円 × 1,402件)	5,734,180円
	継続 (4,090円 × 1件)	4,090円 (前年度分)
計	1,511件	6,503,990円

(目)6 介護保険費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
966,868	9,218	3,336	0	0	954,314

1 介護保険費

(1) 介護保険特別会計繰出金 964,210,000 円【介護・総合相談支援課】
法制度に基づき一般会計から繰り出しを行った。

・介護給付費繰出金 790,080,000 円

保険給付費の12.5/100を繰り出した。

・地域支援事業繰出金(介護予防事業) 5,945,000 円

地域支援事業の介護予防事業に要する費用の12.5/100を繰り出した。

・地域支援事業繰出金(包括的支援事業・任意事業) 13,680,000 円

地域支援事業の包括的支援事業・任意事業に要する費用の19.5/100を繰り出した。

(款)3 民生費 (項)1 社会福祉費

施策の成果及び執行実績

- ・職員給与費等繰出金 42,505,000 円
介護保険事務に従事する職員の給与費等分を繰り出した。
- ・事務費繰出金 98,816,000 円
介護保険事務に要する経費を繰り出した。
- ・低所得者保険料軽減額繰出金 13,184,000 円
低所得者介護保険料軽減負担金(国)6,592,320円、(県)3,296,160円、(市)1/4を繰り出した。

- (2) ホームヘルプ等利用者負担軽減事業 37,000 円【介護・総合相談支援課】
前年度ホームヘルプサービス等利用者負担軽減事業費補助金返還金
平成27年度ホームヘルプサービス等利用者負担軽減事業補助金の額の確定により超過額を返還した。

- (3) 介護ロボット等導入支援特別事業(繰越明許費分)
. 2,621,000 円【介護・総合相談支援課】
地域介護・福祉空間整備等交付金を利用し、補助を行った。
「グループホームサンライズ志摩」896,000円
「特別養護ホームうがた苑」926,000円
「介護付有料老人ホームしまの憩」799,000円

(目) 7 人権啓発推進費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
29,725	0	369	0	6	29,350

1 人権啓発推進給与費

- (1) 一般職給与 24,535,129 円【総務課】
(事務職員3人)

2 人権啓発推進費

- (1) 人権啓発推進一般経費 1,484,763 円【人権市民協働課】

非核・平和啓発事業

- ・2016年原水爆禁止国民平和大行進出発セレモニー(6月10日)
- ・原水爆禁止2016年世界大会へのメッセージ送付及び協賛
- ・原爆死没者の慰霊に対する市民への黙とう周知(原爆投下日:8月6日・9日)

非核・平和パネル展

戦争と核兵器の恐ろしさを伝え、平和の大切さと命の尊さを考えるため、また二度と次の世代に非人道的で悲惨な体験をさせないよう語り継ぐことを目的として実施した。

- ・期間:(1)7月11日~21日、(2)7月25日~8月18日

(款)3 民生費 (項)1 社会福祉費

施策の成果及び執行実績

- ・ 場所：(1)阿児アリーナロビー（7月11日～21日）
(2)市役所本庁 市民ギャラリー（7月25日～8月18日）
- ・ 内容：市所蔵の原爆パネル及び鹿屋市から借用した特攻隊員記録パネルなどの展示
人権パネル展

「差別をなくす強調月間」（11月11日～12月10日）に合わせて「人権パネル展」を開催し、市民に人権問題に関する正しい認識を広めることにより、基本的人権の擁護に資することを目的として実施した。

- ・ 期間：11月11日～11月18日
- ・ 場所：志摩市役所本庁 市民ギャラリー
- ・ 内容：人権パネル「3.11から学ぶ～震災（災害）と人権～」36点 展示
（パネルは三重県人権センター所蔵品を借用）

三重県人権大学講座受講

部落差別をはじめとする人権問題の解決に取り組む指導者の育成を目的として、公益財団法人反差別・人権研究所みえ主催の三重県人権大学講座に市職員1人が受講した。

- ・ 受講期間：6月7日（開講式）～10月25日（修了式）
- ・ 受講日数：21日間
- ・ 主会場：三重県人権センター

人権啓発推進リーダー研修開催

市役所各職場における職場内研修の充実強化を図っていくため、人権啓発推進リーダー研修を実施した。

- ・ 第1回 人権講演会（7月6日）
講師：大阪市立大学非常勤講師 谷元 昭信
演題：「くり返される差別『身元調査』 - その背景と課題」
- ・ 第2回 出会い学習（1月26日、30日、31日）
講師：迫間文化会館、迫間教育集会所、学校教育課、人権市民協働課職員
内容：間違った噂や刷り込まれた情報などに惑わされることなく、部落問題について語り合うことで共に考え、部落差別を自らの問題（身近な問題）として捉えることを目的として実施した。

新規採用職員人権研修開催

人権問題に対する正しい知識と認識を深めることを目的に実施した。

- ・ 第1回 人権講演会（7月6日）
講師：大阪市立大学非常勤講師 谷元 昭信
演題：「くり返される差別『身元調査』 - その背景と課題」
- ・ 第2回 人権問題研修（12月2日）
講師：迫間文化会館、迫間教育集会所、学校教育課、人権市民協働課職員
内容：小集落地区改良事業、志摩市差別事象対応マニュアル、部落差別との出会いについて等
- ・ 第3回 人権研修会（2月13日：鳥羽・志勢人権啓発推進ネットワーク会議職員研修）
講師：公益財団法人 反差別・人権研究所みえ 本江 優子
演題：「おとなの学び～「障害者差別解消法」から考える～」

(款)3 民生費 (項)1 社会福祉費

施策の成果及び執行実績

福祉資金償還事務

平成28年度実績

資金種別	生業資金	住宅資金	生活資金	合計
調定件数	2 件	2 件	1 件	5 件
調定額 (A)	692,816 円	1,359,273 円	123,310 円	2,175,399 円
収入額 (B)	0 円	4,000 円	60,000 円	64,000 円
償還率 (B/A)	0.00 %	0.29 %	48.66 %	2.94 %
未償還額(A-B)	692,816 円	1,355,273 円	63,310 円	2,111,399 円

人権相談

隣近所とのもめごとや親子・夫婦関係、いじめ、体罰、セクハラ・パワハラなど人権にかかわる相談の機会として、人権擁護委員による「特設人権相談所」を偶数月(年6回)に開催した。

志摩市における部落差別をはじめあらゆる差別をなくすための審議会

志摩市人権施策基本方針を改訂するための協議を行い、人権問題に関する志摩市民意識調査の実施等について審議した。

開催日：5月12日、11月1日、2月23日

(2) 集会所管理運営費 1,285,000 円【人権市民協働課】

所管する6箇所の地区集会所(山田集会所・山原集会所・梶坊集会所・素行集会所・長岡集会所・迫間中央集会所)の指定管理料を地元自治会に支払った。

(3) 人権啓発関係補助金 400,000 円【人権市民協働課】

志摩市人権施策基本方針に基づき、自治会・各種団体・企業・行政等が連携を図り、人権啓発活動を行うため、志摩市人権啓発推進ネットワーク協議会に対して補助金を交付した。

(4) 人権を考える市民の集い事業 394,898 円【人権市民協働課】

「人権を考える市民の集い」

人権啓発講演(研修)会の開催、啓発物品の作成配布を通して人権思想の普及高揚を図り、市民に人権問題に関する正しい理解、認識を深めることにより、基本的人権の擁護に資することを目的に講演会を実施した。

- ・開催日：11月30日
- ・講師：濱宮 郷詞
- ・演題：「困難を乗り越えて強く生きる」(参加者100人)

啓発物品の配布

啓発メッセージ入りフラットトートバッグを作成し、「人権を考える市民の集い」や街頭啓発等で配布した。

(款)3 民生費 (項)1 社会福祉費

施策の成果及び執行実績

(5) 人権講座開催事業 70,360 円【人権市民協働課】

人権講座

あらゆる人権課題の解決をめざし、人権文化を育てるため連続講座を開催した。

・開催日：7月1日、6日、13日、27日（4講座）

・内 容：

第1回 「これってハラスメント？～ハラスメントを正しく理解するために～」

講師：三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」課長 長谷川 峰子

第2回 「防災・減災と男女共同参画」

講師：三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」専門員 服部 亜龍

第3回 「生き方を広げる～LGBT課題の取り組み～」

講師：LGBT推進団体ELLY代表 山口 颯一

第4回 「部落差別の解消にむけて～出あいを大切にすることから～」

講師：公益社団法人 三重県人権教育研究協議会 垣田 智一

(6) 人権施策基本方針改訂事業 1,555,196 円【人権市民協働課】

平成18年度に人権施策基本方針を改訂してから10年が経過し、また、平成28年度は障害者差別解消法の施行など、法整備についても大きな動きがあった。これらのことを踏まえ、市民意識調査を実施し、基本方針の改訂を行った。

市民意識調査 対象 : 18歳以上の市民2,500人

調査期間：10月1日～10月14日 有効回答：34.8%

(目) 8 隣保館費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
17,154	0	8,100	0	124	8,930

1 隣保館給与費

(1) 一般職給与 8,754,383 円【総務課】

(事務職員1人)

2 隣保館費

(1) 隣保館管理運営費 6,416,567 円【人権市民協働課】

隣保館運営審議会

平成29年3月10日に開催し、地域の実態と課題に対応した機動的な事業展開を図るため、年間事業、施設の利用状況等の運営について審議した。

啓発及び広報活動事業

対象地域住民に対して、同和問題をはじめとするあらゆる人権に関する啓発を行うとともに、近隣地域住民に対する啓発として次の事業を実施した。

・文化会館たよりの発行（4月～3月まで毎月1回発行）

(款)3 民生費 (項)1 社会福祉費

施策の成果及び執行実績

- ・地域指導者県外研修会(6月18日) 参加者:16人
内容:大阪阿倍野防災センター(施設ガイドによる防災研修)
- ・原爆パネル展(8月1日~8月15日)
内容:「原爆パネル」30点(志摩市所蔵)
場所:迫間文化会館廊下
- ・人権パネル展(11月28日~12月9日)
内容:「3.11から学ぶ~震災(災害)と人権~パネル展」36点
(三重県人権センター所蔵)展示
場所:迫間文化会館廊下
- ・人権同和問題講座(12月9日) 参加者:61人
内容:「人権文化豊かなまちづくりに向けて~阪神・淡路大震災が教えたもの~」
場所:迫間文化会館多目的室
講師:全国隣保館連絡協議会 常任顧問・事務局長 中尾 由喜雄
- ・人権学習会への協力(随時、会場貸出、説明等)

地域交流支援事業

地域住民に対して積極的な交流を図るため、クラブ活動をはじめ次の教養・文化活動を実施した。

- ・華道教室(延べ6回開催) 年間受講者:10人
- ・料理教室(12月22日) 参加者:19人
内容:クリスマスケーキ作り教室
- ・子ども陶芸教室(8月19日) 参加者:14人
- ・作品展(10月30日)
内容:生花・陶芸
- ・迫間文化祭(10月30日) 来場者:約600人
内容:各種ゲーム、保育所及び幼稚園児演芸、磯部太鼓の発表、バンド演奏、カラオケ大会、模擬店、抽選会、啓発物品配布

相談事業

地域住民が抱える生活課題に対応するため、次の相談活動を実施した。

- ・生活相談(随時 館職員対応) 相談者:延べ185人
主な相談内容:生活環境・住宅・就労雇用・行政手続・人権問題・医療・税務・年金・自治会・生活保護等
- ・地区巡回相談(年25回 館職員対応) 相談者:延べ47人
内容:生活状況等確認
- ・介護予防教室(9月21日) 参加者:6人
内容:高齢期の食生活について

各種職員研修会への参加

館職員の資質向上を図るため、次の研修会に参加した。

- ・全国隣保館協議会東日本ブロック職員研修会:浜松市(7月8日)
- ・三重県隣保館職員県外研修会:新宮市・紀ノ川市(11月10日・11日)
- ・三重県隣保館女性職員等研修会:羽曳野市(12月19日)

(款)3 民生費 (項)1 社会福祉費

施策の成果及び執行実績

- ・三重県人権センター人権担当者スキルアップ講座
(6月16日・7月28日・8月18日・10月13日)

関係機関との連携

- ・迫間教育集会所との連携による同和・人権教育を推進した。
- ・三重県隣保館連絡協議会の会員として関係諸活動に参加した。
- ・迫間分館活動の諸事業への協力を行った。

(2) 隣保館デイサービス事業 1,982,607 円【人権市民協働課】

高齢者を中心に、隣保館を利用して創作活動、軽作業及び日常生活訓練等を行うことにより、その自立を助長し、生きがいを見出すことを目的として次の事業を実施した。

- ・健康体操(延べ37回開催) 参加者:延べ120人
内容:健康体操・生活相談
- ・健康相談(延べ12回開催) 参加者:延べ79人
内容:健康体操・生活相談・血圧測定・尿検査・身長体重計測・体脂肪測定・レクリエーション・ふれあい昼食
- ・陶芸教室(延べ22回開催) 参加者:延べ132人

(款)3 民生費 (項)2 児童福祉費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 児童福祉総務費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
126,849	4,656	4,656	0	1	117,536

1 児童福祉総務給与費

- (1) 一般職給与 105,301,672 円【総務課】
 (事務職員9人、保育士5人)

2 児童福祉総務費

- (1) 児童福祉一般経費 5,144,236 円【こども家庭課】
 児童福祉業務に係る一般事務経費

3 子育て支援費

- (1) 子育て支援一般経費 248,960 円【こども家庭課】
 子ども・子育て会議を開催し、志摩市子ども・子育て支援事業計画の推進を図った。
 開催日 平成28年6月30日、11月24日、平成29年3月9日 委員数19人

- (2) 地域子育て支援センター運営費 11,626,188 円【こども家庭課】

乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う子育て支援センターを開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、地域の子育て機能の充実及び育児不安等の緩和を図った。また、私立保育園が運営する子育て支援センター「わくわくの森」へ経費の一部を補助した。

・利用者数

名称	児童	保護者	計
浜島子育て支援センター	1,400人	1,266人	2,666人
志摩子育て支援センター	1,419人	1,268人	2,687人
磯部子育て支援センター	3,193人	2,832人	6,025人
わくわくの森	1,861人	1,801人	3,662人
計4施設	7,873人	7,167人	15,040人

子育て支援センター『わくわくの森』へ運営費補助金 4,562,000円

- (3) ファミリー・サポート・センター事業 2,344,979 円【こども家庭課】

育児の援助を依頼する人と提供する人が会員となって、アドバイザーの運営管理のもと会員同士で子育てを助け合う事業を行った。

平成28年度の会員数 237人 (内訳：提供会員54人、依頼会員157人、両方会員26人)
 活動件数 255回

(款)3 民生費 (項)2 児童福祉費

施策の成果及び執行実績

4 児童手当事務費

- (1) 児童手当事務費 2,078,406 円【こども家庭課】
電算業務委託料・郵送料などの事務経費

5 子育て世帯臨時特例給付金事業費

- (1) 子育て世帯臨時特例給付金事業 105,000 円【こども家庭課】
平成27年度子育て世帯臨時特例給付金給付事業費及び事務費の額の確定により、補助金の超過額を返還した。

(目) 2 児童措置費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
878,422	496,413	94,598	0	1,289	286,122

1 児童措置費

- (1) 養育支援訪問事業 33,225 円【こども家庭課】

養育支援が特に必要であると判断した家庭に対し、専門的相談支援として保健師・保育士等による指導、助言を行うとともに、子育て経験者等による育児・家事援助を行い、当該家庭における適切な養育の実施を確保することを目的とした事業だが、本年度の利用実績はなかった。傷害保険料のみ負担した。

育児・家事援助世帯数 0世帯 延べ訪問回数 0回

- (2) 児童入所施設措置事業 6,523,168 円【こども家庭課】

配偶者のない女子又はこれに準ずる事情のある女子及びその者の監護すべき児童を母子生活支援施設に入所させて保護し、施設と連携して自立支援を行うとともに、その入所費用の全部を負担した。

母子生活支援施設入所者 2施設 2世帯 4人

2 児童手当費

- (1) 児童手当支給事業 615,513,004 円【こども家庭課】

家庭等の生活の安定に寄与し、次代の社会を担う児童の健やかな育ちを支援するため、中学校修了前の児童を養育している親等に手当を支給した。
3歳未満の児童一人につき月額15,000円、3歳以上小学校修了前の児童には、第1・2子に10,000円、第3子以降に15,000円、小学校修了後中学校修了前の児童には、10,000円を支払った。
平成28年度には、対象となる児童は延べ54,568人になり、総額602,485,000円を支払った。

(款)3 民生費 (項)2 児童福祉費

施策の成果及び執行実績

3 児童扶養手当費

(1) 児童扶養手当支給事業 250,136,734 円【こども家庭課】

父母の離婚などにより、父又は母と生計を同じくしていない児童を養育しているひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図る事を目的に一人親家庭の親等に対し、手当を支給した。

平成28年度は児童扶養手当を総額249,074,080円支払った。

【平成29年3月末 受給者数：528人 全部支給停止者数：78人 合計：606人】

4 要保護児童対策費

(1) 要保護児童対策事業 443,404 円【こども家庭課】

児童福祉法に規定する要保護児童対策地域協議会として設置された「志摩市子ども家庭支援ネットワーク」により、関係機関の連携を確保し、要保護児童（被虐待児・非行児童等）及びその家族等を支援した。

- ・代表者会議（関係機関等の代表者が、要保護児童対策等について協議した。）
- ・個別ケース検討会議（関係機関等の担当者等が、支援方法の検討等を行った。）
- ・実務者会議（関係機関等の実務者が、ケースの進行管理等を行った。）

・要保護児童対策調整機関業務

《成果》	・代表者会議	3回
	・個別ケース検討会議	77回
	・実務者会議	12回
	・要保護児童対策調整機関業務(虐待通告受付件数)	43件

5 児童家庭相談費

(1) 児童家庭相談事業 5,772,260 円【こども家庭課】

家庭児童福祉に関する相談支援業務を実施し、子どもに関する相談を幅広く受け、子ども及びその家庭等を支援した。

・「家庭児童相談室」業務として、家庭における児童の適正な養育等、家庭児童福祉の向上を図るため、子ども及びその家庭等を支援した。

・「発達障がい者支援機能」により、在籍機関等と協働し、在籍機関・保護者等を支援した。

・「要保護児童対策調整機関」業務を行った。

《成果》	・児童家庭相談件数（継続相談は除く）	133件
	子ども相談事業実施日数	49日
	・発達障がい者支援機能 保育所等訪問回数	361回
	保護者等面接回数	295回

(款)3 民生費 (項)2 児童福祉費

施策の成果及び執行実績

(目)3 母子福祉費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
9,867	4,976	0	0	0	4,891

1 母子福祉費

- (1) 母子福祉団体補助金 170,000 円【こども家庭課】

母子及び寡婦家庭の経済的自立を支援し、生活の安定及び児童の健全育成を図るため、志摩市母子寡婦福祉会に対して研修会等に要する経費の一部を補助した。

- (2) 自立支援教育訓練給付金事業 413,000 円【こども家庭課】

平成27年度母子家庭等対策総合支援事業費国庫補助金の額の確定により、超過額を返還した。

- (3) 高等職業訓練促進給付金等事業 5,649,000 円【こども家庭課】

看護師等の資格を取得するために1年以上養成機関で修業する母子家庭の母又は父子家庭の父の修業期間中の生活の経済的負担を軽減するため、高等職業訓練促進給付金を毎月支給するとともに、修了支援給付金を卒業時に支給した。

支給対象者 高等職業訓練促進給付金：5人、修了支援給付金：2人

2 母子自立支援等相談費

- (1) 母子自立支援等相談事業 3,635,385 円【こども家庭課】

母子・父子・寡婦自立支援事業

母子等からの相談を受け、必要な情報提供等を行った。また、生活支援・就労支援等を実施し、自立を支援した。

《成果》 母子・父子自立支援員対応回数 129回

女性相談事業(婦人保護事業)

DV被害者等からの相談を受け、支援した。

《成果》 ・女性相談員対応回数 281回

(DV相談対応回数 20回)

(目)4 児童福祉施設費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,371,933	113,796	67,118	42,000	185,330	963,689

1 児童福祉施設給与費

- (1) 一般職給与 677,965,756 円【総務課】

(事務職員1人、保育士80人、労務職員18人、技術職員3人)

(款)3 民生費 (項)2 児童福祉費

施策の成果及び執行実績

2 保育所費

(1) 保育所一般経費 13,453,048 円【こども家庭課】

保育所を運営するための各種委員報酬・旅費・電算システムなどに係る一般経費

(2) 保育所管理運営費 95,689,503 円【こども家庭課】

保育ニーズの多様化に対応して乳児や障害児の受け入れ、長時間保育等を実施し、児童福祉の向上と保育所運営の充実に努めた。保育所の年間延べ入所人数は、8,341人で、年間保育料は133,978,800円であった。

保育所名	年間累計	保育所名	年間累計
浜島保育所	308人	安乗保育所	326人
大王保育所	482人	磯部保育所	416人
志摩保育所	744人	ひのでが丘保育所	365人
鵜方保育所	1,097人	ひまわり保育所	723人
立神保育所	472人	しまの杜保育園	758人
志島保育所	370人	えがお志摩保育園	913人
甲賀保育所	177人	第二しまの杜保育園	1,190人
		合計	8,341人

	保育料	年間延べ人数
延長保育	72,500円	48人
緊急延長保育	211,500円	423人

(3) 臨時保育士等経費 123,569,710 円【こども家庭課】

正規職員の不足を臨時職員等で補った。

(延べ人数)

- ・臨時調理員 14人
- ・臨時保育士 47人(看護師1人含む)
- ・延長保育臨時保育士 19人
- ・保育所環境整備臨時職員 1人

(4) 病児保育事業 4,825,500 円【こども家庭課】

保護者の子育てと就労等の両立を支援するため、児童等が病気の治療中又は病気の回復期にあり、集団保育及び保護者による保育が困難な場合に、一時的に預かる病児保育事業を行う医療機関に業務委託を行った。

利用者数(延人数)311人(うち志摩市305人・鳥羽市6人)

(5) 民間保育所管理運営費 285,999,158 円【こども家庭課】

認可を受けた民間保育所へ運営費負担金・補助金を支払った。

補助金等名	補助金額
施設型給付費	271,197,670円
嘱託医手当等補助金	686,770円

(款)3 民生費 (項)2 児童福祉費

施策の成果及び執行実績

補助金等名	補助金額
延長保育促進事業補助金	900,000円
保育対策補助金(加配保育士賃金)	6,498,450円
尿・ぎょう虫卵検査手数料補助金	93,516円
日本スポーツ振興センター災害共済掛金補助金	106,125円
アレルギー対応補助金(加配調理員賃金)	1,566,259円
3歳以上児主食費補助金	1,075,200円
一時預かり事業補助金	1,580,000円
低年齢児保育充実事業費補助金	1,900,800円

(6) 保育所一般経費(繰越明許費分) 648,324 円【こども家庭課】

子どものための教育・保育事業費補助金を活用し、子ども子育て支援システムを改修した。

歳入の状況

子どものための教育・保育事業費補助金(繰越明許費分) 324,000 円

3 阿児地区児童館費

(1) 阿児地区児童館一般経費 821,834 円【こども家庭課】

児童館システム運用保守料や児童安全共済掛金など児童館にかかる一般経費を支払った。

(2) 阿児地区児童館管理運営費 3,771,085 円【こども家庭課】

児童館の施設の維持管理を行うとともに、児童の健全育成と保護者の子育て支援を推進した。

・ 阿児地区児童館利用者数 月別在籍者合計

児童館名	延利用児童数
鵜方児童館	772人
神明児童館	227人
国府児童館	110人
合計	1,109人

(3) 厚生員経費 14,776,925 円【こども家庭課】

児童館の厚生員の賃金を支出した。

4 放課後児童クラブ事業費

(1) 放課後児童クラブ一般経費 160,329 円【こども家庭課】

児童安全共済掛金など放課後児童クラブにかかる一般経費を支出した。

(款)3 民生費 (項)2 児童福祉費

施策の成果及び執行実績

(2) 放課後児童クラブ管理運営費 19,161,816 円【こども家庭課】

保護者が就労などにより昼間留守家庭の小学校1年生から6年生までの児童に対し、放課後や土曜日、春、夏、冬休みなどの学校休業日に家庭に代わる生活の場として、遊びを中心とした活動を行い、心身ともに健全に育つことを支援した。

浜島・磯部放課後児童クラブは、社会福祉協議会に運営を委託し、まめっちょ放課後児童クラブと児童クラブ鶴方小学校前には、運営費の一部を補助した。

・ 放課後児童クラブ利用者数(人) 月別在籍者合計

クラブ名	延利用児童数
浜島放課後児童クラブ	108人
大王放課後児童クラブ	123人
志摩放課後児童クラブ	315人
磯部放課後児童クラブ	467人
まめっちょ放課後児童クラブ	161人
児童クラブ鶴方小学校前	448人
合計	1,622人

(3) 放課後児童支援員等経費 3,602,320 円【こども家庭課】

放課後児童支援員の賃金等を支出した。

5 児童福祉施設整備事業費

(1) 放課後児童クラブ施設整備事業 5,700,000 円【こども家庭課】

阿児町東部地区において新たに小学校を建築するにあたり、この建築に合わせて児童の健全な育成を支援することを目的に、安全・安心な受け入れをするために校舎内に放課後児童クラブを併設する工事を実施した。学校の新築工事に合わせるために、平成28年度、平成29年度の2箇年の継続事業となる。

(主要な工事費)

- ・ 工事名 : 阿児町東部地区小学校新築工事(建築工事)
契約相手方 : 山下・出馬・作田特定建設工事共同企業体
契約金額 : 2,113,560,000円
(平成28年度前金支払額634,068,000円の内放課後児童クラブ分4,470,000円)
- ・ 工事名 : 阿児町東部地区小学校新築工事(機械設備工事)
契約相手方 : 日管・宮柴特定建設工事共同企業体
契約金額 : 303,750,000円
(平成28年度前金支払額91,125,000円の内放課後児童クラブ分710,000円)
- ・ 工事名 : 阿児町東部地区小学校新築工事(電気設備工事)
契約相手方 : シンフォ・東山特定建設工事共同企業体
契約金額 : 219,963,600円
(平成28年度前金支払額65,989,080円の内放課後児童クラブ分520,000円)

(款)3 民生費 (項)2 児童福祉費

施策の成果及び執行実績

(2) 児童福祉施設改修事業 8,045,400 円【こども家庭課】

志摩幼保園駐車場等の改修工事を行った。

(主要な工事費)

- ・ 工事名 : 志摩幼保園駐車場等改修工事
契約相手方 : 鍛冶吉
契約金額 : 7,894,800円

6 児童福祉施設解体撤去事業費

(1) 児童福祉施設解体撤去事業 42,470,163 円【こども家庭課】

幼保一体化施設建設等により廃止となった児童福祉施設の解体等を実施した。

(主要な工事費)

- ・ 業務委託名 : 旧鷺方第二保育所解体工事実施設計業務
契約相手方 : 建築設計 間34
契約金額 : 486,000円
- ・ 業務委託名 : 旧下之郷保育所解体工事実施設計業務
契約相手方 : 建築設計 間34
契約金額 : 853,200円
- ・ 業務委託名 : 旧浜島保育所解体工事実施設計業務
契約相手方 : 一級建築士事務所 箕浦設計
契約金額 : 939,600円
- ・ 工事名 : 旧鷺方第二保育所解体工事
契約相手方 : (有)安立水道
契約金額 : 15,390,000円
- ・ 工事名 : 旧下之郷保育所解体工事
契約相手方 : 作田建設(有)
契約金額 : 24,284,880円

7 幼保給食センター費

(1) 大王幼保給食センター管理運営費 27,322,420 円【こども家庭課】

乳幼児から園児までそれぞれの年齢に応じた調理方法などきめ細かな給食の提供を目指して、「安全・安心で美味しい給食」を実施すると共に、子どもたちの食生活の改善及び健康保持の増進を図る等、食育の推進に努めた。

- ・ 給食数 約316食/日、 70,162食/年
- ・ 配送施設数 幼稚園1園 幼保園2園
- ・ 給食費 幼稚園 児童 4,100円/月 職員 4,300円/月
保育所 児童 保育料に含む 職員 4,300円/月
- ・ 献立 米飯 週4回、パン 週1回

(款)3 民生費 (項)2 児童福祉費

施策の成果及び執行実績

(2) 磯部幼保給食センター管理運営費 ・ ・ ・ ・ ・ 43,949,733 円【こども家庭課】

乳幼児から園児までそれぞれの年齢に応じた調理方法などきめ細かな給食の提供を目指して、「安全・安心で美味しい給食」を実施すると共に、子どもたちの食生活の改善及び健康保持の増進を図る等、食育の推進に努めた。

- ・ 給食数 約450食 / 日、 97,398食 / 年
- ・ 配送施設数 幼稚園2園 保育所4箇所 幼保園1園
児童館3館（うち2館は夏休み期間のみ）
- ・ 給食費 幼稚園 児童 4,100円 / 月 職員 4,300円 / 月
保育所 児童 保育料に含む 職員 4,300円 / 月
- ・ 献立 米飯 週4回、パン 週1回

(款)3 民生費 (項)3 生活保護費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 生活保護総務費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
89,936	0	0	0	0	89,936

1 生活保護総務費

(1) 生活保護一般経費 12,953,971 円【生活支援課】

生活保護嘱託医報酬 326,880 円

福祉事務所に嘱託医として2人(一般診療医1人、精神科医1人)を委嘱し、医療扶助の適正化を図った。

生活保護システム更新業務委託料 4,002,480 円

生活保護システム保守管理委託料 604,800 円

生活保護システムの運用、ハード保守、及び生活保護システムの更新業務について(株)松阪電子計算センターに委託し行った。

介護認定審査委託料 51,408 円

介護保険の2号に該当するケースは、介助扶助として認定審査を実施することになっているが、この業務について鳥羽志勢広域連合に介護認定審査を委託して実施した。

三重県都市社会福祉主事連絡協議会負担金 10,000 円

三重県都市社会福祉主事連絡協議会に対し負担金の支払いを行い、研修に参加し研鑽を深めた。なお、都市協の研修会は、年6回の開催であった。

六市町福祉事務所研究会負担金 5,000 円

六市町福祉事務所研究会(志摩市・いなべ市・名張市・亀山市・鳥羽市・多気町)に対し負担金の支払いを行い、研修に参加した。研修会は、年3回の開催であった。

2 生活保護総務給与費

(1) 一般職給与 76,981,553 円【総務課】

(事務職員12人)

(目) 2 扶助費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
887,904	688,473	1,847	0	12,238	185,346

1 扶助費

(1) 各種扶助費 887,903,936 円【生活支援課】

最低生活を保障する日本国憲法(第25条)の理念に基づき、各被保護世帯の困窮の程度に応じて最低限度の生活が維持できるよう生活扶助をはじめとする各種扶助を実施し、被保護世帯の自立の助長を目的として訪問調査を行い、世帯の自立を阻む要因を把握し、自立に向けての指導、相談、援助等を行った。保護の動向については昨年度との比較表をあらわしたものである。

(款)3 民生費 (項)3 生活保護費

施策の成果及び執行実績

世帯類型毎の年度比較

(% = 人口1,000人に対する割合)

年度	高齢者世帯		障がい者世帯		傷病者世帯		母子世帯		その他世帯		全体件数	保護率(%)
	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率		
27	242	55.3	29	6.6	80	18.3	14	3.2	73	16.7	438	11.0
28	233	55.7	37	8.9	74	17.7	11	2.6	63	15.1	418	10.5

扶助費毎の年度比較

(単位：円)

扶助費区分	27年度	28年度	増減額
生活扶助費	272,439,625	257,797,576	14,642,049
住宅扶助費	75,141,145	76,375,967	1,234,822
教育扶助費	4,776,892	3,560,524	1,216,368
介護扶助費	42,581,289	34,929,798	7,651,491
医療扶助費	396,765,530	478,265,538	81,500,008
出産扶助費	0	0	0
生業扶助費	3,226,480	3,750,675	524,195
葬祭扶助費	1,042,154	1,600,181	558,027
施設事務費等	16,778,027	16,352,092	425,935
計	812,751,142	872,632,351	59,881,209

歳入状況

生活保護扶助費は、(国)負担率3/4 (市)負担率1/4

生活保護費国庫負担金 688,473,000円

(款)3 民生費 (項)4 国民年金費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 国民年金費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
24,183	12,979	0	0	0	11,204

1 国民年金給与費

- (1) 一般職給与 19,806,558 円【総務課】
(事務職員3人)

2 国民年金費

- (1) 国民年金一般経費 4,376,604 円【保険年金課】

離職や住所変更等に伴う資格取得届等の申請受付業務、国民年金保険料免除や学生納付特例制度の周知と勧奨を行い、未納期間の解消と受給資格の確保に努めた。
年金請求手続きでは慎重に書類審査し、日本年金機構へ進達した。

(主な契約実績)

契約名：総合住民情報システム(国民年金)使用
契約相手方：(株)松阪電子計算センター
契約金額：1,167,696 円

資格取得届等報告件数

種別	件数
資格取得・喪失	1,051
免除関係	2,140
住所関係	329
その他	444
計	3,964

年度末被保険者数(A)	9,239 人
法定免除	605 件
免除申請	1,451 件
学生納付特例	465 件
計(B)	2,521 件
免除率(B/A)	27.3 %

給付関係申請件数

種別	件数
老齢基礎年金	30
障害基礎年金	30
遺族基礎年金	0
寡婦年金	0
死亡一時金	13
未支給年金請求	478
調査報告	594
その他	135
計	1,280

(款)4 衛生費 (項)1 保健衛生費

施策の成果及び執行実績

(目)1 保健衛生総務費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
160,809	0	0	0	729	160,080

1 保健衛生総務給与費

- (1) 一般職給与 145,003,440 円【総務課】
(事務職員5人、技術職員16人)

2 保健衛生総務費

- (1) 保健衛生一般経費 12,717,835 円【健康推進課】

- ・健康づくり推進協議会を2回開催した。
- ・三重県救急医療情報システムに継続加入し、市民に救急医療の的確な情報を提供した。
- ・三重県市町保健師協議会に継続加入し、市町間での保健師同士の情報交換や研修参加による資質向上につなげた。

- (2) 一次救急医療体制事業 1,900,000 円【健康推進課】

救急医療の体制について、鳥羽市と志摩市が志摩医師会に委託し、医師会により調整会議の開催や普及啓発等の事業を実施した。

- ・収入の状況
一次救急医療体制事業鳥羽市負担金 665,000円

- (3) 健康危機管理事業 867,354 円【健康推進課】

熱中症、食中毒及びインフルエンザ等の注意喚起のため、市民及び関係機関への情報提供を行った。

感染症等危機管理対策のための備蓄品として、消毒剤、N95マスク、サージカルマスク及びトリアージ・タッグ、差し替えベスト、50人用救急箱を購入した。

大規模災害時における市の災害医療対策のため、志摩市総合防災訓練において、医師・薬剤師等による医療救護所設置・運営訓練及び情報伝達訓練等を実施した。

- ・志摩地域災害医療対策担当者会議 2回 (6月、2月)
- ・災害医療訓練(救護所開設) 1回 (9月)
- ・自治会への説明 1回 (5自治会へ各1回ずつ)

- (4) 地域医療対策事業 320,000 円【健康推進課】

志摩地域医療を考える会の活動支援として、志摩地域医療を考える会活動助成金の交付等を行った。

- 離島医療活動のため、間崎自治会に離島医療活動助成金を交付した。
- 随時、関係機関(志摩医師会、志摩病院、三重県健康福祉部等)と連携した。

(款)4 衛生費 (項)1 保健衛生費

施策の成果及び執行実績

(目)2 予防費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
143,207	388	631	0	208	141,980

1 予防接種事業費

- (1) 予防接種事業 105,416,371 円【健康推進課】

伝染性疾病の予防を目的とし、予防接種法に基づく定期予防接種を県内医療機関に委託し実施した。また、未接種者に対し勧奨通知を送付し、接種率の向上を図った。

種 類	接種者数(延べ)
DPT(三種混合)	0
DT(二種混合)	291
DPT-IPV(四種混合)	1,036
不活化ポリオ	9
水痘	443
B型肝炎	325
高齢者インフルエンザ	9,989
高齢者用肺炎球菌	1,558

種 類	接種者数(延べ)	
麻しん、風しん混合(MR)	期	263
	期	305
日本脳炎	乳幼児	845
	学童	338
	学童(特例)	229
ヒブ(Hib)	1,019	
小児用肺炎球菌	1,029	
子宮頸がん	0	
BCG	270	

予防接種(A類疾病) 予診票交付等の対応 429件

2 感染症予防事業費

- (1) 感染症予防事業 1,850,428 円【健康推進課】

65歳以上の市民に対して、保健センター及び公共施設等で結核検診を実施した。
・胸部X線検査(間接撮影) 1,196人

3 健康診査事業費

- (1) 妊婦健康診査事業 25,617,786 円【健康推進課】

母子保健法第13条の規定に基づく健康診査として、妊婦に対し妊婦一般健康診査受診票(母子保健のしおり)を交付し、妊婦の健康診査費用(1~14回分)を助成した。また、里帰り等による県外在住妊婦についても、償還払いによる県外助成を行った。

・1~14回目受診者数 延べ 3,068人 ・県外助成 14人

- (2) 乳幼児健康診査事業 5,404,736 円【健康推進課】

母子保健法第13条の規定に基づく健康診査として、乳児一般健康診査受診票(母子保健のしおり)を交付し、4か月・10か月児に対して健康診査費用を助成した。

・4か月児健診 264人 ・10か月児健診 236人

母子保健法第12条の規定に基づく健康診査として、満1歳6か月を超え2歳に達しない幼児を対象に、身体計測、小児科・歯科、保健指導等を実施した。

・1歳6か月児健康診査 11回 受診者 227人

(款)4 衛生費 (項)1 保健衛生費

施策の成果及び執行実績

母子保健法第12条の規定に基づく健康診査として、満3歳を超え4歳に達しない幼児を対象に、身体計測、尿検査、小児科・歯科・眼科・耳鼻科、保健指導等を実施した。

- ・3歳児健康診査 11回 受診者 271人

4 妊婦・乳幼児健康づくり支援事業費

(1) 妊婦・乳幼児保健事業 1,002,481 円【健康推進課】

母子保健法第15条、16条の規定に基づき、妊娠届を提出した人に母子健康手帳を交付した。

	妊娠届出数(件)	母子手帳交付件数(件)
健康推進課	206	209
介護・総合相談支援課	22	22
浜島支所	1	1
大王支所	1	1
志摩支所	3	3
磯部支所	1	1
合計	234	237

母子保健法第10条の規定に基づき、7か月児、12か月児などを対象とし、保健師、歯科衛生士、栄養士等による身体計測、育児相談、歯科相談、栄養指導などの保健指導を実施した。

- ・乳幼児一般健康相談(定期) 52回 参加者 延べ 685人
- ・7か月児健康相談 12回 参加者 延べ 222人
- ・乳幼児一般健康相談(随時) 来所者 延べ 36人
- ・一般健康相談(電話・随時) 延べ 136人
- ・問い合わせ対応(電話・随時) 延べ 179人

子どもの健康の保持増進を図ることを目的に、子育て応援講座や健康づくり出前教室を行った。

- ・離乳食教室 3回 参加者32人
- ・ママカフェ 3回 26組
- ・母子保健推進員養成講座 5回シ-ズ 延べ人数34人 修了者9人
- ・健康づくり出前教室
 - 性感染症予防について(対象:中学生) 2回 93人
 - 二次性徴について(対象:中学生) 1回 63人
 - 生活リズムについて(対象:乳幼児) 1回 10組
- ・親子ふれあい教室 3回 31組

1歳6か月児健診後、事後指導が必要な幼児及び家族に対し、親子遊びなどを通じ、参加者間の交流促進を図るとともに、個別に応じた発育・発達を促すための支援を行った。

- ・フォロー教室 10回 来所者延べ30人

志摩市内の保育所・幼稚園・子育て支援センター等関係機関と連携し、子どもの健康づくりについての取り組みを話し合うネットワーク会議を開催した。

- ・健やかネットワーク地区会議 20施設 23回 351件
- ・ケース検討及び調整会議 20施設 22回 118件

(款)4 衛生費 (項)1 保健衛生費

施策の成果及び執行実績

母子保健計画推進のため、母子保健推進協議会を開催し、内容について検討した。

- ・母子保健推進協議会 2回 出席者延べ 26人

(2) 乳幼児家庭訪問事業 896,399 円【健康推進課】

母子保健法第11条の規定に基づき、保健師、看護師、助産師、訪問員による全戸訪問を実施し、乳幼児の発育発達状況の把握や保健指導を行った。

- ・赤ちゃん訪問 245人(内訪問員実施分：訪問員10人、助産師13人、看護師4人)
- ・随時(フォロー児等) 延べ 167人

(3) 思春期保健事業 233,647 円【健康推進課】

乳児や子育て中の保護者との触れ合いにより、思春期の子どもたちが自身の成長を振り返り、自分たちが大切に育てられてきたことに気づき、自己肯定感を高めることを目的に、中学生を対象に健康教育を行った。

- ・赤ちゃんふれあい教室 2回：中学生16人、乳児親子11組、母子保健推進員5人

学校等関係機関と協力して思春期の子どもたちを支援する環境づくりを強化するため、関係者を対象とした学習会を開催した。

- ・思春期保健学習会(対象：関係者) 2回 参加者延べ 58人

5 不妊治療費助成事業費

(1) 不妊治療費助成事業 1,257,066 円【健康推進課】

総合的な少子化対策の一環として、特定不妊(体外受精、顕微授精)、一般不妊(人工授精)及び不育症の治療対象者に治療費を助成し、経済的負担の軽減を図った。

- ・志摩市特定不妊治療費助成 延べ13人(内訳：県補助9人、市単4人)
- ・志摩市一般不妊治療費助成 延べ 5人
- ・志摩市不育症治療費助成 0人

6 養育医療給付事業費

(1) 養育医療給付事業 1,528,307 円【健康推進課】

母子保健法第20条の規定に基づき、未熟児の養育(入院)医療費を助成し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

- ・養育医療給付申請実人数 4人
- ・養育医療給付実人数 7件
- ・養育医療給付延べ件数 10件

(款)4 衛生費 (項)1 保健衛生費

施策の成果及び執行実績

(目)3 保健施設費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
41,092	0	0	0	12,142	28,950

1 阿児健康増進センター施設費

(1) 阿児健康増進センター管理運営費 40,791,842 円【健康推進課】

平成18年度から指定管理者制度を導入し、平成24年度から28年度までの5年間はスポーツマックス・三幸共同事業体と管理運営に関する協定を締結している。

・阿児健康増進センター指定管理料 29,592,000円

・会員数(平成29年3月31日現在)

スポーツクラブ : 580人 スイミングスクール : 323人
 体育教室(SKIP) : 67人 計 延べ 970人

・利用者数

プール : 延べ 39,025人 トレーニングルーム : 延べ 22,545人
 多目的ホール : 延べ 2,776人 スイミングスクール : 延べ 10,798人
 体育教室(SKIP) : 延べ 2,048人 計 延べ 77,192人

・子ども短期水泳教室

3歳児から小学生を対象に水慣れから4泳法を指導

・志摩市内小学校水泳指導

・多目的ホールプログラム

エアロビクス、エナジーヨガ、アロマストレッチ、バランスボール、ステップ台を使用した運動指導等

・トレーニングルーム

カウンセリングを随時行い、トレーニングメニューを作成して指導

・体育教室(SKIP)

3歳児から小学生を対象に子どもの体力・運動能力の向上を目指した指導を平成24年10月から開始

・収入の状況

志摩市社会福祉協議会 電気・水道等使用料(阿児健康福祉センター使用経費負担金)

電気使用料	4,596,000円
水道使用料	2,832,000円
灯油使用料	1,860,000円
浄化槽使用料	1,054,000円
合計	10,342,000円

・備品購入費 2,946,240円

トレーニングルームの機器は施設の供用開始時から使用しているものが多く、故障または老朽化による不具合が発生していることから、利用者の安全やサービスの安定供給のため、一部更新を行った。

購入機器: エアロバイク4台、エアロクライム1台 計5台

(款)4 衛生費 (項)1 保健衛生費

施策の成果及び執行実績

2 大王健康管理センター施設費

- (1) 大王健康管理センター管理運営費・・・ 300,769 円【健康推進課】
大王健康管理センターの廃止に伴う事後処理（水道閉栓・浄化槽清掃等）を行った。

(目) 4 健康増進事業費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
53,408	189	1,135	0	1,336	50,748

1 健康増進事業費

- (1) 健康相談（成人）事業・・・ 285,479 円【健康推進課】

40歳～64歳の市民に対し血圧測定、検尿、体重測定、体脂肪測定、保健指導を保健センター、公民館等で実施した。

地 区	定期健康相談		随時相談 (延べ)	電話相談 (延べ)
	開催回数(回)	相談者数(延べ)		
市全体	15	20	5	12

市民に対し血圧測定、保健指導を確定申告5会場で実施し、相談希望者以外にはがん検診等保健事業案内チラシ配布を行った。

開催場所	年齢	相談者数(延べ)
確定申告会場	40歳～64歳	6
	上記以外	28
合 計		34

がん検診等保健事業案内チラシ配布...101件

市民に対し血圧測定、保健指導を結核(定期)健康診断・肺がん・大腸がん検診41会場で実施した。

開催場所	年齢	相談者数(延べ)
結核(定期)健康診断・肺がん・大腸がん検診会場	40歳～64歳	59
	上記以外	386
合 計		445

市民に対し血圧測定、保健指導を7か月児健康相談で実施し、相談希望者以外には乳がん触診モデル体験、パンフレット配布を行った(年11回)。

開催場所	年齢	相談者数(延べ)
7か月児健康相談	40歳～64歳	18
	上記以外	132
合 計		150

乳がん触診モデル体験・パンフレット配布...213件

40～64歳の市民から健康に関する問い合わせ対応 9件

40歳以上の市民で、特定健康診査、各種がん検診、健康教育、健康相談、訪問指導等の保健事業を受けた人、疾病予防や医療の記録を必要とする人に対して健康手帳を交付した。

(款)4 衛生費 (項)1 保健衛生費

施策の成果及び執行実績

発行場所	発行数 (冊)	発行数	
		新規発行	再発行
保健センター	169	138	31
浜島支所	18	15	3
大王支所	18	15	3
志摩支所	14	13	1
磯部支所	5	5	0
市役所	11	8	3
合計	235	194	41

(2) 市民健康診査等事業 48,171,858 円【健康推進課】

市民健康診査等事業

医療保険に制度上加入できない人に対し、健康増進法に基づく健康診査を実施した。また、各種がん検診を個別・集団の二方法で実施した。

1) 受診者数

健(検)診種類	対象年齢	受診者数(人)		
		個別	集団	合計
健康増進法健康診査	40歳以上	95		95
肝炎ウイルス検診	40歳以上	47		47

健(検)診種類	対象年齢	受診者数(人)		
		個別	集団	合計
胃がん検診	40歳以上	1,709	298	2,007
子宮頸がん検診	20歳以上	45	596	641
乳がん検診(マンモグラフィ)	40歳以上	61	693	754
乳がん検診(エコー)	30歳以上		494	494
肺がん検診	40歳以上		1,491	1,491
大腸がん検診	40歳以上	2,377	819	3,196
前立腺がん検診	50歳以上	2,168		2,168

子宮頸がん・乳がん検診は、無料クーポン券対象外の人

2) 要精密検査結果追跡事務

個別がん検診結果が要精密検査該当者に、医師による連絡票及び郵送による結果確認の追跡事務を行った。

(款)4 衛生費 (項)1 保健衛生費

施策の成果及び執行実績

検診種類	追跡事務		合計 (件)
	郵送による結果確認	医師連絡票確認	
大腸がん検診	183	82	265
前立腺がん検診	140	27	167
胃がん検診	51	172	223
乳がん検診	5	31	36
子宮頸がん検診	0	0	0
合計	379	312	691

(3) がん検診推進事業 1,633,980 円【健康推進課】

特定の年齢に達した女性に対して、子宮頸がん及び乳がんに関する検診手帳及び検診費用が無料となるクーポン券を送付し、受診促進を図った。

また、無料クーポン券対象者で未受診者の人に対し、受診勧奨通知を送付し受診率向上の取り組みを行った。

1) 検診対象者数と受診者数 (単位：人) (単位：人)

検診種類		20歳	検診種類		40歳
子宮頸がん検診	対象者	216	乳がん検診	対象者	313
	受診者	26		受診者	95

2) 受診勧奨通知発送数

未受診者へ10月中旬に受診勧奨通知を発送 472通

(4) 健康教育事業 906,997 円【健康推進課】

健康教育事業

生活習慣病予防やその他健康に関する事項について、正しい知識の普及とより望ましい生活習慣や保健行動が図られるよう健康教育・健康づくり出前教室を行った。

- ・市民対象事業 回数：5回 参加者数：93人
- ・関係機関対象 回数：21回 参加者数：544人

食育推進事業

市民の健康づくりを支援するため、食事のとり方講座を開催し、市民に食生活の改善を促した。また、食生活改善推進協議会に委託し、料理教室を開催した。

・食事のとり方講座

実施回数： 2回 参加者数： 21人
収入の状況： 健康教育講座個人負担金 6,300円

・料理教室（食生活改善推進協議会に委託）

教室名	回数	参加者数(人)
夏休み料理教室	5	89
男性の料理教室	5	42
地産地消料理教室	5	56
高血圧予防料理教室	5	62
糖尿病予防料理教室	5	60

(款)4 衛生費 (項)1 保健衛生費

施策の成果及び執行実績

地域の食生活改善を目的とした地区組織活動を行うボランティア(食生活改善推進員)を養成した。

- ・食育ボランティア養成講座 4回 修了者6人
関係部署が連携・協力しながら食育を推進するため、会議を開催した。
- ・食育推進担当者会議 3回
喫煙防止教育

未成年者の喫煙防止を効果的に進めるため、小学校の児童生徒を対象に、希望に応じて受動喫煙やたばこの害などに関する健康教育を行った。

- ・小学校 回数：6校 参加者数：204人
- ・中学校 回数：1校 参加者数：39人

(5) 自殺対策事業 180,595 円【健康推進課】

自殺対策基本法に基づき、自殺対策の総合的な推進を図るため実施した。

- ・こころの相談(対面型相談支援事業):来所面接、訪問、精神保健相談支援の強化
- ・ゲートキーパー養成事業(人材養成事業):開催回数3回、参加人数37人
- ・普及啓発事業:「自殺予防週間」「自殺対策強化月間」における広報活動、所得税及び市・県民税申告相談会場、若者の健診事業、成人式等における普及啓発活動
- ・こころの健康づくり及び自殺予防対策ネットワーク会議:会議2回・研修会1回

(6) 若者の健診事業 2,229,403 円【健康推進課】

1) 自らの生活習慣を見直し、健康意識を高め、生活習慣病予防につながるよう、健診や健康相談等を実施した。

2)実施内容

- ・実施回数 2回 (11月、12月)
- ・健診内容 集団健診
《検査項目》身体測定、血液検査(肝機能、脂質、腎機能、血糖、貧血、風疹抗体価)、血圧測定、医師による診察
- ・受診者数 254人
- ・参加者の健康に対する意識付けの機会とするため、次の項目を実施した。
体組成測定、ストレスチェック、
スモーカーライザーによる呼気中の一酸化炭素濃度の測定、
乳がん触診モデル体験、健康チェックアドバイス

(款)4 衛生費 (項)1 保健衛生費

施策の成果及び執行実績

(目)5 休日夜間応急診療所費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
26,564	0	0	0	17,256	9,308

1 休日夜間応急診療所費

(1) 休日夜間応急診療所管理運営費 26,564,322 円【健康推進課】

1) 県志摩庁舎2階で、志摩医師会・鳥羽志摩薬剤師会に委託し、休日・夜間等における急病患者的の応急診療を行った。

《診療科》内科・小児科

《診療日》月・火・水・土の夜間、日・祝日の昼間
 祝日、年末年始(12/31~1/3)は昼間診療のみ

《受付時間》夜間/19:30~21:30 昼間/9:30~12:00、13:30~16:00

《診療時間》夜間/19:30~22:00 昼間/9:30~12:30、13:30~16:30

・収入の状況

休日夜間応急診療所使用料 17,144,200円

診断書証明書等交付手数料 111,640円

2) 受診者数

年齢別 受診者数 (延べ人数)

年齢区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
0~6歳(就学前)	32	54	17	41	44	28
7~15歳(学童・生徒)	18	17	8	13	13	10
16~64歳	54	70	32	30	43	36
65歳以上(高齢者)	14	26	12	23	15	26
合計	118	167	69	107	115	100

年齢区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0~6歳(就学前)	23	25	29	35	20	26
7~15歳(学童・生徒)	20	25	34	55	51	16
16~64歳	42	59	115	206	97	51
65歳以上(高齢者)	16	16	19	58	28	16
合計	101	125	197	354	196	109
年度計	1,758					

曜日・時間帯別受診者数

曜日(時間帯)	4月	5月	6月	7月	8月	9月
月(19:30~22:00)	6	18	6	7	12	6
火(19:30~22:00)	9	5	7	8	8	5
水(19:30~22:00)	6	2	11	4	9	11
土(19:30~22:00)	35	9	11	22	30	13
日(9:30~16:30)	51	53	34	54	42	41
祝日(9:30~16:30)	11	80		12	14	24
合計	118	167	69	107	115	100

(款)4 衛生費 (項)1 保健衛生費

施策の成果及び執行実績

曜日(時間帯)	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月(19:30~22:00)	10	11	7	8	13	7
火(19:30~22:00)	4	10	9	3	8	4
水(19:30~22:00)	7	13	6	8	4	9
土(19:30~22:00)	20	21	73	33	16	10
日(9:30~16:30)	49	45	75	130	121	55
祝日(9:30~16:30)	11	25	27	172	34	24
合計	101	125	197	354	196	109
年度計	1,758					

- 3)志摩市休日応急診療所運営委員会
 ・年1回開催(平成29年3月10日)

(目)6 環境衛生費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
76,898	0	0	3,100	28,500	45,298

1 環境衛生給与費

- (1) 一般職給与 42,867,115 円【総務課】
 (事務職員5人)

2 環境衛生費

- (1) 環境衛生一般経費 354,363 円【環境課】
 職員に係る一般経費、公用車に係るガソリン代等
- (2) 狂犬病予防事務経費 948,149 円【環境課】

狂犬病予防法に基づき、畜犬登録及び狂犬病予防注射に関する事務(犬の鑑札及び狂犬病予防注射済票の交付等)を行った。
 また、狂犬病予防注射に関する事務の一つとして、公益社団法人三重県獣医師会と協力し、4月に市内各地において集合注射を行った。

	頭数	手数料(円)
畜犬登録手数料	137頭と再交付2頭	414,200
狂犬病予防法関係事務手数料	2,035頭	1,119,250

(款)4 衛生費 (項)1 保健衛生費

施策の成果及び執行実績

(3) 犬及び猫の不妊手術費助成事業 1,134,500 円【環境課】

市内における捨て犬及び捨て猫を防止し、市民の良好な生活環境を保持するため、獣医師による飼い犬、飼い猫及び野良猫の不妊手術費等の一部を助成した。

	頭数		助成額(円)
	オス	メス	
犬	37	27	200,500
猫	92	176	934,000
合計	129	203	1,134,500

3 火葬場費

(1) 火葬場管理運営費 23,494,617 円【環境課】

「志摩市斎場悠久苑」及び「志摩市営斎場浜島やすらぎ苑」の2施設において、人生終焉の場として厳かに火葬業務を実施すると共に、施設の管理運営を行った。

・委託料(主な施設管理業務等委託料) (単位:円)

契約名	契約相手方	契約金額	備考
電力デマンド監視装置による監視情報配信業務委託	(財)中部電気保安協会	45,360	悠久苑
自家用電気工作物の保安管理業務委託	(財)中部電気保安協会	476,928	悠久苑
浄化槽保守管理業務委託	志摩環境事業協業組合	90,720	悠久苑
		29,160	やすらぎ苑
機械警備業務委託	三重総合警備保障(株)	84,240	悠久苑
TLS回線及びケーブルテレビ使用[長期継続契約]	(株)ZTV	498,960	悠久苑
清掃業務委託	三ヶ所区自治会	438,480	悠久苑
AED設置業務[長期継続契約]	イセツト(株)	32,520	悠久苑
		32,520	やすらぎ苑
残骨灰埋葬処理業務委託	(株)創和	1	やすらぎ苑 悠久苑
火葬炉設備保守点検業務委託	富士建設工業(株)	486,000	悠久苑

火葬業務の実績

	火葬等の件数(件)				計	収入の状況 使用料(円)
	悠久苑		やすらぎ苑			
	市内	市外	市内	市外		
人体	715	17	78	0	810	24,695,000
胞衣汚物等	4	0	1	0	5	50,000
改葬	18	0	0	0	18	180,000
動物	239	3	17	0	259	2,650,000
待合室	529	11			540	2,700,000
霊安室使用	17	0			17	51,000
計	1,522	31	96	0	1,649	30,326,000

(款)4 衛生費 (項)1 保健衛生費

施策の成果及び執行実績

施設修繕の状況

斎場浜島やすらぎ苑でバーナー部品取替など定期的な修繕の他に、斎場悠久苑の送風機の修理等を実施した。

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
金額 (円)	294,105	411,120	581,418

(2) 火葬場解体撤去事業 3,331,800 円【環境課】

斎場悠久苑の稼働により廃止となった斎場あごの解体撤去を行うため、実施設計を行った。

・主な委託料 (単位:円)

契約名	契約相手方	契約金額
現況環境調査業務委託	(株)ウエスコ三重営業所	2,354,400
解体工事实施設計業務委託	ナカムラ設計	493,560

4 墓地管理費

(1) 墓地整備事業 4,767,120 円【環境課】

迫子墓地駐車場整備工事 4,011,120 円
 墓地整備事業費補助金 756,000 円

公衆衛生の向上及び生活環境の整備を図るため、既存の共同墓地を整備する地域の団体(自治会等又は自治会等が主体となっている墓地管理組合等)に対し補助金を交付した。

- ・前山墓地整備工事
 補助金額 433,000円 (工事費 1,300,000円)
- ・波切墓地フェンス設置及び区画間仕切りブロック設置工事
 補助金額 169,000円 (工事費 507,600円)
- ・大坪東墓地地盤復旧工事
 補助金額 154,000円 (工事費 464,400円)

(目) 7 環境保全費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
117,236	19,817	17,386	0	11,076	68,957

1 環境保全給与費

(1) 一般職給与 45,055,025 円【総務課】
 (事務職員6人)

(款)4 衛生費 (項)1 保健衛生費

施策の成果及び執行実績

2 環境保全事業費

(1) 環境保全一般経費 940,286 円【環境課】

公害防止対策・指導、苦情・紛争の処理に関すること

大気汚染	水質汚濁	悪臭	騒音・振動	その他	合計
46件	3件	16件	5件	6件	76件

公害に関する法律及び三重県生活環境の保全に関する条例に基づく届出に関すること

受理

- ・騒音・振動関係（特定施設） 3件
- ・騒音・振動関係（建設作業） 9件

進達

- ・水質汚濁防止法関係 34件
- ・大気汚染防止法関係 9件
- ・ダイオキシン類対策特別措置法 1件
- ・三重県生活環境の保全に関する条例 3件
- ・ゴルフ場の維持管理に関する指導要綱関係 4件

地球温暖化防止施策の企画及び推進に関すること

志摩市地球温暖化対策実行計画の推進に努めた。

- ・排出量（CO2換算） 5,389,637kg CO2 基準年度比 52.7%

省エネルギー及び節電対策に関すること

- ・平成27年度エネルギー使用量調査の実施

志摩をぐるっとテクトクトレッキングの実施

伊勢志摩国立公園70周年に合わせて、国立公園に親しむとともに志摩の風景や環境を守っていく活動と、「新しい里海のみち・志摩」の魅力を再発見する機会としてクリーンアップを兼ねたトレッキング大会を平成28年11月6日に開催した。

参加者数及びごみ回収量

- ・志摩町御座（金毘羅山コース） 10人、50kg
- ・磯部町恵利原（逢坂峠コース） 30人、10kg

志摩市自然と環境の保全に関する条例に基づく自然環境保全に関する届出書 19件

放射能濃度測定に関すること

市役所の空間放射線量率を測定し、結果をホームページ及び広報で周知した。

生活排水対策の推進に関すること

平成27年度に策定した生活排水処理基本計画に基づき、生活排水対策を推進した。また、循環型社会形成推進地域計画に基づき浄化槽整備の推進に努め、広報等による生活排水対策等に関する啓発を行った。

(款)4 衛生費 (項)1 保健衛生費

施策の成果及び執行実績

こどもエコクラブ

市町事務局として、学校等を対象に周知と加入の促進を図った。

- ・登録団体 5クラブ、メンバー595人、サポーター67人

(2) 環境監視事業 2,211,462 円【環境課】

- ・環境監視員 18人(報酬月額10,000円) 2,160,000円
- ・報告件数 1,014件 (内、不法投棄報告件数151件)
- ・連絡会議開催 2回

放置自転車対策

- ・撤去台数 11台
- ・処分台数 23台(平成27年度撤去分20台・原付バイク3台)

(3) 河川・海域等水質調査事業 1,354,661 円【環境課】

環境施策の基礎資料とする目的で、市内の河川、海域等の水質等を継続的に把握するため、次のとおり公共用水域の水質調査を実施した。

- 契約名 : 志摩市河川・海域等水質検査業務
- 契約相手方 : (株)中部環境技術センター
- 契約金額 : 1,251,461円(環境課分)

区 域	地点数	回数(年間)	項 目
河川等	27	2回	生活環境項目等10項目
	(1)	1回	底質分析9項目
海 域	13	2回	生活環境項目等9項目
	(1)	1回	人の健康に係る項目24項目
	(2)	1回	底質分析9項目
湧水地	1	2回	飲用井戸項目11項目

()の数值は地点数の内数

(4) 電気自動車等充電設備管理経費 930,275 円【環境課】

- 充電実績 急速充電器357回 普通充電器11回

(5) 名水サミット in 志摩開催事業 3,779,460 円【環境課】

「名水百選」が所在する市町村が連携し、水環境の保全の推進と、水質保全の意識の高揚を図ることを目的として第30回全国水環境保全市町村連絡協議会全国大会「名水サミット in 志摩」を平成28年10月7日・8日に開催した。

- 会場 : 伊勢志摩ロイヤルホテル
- 参加者数 : 幹事会兼実行委員会(幹事、実行委員) 15人
- 全国大会(会員) 60人
- 名水シンポジウム(会員、一般) 400人
- オプションツアー(会員) 46人

(款)4 衛生費 (項)1 保健衛生費

施策の成果及び執行実績

3 浄化槽設置整備事業費

(1) 浄化槽設置整備一般経費 237,647 円【環境課】

浄化槽維持管理状況調査の実施

・平成26年度浄化槽設置整備補助金交付者を対象に維持管理状況(法定検査・保守点検・清掃)に関する調査を実施した。

対象者(過年度未回答者含む) 216人 回収率 96.76%

浄化槽の普及及び管理指導に関すること

浄化槽の維持管理向上のため、一般財団法人 三重県水質検査センターと連携をとり法定検査実施予定地区に対して広報等による啓発等を実施した。

また、志摩市浄化槽指導要綱に基づき汚水処理計画書の提出や浄化槽排出水の指導基準値等に関して指導を行った。

・汚水処理計画書届出 14件

浄化槽の設置及び廃止届出書の進達事務に関すること

・浄化槽設置届出書 124件
 ・浄化槽調書 4件
 ・浄化槽使用開始報告書 173件
 ・浄化槽管理者変更報告書 1件
 ・浄化槽(使用)廃止届出書 69件

(2) 浄化槽設置整備事業 62,727,000 円【環境課】

浄化槽設置整備事業補助金

公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全を図ることを目的として、合併処理浄化槽を設置しようとする者に対しその費用の一部を補助した。

また、汚濁負荷の大きい生活雑排水を未処理のまま放流している単独処理浄化槽や汲み取り便槽を使用する家庭に対して、単独処理浄化槽の撤去費用及び配管費用の一部を補助し、合併処理浄化槽への転換を促進した。

		浄化槽設置		転換				
		基数	交付額(円)	基数	撤去費用(円)	基数	配管費用(円)	
新築等	通常型	5人槽	0	0				
		7人槽	0	0				
		10人槽	0	0				
		小計	0	0				
	高度処理型	5人槽	48	8,064,000				
		7人槽	25	5,175,000				
		10人槽	0	0				
小計	73	13,239,000						
転換	高度処理型	5人槽	58	25,752,000	16	1,440,000	58	3,480,000
		7人槽	30	14,580,000	19	1,710,000	30	1,800,000
		10人槽	1	576,000	1	90,000	1	60,000
		小計	89	40,908,000	36	3,240,000	89	5,340,000
合計	合計	162	54,147,000	36	3,240,000	89	5,340,000	

(款)4 衛生費 (項)1 保健衛生費

施策の成果及び執行実績

収入の状況

国：循環型社会形成推進交付金(1/3) 19,817,000円

(浄化槽設置費用・単独処理浄化槽撤去費用)

県：浄化槽設置促進事業補助金(1/3) 17,386,000円

(浄化槽設置費用(新築を除く)・単独処理浄化槽撤去費用・配管費用)

(目)8 水道費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
11,755	0	0	0	0	11,755

1 水道費

(1) 水道事業会計負担金 11,755,000 円【財政経営課】

水道事業会計の職員の児童手当に要する経費に対して、繰出基準に基づき一般会計から負担金を支出した。また伊勢志摩サミット開催に伴い、水源地等の警備に係る費用を支出した。

(目)9 病院費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
592,045	0	0	0	0	592,045

1 病院費

(1) 病院事業会計負担金 592,045,000 円【財政経営課】

自治体病院としての役割を果たすにあたって、救急医療など不採算となる事業についても行わなければならない点に着目して一般会計から負担金を支出した。

(款)4 衛生費 (項)2 清掃費

施策の成果及び執行実績

(目)1 清掃総務費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
39,917	0	0	0	84	39,833

1 清掃総務費

(1) 清掃一般経費 1,517,643 円【ごみ対策課】

廃棄物減量等推進審議会の開催

志摩市廃棄物の処理及び清掃に関する条例第6条の規定に基づき、一般廃棄物の減量等に関し広く意見を聴くため設置し、会議を3回(8月19日、12月16日、3月21日)開催した。現在の委員の任期は、平成27年8月1日から平成29年7月31日までで14人を委嘱している。

収入の状況

行政財産目的外使用料 44,900円
 (伊勢志摩サミットで海上保安庁が、志摩清掃センターを目的外使用した)
 畑中建設工業 阿児処分場 40,033円
 一般廃棄物処理業許可手数料(し尿に係るものを除く) 84,000円
 新規許可3件、更新許可23件

啓発活動

和具小学校4年生、神明うらじろ地区、鵜方自治会女性部、畔名自治会敬老会、アサヒ電気従業員を対象に、ごみ処理や減量化についての出前授業を行った。参加人員228人

(2) 指定ごみ袋購入経費 34,867,229 円【ごみ対策課】

ごみの減量を目的とし、ごみ分別の意識高揚を図るため指定ごみ袋を作製した。

当初契約相手方 (有)掘松商店
 当初契約金額 12,090,600円

	10ℓ(枚)	20ℓ(枚)	40ℓ(枚)	45ℓ(枚)
もやせるごみ袋	112,500	525,000	0	212,500
もやせないごみ袋	25,000	0	0	0
資源ごみ袋	150,000	262,500	0	125,000
小計	287,500	787,500	0	337,500
			合計	1,412,500

追加契約相手方 (株)キラックス
 追加契約金額 13,454,866円

	10ℓ(枚)	20ℓ(枚)	40ℓ(枚)	45ℓ(枚)
もやせるごみ袋	312,000	625,000	0	300,000
もやせないごみ袋	0	0	0	0
資源ごみ袋	100,000	258,000	0	125,000
小計	412,000	883,000	0	425,000
			合計	1,720,000

(款)4 衛生費 (項)2 清掃費

施策の成果及び執行実績

全購入数量

	10ℓ (枚)	20ℓ (枚)	40ℓ (枚)	45ℓ (枚)
もやせるごみ袋	424,500	1,150,000	0	512,500
もやせないごみ袋	25,000	0	0	0
資源ごみ袋	250,000	520,500	0	250,000
合計	699,500	1,670,500	0	762,500
			総数	3,132,500

購入費総額 25,545,466 円

指定ごみ袋販売委託料・・・ 7,450,909 円

指定ごみ袋取扱店に対し販売委託料として、販売額の10%を支払った。

取扱店舗数	浜島町地区 17店舗	阿児町地区 56店舗
	大王町地区 14店舗	磯部町地区 34店舗
	志摩町地区 35店舗	合計 156店舗

収入の状況

一般廃棄物処理手数料(指定ごみ袋分)

	サイズ	売上枚数	売上額(円)
もやせるごみ袋	45ℓ	744,000枚	34,100,000
	40ℓ	00枚	0
	20ℓ	986,000枚	27,202,500
	10ℓ	532,500枚	4,867,500
小計		2,262,500枚	66,170,000
もやせないごみ袋	45ℓ	34,500枚	1,337,500
	40ℓ	11,000枚	370,000
	20ℓ	58,000枚	1,440,000
	10ℓ	79,500枚	687,500
小計		183,000枚	3,835,000
資源ごみ袋	45ℓ	257,500枚	3,480,000
	40ℓ	39,500枚	520,500
	20ℓ	395,500枚	3,655,000
	10ℓ	287,000枚	1,332,500
小計		979,500枚	8,988,000
合計		3,425,000枚	74,508,845

指定ごみ袋配送等業務委託料・・・ 1,762,847 円

指定ごみ袋の配送業務を鵜方自治会(鵜方地区)と志摩市シルバー人材センター(阿児、鵜方地区を除く、浜島、大王、志摩、磯部町)へ委託した。

鵜方自治会	605,880 円
志摩市シルバー人材センター	1,156,967 円

(款)4 衛生費 (項)2 清掃費

施策の成果及び執行実績

(3) 不法投棄防止対策事業 600,523 円

不法投棄防止啓発看板等の購入 126,759円
公共用地の不法投棄防止を目的として啓発用看板等を購入した。
(看板37セット)
監視カメラ購入費 305,614円
特定家庭用機器リサイクル手数料 104,538円
不法投棄物であることが確認された家電リサイクル法対象機器が清掃センターに搬入された際に市がリサイクル手数料を負担し指定引き取り場所へ搬出した。
(テレビ 24台 冷蔵庫 10台 洗濯機 1台 合計35台)
ごみ不法投棄処理委託料 24,840円
タイヤ等の処理困難物の処理を民間業者に委託した。
(廃タイヤ 2.3m³)

(4) 生ごみ減量化対策事業 1,027,200 円

生ごみの減量化を推進するため、市内に在住する世帯主に対して、電気式家庭用生ごみ処理機の購入費用の一部を助成した。また、普及促進を目的として平成26年度から平成28年度までの3年間に限り、補助金額を購入金額(消費税を除く)の2/3(限度額4万円)に引き上げている。
・交付件数 28件 ・交付額 1,027,200円

(5) リサイクル事業奨励事業 1,044,020 円

資源物の集団回収を行った非営利団体に対して奨励金を交付し、ごみの減量と資源化を促進し、活動を通じてリサイクル意識の向上を図った。平成28年度末の登録団体数は38団体である。奨励金の交付単価は紙類などの資源物は1kgあたり5円、ビン類は1本あたり3円である。
・交付件数 61件 ・回収重量 208.834 t
・交付額 1,044,020円

(6) ごみ収集カレンダー作成事業 859,872 円

平成29年度版ごみ収集カレンダー作成
ごみ分別収集の徹底と収集日周知のため、地域別にごみ収集カレンダーを作成した。

・契約相手方 Kaz-Systems
契約金額 847,800円
作成部数 浜島町地区 2,500部
大王町地区 3,550部
志摩町地区(片田他) 3,750部
(布施田他) 2,450部
(間崎) 100部
阿児町地区(鵜方他) 6,900部
(神明他) 5,250部
磯部町地区(下之郷他) 2,000部
(的矢他) 2,150部
(渡鹿野) 250部
10コース 28,900部

点字用カレンダー作成 12,072 円

・契約相手方 社会福祉法人 三重県視覚障害者協会

(款)4 衛生費 (項)2 清掃費

施策の成果及び執行実績

(目)2 塵芥処理費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
742,183	0	0	8,300	76,456	657,427

1 塵芥処理給与費

- (1) 一般職給与 199,650,686 円【総務課】
(労務職員31人)

2 塵芥処理費

- (1) ごみ収集拠点施設等管理運営費 8,497,205 円【ごみ対策課】

ごみ収集拠点施設の維持管理を行った。

収集拠点施設 エコフレンドリーはまじま(ごみ対策課)
大王清掃センター
阿児清掃センター

支出の状況

磯部清掃センター施設用地借上料 1,013,950 円 (磯部町夏草区長)

主な管理業務委託料

契約名	契約相手方等	契約金額	備考
職員健康診断委託料	浜島診療所	265,592 円	清掃作業員30人
電気工作物保安管理委託料	(一財)中部電気保安協会	151,632 円	

- (2) 最終処分場管理運営費 32,116,330 円【ごみ対策課】

市内の各一般廃棄物最終処分場の維持管理を行った。

最終処分場

施設名称	浜島一般廃棄物最終処分場 (迫子)	大王一般廃棄物最終処分場 (新設区分)	志摩一般廃棄物最終処分場	阿児一般廃棄物最終処分場	磯部一般廃棄物最終処分場
供用開始	昭和63年	平成18年3月	昭和59年2月 (新設分: 平成8年)	昭和59年	昭和61年3月
埋立面積	10,010㎡	5,580㎡	18,000㎡ (新設分: 6,000㎡)	12,700㎡	15,400㎡
埋立容積	46,500㎥	33,100㎥	111,000㎥ (新設分: 37,000) ㎥	82,500㎥	50,900㎥
埋立対象物	ガラス・陶器類	ガラス・陶器類	ガラス・陶器類、焼却残渣		
稼働状況	埋立中	埋立中	埋立中	平成25年度未埋立終了	平成25年度未埋立終了

(款)4 衛生費 (項)2 清掃費

施策の成果及び執行実績

最終処分量(埋立処分) (単位: t)				(単位: m ³)
ガラス・陶器類	不燃物、土砂等	焼却残渣	合計	覆土
151	493	29	673	208

支出の状況

環境調査立会人報奨金	100,000 円 (神祉地区耕作者会)
浜島一般廃棄物最終処分場用地借上料	3,653,333 円 (5件)
志摩一般廃棄物最終処分場用地借上料	2,306,000 円 (4件)

・主な管理業務委託料

契約名	契約相手方	契約金額	備考
廃棄物最終処分場等環境分析業務委託料	(株)東海テクノ	3,758,400 円	浜島・大王 志摩・阿児・磯部
最終処分場浸出水処理設備定期点検整備業務委託料	志摩環境事業協業組合	5,961,600 円	

(3) 収集運搬業務経費 101,240,811 円【ごみ対策課】

家庭から集積所に出された資源・ごみのうち、可燃と一部の不燃ごみ及び資源を業者委託することにより、直営による収集運搬業務及び選別作業等を効率的に行った。

粗大ごみについては、市民の利便を考慮してエコフレンドリーはまじまと大王清掃センターで受け入れを行った。

収集運搬等の状況

収集回数	可燃ごみ	週2回 (全地区委託業者による収集)
	不燃ごみ	月1回 (直営収集及び一部委託業者による収集)
	資源	(直営収集及び一部委託業者による収集)
	缶類、ペットボトル、プラ製容器包装、紙類	月2回
	白トレイ・発泡、びん類、衣類・布類	月1回
	ガラス・陶器類、乾電池・蛍光管	月1回

集積所数	浜島町地区	104か所	阿児町地区	285か所
	大王町地区	72か所	磯部町地区	247か所
	志摩町地区	77か所	合計	785か所

一般廃棄物収集運搬業務委託料 88,743,975 円

地区	契約相手方	契約金額
浜島町	志摩一般廃棄物処理協同組合	8,280,000 円
大王町	志摩一般廃棄物処理協同組合	10,369,080 円
志摩町	志摩一般廃棄物処理協同組合	36,627,120 円
阿児町	志摩一般廃棄物処理協同組合	22,680,000 円
磯部町(渡鹿野地区を除く)	(有)西山産業	8,100,000 円
磯部町(渡鹿野地区)	(有)大東丸観光	2,687,775 円

粗大ごみ持込み量

持ち込み先	件数	数量	受付日時
エコフレンドリー はまじま	260件	15,430kg	水曜日/午前8時30分～午後4時 日曜日/午前8時30分～正午
大王清掃センター	889件	69,690kg	
合計	1,149件	85,120kg	

(款)4 衛生費 (項)2 清掃費

施策の成果及び執行実績

直営収集等 ごみ処理量

(単位：t)

種別	方法	直営収集分	持込分		合計
			ボラン ティア等	一般 (粗大)	
資源物		1,470	0	0	1,470
資源(不燃)		278	0	9	287
資源(衣類・布類)		114	0	0	114
可燃ごみ		249	232	76	557
ガラス・陶器類等(埋立分)		150	493	0	643
焼却残渣(埋立処分)		0	0	27	27
合計		2,261	725	112	3,098

資源物の内訳

(単位：t)

種別	重量
紙類(新聞・チラシ)	375
紙類(段ボール)	184
紙類(飲料用紙パック)	3
紙類(本・雑誌)	177
紙類(その他の紙・雑がみ)	84
ペットボトル	77
プラスチック製容器包装	219

種別	重量
びん類(透明)	111
びん類(茶色)	101
びん類(その他)	33
乾電池	14
蛍光管	5
白トレイ・発砲	9
缶類	78
合計	1,470

総排出量の実績

(単位：t)

年度	平成28年度	平成27年度	比較増減
可燃ごみ	14,662	14,778	116
資源物	2,413	2,608	195
不燃ごみ(埋立処分)	672	412	260
混合ごみ	672	571	101
粗大ごみ	85	67	18
合計	18,504	18,436	68

資源物の内訳

(単位：t)

種別	平成28年度	平成27年度	比較増減
紙類	1,077	1,236	159
紙類(その他の紙・雑がみ)	106	113	7
ペットボトル	82	84	2
プラスチック製容器包装	305	326	21
びん類	307	307	0
乾電池・蛍光管	19	20	1

(款)4 衛生費 (項)2 清掃費

施策の成果及び執行実績

種別	平成28年度	平成27年度	比較増減
白トレイ・発砲	9	8	1
缶類	84	88	4
衣類・布類	114	134	20
不燃物	310	292	18
合計	2,413	2,608	195

収入の状況

一般廃棄物処理手数料(持込み分)	1,591,190 円
資源物売却代(衣類・布類)	213,060 円

- (4) 鳥羽志勢広域連合ごみ処理関係負担金 391,940,000 円【ごみ対策課】

効果的かつ効率的なごみ処理を推進するため、やまだエコセンターにおけるごみ及び資源の処理に係る費用を負担金として支出した。

- (5) ごみ処理施設解体撤去事業 8,738,280 円【ごみ対策課】

利用しなくなったごみ処理施設の解体撤去を行うため実施設計を行った。

・磯部清掃センター

契約相手方：(株)ウエスコ三重営業所

契約金額：3,462,480 円

・阿児清掃センター及び志摩市阿児一般廃棄物最終処分場

契約相手方：(株)東洋設計三重営業所

契約金額：5,275,800 円

(目)3 し尿処理費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
645,232	0	0	0	0	645,232

1 し尿処理費

- (1) し尿処理一般経費 2,388,177 円【環境課】

離島し尿等収集運搬車両等修繕料、車検費用等 1,286,251円

離島し尿収集運搬車の運搬にかかる船借上げ料等 313,200円

下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法に関すること

合理化事業計画に基づき、支援業務の実績等を調査・確認し、対象事業者(3業者)との連絡会議を開催し、支援業務の適否確認等を行った。

伊勢志摩サミット開催にともない、警察等の滞在により浄化槽汚泥が増加するため4月～6月の3か月間に向け、阿児町鵜方地区、阿児町神明地区において志摩環境事業協同組合へ浄化槽汚泥運搬業務を依頼 299,700円

(款)4 衛生費 (項)2 清掃費

施策の成果及び執行実績

(2) 鳥羽志勢広域連合し尿処理関係負担金 641,753,000 円【環境課】

し尿処理施設関係	中継及び運搬業務関係	し尿処理施設建設関係
399,322,000円	43,559,000円	198,872,000円

(3) 離島し尿処理対策事業 1,090,748 円【環境課】

渡鹿野し尿処理業務委託料

契約名 : 磯部町渡鹿野地区し尿等運搬等業務委託

契約相手方 : 渡鹿野区

契約金額 : 750,000円

し尿汲取り等助成金(間崎地区)

志摩町間崎地区住民に対し、し尿汲取り等の料金較差是正のための助成を行った。

件数 71件 金額 340,748円

(款)5 農林水産業費 (項)1 農業費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 農業委員会費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
27,989	0	5,133	0	195	22,661

1 農業委員会給与費

- (1) 一般職給与 19,210,500 円【総務課】
(事務職員3人)

2 農業委員会費

- (1) 農業委員会一般経費 5,612,716 円【農業委員会事務局】

総会を12回開催した。農地利用状況調査、農地利用意向調査の実施などを通じて、農業委員会業務の円滑・適正な運営を図るとともに、農業振興に関する啓発を行った。
農業委員会法改正に伴う条例改正を行った。

- (2) 農業委員会委員活動経費 2,971,500 円【農業委員会事務局】

会長1人、会長職務代理者1人、委員17人
総会を毎月1回、農業委員委員研修会、研修視察を行った。

3 農業者年金費

- (1) 農業者年金事業 194,908 円【農業委員会事務局】

農業者年金関係諸届の受付、処理、農業者年金基金への送付業務、被保険者や受給権者からの相談、新規加入推進を行い、年金の適正な受給による農業者の老後の生活の安定に努めた。

(目) 2 農業総務費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
84,464	0	0	0	35	84,429

1 農業総務給与費

- (1) 一般職給与 67,955,170 円【総務課】
(事務職員9人)

2 農業総務費

- (1) 農業総務一般経費 1,273,808 円【農林課】

三重県自治体共同積算システム利用料 30,000円
都市農山漁村交流活性化機構賛助金 50,000円
三重県松阪食肉公社負担金 299,000円

(款)5 農林水産業費 (項)1 農業費

施策の成果及び執行実績

(2) 伊勢地域農業共済事務組合負担金 15,235,000 円【農林課】

農業災害補償法の規定に基づく農業共済事業を効率的・安定的に運営するため、伊勢地域農業共済事務組合の運営経費の一部を構成7市町で負担した。

(目) 3 農業振興費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
30,458	0	5,075	0	6,311	19,072

1 農業振興事業費

(1) 農業振興一般経費 776,039 円【農林課】

鳥羽志摩農業協議会負担金 753,100 円

・鳥羽志摩営農連絡会議の開催 9回

(2) 農業生産者育成事業 804,050 円【農林課】

農業生産者団体育成助成金 291,835 円

農業生産者団体の先進的な取り組みや技術導入に対して、1団体10万円を上限（事業費の1/2以内）として助成を行い、生産者団体の育成を図った。

助成実施団体 5団体

農業生産者育成支援対策助成金 512,215 円

市内の農業生産者に対してビニールハウスの新設に対して、1生産者15万円を上限（事業費の1/2以内）として助成を行い、生産者の育成を行った。

助成対象者 4人

(3) 地産地消産地化推進事業 1,749,148 円【農林課】

農業経営指導員賃金 396,480 円

農家や生産者団体への営農指導及びブルーベリー園等の管理を行った。

・柿の接ぎ木講習会 参加者：18人

ブルーベリー園収穫作業等委託料 288,046 円

志摩市の特産物の一環として栽培しているブルーベリーの園地管理作業等を(公社)志摩市シルバー人材センターへ委託した。

地産地消産地化推進事業補助金 900,000 円

地産地消事業を推進するため、JA鳥羽志摩が実施する農業塾「なごみ」やアグリスクール事業等に対して補助を行った。

(4) 環境保全型農業直接支援対策事業 77,600 円【農林課】

環境保全型農業直接支払補助金 77,600円 (内県補助金3/4)

環境保全型の農業（有機農業）の取組に対して、交付金事業を実施した。

対象団体 1件

(款)5 農林水産業費 (項)1 農業費

施策の成果及び執行実績

(5) 農業経営基盤強化資金等利子補給事業 539,506 円【農林課】

農業経営近代化資金利子補給金 181,609 円

効率的安定的な農業経営体(認定農業者)の育成支援として、経営規模拡大や生産性を高めるために効率化を図ろうとする農業者に対し、農業経営近代化資金の制度資金借入者に利子補給を実施し、経営改善に努めた。

利子補給件数 14件

農業経営基盤強化資金利子補給金 357,897 円

効率的安定的な農業経営体(認定農業者)の育成支援として、経営規模拡大や生産性を高めるために効率化を図ろうとする農業者に対し、農業経営基盤強化資金の制度資金借入者に利子補給を実施し、経営改善に努めた。

利子補給件数 2件

(6) 経営所得安定対策推進事業 2,188,233 円【農林課】

経営所得安定対策の実施

販売価格が生産費を恒常的に下回る作物を対象に差額を交付し、農業経営の安定に努めた。

・米の所得補償交付 357件 20,882,250円(国から農家へ直接支払)

・水田活用の交付金 20件 549,000円(国から農家へ直接支払)

経営所得安定対策推進事業補助対象額 2,386,000円

・時間外勤務手当 138,975円

・臨時職員賃金 1,736,000円

・臨時職員管理経費
(社会保険料等)【総務課】 263,246円

・通信運搬費 128,458円

・消耗品費、燃料費 81,600円

・農業再生協議会委員報償費 99,000円

・費用弁償 4,200円

合計 2,451,479円(うち補助対象分2,386,000円)

農業再生協議会総会開催回数 総会2回 7月5日、3月1日

担い手育成支援部会3回 7月5日、2月9日、3月1日

(7) 新規就農者総合支援事業 2,250,000 円【農林課】

新規就農者総合支援事業補助金

経営の不安定な就農初期段階における青年就農者に対して、給付金を給付した。

対象者 2件

(8) 6次産業化推進事業 2,599,795 円【農林課】

・きんこ塾

担い手不足、生産量の減少に歯止めをかける目的で新規できんこ生産を行う担い手の入口として「きんこ塾」を開校し、芋の栽培からきんこの加工までの一連の作業を行った。

塾生数 8人

(款)5 農林水産業費 (項)1 農業費

施策の成果及び執行実績

・志摩ブランドの振興

志摩ブランド統一をPRするため「のぼり」などの作成を行った。

・アカモクのパンフレット作成

立命館大学と連携し、アカモクを地元食としての普及を進めるため、レシピ集としてパンフレットを作成した。

・アグリビジネス創出フェア 12月14日～16日 東京ビッグサイト

アグリビジネス創出フェアブース出展し、志摩市特産物の積極的なPRを行った。

6次産業化推進協議会 1回 3月1日

(9) 農業経営力向上支援事業 400,000 円【農林課】

地域の中心となる担い手の確保のため複数農業者の法人化に対して補助金を交付した。

対象件数 1件

2 地域農政推進対策費

(1) 地域農政推進対策事業 17,400 円【農林課】

農業経営・生産推進協議会委員報酬 16,500円

農業生産者団体育成補助事業の選考について会議を行った。

開催回数 1回 7月5日

3 農業者施設費

(1) 志摩特産物販売施設管理運営費 1,256,307 円【農林課】

志摩特産物販売施設において出品者で構成される団体が地元農水産物販売の実施に対して、団体の運営を補佐しながら、地産地消の推進を図った。

(歳入)施設使用料 24,800円 自動販売機設置手数料 177,289円
使用経費負担金 217,671円

(2) 阿児特産物開発センター管理運営費 8,291,511 円【農林課】

地元生産物による加工品の販売・製造、農産物の加工技術の指導、加工品の講習会等を実施し、地元生産物の普及を図り、地産地消の推進を図った。

また、ふるさと納税返礼品の一つとしてジャム等の製品を出品し、好評であった。

(歳入)年間売上額 3,252,520円 講習会参加者負担金 45,500円
施設使用料 12,500円

4 観光農園施設費

(1) 観光農園管理運営費 9,508,117 円【農林課】

本年度も志摩市直営管理を継続し、臨時作業員1人を雇用した。加えて管理作業を(公社)志摩市シルバー人材センターに委託し除草業務等農園の管理を行った。

平成28年度から次の期間において入園料100円を徴収して開園した。

・芝桜の開花期間(4月4日から4月24日まで) 入園者数 7,433人

入園料合計 688,100円 (中学生以下は無料)

下記の期間は、無料で開園した。

・コスモスの開花期間(10月20日から11月13日まで) 入園者数 905人

(款)5 農林水産業費 (項)1 農業費

施策の成果及び執行実績

臨時作業員賃金 3人 2,106,310円
 園内管理業務委託料((公社)志摩市シルバー人材センター) 1,395,769円
 観光農園用地借上料 3,957,730円
 用地借上げ人数 5人 借上げ面積 38,052m²
 種苗、肥料等の購入費 763,208円

(目)4 農地費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
57,467	0	2,850	0	3,296	51,321

1 農地管理費

- (1) 農地管理一般経費 1,682,703 円【農林課】
 農道内道路照明の光熱費や農道管理協議会負担金を支払った。
- (2) 排水機場維持管理事業 4,982,646 円【農林課】
 排水機場運転管理委託料 1,020,000 円
 排水機場管理指導業務委託料 2,084,400 円
 排水機場の適正な維持管理を行うため、受益者へ運転管理を委託するとともに三重県土地改良事業団体連合会へ専門的な業務の管理指導の業務委託を行った。
- (3) 農地海岸維持管理事業 760,485 円【農林課】
 農地海岸維持管理事業委託料 346,000 円
 磯部町及び浜島町の農地海岸の維持管理に海岸管理人を指定し、マニュアルに沿って海岸を巡回させ、農地海岸の適正な維持管理に努めた。
- (4) 農道・水路等維持管理事業 10,511,189 円【農林課】
 主要農道維持管理業務委託料 6,632,280円
 主要農道の適正な維持管理を行うため、道路除草、側溝清掃、集水桝清掃等の業務委託を行った。
 農業施設小規模修繕工事費 1,639,820円
 農道や水路等の農業用施設の小規模な補修・修繕工事を行い、農業用施設の適正な維持管理に努めた。
 農道・水路等補修用原材料費 2,239,089円
 農道や水路等の農業用施設の補修・修繕等に必要な原材料を購入し、農業用施設の適正な維持管理に努めた。

(款)5 農林水産業費 (項)1 農業費

施策の成果及び執行実績

- (5) 多面的機能支払交付金事業 2,789,700 円【農林課】
多面的機能支払交付金事業補助金
農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、活動計画を策定し、市と協定を締結した活動組織(4組織)に対し、補助金を支出した。
- (6) 基幹農道整備事業 4,013,000 円【農林課】
基幹農道整備事業負担金
農道磯部浜島線について、舗装の劣化箇所を中心に舗装補修・法面整備を県営により基幹農道整備事業を実施し、負担金として本体事業費の7/30を支出した。
- (7) 農道・水路等維持管理事業(繰越明許費分) 3,296,160 円【農林課】
主要農道維持管理業務委託料
伊勢志摩サミットに関連する農道の維持管理として、農道磯部浜島線等の除草・法面枝処理の業務委託を行った。
- 2 土地改良事業費
- (1) 中山間地域総合整備事業 1,800,000 円【農林課】
中山間地域総合整備事業負担金
農業基盤の向上を図るため、農地防災事業にて阿児町立神地内のため池3池の地質調査及び設計業務を実施した。また、農道整備事業にて土質調査業務を実施し、負担金として本体事業費の15%を支出した。
- (2) 三重県土地改良事業団体連合会賦課金 631,000 円【農林課】
耕地面積から算出する一般賦課金と前年度実績の県営土地改良事業から算出する特別賦課金を三重県土地改良事業団体連合会に負担金として支出した。
- (3) 湛水防除事業 27,000,000 円【農林課】
湛水防除事業負担金
老朽化した阿児排水機場及び下之郷排水機場の改築工事を県営により湛水防除事業を実施し、負担金として本体事業費の10%を支出した。

(款)5 農林水産業費 (項)2 林業費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 林業振興費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
22,101	0	10,281	0	1,568	10,252

1 林業振興事業費

(1) 林業振興一般経費 970,920 円【農林課】

浜島地内オバベタ山の公衆トイレ等の維持管理を行った。また、三重県森林協会及び三重県林業技術普及協会の負担金を支払った。

(2) 造林事業 715,780 円【農林課】

常設造林委員会委員報酬 335,000円

志摩市造林委員会を開催し、志摩市有林の適正な管理に努めた。

委員会開催回数 2回 第1回 平成28年10月26日 第2回 平成29年3月30日

間伐作業等委託料 379,080円

いせしま森林組合に委託し間伐・下刈り等を実施し、市有林の適正な管理を行った。

実施場所 磯部町柿ヶ谷地区 0.57ha

(3) 松くい虫防除事業 2,574,720 円【農林課】

松くい虫防除事業委託料 205,200 円

阿児の松原及び安乗岬園地の松に対して薬剤散布を実施し、松くい虫の被害から松の保全を図った。

薬剤散布面積 2.5ha

樹幹注入防除委託料 1,839,240 円

市内にある保全が必要な松に対し、薬剤樹幹注入を実施し、松くい虫の被害から松の保全を図った。

実施場所 立神地内土井ヶ原島・天童島 横山園地 その他公共施設内

松枯れ等伐倒処理委託料 530,280 円

松くい虫により枯れた松の伐倒を実施し、松くい虫の被害蔓延防止に努めた。

(4) 森林環境創造事業 993,600 円【農林課】

森林環境創造事業委託料 993,600 円

重点地区の森林が持つ公益的機能を持続的かつ高度に発揮するため、下刈り・車道及び歩道の草刈りを実施した。

実施場所 阿児町地内 横山創造の森・浜島町地内 磯笛公園
磯部町地内 漁火の森

(款)5 農林水産業費 (項)2 林業費

施策の成果及び執行実績

- (5) 獣害対策事業 4,557,872 円【農林課】
有害獣捕獲報償金 1,132,000 円
農作物等を有害獣から保護するため、駆除した獣に応じた報償金を支払い、農作物の被害軽減を図った。
捕獲数 猪362頭・鹿2頭・猿4頭
有害鳥獣捕獲業務委託料 965,000 円
猟友会へ有害鳥獣の駆除を委託し、農林水産物等の有害鳥獣からの被害防止・軽減を図った。
獣害対策材料費 1,997,359 円
獣害対策資材(電気牧柵器)を要望に応じて一括で購入し補助を行うことにより、農作物等の獣害被害の防止・軽減に努めた。
補助対象 35件 受益者負担金 998,680円

- (6) 森と緑ふれあい事業 7,888,948 円【農林課】
講習会等事業費 361,348 円
里山づくり講習会を4回開催し、親子で草木の観察、間伐体験及び炭焼き体験を行った。
平成28年8月6日 場所：創造の森横山 参加者：11人
平成28年12月3日 場所：創造の森横山 参加者：44人
平成29年1月14日 場所：阿児炭窯 参加者：36人
平成29年1月28日 場所：阿児炭窯 参加者：36人
ほのぼの公園木質化整備工事 6,318,000 円
阿児町甲賀地内ほのぼの公園において、高耐久性加工処理を施した県産材の木材を利用し八つ橋及び木柵の整備を行った。
創造の森横山整備工事 1,209,600 円
阿児町鶴方地内創造の森横山において、高耐久性加工処理を施した県産材の木材を利用し、木製階段の改修及び木製テーブル・ベンチの設置を行った。

- (7) 森林経営計画作成推進事業 1,033,000 円【農林課】
小規模な森林を一体的に施業するための森林経営計画を作成する経費に対して、活動実施協定を締結した、いせしま森林組合に補助金を支出した。

2 林道管理費

- (1) 林道維持管理事業 1,928,208 円【農林課】
林道維持管理業務委託料 786,240 円
林道飯浜山田線、五知恵利原線の適正な維持管理を行うため、道路除草等の業務委託を行った。
林道維持補修工事費 847,128 円
林道飯浜山田線の舗装補修、林道施設の改修及び大雨暴風による倒木撤去の復旧工事を行った。

(款)5 農林水産業費 (項)2 林業費

施策の成果及び執行実績

林道維持補修工事費 294,840 円

受益者の作業により、林道の舗装を実施するためコンクリート等の原材料を支給し、林道の適正な維持管理に努めた。

3 緑化推進事業費

(1) 緑化推進事業 1,438,025 円【農林課】

臨時作業賃金 392,060 円

山口農園等の除草・施肥・消毒作業等を行い、果樹等の適正な管理を行った。

桜園等管理業務委託料 250,722 円

横山桜園の除草、施肥及び園内の下刈りを実施し、園の適正な管理に努めた。

四季花咲くまちづくり作業委託料 146,138 円

日本さくらの会負担金 10,000 円

三重県緑化推進協会負担金 30,000 円

(款)5 農林水産業費 (項)3 水産業費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 水産業振興費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
79,408	0	1,900	0	12,030	65,478

1 水産業振興給与費

- (1) 一般職給与 43,833,047 円【総務課】
(事務職員6人)

2 水産振興事業費

- (1) 水産振興一般経費 3,179,299 円【水産課】

水産振興一般経費

- ・ 三重県自治体共同積算システム利用料 60,000 円
- ・ 三重県漁港漁場協会負担金 288,200 円

- (2) 水産振興補助金 2,974,000 円【水産課】

真珠品評会事業補助金 250,000 円

三真協に所属する真珠養殖漁業協同組合の組合員から出品される真珠の品評会を行うとともに、優良真珠の一般公開を行うことでアコヤガイ真珠の品質向上を図り、三重ブランドである真珠のすばらしさをPRする事業に対して補助を行った。

- ・ 事業主体 : 三重県真珠養殖連絡協議会 (三真協)
- 総事業費 : 579,867 円
- 補助対象額 : 500,000 円 (市1/2)

英虞湾観測事業補助金 974,000 円

英虞湾における真珠養殖漁場の海況変化や赤潮の発生状況を早期に把握し対応するため、漁業者自らが漁場観測を行う。また、漁場管理に対する意識の啓発を併せて行うための事業に対して補助を行った。

- ・ 事業主体 : 三重県真珠養殖漁業協同組合他4組合
- 総事業費 : 2,430,333 円
- 補助対象額 : 1,948,000 円 (市1/2)

自動観測パイ管理事業補助金 750,000 円

老朽化の著しい自動観測パイを自動水温観測装置に設置替えをし、水温データを三真協ホームページや携帯電話のコンテンツとして公開することで養殖業の生産の安定を図るための事業に対して補助を行った。

- ・ 事業主体 : 三重県真珠養殖連絡協議会
- 総事業費 : 3,860,251 円
- 補助対象額 : 1,500,000 円 (市1/2)

(款)5 農林水産業費 (項)3 水産業費

施策の成果及び執行実績

三重のアコヤ貝真珠PR普及事業補助金 1,000,000 円

埼玉県越谷市のイオンレイクタウンKAZE等で三重県産アコヤ貝真珠のすばらしさを情報発信する事業に対し補助を行った。

- ・ 事業主体 : 三重県真珠養殖連絡協議会
- 総事業費 : 2,161,148 円
- 補助対象額 : 2,000,000 円 (市1/2)

(3) 漁場環境調査事業 2,584,934 円【水産課】

養殖技術開発等業務委託料 800,000 円

的矢湾の伊雑ノ浦において、現状の漁業環境下で実施可能な漁業の探索のため、アサリの天然採苗、イトノリなどの新たな海藻養殖導入の可能性を検証した。

- ・ 受託者 : 三重県

潜水調査等業務委託料 216,000 円

国庫補助事業等により設置した魚礁(つきいそ)の潜水調査を行い、磯根資源の定着状況や漁場環境の把握を行い、今後事業を行う際の基礎資料や事後評価の資料とした。

- ・ 業務名 : 魚礁設置に伴う追跡資源調査業務
- 受託者 : ダイブステーション35(サンゴ)

漁場環境調査委託料 1,500,000 円

英虞湾内20測点における年2回の水質検査及び年1回の底質調査について業務委託を行った。また、的矢湾内5測点において年2回の水質、底質、底生生物調査業務について委託を行った。

- ・ 業務名 : 英虞湾・的矢湾汚染対策調査業務委託
- 受託者 : 三重県

(4) 海外研修生受入事業 1,200,000 円【水産課】

海外研修生受入事業補助金

インドネシア共和国からカツオー本釣漁業研修生を受入れ、市内において座学研修及び乗船等研修を行う事業に対し補助を行った。(志摩18期生)

- ・ 事業主体 : 三重外湾漁業協同組合
- 総事業費 : 4,451,704 円

(5) 水産資源調査事業 1,185,134 円【水産課】

藻場再生試験調査業務委託料 264,060 円

- ・ 業務名 : 藻場再生試験調査業務

食害生物により磯焼けが進むガラモ場を再生させるため、ガンガゼを駆除した後にウニフェンスを設置し藻場が形成されるか試験中である地点のモニタリング(効果調査)を行った。

委託料 : 134,460 円 受託者 : ダイブステーション35(サンゴ)

(款)5 農林水産業費 (項)3 水産業費

施策の成果及び執行実績

- ・業務名 : アラメスポアバッグ法実施に伴う潜水調査業務

船越地区において、アラメを増やすためスポアバッグを海底に設置及びバッグ設置後にアラメ幼体の生育調査を行った。

委託料 : 129,600 円 受託者 : ダイブステーション35(サンゴ)

大型アワビ種苗育成・放流調査委託料 831,000 円

アワビ種苗法流の課題である放流直後の食害を軽減するため、大型アワビ種苗の育成・放流を行い、放流効果の有効性を検証した。

- ・業務名 : 大型アワビ種苗育成・放流調査業務委託

受託者 : 三重県

- (6) 水産業振興計画策定事業 51,300 円【水産課】

水産業振興計画策定検討委員会

第2次志摩市水産業振興計画策定に向け水産業振興計画策定検討委員会を開催した。
出席委員 9人

- (7) 全国アマモサミット開催事業 1,100,000 円【水産課】

全国アマモサミット実行委員会負担金

「全国アマモサミット2017 in伊勢志摩」の開催に向けての準備を支援するため、全国アマモサミット2017 in伊勢志摩実行委員会へ負担金を支出した。

3 栽培漁業推進事業費

- (1) 種苗放流事業 18,145,994 円【水産課】

原材料費(アワビ種苗購入費) 7,899,994 円

アワビを重点魚種と位置付け、補助分とは別に市単独事業として、放流用のアワビ種苗171,739個を購入し、放流実績のある地区に無償配布を行い、漁獲量の向上支援を行った。

地域展開促進事業(マダイ)負担金 618,000 円

三重県尾鷲栽培漁業センターでマダイ種苗を生産・中間育成後、三重県沿岸海域に33,000尾を放流するために要する費用の負担を行った。

- ・事業主体 : 三重県水産振興事業団

総事業費 : 18,600,000 円

伊勢湾地域栽培漁業推進事業(エビ)負担金 1,150,000 円

三重県栽培漁業センターで生産されたクルマエビ(三重外湾漁協分)及びヨシエビ(鳥羽磯部漁協分)種苗を伊勢湾南部中間育成場で育成し、的矢湾口にクルマエビ約936,800尾、的矢湾内にヨシエビ116,500尾を放流するために要する費用の負担を行った。

- ・事業主体 : 三重県水産振興事業団

総事業費 : 1,150,000 円

(款)5 農林水産業費 (項)3 水産業費

施策の成果及び執行実績

アワビ種苗放流事業補助金 4,530,000 円
アワビ種苗(25mm~30mm)187,229個を購入し、放流する事業に対し補助を行った。

- ・事業主体 : 三重外湾漁業協同組合
総事業費 : 9,064,826 円

ナマコ種苗放流事業補助金 215,000 円
ナマコ種苗を2,560尾購入し、放流する事業に対し補助を行った。

- ・事業主体 : 鳥羽磯部漁業協同組合
総事業費 : 691,200 円

サザエ種苗放流事業補助金 160,000 円
サザエ種苗を購入し、放流する事業に対し補助を行った。

- ・事業主体 : 三重外湾漁業協同組合
総事業費 : 250,000 円 購入数 : 5,700個
補助金 : 75,000 円
- ・事業主体 : 鳥羽磯部漁業協同組合
総事業費 : 270,000 円 購入数 : 8,000個
補助金 : 85,000 円

カサゴ種苗放流事業補助金 399,000 円
カサゴ種苗を15,383尾購入し、放流する事業に対し補助を行った。

- ・事業主体 : 三重外湾漁業協同組合
総事業費 : 799,916 円

トラフグ種苗放流事業補助金 1,234,000 円
トラフグ種苗を購入し、放流する事業に対し補助を行った。

- ・事業主体 : 三重外湾漁業協同組合
総事業費 : 2,170,000 円 購入数 : 70,000尾
補助金 : 735,000 円
- ・事業主体 : 志摩南部地区ふぐ延縄連合組合
総事業費 : 999,998 円 購入数 : 32,258尾
補助金 : 499,000 円

アワビ種苗購入事業補助金 1,725,000 円
アワビ種苗(15mm・45,000個、25mm・60,327個)購入し、中間育成後放流する事業に対し補助を行った。

- ・事業主体 : 大王種苗センター運営委員会
総事業費 : 3,450,042 円

(款)5 農林水産業費 (項)3 水産業費

施策の成果及び執行実績

ヒラメ種苗放流事業補助金 215,000 円
 ヒラメ種苗を10,536尾購入し、放流する事業に対し補助を行った。
 ・ 事業主体 : 三重外湾漁業協同組合
 総事業費 : 431,976 円

4 沿岸漁場整備事業費

(1) 県単増殖場造成事業 5,154,733 円【水産課】
 築いそ工事費 4,989,600 円

根付資源繁殖保護を図るため、志摩町和具地先及び片田地先への自然石(1.0t~2.0t/個)による築いそ(海中への投石)による漁場造成工事(和具地先2.0t自然石260m³、片田地先1.0t内外自然石281m³)を実施した。

・ 工事名 : 県単沿岸漁場整備事業 和具・片田地区増殖場造成工事
 契約相手方: 大西建設工業(有)

(目)2 漁港管理費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
50,780	0	16,470	8,100	0	26,210

1 漁港管理費

(1) 漁港施設管理運営費 4,022,899 円【水産課】

市営8漁港及び漁港関連施設(県営漁港受託施設含む)の維持管理経費

市営漁港 国府、甲賀、神明、名田、片田、間崎、越賀、御座

県営漁港 波切漁港の漁港環境施設、深谷漁港(片田)の樋門及び防潮扉、和具漁港の樋門及び防潮扉

施設修繕料 1,118,370 円

国府漁港舗装修繕工事外10件の漁港施設を修繕し機能保全及び安全確保等に努めた。

測量業務・登記事務委託料 409,525 円

間崎漁港区域内における用地の管理区分を明確にするため、間崎島開発総合センター敷地と海岸環境施設用地の分筆登記等を行った。

受託者 : (公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会

漁港公園遊具点検委託料 79,000 円

片田漁港公園及び和具漁港公園に設置されている遊具の保守点検を委託した。

受託者 : 中部パークシステム(株)三重営業所

間崎漁港公園管理委託料 240,000 円

公園等の維持管理(草刈:年2回、清掃:随時)を委託した。

受託者 : 間崎地区自治会

(款)5 農林水産業費 (項)3 水産業費

施策の成果及び執行実績

漁港施設管理委託料 156,000 円

漁港区域内にある樋門、防潮扉(26箇所)の保守点検を地区自治会、消防団へ委託した。

受託者	施設名	保守点検回数
消防団大王方面隊第3分団	名田漁港	防潮扉1箇所(月1回)
消防団志摩方面隊第3分団	深谷漁港(片田)	樋門1箇所(月1回)、防潮扉10箇所(月1回)
消防団志摩方面隊第1分団	和具漁港	樋門2箇所(月1回)、防潮扉5箇所(月1回)
消防団阿児方面隊第4分団	甲賀漁港	樋門1箇所(月1回)、防潮扉1箇所(月1回)
間崎地区自治会	間崎漁港	樋門1箇所(月1回)、防潮扉4箇所(月1回)

漁港施設維持工事 547,560 円

- ・ 工事名 : 国府漁港舗装工事
 工事費 : 129,600 円
 受託者 : (株)石吉組
 事業内容 : 国府漁港内のひび割れた道路の一部をアスファルト舗装で復旧した。
 アスファルト舗装工87.4㎡
- ・ 工事名 : 片田漁港路盤整備工事
 工事費 : 151,200 円
 受託者 : (有)石長組
 事業内容 : 台風等の波浪により侵食された岸壁背後の路盤を整備した。
 路盤工150㎡ほか
- ・ 工事名 : 神明漁港D護岸改良工事
 工事費 : 104,760 円
 受託者 : 三橋建設(株)
 事業内容 : 神明漁港護岸の不要となった防潮扉を撤去後、コンクリートで復旧した。
 コンクリート工0.3㎡ほか
- ・ 工事名 : 甲賀漁港西護岸背後保護工事
 工事費 : 162,000 円
 受託者 : (株)石吉組
 事業内容 : 風雨により侵食された甲賀漁港西護岸背後を埋戻等により復旧した。
 埋戻工10.0㎡ほか

漁港施設補修用原材料費 157,788 円

事業内容 : 間崎漁港の船着場付近の漁港看板補修用金物他、漁港関連施設の補修に必要な材料を購入した。

(2) 公衆トイレ等管理運営費 4,780,237 円【水産課】

漁港用地内等にある公園施設や漁業者用トイレ等の維持管理経費

トイレ 13 箇所

(大王町地内 7箇所、志摩町地内 6箇所)

公園施設 6 箇所

(波切漁港、片田漁港、和具漁港、間崎漁港、田神グラウンド、ダンダラボッチ公園)

(款)5 農林水産業費 (項)3 水産業費

施策の成果及び執行実績

(3) 漁港施設改良事業 9,884,160 円【水産課】

市営甲賀漁港内へ突堤を新設するための設計を行った。

漁港施設設計業務委託

風や波の影響を受け安全に係留できる水域の狭い甲賀漁港に突堤を新設し静穏な水域を確保するための設計を行った。

- ・ 業務名 : 甲賀漁港測量設計業務委託
- ・ 委託料 : 9,884,160 円
- ・ 受託者 : (公財)三重県建設技術センター

(4) 水産物供給基盤機能保全事業 32,092,200 円【水産課】

近年、漁港施設の老朽化とともに更新が必要な施設の増加が見込まれることから、今後の長寿命対策を計画的に取り組むため漁港施設の老朽化調査や機能保全計画の策定を行った。

水産物供給基盤機能保全計画策定等業務委託

漁港の漁港施設調査及び機能保全計画の策定を行った。

- ・ 業務名 : 志摩市(本土)地区(国府・甲賀・片田漁港)
水産物供給基盤機能保全計画策定業務委託
- ・ 受託者 : (公財)三重県建設技術センター

(目)3 磯体験施設費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
37,597	0	0	0	12,312	25,285

1 磯体験施設給与費

(1) 一般職給与 8,639,780 円【総務課】

(事務職員1人)

2 磯体験施設費

(1) 磯体験施設管理運営費 10,568,719 円【観光商工課】

磯体験施設「海ほおずき」は、平成16年4月開館以降、浜島地区の集客交流拠点としての機能を充実させており、都市住民への漁村文化等の各種体験事業の提供の場として施設の管理運営を行った。

施設管理運営費主要な事項(支出)

- ・ 光熱水費 4,925,998円
- ・ 施設・備品等修繕事業 1,111,185円
- ・ 施設運営に係る消耗品 1,471,916円

(款)5 農林水産業費 (項)3 水産業費

施策の成果及び執行実績

(2) 海ほおずき体験事業 16,694,086 円【観光商工課】

磯体験施設の主要事業として、磯体験 料理体験 水産加工体験 学習体験等の4つの事業を展開した。

〔各体験事業の事業実績〕

体験事業の主要な事項(支出)

- ・臨時職員賃金 11,520,548円
- ・体験教室原材料費 2,159,730円
- ・魚類等購入費 2,618,315円

磯体験事業(4月1日～10月31日): 10月中旬～3月末 釣り体験事業の展開を行い、3月下旬～再度磯体験・つり体験等のオープンを行った。

わんぱく磯利用者

- ・利用者数 有料体験入場者 9,009人 無料体験入場者 1,378人 計 10,387人
- ・冬季期間中釣り体験入場者 887人 合計体験入場者 11,274人
- ・収入状況 6,493,100円

料理体験事業: 通年実施 てこね寿司づくり体験・魚食体験等

料理体験利用者

- ・体験者数 てこね体験 627人、魚食ランチ体験 148人
- ・収入状況 983,460円

水産加工体験事業: 通年実施 地元のアジ・カマス等を使用した干物体験

水産加工体験利用者

- ・体験者数 1,041人
- ・収入状況 885,500円

学習体験事業: 通年実施 びん玉網づくり・プレート・ストラップ及びフィッシュセラピー・ハンモック体験等

学習体験利用者

- ・体験者数 631人
- ・収入状況 309,500円

(3) 海ほおずき物産等販売事業 1,694,087 円【観光商工課】

物産等販売の主要な事項(支出)

- ・消耗品費 202,878円
- ・印刷製本費 149,040円
- ・賄材料費 1,321,412円

来場者への志摩市の特産物等の紹介及び販売等を行った。

- ・自家製干物販売 24,250円
- ・鰹バーガー販売 2,596,920円
- ・その他物販事業 742,548円
- ・自販機手数料 37,690円
- ・ふるさと納税返礼品干物等 240,000円
- 合計 3,641,408円

(款)6 商工費 (項)1 商工費

施策の成果及び執行実績

(目)1 商工振興費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
58,744	0	384	0	5,100	53,260

1 商工振興給与費

- (1) 一般職給与 17,604,636 円【総務課】
(事務職員2人)

2 商工振興事業費

- (1) 商工振興一般経費 3,099,387 円【観光商工課】
友好都市である日進市や郡上市・近鉄上本町駅等で、商工会と連携し物販を行い、志摩市特産品のPRを行った。

- (2) 商工団体関係補助金 26,664,000 円【観光商工課】
商工業者の育成、振興に対する支援、事業費の1/2以内で補助
- | | |
|-----------------|--------------|
| 商工会運営補助金 | 22,982,000 円 |
| 商工会事業補助金 | 3,000,000 円 |
| 南志摩たばこ販売協同組合補助金 | 330,000 円 |
| 街路灯組合補助金 | 352,000 円 |

- (3) 地域イベント支援事業 5,414,000 円【観光商工課】
商工祭等の支援、事業費の1/2以内で補助
- | | |
|--------------|-------------|
| わらじ祭補助金 | 2,500,000 円 |
| 真珠婚補助金 | 250,000 円 |
| ええじゃんかまつり補助金 | 1,664,000 円 |
| あわび王国まつり補助金 | 1,000,000 円 |

- (4) 消費者行政活性化事業 611,800 円【観光商工課】
消費生活相談の受付対応(相談件数120件)、悪質商法予防について啓発
消費生活相談員の配置(毎週水曜日)、消費者啓発リーフレットの配布
出前講座の実施(10回・558人)

- (5) 地域ブランド認定事業 350,000 円【観光商工課】
ブランド推進協議会・ブランド認定審査会の開催
平成28年度志摩ブランドの認定 2商品

- (6) 全国菓子大博覧会・三重推進事業 5,000,000 円【観光商工課】
第27回全国菓子大博覧会・三重を伊勢市で開催するための負担金
会場：県営サンアリーナ 平成29年4月21日～5月14日に実施

(款)6 商工費 (項)1 商工費

施策の成果及び執行実績

(目)2 観光費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
251,739	31,650	0	0	11,415	208,674

1 観光給与費

- (1) 一般職給与 63,493,927 円【総務課】
(事務職員9人)

2 観光振興事業費

- (1) 観光振興一般経費 17,088,475 円【観光商工課】
志摩市観光協会をはじめ、(公社)伊勢志摩観光コンベンション機構、(公社)三重県観光連盟などの関係機関・団体等との連携、相互協力による地域イベントの実施により誘客に努めた。
また、伊勢市・鳥羽市・県等と連携して、官民一体となった伊勢志摩キャンペーン事業を実施し、関西・中部圏を中心とした旅行エージェント関係等への宣伝活動や各種イベントを開催し、観光PR活動を行った。
三重県観光連盟負担金 712,000円
伊勢志摩国立公園協会負担金 2,986,000円
伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会負担金 6,700,000円 など
- (2) 伊勢志摩観光コンベンション機構負担金 5,000,000 円【観光商工課】
伊勢志摩観光コンベンション機構(伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町及び南伊勢町が加盟)に職員を派遣し、広域観光振興に関する事業、コンベンションの誘致拡大に関する事業、フィルムコミッション事業、観光産業及び観光文化の振興に関する事業を実施し、伊勢志摩地域の観光及びコンベンションの振興を図った。
- (3) 温泉振興補助金 39,604,000 円【観光商工課】
浜島温泉組合並びに他温泉宿泊施設に対し、泉源保護、温泉施設維持管理、集客事業等の目的に補助金を支出し、地域資源としての「温泉振興」と観光客の集客効果を目指した。温泉振興協議会への補助金(入湯税の30%)
- (4) 観光イベント等支援事業 5,700,000 円【観光商工課】
伊勢えび祭を志摩を代表する祭と位置付け、市内外からの観客を集めていることから、観光集客事業として補助を行った。また、大島祭は、古くから伝統のある祭であり、住民の交流と地域の活性化を図ると同時に観光客の誘客を図るため補助を行った。
伊勢えび祭 4,700,000円 大島祭 1,000,000円
- (5) 志摩自然学校運営事業 4,056,393 円【観光商工課】
志摩自然学校を「一般社団法人志摩ネイチャー倶楽部」に運営委託し、漁家、農家をはじめ観光関係団体と協働し、地域の特性を生かした自然体験のプログラムを構築、体験学習を実施するにあたり、自然環境を中心とした情報の収集・発信、地域の自然体験企画等をコーディネートし、集客交流の拠点となるシステムを構築した。
契約期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日

(款)6 商工費 (項)1 商工費

施策の成果及び執行実績

(6) 絵かきの町事業 2,305,600 円【観光商工課】

志摩市民の芸術文化意識の向上と、地域の活性化を図ることを目的とし、「絵かきの町・大王実行委員会（事務局：志摩市観光協会大王支部）」に業務を委託し、絵かきの町・大王 第10回大王写真コンテストを実施した。

応募人数113人 応募点数 310点（内訳：県内103人284点、県外10人26点）
金賞・銀賞・銅賞各1点他入賞5点、入選50点

(7) スポーツ観光イベント推進事業 13,004,000 円【観光商工課】

トリアスロン、ツーデーウオークに加え、ビーチサッカーFESTA、JVAビーチバレーボール等のスポーツイベントを通して、今まで以上に新たなスポーツを組み込むことにより、全国レベルへの志摩市の魅力発信と、観光客の誘客を図り、幅広い年齢層の方々が気軽に楽しく参加できるイベントを実施した。

伊勢志摩ツーデーウオーク補助金	2,500,000円
伊勢志摩里海トリアスロン補助金	900,000円
伊勢志摩サイクリングフェスティバル補助金	900,000円
志摩ビーチサッカーフェスタ補助金	400,000円
ビーチバレーボール志摩大会補助金	3,500,000円
志摩ロードパーティ補助金	800,000円
伊勢志摩里海SUPフェスティバル補助金	500,000円
志摩里海マリンフェスタ補助金	600,000円
WSL伊勢志摩プロジュニア及びプロタクトネイチャー事業補助金	2,904,000円

(8) 海女文化振興推進事業 1,300,000 円【観光商工課】

鳥羽志摩に古くから伝わる漁法である海女文化のユネスコ文化遺産登録を目指し、鳥羽市との協力により「海女振興協議会」を立ち上げ、海女の所得向上及び後継者育成等、海女文化の継承に向けた取り組みを県との共催で行った。また、鳥羽市で開催した海女サミットには全国から約150名の海女さんが集まり、特別ゲストとして安倍昭恵首相夫人の参加があった。海女サミットは各新聞社・テレビの全国放送でも紹介され、鳥羽・志摩の名前を全国にアピールすることができた。

(9) 観光協会補助金 21,800,000 円【観光商工課】

志摩市観光協会に運営補助・事業補助を行い、行政と市民並びに事業者をつなぐ中間組織として、観光案内の充実や広域的な連携などを行い、長期滞在型の観光地づくりを目指した。

事業内容としては、行政と協力して行う各種スポーツ観光イベントの実施や、民間事業者と合同でのキャンペーン事業など、市のPRやおもてなしの心の育成、集客力の向上を図った。

運営補助金	15,000,000円
事業補助金	6,800,000円

(10) スポーツコミッション推進事業 13,000,000 円【観光商工課】

スポーツツーリズムを推進していくべく一般社団法人志摩スポーツコミッションへ組織強化のため育成補助金を支出した。

主な事業内容は、市民の健康増進のための体幹教室、幼児向けの体操教室の開催及び伊勢志摩里海トリアスロン大会などスポーツイベントを実施した。

(款)6 商工費 (項)1 商工費

施策の成果及び執行実績

- (11) 外国人観光客おもてなし推進事業 2,391,000 円【観光商工課】
外国人旅行者へのおもてなし力向上のため、民間事業者が実施するwi-fi環境整備やメニュー等の多言語化、消費税免税にかかる設備投資などに対し20万円上限に費用の1/2の補助を行った。
14事業所に対し補助を行い、内訳として多言語化9件・wi-fi環境整備4件・海外セールス1件の実績であった。
- (12) サイクリングツーリズム推進事業(繰越明許費分)
. 28,700,000 円【観光商工課】
自転車を活用した市民も観光客も利用できる2次交通システムの構築、電動アシスト自転車等の次世代交通手段の導入による環境負荷の低減などサイクリングの普及強化とサイクリングツーリズムの確立を核とした市民と観光客が楽しめるサイクリングの仕組みを構築した。「志摩サイクリング推進事業協議会」が実施する様々なマーケティング事業及び各種のモデル事業に対し、より詳細な地域分析とターゲットの明確化等を図るとともに「官民協働」による地域経済の活性化及び地域の新規雇用の創出を推進した。
- (13) 周遊促進ツール構築事業(繰越明許費分) 3,649,529 円【観光商工課】
観光施設や宿泊施設と飲食店・土産物店の連携が不十分なため、旅行者の消費機会を逃している現状がある。このことから、各施設等から割引や上乘せの特典を募り、金券形式のクーポン機能付き周遊促進ツールを作成し、市内の周遊性及び消費単価の向上を図ることを目的に事業を展開した。
- 3 観光情報発信事業費
- (1) メディア交流会出展事業 251,791 円【観光商工課】
東京で開催されたメディア向け交流会、「三重県観光マッチング交流会」に出展し、メディア関係者と人脈を構築し、施設の受け入れを行った。
- (2) テレビ放送番組制作事業 1,542,800 円【観光商工課】
三重テレビ放送をキー局として、旅番組(ええじゃないか)を作成し、伊勢志摩の紹介をすることにより観光客の誘致を図った。
三重テレビの他に、千葉テレビ、テレビ神奈川、テレビ埼玉、奈良テレビ、京都放送、サンテレビジョン、栃木放送で放送している。
- (3) 三重の観光営業拠点事業 2,400,000 円【観光商工課】
三重県、県内13市町、三重県観光連盟、伊勢志摩観光コンベンション機構で構成され、広域的な旅行商品の販売促進、観光と物産の情報発信等を消費者に向けて継続的に事業展開し、観光客の来訪の機会や周遊性・滞在性を高め、一層の誘客や消費拡大を図った。
- (4) 観光PR等推進事業 6,902,533 円【観光商工課】
伊勢志摩サミット開催を控え、志摩市が各地に出向きPR活動を実施するためのノベルティ作成や伊勢志摩サミット啓発用のぼりの作成などを行った。
また日本最大規模の旅行商談会であるツーリズムEXPOへ初めて出展し伊勢志摩サミット開催地である志摩市をツーリスト向けPRを行った。

(款)6 商工費 (項)1 商工費

施策の成果及び執行実績

4 観光客誘致活動事業費

- (1) 御食つ国志摩誘客推進事業 4,396,680 円【観光商工課】
 市の観光素材を活用した旅行商品を造成し、旅行会社への積極的なセールス活動を展開した。
 エスコートツアーでは、300万部以上のチラシ・パンフに掲載され、着地型旅行商品については、大手旅行会社メインパンフの全国版等で紹介・販売され、市への誘客推進を図った。
- (2) 伊勢志摩キャンペーン事業 4,000,000 円【観光商工課】
 伊勢志摩地域の優れた観光資源を広く紹介し、地域の観光イメージを高め、地域への観光客の誘致拡大を図るため、広域のかつ総合的に観光キャンペーンを実施した。
 実施主体：三重県、伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会3町、各市町観光協会、商工会議所、三重県観光連盟、近鉄、三重交通、伊勢志摩観光コンベンション機構等が実行委員会を組織し実施した。
- (3) 訪日旅行促進事業 2,151,770 円【観光商工課】
 伊勢志摩地域・鳥羽市外国人観光客誘致促進協議会と協働して事業を実施した。
 中国人プロガーに伊勢志摩の魅力ある観光地を紹介し、インターネット(フェイスブック・ツイッター・ブログ等)による情報発信を図った。
- (4) 外国人観光客誘致推進事業 9,000,000 円【観光商工課】
 外国人観光客の誘致を強化・促進するために観光協会内にインバウンド専門員を配置し、海外の旅行業者との連携を深め誘客促進を図るとともに、旅行博等の海外セールスに取り組み、外国人観光客の誘客に努めた。
 市内海外観光客宿泊者数 市内主要施設 59,088人(インバウンド専門員把握分)

(目) 3 観光施設管理費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
78,553	0	723	10,100	14,038	53,692

1 観光施設管理費

- (1) 温泉施設管理運営費 2,517,819 円【観光商工課】
 奥志摩浜島温泉「みたびの湯」の温泉水を利用者に安定供給するため、機器全般について保守点検を年2回実施し、故障や経年劣化による部品交換等の修繕対応を緊急または随時行った。
- (2) パークゴルフ場管理運営費 13,781,529 円【観光商工課】
 パークゴルフを通して市民の健康維持や地域間の交流を促進し、市民の福祉向上と地域の活性化を図るため、施設の維持管理を行った。
 施設内容：5コース 45ホール
 利用者数：市内 22,097人、県内 4,393人、県外 2,074人、合計 28,564人

(款)6 商工費 (項)1 商工費

施策の成果及び執行実績

- (3) 阿児の松原スポーツセンター管理運営費 4,478,423 円【観光商工課】
市民の体力向上と心身の健全な発達を図り、住みよい地域社会の形成を図るため施設の維持管理を行った。
施設内容：テニスコート(2面)、シャワー設備等
テニスコート利用者数(市内) 74人
テニスコート利用者数(市外) 23人
駐車場利用台数 2,527台・6,298人
- (4) 創造の森管理運営費 1,713,079 円【観光商工課】
自然と人とのふれあいを創る森を目指し、また横山だけに自生している貴重な植物を含め自然保護に寄与するため管理を行った。
- (5) 道の駅管理運営費 13,958,208 円【観光商工課】
市民や観光客等の道路利用者に対し快適で自由な休息を提供する場としての道の駅に魅力的な市内を始め伊勢志摩地域情報を提供し、観光案内はもとより地域活性化を図った。
- (6) 観光施設管理運営費 27,050,889 円【観光商工課】
市内各地にある観光施設や公衆トイレを観光客が訪れたときに気持ちよく利用していただけよう維持管理を行った。
- (7) 海水浴場運営事業 3,588,440 円【観光商工課】
御座白浜と阿児の松原の海水浴場に訪れた人たちが安全にかつ利用しやすいよう運営委託を行った。委託先：三重外湾漁業協同組合
- (8) 近畿自然歩道維持管理事業 780,432 円【観光商工課】
近畿自然歩道を利用する人たちが安全にかつ利用しやすいよう管理するため、パトロールや草刈り業務を委託した。
- (9) 道の駅公衆トイレ改修事業(事故繰越分) 10,684,240 円【観光商工課】
サミットを控え、志摩市の玄関とも言える道の駅の公衆トイレを、気持ちよく使ってもらえるよう改修工事を行った。多目的トイレにはオストメイトも設置し、バリアフリー化に配慮した。

(款)6 商工費 (項)1 商工費

施策の成果及び執行実績

(目)4 ともやま公園管理費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
35,415	0	1,615	0	12,348	21,452

1 ともやま公園管理給与費

- (1) 一般職給与 15,852,303 円【総務課】
(事務職員1人、労務職員1人)

2 ともやま公園管理費

- (1) ともやま公園管理運営費 18,274,826 円【観光商工課】

ともやま公園施設には、キャンプ村、野外活動センター、多目的屋内運動場、球場、テニスコート等があり、施設の効率的利用ができるよう管理してきた。

施設利用者数は、キャンプ村3,215人、野外活動センター3,305人、球場3,342人、テニスコート1,223人、屋内運動場5,539人、トレーニングルーム1,214人、海水浴場6,599人、イベント広場0人であった。

キャンプ村利用団体数は、県外10団体、県内5団体、市内25団体の合計40団体、野外活動センター利用団体数は、県外12団体、県内14団体、市内15団体の合計41団体であった。

野外体験活動としては、イカダ体験教室6回(366人)、ウミホタル自然観察会12回(567人)を実施した。

・ともやま公園施設利用状況

(施設使用料)

施設名	利用者数	使用料
キャンプ村	3,215人	2,254,635円
野外活動センター	3,305人	7,260,750円
多目的屋内運動場	5,539人	748,000円
トレーニング室	1,214人	121,400円
イベント広場	0人	0円
球場	3,342人	218,500円
テニスコート	1,223人	307,500円
海水浴場	6,599人	-
合計	24,437人	10,910,785円

・主な支出状況

野外活動センター寝具リース料	64,800円
野外活動センター寝具リネン料	198,569円
浄化槽清掃料	1,431,108円
便所汲取料	555,917円

- (2) 次郎六郎海水浴場運営事業 1,288,006 円【観光商工課】

・主な支出状況

次郎六郎海水浴場維持整備業務等委託料	550,236円
次郎六郎海水浴場放送設備設置委託料	27,000円

(款)7 土木費 (項)1 土木管理費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 土木総務費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
321,049	0	13,680	0	506	306,863

1 土木総務給与費

- (1) 一般職給与 136,870,080 円【総務課】
 (事務職員14人、労務職員4人)

2 土木総務費

- (1) 土木総務一般経費 7,821,131 円【建設整備課】

土木総務一般経費

- ・ 海岸環境整備事業負担金 1,600,000 円
- ・ 三重県社会基盤整備協会会費 1,812,000 円

- (2) 土木施設維持管理事業 15,352,830 円【建設整備課】
 県管理樋門等操作業務委託料 5,680,410 円

1) 市内589箇所の港湾・海岸樋門等操作業務委託料 5,414,660 円

町名	委託団体等	樋門数	委託料
浜島町	志摩市消防団浜島方面隊	154	1,444,370 円
大王町	志摩市消防団大王方面隊	30	244,300 円
志摩町	志摩市消防団志摩方面隊	93	876,130 円
阿児町	安乗自治会他9団体	79	667,360 円
磯部町	飯浜地区他5団体	233	2,182,500 円
合計		589	5,414,660 円

2) 市内16箇所の河川樋門操作業務委託料 265,750 円

町名	委託団体等	樋門数	委託料
浜島町	志摩市消防団浜島方面隊	15	95,750 円
阿児町	三重外湾漁協志摩支所鶴方	1	170,000 円
合計		16	265,750 円

(款)7 土木費 (項)1 土木管理費

施策の成果及び執行実績

公共土木施設維持管理業務委託料 8,000,000 円

市内13箇所の建設海岸 維持管理(清掃等)委託料

委託海岸名	委託団体名	委託料
浜島地区海岸	公益社団法人 志摩市シルバー人材センター	1,100,000 円
南張地区海岸	南張地区会	680,000 円
片田地区海岸	三重外湾漁協志摩支所片田管理委員	300,000 円
布施田地区海岸 (布施田地内)	三重外湾漁協志摩支所 布施田海女組合	300,000 円
布施田地区海岸 (和具地内)	志摩市観光協会志摩支部	270,000 円
越賀地区海岸 (西方の浜他)	三重外湾漁協志摩支所 越賀海女組合	200,000 円
越賀地区海岸 (阿津里浜)	志摩市観光協会志摩支部	100,000 円
御座西地区海岸	御座白浜観光組合	2,000,000 円
安乗地区海岸	安乗自治会	800,000 円
国府地区海岸 (国府地内)	国府自治会	900,000 円
国府地区海岸 (甲賀地内)	甲賀自治会	540,000 円
志島地区海岸	志島自治会	610,000 円
船越地区海岸	三重外湾漁協志摩支所船越出張所	200,000 円

(3) 美化パートナー事業 864,961 円 【建設整備課】

美化パートナー事業助成金

市が管理する道路・河川などの清掃及び除草、花壇づくりを実施した。

市内の18団体に美化パートナー事業として助成金を支出した。

(4) 伊勢二見鳥羽ライン無料化負担金 160,000,000 円 【建設整備課】

伊勢市二見町を起点とする伊勢二見鳥羽ラインの早期無料化に対する負担金を支出した。

(5) 急傾斜地崩壊対策事業 140,000 円 【建設整備課】

県単急傾斜崩壊対策事業(大王町名田地区)の負担金として、事業費に対して20%分を支出した。

(款)7 土木費 (項)2 道路橋りょう費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 道路橋りょう総務費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,976	0	0	0	0	7,976

1 道路橋りょう総務費

(1) 道路橋りょう一般経費 49,230 円【建設整備課】
道路橋りょうに係る事務経費等を支出した。

(2) 道路台帳更新事業 7,927,200 円【建設整備課】
道路台帳更新事業 7,927,200 円 (単位:円)

業務名	地区	契約相手方	契約金額
志摩市道路台帳更新業務	市内	中日本航空(株)三重支店	7,927,200

(目) 2 道路維持費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
90,259	0	0	0	21,448	68,811

1 道路維持費

(1) 道路除草等委託経費 41,558,400 円【建設整備課】
市道の維持管理として、道路等除草業務を実施した。
道路等除草業務委託料 (単位:円)

業務名	地区	契約相手方	契約金額
道路等除草業務(浜島町地内)	浜島町	志幸建設	3,056,400
道路等除草業務(大王町地内)	大王町	三橋建設(株)	5,329,800
道路等除草業務(志摩町地内)前期	志摩町	(有)石長組	4,166,640
道路等除草業務(志摩町地内)前期	志摩町	ヨコタ建設	3,599,640
道路等除草業務(阿児町地内)前期	阿児町	(有)井野建設	3,636,360
道路等除草業務(阿児町地内)前期	阿児町	志幸建設	3,277,800
道路等除草業務(磯部町地内)前期	磯部町	(有)丸福工業	5,193,720
道路等除草業務(志摩町地内)後期	志摩町	(有)丸福工業	4,212,000
道路等除草業務 (阿児町・大王町地内)後期	阿児町	(有)ワコー建設	3,078,000
道路等除草業務 (阿児町・浜島町地内)後期	阿児町	志幸建設	2,883,600
道路等除草業務(磯部町地内)後期	磯部町	(有)松正建設	3,093,120

(款)7 土木費 (項)2 道路橋りょう費

施策の成果及び執行実績

(2) 道路維持修繕事業 46,778,258 円【建設整備課】

市道の維持管理として、小規模な修繕工事を実施した。

道路・河川等の占用許可業務を行った。

道路維持工事費 36,486,740 円 (単位：円)

工事名	地区	契約相手方	支払額
小規模修繕工事	(浜島町・前期)	浜島町 川利建設	1,711,800
	(大王町・前期)	大王町 志幸建設	685,800
	(志摩町・前期)	志摩町 (有)石長組	535,680
	(阿児町・前期)	阿児町 (有)泊工務店	1,137,240
	(磯部町・前期)	磯部町 (有)北出建設	1,277,640
	(浜島町・後期)	浜島町 (有)井野建設	843,480
	(大王町・後期)	大王町 (有)丸福工業	1,999,080
	(志摩町・後期)	志摩町 (有)石長組	1,276,560
	(阿児町・後期)	阿児町 (株)石吉組	1,115,640
	(磯部町・後期)	磯部町 (有)北出建設	2,414,880

道路・河川占用料 27,708,729 円

	収入済額 (円)	件数
道路占用	26,927,066	136
河川占用	377,864	20
法定外公共物	403,799	29
計	27,708,729	185

(3) 道路除草等委託経費(繰越明許費分) . . . 1,922,400 円【建設整備課】

伊勢志摩サミットに関連する市道の維持管理として、道路等除草業務を実施した。

道路等除草業務委託料 (単位：円)

業務名	地区	契約相手方	契約金額
道路等除草業務 (阿児町・磯部町・浜島町地内)	各地内	(有)丸福工業	1,922,400

(目)3 道路新設改良費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
284,743	27,522	0	212,600	0	44,621

1 道路新設改良事業費

(1) 道路新設改良事業 244,024,648 円【建設整備課】

道路新設改良として、道路拡幅・排水路整備・舗装工事を実施した。それに関連する用地購入・物件補償を行った。

(款)7 土木費 (項)2 道路橋りょう費

施策の成果及び執行実績

測量設計業務・登記事務委託料 14,754,397 円 (単位:円)

業務名	地区	契約相手方	契約金額
市道松山路浜島線修正設計業務委託	浜島町	(公財)三重県建設技術センター	734,400
市道小田向線舗装工事に伴う登記・測量・調査委託	大王町	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	872,337
市道新山線道路改良用地測量・分筆・登記委託	志摩町	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	1,101,146
市道楠木山寺線用地測量・分筆・登記委託	大王町	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	977,659
市道切畠道筋1号線測量・分筆・登記委託	大王町	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	750,459
市道権現道線測量・分筆・登記委託	阿児町	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	1,020,319
市道鵜方立神線測量・分筆・登記委託	阿児町	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	471,420
市道中学校線測量・分筆・登記委託	阿児町	(公社)三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	826,869
市道中学校線通学路整備工事に伴う測量業務	阿児町	アサヒ測量(株)志摩支店	297,000

道路新設改良工事費 200,814,120 円 (単位:円)

工事名	地区	契約相手方	契約金額
市道夏草向江線 舗装工事	磯部町	(有)井野建設	3,263,760
市道岩戸線 舗装工事	磯部町	(有)丸福工業	4,601,880
市道畔名道線他1線 道路改良工事	大王町	(有)初絵	1,837,080
市道松山路浜島線 通学路整備工事	浜島町	磯部建設工業(株)	27,590,760
磯部町各地内 舗装工事	磯部町	(株)山本建材	7,682,040
市道川向井1号線 側溝改良工事	阿児町	(有)丸福工業	3,907,440
市道恵利原上所線 道路改良工事	磯部町	土性建設	6,179,760
主要幹線市道 舗装工事	志摩町 浜島町 大王町	(株)廣建設	25,901,640
市道谷坂線他2線 道路改良工事	阿児町	(有)よろず石工	4,302,720
市道浜島127号線 側溝改良工事	浜島町	クレセル	3,950,640
市道和具1号線他1線 側溝改良工事	志摩町	(有)ワコー建設	2,434,320
法定外道路(神明地内)法面改良工事	阿児町	(有)泊工務店	2,592,000
市道片田御座線 道路改良工事	志摩町	川利建設	6,096,600
市道築地朝本線 道路改良工事	磯部町	クレセル	2,920,320
市道昭和通り線他2線 舗装工事	阿児町	ヨコタ建設(株)	7,917,480
志摩町各地内 舗装工事	志摩町	(有)林組	2,286,360

(款)7 土木費 (項)2 道路橋りょう費

施策の成果及び執行実績

工事名	地区	契約相手方	契約金額
市道木場線他1線 道路改良工事	磯部町	クレセル	2,369,520
市道浜島63号線 側溝改良工事	浜島町	天白組	5,327,640
市道寺川原線他1線 道路改良工事	阿児町	三橋建設(株)	13,454,640
市道遠平線他1線 側溝改良工事	志摩町	(株)糺屋工務店	3,700,080
市道広岡1号線他2線 側溝改良工事	阿児町	小河組	1,913,760
市道中学校線 通学路整備工事	阿児町	土性建設	11,323,800
市道西浜4号線 流末排水路改修工事	志摩町	(有)石長組	1,400,760
主要幹線市道 舗装工事(その2)	阿児町	(株)山本建材	24,794,640
市道大清戸線他1線 道路改良工事	阿児町	進栄建設(株)	4,615,920
市道船越中央42号線他3線 側溝改良工事	大王町	(株)マエックス	2,111,400
市道新山線 道路改良工事	志摩町	川利建設	4,660,200
市道区画街路6号線 交通安全対策工事	阿児町	土性建設	4,862,160
市道東3号線他3線 舗装工事	阿児町	(有)林組	4,096,440
市道岡山線他1線 法面補強工事	大王町	(株)糺屋工務店	2,484,000

道路土地購入費 10,816,620 円

地区	件数	購入金額 (円)
大王町	5	7,958,882
志摩町	2	1,644,441
阿児町	6	1,176,088
浜島町	1	37,209

物件補償・移転補償 346,160 円

地区	件数	購入金額 (円)
志摩町	3	346,160

踏切道改良工事負担金 8,843,799 円 (単位:円)

業務名	地区	契約相手方	契約金額
志摩線志摩横山第4号踏切道改良工事負担金	阿児町	近畿日本鉄道(株) 鉄道本部	8,843,799

踏切道の舗装老朽化に伴う通行車両による騒音の解消や段差での歩行者の転倒防止のため、踏切道の舗装修繕を実施した。

(款)7 土木費 (項)2 道路橋りょう費

施策の成果及び執行実績

2 道路整備交付金事業費

(1) 橋梁長寿命化促進事業 40,718,160 円【建設整備課】

測量調査等業務委託料 16,632,000 円 (単位:円)

業務名	地区	契約相手方	契約金額
小海橋他1橋橋梁修繕耐震補強設計積算業務委託	磯部町 志摩町	(公財)三重県建設技術センター	5,259,600
志摩市橋梁点検健全度評価業務委託	浜島町	(公財)三重県建設技術センター	2,851,200
志摩市橋梁長寿命化修繕計画策定業務委託	志摩市	(公財)三重県建設技術センター	5,983,200
石淵橋橋梁修繕耐震補強設計業務委託	阿児町	(公財)三重県建設技術センター	2,538,000

橋梁長寿命化修繕工事費 24,086,160 円 (単位:円)

工事名	地区	契約相手方	契約金額
小海橋他1橋橋梁修繕耐震補強工事	磯部町 志摩町	(有)安立水道	24,086,160

橋梁長寿命化修繕計画により、長寿命化工事を実施した。

・小海橋は市道飯浜的矢線上にある橋長L = 14.6mの橋梁であり、長寿命化修繕工事と合わせて耐震補強工事を行った。

・無名橋(狐塚線)は国道260号上にある橋長L = 25.6mの橋梁であり、耐震補強済みであるため長寿命化修繕工事のみを行った。

(目) 4 県道船費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6,905	0	5,922	0	0	983

1 県道船費

(1) 県道船管理運営費 6,905,147 円【建設整備課】

三重県の委託で一般県道阿児磯部鳥羽線県単渡船運航業務を行った。

年間運行回数	6,948 回
往路旅客	1,422 人
復路旅客	1,557 人
合計旅客	2,979 人

(款)7 土木費 (項)3 河川費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 河川管理費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
15,094	0	0	3,400	0	11,694

1 河川管理費

(1) 排水処理施設管理経費 8,022,574 円【建設整備課】

排水処理施設管理業務委託料 4,201,200 円

業務名	地区	契約相手方	契約金額 (円)
排水処理施設管理業務	志摩町	志摩環境事業協業組合	4,201,200

(2) 河川樋門等管理経費 508,642 円【建設整備課】

準用河川江田川口ローゲート点検整備委託料 118,800 円

河川樋門等操作管理業務委託料 45,690 円

2 河川改良費

(1) 河川・排水路改良事業 6,563,160 円【建設整備課】

河川・排水路改良工事費 6,563,160 円

工事名	地区	契約相手方	契約金額 (円)
普通河川地蔵口川 浚渫工事	磯部町	(株)廣建設	1,134,000
普通河川黒岩川 河川改良工事	磯部町	(有)ワコー建設	3,657,960
普通河川阿鎌川 堆積土除去工事	阿児町	(株)石吉組	1,026,000
準用河川江田川 浚渫工事	志摩町	(有)石長組	745,200

(款)7 土木費 (項)4 港湾費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 港湾管理費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,621	0	0	0	0	1,621

1 港湾管理費

(1) 渡鹿野パールビーチ管理運営費 1,620,979 円【建設整備課】

渡鹿野パールビーチの管理運営に係る経費を支出した。

渡鹿野パールビーチ管理委託料 799,050 円

業務名	地区	契約相手方	契約金額 (円)
渡鹿野パールビーチ管理委託	磯部町	渡鹿野区	799,050

(款)7 土木費 (項)5 都市計画費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 都市計画総務費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
124,764	6,098	4,884	0	1,439	112,343

1 都市計画総務給与費

- (1) 一般職給与 101,344,851 円【総務課】
(事務職員13人)

2 都市計画総務費

- (1) 都市計画一般経費 937,653 円【都市計画課】
都市計画課の事業全般にわたる事務経費等を支出した。
- (2) 景観審議会経費 65,780 円【都市計画課】
1回開催、出席委員7人のうち支給対象となる6人分の報酬、費用弁償を支出した。

3 耐震化支援事業費

- (1) 木造住宅耐震診断支援事業 1,343,280 円【都市計画課】
木造住宅耐震診断支援事業委託業務
耐震診断を行う方から申し込みを受け付け、各棟の耐震診断作業については、特定非営利活動法人三重県木造住宅耐震促進協議会に1棟あたり46,320円で29棟分の委託を行い、委託料1,343,280円を支払った。
- (2) 木造住宅耐震普及啓発事業 60,984 円【都市計画課】
平成28年度の対象となる志摩町御座、越賀、和具の一部について、対象者に耐震診断の申し込み案内を送付した。
耐震診断案内送付用郵送代 60,984円

- (3) 木造住宅リフォーム工事補助事業 800,000 円【都市計画課】
補強工事に伴うリフォーム工事の費用に対して補助金を交付した。

補助件数	1件あたりの補助金	補助金総額
4棟	200,000円	800,000円

- (4) 木造住宅耐震補強補助事業 5,343,000 円【都市計画課】
木造住宅耐震補強設計費補助事業
耐震補強設計を行う方に対して補助金を交付した。

補助件数	1件あたりの補助金	補助金総額
5棟	160,000円	800,000円

(款)7 土木費 (項)5 都市計画費

施策の成果及び執行実績

木造住宅耐震補強工事費補助事業

耐震補強工事を行う方に対して補助金を交付した。

補助件数	1件あたりの補助金	小計	補助金総額
5棟	600,000円	3,000,000円	4,543,000円
	工事費の11.5%	1,543,000円	

特定財源の内訳

国庫補助金：社会資本整備総合交付金 2,613,000円（耐震診断・設計・改修）

県補助金： 木造住宅耐震診断等事業費補助金 335,820円

木造住宅耐震補強事業費補助金 2,300,000円

木造住宅耐震補強設計事業費補助金 200,000円

4 建築総務費

- (1) 建築一般経費 81,770 円【都市計画課】

建築確認申請の受付、現地確認及び志摩建設事務所への進達

取扱実績：建築基準法に基づく確認申請27件、許可申請 13件

計40件(平成28年1月1日～12月31日)

- (2) 住宅リフォーム促進事業 2,685,000 円【都市計画課】

市内の関連産業を振興を促進し、地域経済の活性化を図るため、市内業者が施工する住宅リフォームを行うものに対し、リフォームに要した費用（消費税を除く）10%に相当する額で上限10万円とし、33件に2,685,000円を交付した。（施工業者数 23業者）

5 営繕総務費

- (1) 営繕一般経費 1,130,780 円【住宅営繕課】

教育委員会より受託した磯部小学校校舎大規模改造事業をはじめ、他の事業18件について平成29年3月までに完了した。なお、阿児町東部地区小学校建設事業については、平成28年・29年度継続事業として引き続き事業を行っている。

住宅営繕課 受託事業一覧

	事業名	工種業務	受注者	契約金額 (最終額：円)	工期	着手完了
1	磯部小学校校舎大規模改造事業	建築	磯部建設工業(株)	93,856,320	平成28年7月1日 ～平成28年10月31日	
2	磯部中学校屋内運動場吊天井改修事業	監理	建築設計 間34	262,440	平成28年6月28日 ～平成28年10月20日	
		建築	作田建設(有)	40,342,320	平成28年7月1日 ～平成28年10月31日	
3	鵜方幼稚園改修事業	監理	瀧鼻設計事務所	561,600	平成28年7月1日 ～平成28年10月28日	
		建築	畑中建設工業(株)	42,919,200	平成28年7月1日 ～平成28年10月28日	

(款)7 土木費 (項)5 都市計画費

施策の成果及び執行実績

	事業名	工種 業務	受注者	契約金額 (最終額：円)	工期	着手 完了
4	和具小学校エレベーター 設置事業	監理	ナカムラ設計	302,400	平成28年8月5日 ～平成28年11月30日	
		建築	(株)山下組	35,703,720	平成28年8月5日 ～平成28年11月30日	
5	阿児町東部地区小学校 建設事業	造成	山本・畑中・大 西JV	372,265,200	平成28年6月6日 ～平成28年8月12日	
		監理総合	(株)久米設計	32,292,000	平成28年6月3日 ～平成30年2月28日	
		監理現地	林・ナカムラ・ 瀧鼻JV	8,618,400	平成28年8月1日 ～平成30年2月28日	
		建築	山下・出馬・作 田JV	2,113,560,000	平成28年8月5日 ～平成30年2月28日	
		電気	シンフォ・東 山JV	219,963,600	平成28年8月5日 ～平成30年2月28日	
		機械	日管・宮柴JV	303,750,000	平成28年8月5日 ～平成30年2月28日	
6	東海中学校校舎大規模 改造事業	設計	西沢建築設計 事務所	2,322,000	平成28年6月7日 ～平成28年12月20日	
7	旧教育施設除却事業 (旧浜島小、旧畔名小、旧坂 崎分校)	設計	M34 JV	4,028,400	平成28年9月6日 ～平成29年1月20日	
8	旧教育施設除却事業 (旧片田中、旧船越幼、旧大王 給食、旧名田分校)	設計	林・勝田JV	3,769,200	平成28年9月6日 ～平成29年1月20日	
9	阿児アリーナ大規模 改修事業	設計	中部都市林州啓 JV	12,873,600	平成28年6月28日 ～平成29年3月24日	
10	道の駅空調機改修工事	機械	(有)宮柴水工	4,082,400	平成28年11月7日 ～平成28年12月16日	
11	下之郷保育所解体事業	設計	建築設計 間 34	853,200	平成28年6月7日 ～平成28年9月23日	
		解体	作田建設(有)	15,390,000	平成28年11月7日 ～平成29年2月15日	
12	鵜方第二保育所 解体事業	設計	建築設計 間 34	486,000	平成28年4月7日 ～平成28年5月27日	
		解体	(有)安立水道	24,284,880	平成28年8月5日 ～平成28年9月29日	
13	浜島保育所解体等事業	設計	一級建築士事務 所 箕浦設計	939,600	平成28年8月5日 ～平成28年12月16日	

(款)7 土木費 (項)5 都市計画費

施策の成果及び執行実績

	事業名	工種 業務	受注者	契約金額 (最終額：円)	工期	着手 完了
14	安乗漁民センター 防水改修工事	設計	建築設計 間 34	291,600	平成28年4月20日 ～平成28年7月15日	
		監理	建築設計 間 34	199,800	平成28年9月27日 ～平成28年12月9日	
		解体	丸文工業(株)	7,267,320	平成28年9月27日 ～平成28年12月9日	
15	的矢地区消防車格納庫 建設事業	監理	林州啓設計事 務所	297,000	平成28年8月5日 ～平成28年10月13日	
		建築	志幸建設	4,028,400	平成28年8月5日 ～平成28年10月13日	
16	的矢地区消防団詰所等 解体事業	解体	磯部建設工業 (株)	1,924,560	平成28年11月1日 ～平成28年12月22日	
17	甲賀地区消防団詰所等 解体事業	解体	(有)よろず石 工	3,884,760	平成28年12月26日 ～平成29年2月20日	
18	船越地区消防団詰所 建設事業	設計	西沢建築設計 事務所	1,296,000	平成28年6月28日 ～平成28年9月23日	
		監理	西沢建築設計 事務所	297,000	平成28年12月5日 ～平成29年3月9日	
		建築	(有)井野建設	11,630,520	平成28年12月5日 ～平成29年3月9日	
19	畔名地区防災施設等 新築事業	監理	瀧鼻設計事務 所	1,501,200	平成28年8月5日 ～平成29年1月23日	
		建築	磯部建設工業 (株)	57,310,200	平成28年8月5日 ～平成29年1月23日	
20	旧安乗支所兼公民館 解体事業	設計	向井照雄建築 事務所	691,200	平成28年7月1日 ～平成28年9月30日	
		解体	(株)山本建材	5,161,320	平成28年11月7日 ～平成29年1月20日	
21	大王葉直倉庫解体事業	設計	向井照雄建築 事務所	上記(18)設計 と一体発注	平成28年7月1日 ～平成28年9月30日	
		解体	(有)林組	1,188,000	平成28年12月1日 ～平成29年2月3日	
22	浜島コミュニティセン ター好文館解体事業	設計	西沢建築設計 事務所	1,069,200	平成28年8月5日 ～平成28年10月31日	

(款)7 土木費 (項)5 都市計画費

施策の成果及び執行実績

6 空家等対策事業費

- (1) 空家等対策計画策定事業 6,971,400 円【都市計画課】

「空家等対策特別措置法」の全面施行により、特定空家の特定、適切な管理及び利活用の促進を支援するため、平成28年度に空家等実態調査の実施、平成29年度に空家等対策計画を策定するため、業務の委託契約を締結し、平成28年度分として6,971,400円を支払った。

業務委託

業務名	委託業者	契約金額(円)	H28出来高支払額(円)	履行期間
志摩市空家等実態調査及び空家等対策計画策定業務	(株)パスコ 三重支店	11,232,000	6,971,400	平成28年9月20日 ～ 平成30年3月16日

特定財源の内訳

国庫補助金：社会資本整備総合交付金 3,485,000円（実態調査）

- (2) 移住促進空き家改修支援事業 4,000,000 円【都市計画課】

県外から移住を行う者等（UIターン等）が市内に存する空き家住宅・空き建築物を住宅（店舗併用住宅を含む）として使用するために必要となる改修費用等について補助を行った。補助額は改修に要する費用（消費税を含む）の3分の2に相当する額（上限額200万円）とし、2件補助した。

特定財源の内訳

県補助金： 移住促進空き家改修工事費補助金 2,000,000円

(目) 2 地籍調査費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
32,672	0	6,348	0	0	26,324

1 地籍調査給与費

- (1) 一般職給与 21,144,223 円【総務課】
(事務職員3人)

2 地籍調査費

- (1) 地籍調査一般経費 741,910 円【都市計画課】
地籍調査事業の全般にわたる事務経費等を支出した。

- (2) 地籍調査事業 10,785,759 円【都市計画課】
地籍調査実施委員会 55,000円
志摩市地籍調査実施委員会を1回開催した。

(款)7 土木費 (項)5 都市計画費

施策の成果及び執行実績

地籍調査一筆地調査(塩屋 地区E1-2・E2工程)

実施区域	実施面積	委託業者	金額	実施期間
浜島町塩屋地区	0.22km ²	公益社団法人 三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	2,955,960円	平成28年5月16日～平成28年11月30日

地籍測量等委託業務(塩屋 地区C・F・F -1工程)

実施区域	実施面積	委託業者	金額	実施期間
浜島町塩屋地区	0.22km ²	(株)ジオ	5,186,160円	平成28年8月1日～平成29年2月17日

既存点測量及び復元測量業務(塩屋 地区内)

塩屋 地区の一部にある分譲地について、既存杭の測量及び分筆時の地積測量図に基づく筆界点の復元測量を実施した。

実施区域	筆数	委託業者	金額(円)	履行期間
浜島町塩屋地区内	49筆	公益社団法人 三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	1,593,086円	平成28年8月10日～平成28年10月11日

地籍調査事務支援システム保守点検委託料 493,776円

地籍調査実施地区における地籍の異動や測量成果等の管理等を行っている地籍調査事務支援システムの通年の保守・管理にかかる経費

特定財源の内訳

県負担金： 地籍調査費負担金 6,348,000円

(目)3 公園費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
8,521	0	0	0	596	7,925

1 都市公園管理費

(1) 都市公園修景植栽管理経費 2,525,417 円【都市計画課】

都市公園のうち9公園と所管する土地において直営作業、ボランティア及び業務委託により修景植栽管理を行い、公園の景観と利用者の安全を確保した。公園の花壇についてはボランティア団体により植栽していただき、1団体へ原材料費で花苗等を支給した。

施設管理委託料 2,475,400円

契約名	契約相手方	契約金額
志摩市都市公園等修景植栽管理業務	(有)アイビー造園	1,860,840 円

その他、随意契約による修景植栽管理 (6件) 614,600 円

原材料費 49,977円(花苗等支給 1団体)

(款)7 土木費 (項)5 都市計画費

施策の成果及び執行実績

(2) 都市公園施設管理経費 3,745,063 円【都市計画課】

都市公園のうち9公園と所管する宅地開発地内等の公園、公園に設置された公衆トイレ(3か所)の維持管理と三重県と維持管理協定を締結している大王地区の小公園(5か所)の清掃等の管理を行った。1公園における多目的集会施設の管理は、指定管理者制度の導入により管理を行った。

施設修繕料(遊具等施設修理 10件分) 1,175,342円

施設管理委託料 1,428,913円

1)指定管理

業務名	指定管理者	指定管理料
おりきの松公園多目的集会施設等の管理及び運営に関する業務	和具自治会	280,000 円

2)主な業務委託

契約名	契約相手方	契約金額
木場公園及び公衆トイレ清掃業務	公益社団法人志摩市シルバー人材センター	207,217 円
阿児地区公園公衆清掃業務	公益社団法人志摩市シルバー人材センター	205,836 円
大王地区公園公衆清掃業務	公益社団法人志摩市シルバー人材センター	171,180 円
志摩市都市公園等遊具保守点検業務	中部パークシステム(株)	387,560 円

収入の状況

1) 公園施設使用料収入(集会) 7,400円

2) 行政財産目的外使用料収入(電柱等の占用料) 48,700円

(3) 都市施設管理経費 1,661,202 円【都市計画課】

所管する施設のうち、磯部駅前広場とその周辺街路灯、小向井ニュータウン内の街路灯等及び三重県と維持管理協定を締結した公衆トイレ(1か所)の施設管理を行った。

施設修繕料(トイレ等施設修理 2件分) 37,260円

施設管理委託料 430,224円

1)主な業務委託

契約名	契約相手方	契約金額
磯部アメニティ公園公衆トイレ清掃業務委託	公益社団法人志摩市シルバー人材センター	384,864 円

(4) 都市公園修景植栽管理経費(繰越明許費分) 588,600 円【都市計画課】

伊勢志摩サミット開催に伴い、都市公園のうち6公園の除草と前川河川敷きの寄植の剪定を行った。

(款)7 土木費 (項)5 都市計画費

施策の成果及び執行実績

施設管理委託料

契約名	契約相手方	契約金額
志摩市都市公園等修景植栽管理業務 (その3)	(有)アイビー造園	410,400 円
志摩市都市公園等修景植栽管理業務 (その4)	(有)アイビー造園	178,200 円

(目) 4 下水道費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
351,976	0	0	0	0	351,976

1 下水道事業費

- (1) 下水道事業特別会計繰出金 351,976,000 円【下水道課】

国が示す地方公営企業繰出金の算定基準に基づき、分流式下水道等に要する経費、高度処理に要する経費、高資本費対策に要する経費、臨時財政特例債の償還に要する経費、下水道事業債(普及特別対策分)の償還に要する経費について、一般会計から繰出しを行った。

(目) 5 都市下水路費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,964	0	0	0	0	2,964

1 都市下水路管理費

- (1) 磯部都市下水路ポンプ場管理運営費 2,963,892 円【下水道課】

磯部町穴川を中心とする市街地60.5haの雨水排除を目的とした磯部都市下水路ポンプ場施設の維持管理を行った。

需用費 1,761,895 円

主なものとして

・光熱水費 1,163,285 円

電気使用料	水道使用料
1,143,077円	20,208円

委託料 1,038,152 円

主なものとして

・ポンプ場運転管理業務委託料 720,000 円

・電気工作物保安管理委託料 270,864 円

(款)7 土木費 (項)5 都市計画費

施策の成果及び執行実績

(目)6 公共駐車場費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,709	0	0	0	1,709	0

1 公共駐車場管理費

(1) 鵜方駅前公共駐車場管理運営費 1,630,237 円【都市計画課】

鵜方駅前公共駐車場についてゲート式駐車システムにより管理し、機器の保守点検や緊急時の対応ができるよう業務委託を行った。清掃美化や営業用バス・タクシー駐車場の使用料徴収については、指定管理者制度の導入により管理を行った。花壇についてはボランティア団体の植栽により消耗品費で花苗等を支給した。

施設管理委託料 1,300,263円

1)指定管理

業務名	指定管理者	指定管理料
志摩市鵜方駅前広場の運営に関する業務	近畿日本鉄道(株)	365,148 円

2)主な業務委託

契約名	契約相手方	契約金額
鵜方駅前公共駐車場管理緊急対応業務	三重日信電子(株)	427,680 円
鵜方駅前公共駐車場管理システム保守点検業務	三重日信電子(株)	457,618 円

緊急対応に係る対応件数 25件 / 年

うち別途対応分(月に4回目以降の緊急対応分) 年4回出動 21,600円

収入(駐車場使用料) 2,618,100円

1)駐車場使用料(一般車両) 1,652,100円

種別	出庫台数	使用料
一般車両	57,695 台	1,652,100 円

駐車時間30分(最初の1時間は無料)を超えるごとに100円を納付する。

2)駐車場使用料(営業用バス、タクシー) 966,000円

種別	乗入承認台数	駐車承認台数	使用料
タクシー	24 台	13 台	685,200 円
営業用バス		3 台	280,800 円

営業用バスにおける乗入車両は車両台数を定めない。

(2) 磯部駅前公共駐車場管理運営費 78,771 円【都市計画課】

磯部駅前自動車駐車場(月極)は、22区画のうち15区画分(平成29年3月末現在)を貸し出し、口座振替により使用料を徴収した。

施設管理委託料 77,626円

収入(駐車場使用料) 476,000円

種別	契約台数	収入済	未収額
一般車両	15 台	476,000 円	0 円

駐車場使用料は、1月1台につき4,000円である。

(款)7 土木費 (項)6 住宅費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 住宅管理費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
100,520	21,369	0	12,600	38,272	28,279

1 住宅管理給与費

- (1) 一般職給与 13,289,695 円【総務課】
(事務職員2人)

2 住宅管理費

- (1) 市営住宅管理一般経費 1,359,440 円【住宅営繕課】

市営住宅43団地568戸の維持管理、収納管理(住宅使用料等)及び募集等の入居者管理(入居・退去の手続きを含む)を実施した。

一般経費

住宅使用料徴収における納付書や封筒の購入及び住宅管理のための公用車の維持管理経費等を支出した。

住宅使用料収納状況

住宅使用料の未納分縮減を目標に、未納者への支払い指導及び直接訪問等による徴収を行った。また、顧問法律事務所に委託し、支払い指導も行った。

現年度分			
種別	調定額(円)	収入額(円)	収入率
公営住宅	72,819,763	69,700,800	95.72%
改良住宅	6,366,000	5,713,000	89.74%
計	79,185,763	75,413,800	95.24%

滞納繰越分			
種別	調定額(円)	収入額(円)	収入率
公営住宅	21,092,383	3,007,911	14.26%
改良住宅	7,279,864	739,624	10.16%
計	28,372,247	3,747,535	13.21%

合 計			
種別	調定額(円)	収入額(円)	収入率
公営住宅	93,912,146	72,708,711	77.42%
改良住宅	13,645,864	6,452,624	47.29%
計	107,558,010	79,161,335	73.60%

- (2) 市営住宅管理運営費 4,987,554 円【住宅営繕課】

住宅管理

団地内共用部分の電気使用料支払い及び浄化槽、受水槽、消防設備等の維持管理を行った。また、寺山団地の住宅敷地借上料を支出した。

(款)7 土木費 (項)6 住宅費

施策の成果及び執行実績

(3) 市営住宅入居者管理経費 2,058,714 円【住宅営繕課】

入居者管理

住宅入居者を適正に管理していくための電算システム保守管理経費及び市営住宅入居者選考委員会委員報酬(3回分)等を支出した。

入居者募集状況

住宅の種類	募集戸数	募集期間	応募者数
公営住宅	16団地25戸	6月 1日 ~ 6月15日	8人
	15団地34戸	10月 3日 ~ 10月17日	6人
	16団地38戸	2月 1日 ~ 2月15日	3人
特定公共賃貸住宅	1団地 1戸	4月 1日 ~ 4月15日	0人
	1団地 1戸	6月 1日 ~ 6月15日	0人
	1団地 2戸	8月 1日 ~ 8月15日	0人
	1団地 3戸	10月 3日 ~ 10月17日	0人
	1団地 3戸	12月 1日 ~ 12月15日	0人
	1団地 3戸	2月 1日 ~ 2月15日	0人
改良住宅	1団地 1戸	10月 3日 ~ 10月17日	1人

公営住宅については、市営住宅入居者選考委員会(3回開催)で選考後、公開による抽選会も開催し、入居者を決定した。なお、特公賃住宅については、応募がなかった。

(4) 市営住宅維持修繕事業 16,538,532 円【住宅営繕課】

住宅維持修繕

住宅の施設修繕と環境整備及び住宅入居者の退去時における修繕を行った。

- ・施設修繕料 12,630,061 円
- ・市営住宅法面防草対策工事費 3,297,262 円

3 住宅整備事業費

(1) 公営住宅等長寿命化整備事業 42,750,720 円【住宅営繕課】

志摩市公営住宅等長寿命化計画に基づき、ライフサイクルコストの縮減を図るため、外壁塗装、屋根改善工事等を実施した。

契約名	契約相手方	契約金額(円)	履行期間
市営住宅山寺住宅他1件 長寿命化型改善工事实施設計業務	ナカムラ設計	1,263,600	平成28年5月12日 ~ 平成28年7月25日
市営住宅山寺住宅他1件 長寿命化型改善工事施工監理業務	松森建築設計事務所	658,800	平成28年9月9日 ~ 平成28年12月16日
市営住宅山寺住宅他1件 長寿命化型改善工事	畑中建設工業(株)	40,010,760	平成28年9月9日 ~ 平成28年12月16日
市営住宅権現団地C棟 外壁修繕工事	(株)石吉組	486,000	平成29年2月10日 ~ 平成29年3月17日
市営住宅山寺住宅17号 臭突改修工事	畑中建設工業(株)	32,400	平成28年12月3日 ~ 平成29年3月31日

(款)7 土木費 (項)6 住宅費

施策の成果及び執行実績

契約名	契約相手方	契約金額(円)	履行期間
市営住宅山寺住宅 防草コンクリート工事	畑中建設工業(株)	299,160	平成28年12月3日 ~平成29年3月31日

(2) 市営住宅解体撤去事業 19,157,600 円【住宅営繕課】

志摩市公営住宅等長寿命化計画に基づき、耐用年数が経過している老朽化した市営住宅の解体工事等を実施した。また、火災により屋内が焼失した住宅の解体工事も実施した。

契約名	契約相手方	契約金額(円)	履行期間
市営住宅寺山団地39年 解体工事実施設計業務	一級建築士事務所 箕浦設計	496,800	平成28年4月22日 ~平成28年5月25日
市営住宅寺山団地39年 解体工事	畑中建設工業(株)	16,585,560	平成28年8月1日 ~平成28年10月11日
市営あすなる住宅 解体工事	作田建設(有)	1,296,000	平成28年11月21日 ~平成28年12月9日

(3) 市営住宅改築事業 377,560 円【住宅営繕課】

火災により屋内が焼失し解体した住宅の建替えのため、実施設計業務を実施した。

契約名	契約相手方	契約金額(円)	履行期間
市営あすなる住宅 改築工事実施設計業務	建築設計 間34	358,560	平成29年1月13日 ~平成29年3月3日

(款)8 消防費 (項)1 消防費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 常備消防費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
992,751	0	0	0	0	992,751

1 常備消防費

- (1) 志摩広域消防組合負担金 982,116,000 円【地域防災室】

志摩広域消防組合の運営に関する経費の内、志摩市が負担する金額を年7回に分けて支出した。

- ・志摩広域消防組合負担金(組織運営分)納期別支出明細

第1期	99,834,700 円	第5期	199,669,400 円
第2期	149,752,050 円	第6期	30,317,715 円
第3期	249,586,750 円	第7期	3,368,635 円
第4期	249,586,750 円		

- (2) 三重県市町総合事務組合負担金 10,635,236 円【地域防災室】

県内全域で使用される消防救急無線(共通波)を一括してデジタル方式に再整備した三重県市町総合事務組合に対し、施設整備及び維持管理費用の市負担金を支出した。

- ・整備負担金 7,764,000 円
- ・管理負担金 2,871,236 円

(目) 2 非常備消防費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
111,956	0	0	10,500	18,875	82,581

1 消防団活動費

- (1) 消防団活動一般経費 3,262,268 円【地域防災室】

消防団活動を円滑に実施するための経費を支出した。

- ・主要事業

事業名	出勤人数	期日	実施場所
志摩市消防団入団式	43 人	4月26日	阿児アリーナ
志摩市総合防災訓練	110 人	9月27日	市内全域
年末警戒	596 人	12月25日～31日	市内全域
平成29年志摩市消防出初式	154 人	1月4日	阿児アリーナ、神明漁港
地域防災力向上シンポジウム	183 人	1月29日	賢島宝生苑

- ・間崎島救急搬送協力金 (2 件) 4,000 円
- ・防火水槽・格納庫用地借上料 (25 件) 115,548 円
- ・三重県消防協会南勢支会負担金 364,000 円

南勢支会の主要事業として行われた団長研修事業、団員等研修事業、年3回の評議員会・連絡会等に参加した。

(款)8 消防費 (項)1 消防費

施策の成果及び執行実績

(2) 消防団員報酬等経費 67,161,498 円【地域防災室】

消防団員へ年報酬及び訓練や活動に伴う手当や退職報償金を支給した。

団員数(平成28年4月1日現在)

所属	団本部	志摩	大王	阿児	浜島	磯部	合計
条例定数	16人	190人	117人	245人	117人	175人	860人
実員数	15人	171人	100人	232人	113人	170人	801人

・消防団員報酬 29,449,498 円

職名	人数	年額	合計	備考
団長	1人	250,000円	250,000円	
副団長	5人	200,000円	1,000,000円	
本部部長	9人	100,000円	900,000円	
分団長	31人	79,000円	2,449,000円	
副分団長	44人	45,000円	1,980,000円	
部長	62人	37,000円	2,294,000円	
班長	95人	35,000円	3,325,000円	
団員	557人	31,000円	17,251,498円	途中入団者含む

・技術報酬 5,385,000 円

区分	台数	月額	月数	合計	備考
可搬式動力ポンプ	64台	3,500円	12月	2,562,000円	途中廃棄あり
積載車	62台	3,500円	12月	2,751,000円	途中廃車あり
自動車ポンプ	1台	4,000円	12月	24,000円	途中車両入替あり
消防艇	1台	4,000円	12月	48,000円	

・団員退職報償金 16,247,000 円(支給対象者:勤続5年以上の者)

退団区分	人数	内退職報償金支給対象者	支給金額
平成27年3月31日付退団	53人	46人	16,247,000円

・費用弁償 576,000 円

県消防協会、南勢支会会議等への団長等の出席(費用弁償支給対象会議等)

正副団長会議 2回開催 団本部会議 5回開催

各方面隊会議 志摩4回、大王4回、阿児5回、浜島4回、磯部4回開催

・各種出動手当 15,504,000 円

手当種別	件数	延べ人数	単価	合計
火災出動	26件	305人	-	-
訓練講習等手当	-	2,182人	5,000円	10,910,000円
出動手当(風水害等)	2件	186人	3,000円	558,000円
出動手当(行方不明者搜索)	4件	177人	3,000円	531,000円
出動手当(海難救助)	0件	0人	3,000円	0円
警戒出動手当(年末夜警等)	6件	701人	5,000円	3,505,000円

(款)8 消防費 (項)1 消防費

施策の成果及び執行実績

(3) 消防団員公務災害補償経費 18,331,194 円 【地域防災室】

消防団員の公務時におけるケガ等に対する補償及び退団時の退職報償金の支給に備え、公務災害共済基金制度に加入し、その負担金の支出を行った。

また、制度を利用し公務災害補償費及び退職報償金の給付を受け、対象者へ支給した。

- ・ 消防団員等公務災害共済基金負担金 18,322,260 円
 (内訳) 消防団員等公務災害補償責任共済
 - 消防団員 (条例定数 860人) 1,634,000 円
 - 消防作業従事者等 (H27国調 50,360人) 100,720 円
 - 水防従事者 (H27国調 50,360人) 75,540 円
- 消防団員退職報償金支給責任共済
 - 退職報償 (条例定数 860人) 16,512,000 円
- ・ 災害補償費 (支給件数 1件) 8,934 円

(4) 消防自動車等管理経費 5,069,031 円 【地域防災室】

消防自動車等の維持管理のため、燃料費や修繕料、車検費用等を支出した。

- ・ 平成28年度車検台数 28 台
 (内訳) 普通積載車 18 台 軽積載車 10 台
- ・ 備品修繕料 3,245,626 円
 (内訳) 車検時修繕 28 台 車両一般修繕 20 台
- 可搬ポンプ修繕 12 台 発電機修繕 4 台
- 投光器修繕 2 台 消防・救急艇修繕 4 件

(5) 消防関係団体補助金 330,000 円 【地域防災室】

市民の防火意識の高揚を図る活動等を行う団体 (2団体) に対し補助を行った。

- ・ 志勢防火協会連合会補助金 280,000 円
 防火ポスターコンクールの実施及び表彰伝達式の開催
- 防火だよりの作成及び配布
- 火災予防広報パンフレットの作成及び配布
- ・ 志摩広域少年婦人防火委員会補助金 50,000 円
 心肺蘇生法及びAED取扱講習の開催 (婦人消防クラブ)
- 火災予防街頭広報及び防火パトロールの実施 (幼年、少年、婦人消防クラブ)

(6) 消防団備品購入事業 4,108,676 円 【地域防災室】

消防団員の安全確保を図るため、活動服やヘルメット、安全靴等を購入した。

- ・ 消防団員被服等購入費 3,568,568 円
 (内訳) 活動服等一式 152セット 2,736,536 円
- 保安帽 (ヘルメット) 50 個 102,600 円
- アポロキャップ 50 個 162,000 円
- ゴム安全編上式長靴 57 足 567,432 円

(款)8 消防費 (項)1 消防費

施策の成果及び執行実績

- ・消防団用備品購入費 540,108 円
 - (内訳) 消防ホース 15 本 202,500 円
 - 消防ホース格納箱 5 台 75,600 円
 - 無線機リチウムイオン電池等 6 個 198,504 円
 - バッテリーチャージャー 2 台 49,680 円
 - 台車 1 台 13,824 円

(7) 消防自動車購入事業 11,064,813 円 【地域防災室】

消防力の充実を図るため、消防団積載車配備計画に基づき、消防車両2台を更新した。

- ・小型動力ポンプ付軽積載車一式 1 台 6,661,534 円 (内消費税 491,534 円)
 - 受注者 : (株)山口商会 伊勢営業所
 - 車種 : ダイハツ ハイゼット(デッキバンタイプ)
 - 配備先 : 磯部方面隊第7分団的矢支団
- ・普通消防自動車一式 1 台 4,403,279 円 (内消費税 323,279 円)
 - 受注者 : 三重保安商事(株)
 - 車種 : ニッサン キャラバン(ワンボックスタイプ)
 - 配備先 : 志摩方面隊第1分団(和具)

(8) 消防団員福祉共済事業 2,628,000 円 【地域防災室】

消防団員の万が一の死亡や長期入院時等に補償が受けられるよう福祉共済制度に加入し、その負担金を支出した。

また、制度を利用し入院見舞金及び遺族援護金の給付を受け、対象者に支給した。

- ・消防団員福祉共済負担金 (実員数801人分) 2,403,000 円
- ・消防団員福祉共済見舞金 (5件) 225,000 円

(目) 3 消防施設費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
36,563	0	0	6,000	7,905	22,658

1 消防施設管理費

(1) 消防団施設管理運営費 4,445,725 円 【地域防災室】

消防関係施設を良好に維持管理するための経費を支出した。

- ・施設修繕料 956,498 円
 - (内訳) 詰所関係 (9 件) 格納庫関係 (2 件)
 - 消火栓・防火水槽関係 (1 件) 消防ホース乾燥塔関係 (1 件)
- ・備品購入費 117,580 円
 - (内訳) 施設管理用草刈り機 1 台 消防ホース格納箱 1 台
 - 消防ホース(格納箱用) 6 本

(款)8 消防費 (項)1 消防費

施策の成果及び執行実績

(2) 消火栓管理経費 700,000 円【地域防災室】

消火栓の維持管理にあたり、水道事業者が実施する消火栓維持管理工事への一定額の負担金を支出した。

- ・消火栓維持管理負担金 700,000 円
浜島町浜島地内排水管布設替工事 6 件

2 消防施設整備事業費

(1) 消防団施設整備事業 30,337,504 円【地域防災室】

消防力の維持及び充実を図るため、津波浸水想定区域に所在する消防施設の高台移転や老朽化の激しい消防施設の整備を行った。

(主な事業費)

- ・建築設計業務委託料

船越地区消防団詰所新築工事实施設計業務委託

受注者 : 西澤建築設計事務所 請負金額 : 1,296,000 円

- ・消防団施設整備工事費

船越地区消防団詰所新築工事

受注者 : (有)井野建設 工事費 : 11,630,520 円

構造 : 木造平屋建 建築面積 : 65.42 m²

甲賀地区消防団詰所等解体工事

受注者 : (有)よろず石工 工事費 : 3,884,760 円

的矢地区消防団詰所解体工事

受注者 : 磯部建設工業(株) 工事費 : 1,924,560 円

畔名地区防災施設等新築工事(消防車格納庫分)

受注者 : 磯部建設工業(株) 工事費 : 4,063,360 円

構造 : 鉄骨造平屋建 建築面積 : 24.39 m²

的矢地区消防車格納庫建設工事

受注者 : 志幸建設 工事費 : 4,028,400 円

構造 : 鉄骨造平屋建(プレハブ) 建築面積 : 22.68 m²

(2) 消火栓整備事業 1,080,000 円【地域防災室】

消火栓の整備にあたり、水道事業者が実施する消火栓新規設置工事への一定額の負担金を支出した。

- ・消火栓設置工事負担金 1,080,000 円
市道志摩病院線 (阿児町鵜方地内) 1 基
市道広域し尿処理線 (阿児町鵜方地内) 1 基

(款)8 消防費 (項)1 消防費

施策の成果及び執行実績

(目)4 災害対策費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
142,268	0	6,979	48,300	15,613	71,376

1 防災対策費

(1) 防災対策一般経費 9,013,029 円【地域防災室】

防災会議の開催、災害対策本部設置時や行方不明者捜索にかかる諸経費や、防災業務運営にかかる通信運搬費、土砂災害相互通報システム保守点検業務委託料、防災ヘリコプター運営負担金や三重県防災行政無線運営協議会負担金などの一般事務経費を支出した。

災害対策本部設置状況

設置回数合計 5回 配備人員合計 406人(消防団員を除く)
 配備人員はピーク時の人員

捜索活動状況

捜索依頼書受理件数 8件 捜索参加延人員合計 97人(消防団員を除く)

防災業務運営にかかる通信運搬費

区分	月数/台数	金額
地震計用(5箇所)	12か月分	932,757円
衛星携帯電話(9台分)		
災害優先携帯電話(1台)		
津波避難用設備システム通信費	3台分	

土砂災害相互通報システム保守点検業務委託料 313,200 円
 三重県防災行政無線運営協議会負担金 2,870,000 円
 防災ヘリコプター運営負担金 2,527,000 円

(2) 防災施設管理運営費 818,973 円【地域防災室】

所管の防災施設(迫子防災倉庫、塩屋防災倉庫、片田防災倉庫、間崎地区防災施設、三ヶ所地区防災施設、国府地区防災施設の6施設)の施設維持管理に係る光熱水費、需用費、役務費、委託料、用地借上料を支出した。

(3) 防災行政無線管理運営費 45,697,648 円【地域防災室】

防災行政無線にかかる維持管理経費やJ-ALERT連携情報配信システムサーバー更新経費、デジタル同報系設備保守点検業務委託料、戸別受信機設置調査委託料、電波利用料、屋外拡声子局蓄電池交換委託料、情報自動配信装置ASPサーバ使用料、防災行政無線屋外拡声子局デジタル受信装置購入費などを支出した。

J-ALERT連携情報配信システムサーバー更新業務

J-ALERT連携情報配信システムサーバーの更新

受注者 : 中央電子光学(株) 三重支店

更新経費 : 3,834,000円

(款)8 消防費 (項)1 消防費

施策の成果及び執行実績

防災行政無線局保守点検業務委託料

防災行政無線デジタル同報系設備及びアナログ再送信設備の保守点検業務委託料

受注者 : 中央電子光学(株) 三重支店

業務委託費 : 19,980,000円

戸別受信機設置調査委託料

戸別受信機電波調査を行い、必要に応じて個人宅にアンテナ類を設置した。

件数 : 調査及び調整 39 件 内アンテナ取付 29 件 1,492,344 円

防災行政無線屋外拡声子局蓄電池交換委託料

屋外拡声子局の蓄電池交換業務委託料

アナログ再送信装置用蓄電池 29か所 交換

受注者 : 中央電子光学(株) 三重支店

業務委託費 : 3,240,000円

電波利用料

親局、拡声子局、中継局の合計260局分の電波利用料 2,918,000 円

情報自動配信装置ASPサーバ使用料 648,000 円

防災行政無線屋外拡声子局デジタル受信装置購入費

防災行政無線屋外拡声子局デジタル受信装置(アンサー局用 2基、受信局用2基)購入

受注者 : 中央電子光学(株) 三重支店

購入費 : 8,856,000円

(4) 災害時備蓄食糧整備事業 3,918,240 円【地域防災室】

南海トラフ地震が発生した場合の避難者数を想定し、発災直後3日間の被災者等の食糧確保を目標に、平成28年度は、備蓄食糧(アルファ米、カンパン、ミニクラッカー等)17,640食と飲料水12,516ℓを備蓄した。

災害対策用備蓄食糧購入

受注者 : (株)モリ京

事業費 : 3,918,240 円

(5) 災害対策用避難所運営用品購入事業 3,651,479 円【地域防災室】

避難所における避難者のプライバシー保護やトイレの確保などを目的に、避難所生活用簡易ワンタッチテントや簡易組立トイレ等を購入し備蓄した。

災害対策用避難所運営用品購入

番号	品目等	数量	金額	備考
1	簡易ワンタッチテント	36組	3,513,239円	備品購入費 1,092,000円
2	簡易組立トイレ 排便処理セット(100回分)	各115個		消耗品費 2,421,239円
3	生理用品	320パック	138,240円	消耗品費 138,240円
合 計			3,651,479円	

(款)8 消防費 (項)1 消防費

施策の成果及び執行実績

(6) 防災訓練経費 236,751 円【地域防災室】

市民の防災意識の高揚と防災力の向上を図るため、また、市職員や救助機関等防災関係機関の連携強化を図るため、志摩市防災訓練を実施した。また、国府地区海岸・志島地区海岸津波避難訓練において、志摩コーストガーディアンズが主催する津波災害を想定した避難訓練を実施した。志摩市は訓練参加・協力機関の一つとして事務局の役割を担い、消防団も含めて訓練に参加・協力し、海岸利用者及び地域住民の防災意識の向上と避難対策の確立を図った。

志摩市総合防災訓練

南海トラフ地震発災直後と発災3日目以降を想定し、志摩市、行政・防災関係機関、災害時応援協定締結団体、地域住民など参加のもと各種訓練を行った。

主な訓練内容：

津波避難訓練、災害対策本部運営訓練（図上訓練）、避難所開設運営訓練、自衛隊車両による陸上輸送訓練、非常通信訓練、避難行動要支援者避難訓練、災害医療訓練、応急危険度判定訓練、応急給水訓練、被害調査、被害認定実施訓練、防災啓発・展示（防災資機材等）など

実施日：平成28年9月25日

場所：旧成基小学校 体育館 他

主催：志摩市

参加人数：7,734人

参加団体：

志摩市自治会連合会（市内各地区自治会）、三重県、陸上自衛隊第33普通科連隊、鳥羽警察署、鳥羽海上保安部、志摩広域消防組合、志摩市消防団、社会福祉法人志摩市社会福祉協議会、志摩アマチュア無線防災支援ネットワーク、公益社団法人志摩医師会、一般社団法人 鳥羽志摩薬剤師会、一般社団法人 鳥羽志摩歯科医師会、三重県立水産高等学校

国府地区海岸・志島地区海岸津波避難訓練

実施日：平成28年7月31日

場所：国府地区海岸（国府白浜海岸、阿児の松原海水浴場）
志島地区海岸（市後浜海岸）

主催：志摩コーストガーディアンズ
（構成団体）

国府自治会、甲賀自治会、志島自治会、（一社）日本サーフィン連盟（三重、滋賀、京都、奈良、大阪各支部）、三重サーフユニオン、志摩ローカルサーフ実行委員会、志摩市観光協会、国府駐車場組合、甲賀駐車場、志島駐車場協会、三重外湾漁業協同組合、志摩パークゴルフ場

訓練協力機関：

三重大学、三重県、志摩市、鳥羽海上保安部、志摩市消防団、志摩アマチュア無線防災支援ネットワーク、みえ防災コーディネーター志摩の会、鳥羽警察署、地元サーフショップ、志摩Beautiful Beach Club

避難者総数：2,437人

(款)8 消防費 (項)1 消防費

施策の成果及び執行実績

避難所運営訓練 (HUG)

実施日：平成29年2月22日

場所：志摩文化会館 2階 小ホール

主催：志摩市

参加人数：29人

参加団体：志摩市、三重県、三重県防災コーディネーター、志摩町自治会連合会

(7) 災害時要援護者宅家具固定事業 50,000 円【地域防災室】

災害時要援護者宅の家具固定を行うことにより、災害時要援護者宅の地震に対する安全性の向上を図り、地震発災時の人的被害を軽減するため、満65歳以上高齢者のみの世帯、身体障がい者のみの世帯、知的障がい者のみの世帯について公募した5世帯について、1世帯あたり3台までの家具固定事業を行った。

受注者：三重県建設労働組合 志摩支部

(8) 防災技術指導員配置事業 3,078,518 円【地域防災室】

近い将来に発生が危惧される南海トラフ巨大地震等の大災害に備えるため、防災知識・防災対策など経験豊富な人材を防災技術指導員として配置し、志摩市防災訓練や各種訓練への技術指導、職員への防災研修、市民対象の防災講演会、広報の原稿作成など防災に関する普及啓発業務を実施した。

防災技術指導員による職員防災研修・訓練

日時	内容	対象	参加人数
5月19日、20日	避難所運営責任者研修会	市職員	76人
11月6日	避難所運営訓練 (HUG)	市職員	80人
実施回数	2回	参加人数合計	156人

防災技術指導員による市民等への防災講演会

期間	実施回数	講演時間合計	参加人数合計
平成28年4月26日～平成29年3月26日	19回	1,255分 (21時間)	1,029人

(9) 自主防災組織育成事業 1,600,000 円【地域防災室】

コミュニティ助成事業

(財)自治総合センターから助成決定があったため、防災用備蓄倉庫、発電機、毛布などの防災備品整備費用として、コミュニティ助成事業助成金を志摩町御座自治会自主防災部に助成した。

(款)8 消防費 (項)1 消防費

施策の成果及び執行実績

(10) 津波避難計画策定事業 15,954,840 円【地域防災室】

志摩市津波避難計画策定業務委託

志摩市は、近い将来発生が危惧されている南海トラフ地震により大きな被害が想定される地域である。理論的かつ専門的な観点から市内全域の計画を策定し、市民の的確な津波避難に繋げることのみならず、今後の津波避難施設の効果的な整備や避難勧告・指示の発表方法の検討等津波対策に資するために津波避難計画を策定した。

受注者： 中日本航空(株) 三重支店

事業費： 15,360,840 円

志摩市小字界ポリゴンデータ作成業務委託

津波避難計画の策定に必要な小字界ポリゴンデータを作成した。

受注者： アジア航測(株) 三重営業所

事業費： 594,000 円

2 防災基盤整備事業費

(1) 地震・津波避難対策整備事業 2,387,772 円【地域防災室】

区 分	内 容	金 額
津波避難路整備工事	市内2地区(大王町波切、磯部町の矢)の津波避難路について、防護柵、手摺設置工事を行った。	2,387,772円

(2) 畔名地区防災施設整備事業 55,861,040 円【地域防災室】

畔名地区の旧大王第三保育所を撤去し、消防団詰所を併設した防災施設を整備した。

・ 施工監理業務委託

受注者： 瀧鼻設計事務所

事業費： 1,501,200 円

・ 防災施設等新築工事

受注者： 磯部建設工業(株)

工事費： 53,689,800 円

構造： 鉄骨造平屋建

建築面積： 177.99 m²

(款)9 教育費 (項)1 教育総務費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 教育委員会費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,433	0	0	0	0	3,433

1 教育委員会費

- (1) 教育委員会一般経費 283,281 円【教育総務課】

定例・臨時教育委員会の開催に関する経費、県・東海北陸・全国の教育委員会の連携を図るため、負担金等の経費として支出した。

教育委員会の開催

開催回数 定例教育委員会 12回、臨時教育委員会 3回

(審議内容)

会議録に関すること	19件
人事に関すること	10件
財政に関すること	4件
委嘱に関すること	20件
条例に関すること	17件
その他	42件

- (2) 教育長交際費 13,240 円【教育総務課】

教育委員会関係の慶弔や奨励などに教育長交際費を充てた。

- (3) 教育委員活動経費 3,136,600 円【教育総務課】

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第2条の規定により設置された教育委員会の委員の活動経費として委員報酬等を負担する。

(目) 2 事務局費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
297,639	0	239	7,600	15,675	274,125

1 事務局給与費

- (1) 教育長給与 11,593,457 円【総務課】

- (2) 一般職給与 191,045,083 円【総務課】

(事務局職員19人、教諭5人)

2 事務局総務費

- (1) 事務局総務一般経費 1,508,046 円【教育総務課】

教育委員会事務局の一般経費として支出した。

(款)9 教育費 (項)1 教育総務費

施策の成果及び執行実績

(2) 奨学金貸与事業 475,362 円【教育総務課】

経済的理由により修学困難な者に対し奨学基金から奨学金を貸与し、修学の機会を広め、将来社会に有用な人材を育成するための事業として実施した。

〔貸与〕	高校生	新規	3人	720,000円
		継続	8人	1,920,000円
	大学生	新規	4人	1,440,000円
		継続	7人	2,520,000円
貸与合計			22人	6,600,000円

・平成24年度から基金運用にて事業実施

(3) 通学専用バス運行費助成事業 1,500,000 円【教育総務課】

伊勢方面に通学する浜島・志摩・大王・阿児町在住と志摩高校へ通学する志摩・大王町在住の高校生を対象に専用バスの運行を確保することで、利便性の向上と非行防止及び保護者の経済的負担の軽減を図った。

3 事務局学事庶務費

(1) 事務局学事庶務一般経費 2,952,408 円【学校教育課】

小中学校・幼稚園の学事庶務全般に係る一般事務経費を支出した。

(2) スクールバス運行管理事業 19,376,440 円【学校教育課】

浜島小学校、鷗方小学校・文岡中学校、磯部小学校の遠距離通学者に対してスクールバスの運行を委託した。

(3) 学校保健事業 1,895,806 円【学校教育課】

学校保健安全法の規定により義務付けられている教職員健康診断や翌年度就学児童(320人)を対象とした健康診断を実施した。

4 事務局指導費

(1) 事務局指導一般経費 14,693,097 円【学校教育課】

教育指導員・学校評議員・学校運営協議会委員の報酬や、メール配信システム利用料、AEDリース料、各種負担金など、学校運営及び事務局にかかる一般経費を支出した。

(2) 職場体験事業 520,000 円【学校教育課】

自分の将来の生き方や進路を模索し始める中学生を対象に、学校、家庭、地域社会が丸となって地域ぐるみで職場体験活動を実施することで、「地域の子どもは地域で育てる」という気運を高めた。

事業名	事業費	学校名等	備考
職場体験事業	520,000円	中学校2年生対象 全7校13学級	市単独事業

(款)9 教育費 (項)1 教育総務費

施策の成果及び執行実績

(3) 外国語指導助手事業 16,627,680 円【学校教育課】

小学校190回、中学校592回
延派遣回数(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

業務名	契約金額	契約業者	備考
外国人英語指導業務	16,870,680円	(株)インタラック関西東海	4人

(4) 授業研究指定校モデル事業 700,000 円【学校教育課】

志摩市の子どもの「学び」を実現するために、その第一歩として「学び」の基礎・基本となる教科の学習を充実させた。

事業名	事業費	学校名等	備考
授業研究指定校事業	700,000円	志島小、甲賀小、国府小、 志摩中、安乗中、波切小、 船越小、鵜方小、立神小、 文岡中	市単独事業

(5) 教育特区管理経費 121,300 円【学校教育課】

構造改革特別区域法により認可した学校設置会社の設置する学校の経営診断及び私立学校審議会に要した経費を支出した。

(6) 学べる里海推進事業 1,503,595 円【学校教育課】

里海の環境保全と利用について考える授業を行った。

学校名	授業内容
波切小学校	シーカヤック体験、水産高校との交流、写生等、海岸清掃
片田小学校	シーカヤック体験
布施田小学校	海岸美化活動、エビ網漁業体験、広域ごみ処理施設・磯部浄水場見学
和具小学校	エビ網漁業体験、水産高校との交流、広域ごみ処理施設見学
越賀小学校	真珠養殖体験、水産高校との交流学習等、広域ごみ処理施設見学、浜掃除、磯遊び
鵜方小学校	海ほおずきでの磯体験、広域ごみ処理施設見学、シーカヤック体験
神明小学校	水産高校との交流学習、横山ビジターセンター 広域ごみ処理施設の見学等 シーカヤック体験 真珠養殖学習
立神小学校	アオサ養殖・真珠養殖の作業体験、草木染め体験、広域ごみ処理施設の見学
志島小学校	志摩市歴史民俗資料館見学、広域ごみ処理施設・磯部浄水場の見学
国府小学校	シーカヤック・シェルクラフト体験、広域ごみ処理施設・磯部浄水場の見学等
安乗小学校	シーカヤック・シェルクラフト体験
磯部小学校	シーカヤック体験 無人島散策及び磯体験

(款)9 教育費 (項)1 教育総務費

施策の成果及び執行実績

- (7) 夢の教室開催事業 298,560 円【学校教育課】

JFAこころのプロジェクトを活用し、元サッカー日本代表、Jリーグ選手をはじめ様々なアスリートを特別授業講師「夢先生」として迎え、実体験に基づく授業を通して、フェアプレー精神や協力すること、夢を持つことの大切さ、失敗を乗り越えて夢や目標に向けて努力しようとする意識や態度を育むことを目的に実施した。

- (8) 教育支援センター事業 1,418,307 円【学校教育課】

様々な事情で学校生活に適應できない児童・生徒に対し、個々の実態に合わせた支援を行い、学校適應や学校復歸及び自立を目指した指導を行った。

- (9) 通学安全改善事業 2,391,120 円【学校教育課】

志摩中学校にバス通学する生徒の安全確保のため、バス待合所の整備確保を行った。

- ・契約名 : 志摩町学校通学バス待合所(百五銀行和具支店前)改修工事
- 契約相手方: クレセル
- 契約金額 : 1,756,080円

- (10) 学校防災学習事業 270,800 円【学校教育課】

防災に関する授業を行った。

学校名	授業内容
波切小学校	防災タウンウォッチング、防災学習集会
和具小学校	防災タウンウォッチング、防災学習発表会、避難バック作成
国府小学校	防災タウンウォッチング、防災カレンダー作成、防災パンフレット作成

- (11) 学力向上推進事業 248,379 円【学校教育課】

児童・生徒の学力向上及び学力定着にむけ、重点的・包括的な支援を行うことにより、基礎的・基本的な知識・技能の定着や思考力・判断力・表現力の育成を図った。

事業名	事業費	学校名等	備考
学力向上推進事業	239,000円	神明小学校	県委託100%

5 情報システム管理費

- (1) 情報システム管理一般経費 20,453,175 円【学校教育課】

- ・教育情報システムの保守委託料及び通信回線の利用料

業務名	契約金額	契約業者
光ケーブル利用料	543,672円	アイティービー(株)ZTV 伊勢放送局
	2,347,380円	松阪ケーブルテレビステーション(株)
地域イントラ基盤設備整備事業システム保守委託	6,745,383円	(株)松阪電子計算センター
学校情報化基盤整備事業システム保守業務委託	2,008,260円	(株)松阪電子計算センター

(款)9 教育費 (項)1 教育総務費

施策の成果及び執行実績

業務名	契約金額	契約業者
小中学校パソコン教室端末等基本ソフト更新業務委託	8,808,480円	(株)松阪電子計算センター

6 学校施設等解体撤去事業費

(1) 学校施設等解体撤去事業 8,046,000 円【教育総務課】

教育施設として利用しなくなった施設や跡地利用計画のない旧教育施設の解体撤去を行うため実施設計を行った。

主な事業費

- ・旧教育施設解体工事実施設計業務 4,028,400円
(旧浜島小学校、畔名小学校、坂崎分校)
受注者 : M34共同企業体
- ・旧教育施設解体工事実施設計業務 3,769,200円
(旧大王給食センター、名田分校、片田中学校)
受注者 : 林・勝田共同企業体

(款)9 教育費 (項)2 小学校費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 学校管理費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
199,265	79	0	0	5,510	193,676

1 学校管理給与費

- (1) 一般職給与 7,486,887 円【総務課】
(労務職員1人)

2 小学校総務管理費

- (1) 小学校総務一般経費 2,793,422 円【教育総務課】
小学校の安全な運営に必要な経費を支出した。

3 小学校施設管理費

- (1) 小学校管理運営費 31,223,680 円【教育総務課】
志摩市内の小学校施設における日常的な修繕や法令に基づく定期検査等の施設維持管理経費を支出した。

4 小学校学事庶務管理費

- (1) 小学校学事庶務一般経費 64,217,174 円【学校教育課】
小学校の管理運営に係る経常的経費を支出した。

- (2) 小学校課外活動等支援事業 3,469,196 円【学校教育課】

社会見学や学校水泳、他校との交流・交歓学習等を実施するために要する経費や児童が各種コンクールや大会に参加する場合の経費に対して補助金を交付した。

5 小学校保健費

- (1) 小学校保健一般経費 679,982 円【学校教育課】

各学校の医薬材料費と学校環境衛生検査(飲料水・照度・騒音・空気等)の手数料を支出した。

- (2) 校医等報酬経費 9,721,200 円【学校教育課】

学校内科医13人、眼科医4人、歯科医14人、薬剤師11人に対する報酬を支出した。

- (3) 小学校健康診断等関係経費 1,320,337 円【学校教育課】

尿検査(全員)、ぎょう虫卵検査(小1~3)、心臓検診(小1)、結核検診(転校生)、耳鼻科検診(小1・4)の検診手数料を支出した。

6 情報システム管理費

- (1) 小学校教育用パソコン管理経費 485,278 円【学校教育課】

各小学校に設置したパソコン及びプリンタのメンテナンスにかかる経費を支出した。

(款)9 教育費 (項)2 小学校費

施策の成果及び執行実績

7 小学校介助員等配置事業費

- (1) 小学校介助員等配置事業 60,701,903 円【学校教育課】

特別支援学級の対象児童や普通学級における要支援対象児童を支援するために、生活面でのサポートを行う介助員を配置した。(支出 延べ38人分)

8 小学校通学対策事業費

- (1) 小学校児童送迎事業 594,670 円【学校教育課】

磯部町坂崎地区の児童が磯部小学校に通うための送迎を委託した。
対象児童2人

- (2) 小学校通学安全対策助成事業 921,459 円【学校教育課】

小学生の通学に係る経費について助成を行った。

- ・自転車通学を許可されている児童が自転車を購入した際の購入金額の1/2 (上限10,000円)
- ・自転車通学用ヘルメットを購入した際の購入金額の1/2 (上限1,000円)
- ・和具小学校へ通う御座地区の児童及び波切小学校へ通う畔名地区の児童の通学定期代金の全額
- ・磯部小学校への通学に公共交通機関を利用する児童の通学定期券代金の1/2
- ・鶴方小学校へ通う渡鹿野地区の児童の通学定期券及び定期船代金の全額

9 小学校再編事業費

- (1) 小学校再編経費 15,650,058 円【教育総務課】

志摩市小学校再編基本計画に基づき船越小学校・波切小学校が閉校し大王小学校に再編した。また片田小学校・布施田小学校・和具小学校・越賀小学校が閉校し志摩小学校に再編したため、再編にかかる経費を支出した。

(目) 2 教育振興費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
45,293	1,060	0	0	12,878	31,355

1 小学校教育総務振興費

- (1) 小学校備品購入事業 16,782,514 円【教育総務課】

児童の教育活動を充実させるため、机・椅子などの備品やその他図書等を購入し、健全で有効な学校運営を図るための事業を行った。

(款)9 教育費 (項)2 小学校費

施策の成果及び執行実績

2 小学校学事庶務振興費

- (1) 小学校就学援助経費 21,249,695 円【学校教育課】

小学校に在学する児童で経済的な理由により就学困難と認められる児童の保護者に対して学用品費、給食費、修学旅行費、医療費（学校健診により学校保健法に基づく疾病のみ）等に支給を行った。

特別支援教育就学奨励費は、特別支援学級に在籍する児童で基準に該当する保護者に支給を行った。

- (2) 小学校教材購入経費 4,019,580 円【学校教育課】

小学校の授業や教育活動で使用する教材にかかる経費を支出した。

3 小学校災害補償費

- (1) 小学校災害共済事業 3,241,288 円【学校教育課】

日本スポーツ振興センターへの共済掛金（児童全員分）と災害給付金を支出した。

・収入の状況

日本スポーツ振興センター災害給付金 1,378,193 円

(目) 3 学校建設費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,231,382	224,384	0	954,400	0	52,598

1 小学校耐震化・大規模改造事業費

- (1) 磯部小学校校舎大規模改造事業 95,030,734 円【教育総務課】

昭和41～43年建築RC造3階建て3,780㎡の老朽化の激しい磯部小学校校舎の大規模改造を行うことにより教育環境の改善を図り、児童の安全確保を図るため校舎大規模改造工事（期工事）を実施した。

主な事業費

・校舎大規模改造工事（期工事）費 93,856,320円

受注者：磯部建設工業（株）

・校舎大規模改造工事（期工事）施工監理業務委託料 939,600円

受注者：向井照雄建築事務所

- (2) 和具小学校エレベーター設置事業 36,889,880 円【教育総務課】

和具小学校に肢体不自由等の障害を持つ児童が就学する予定があり、学習環境として安全で安心な教育環境の整備するためエレベーター設置工事を行った。

主な事業費

・エレベーター設置工事費 35,703,720円

受注者：(株)山下組

・エレベーター設置工事施工監理業務委託料 302,400円

受注者：ナカムラ設計

(款)9 教育費 (項)2 小学校費

施策の成果及び執行実績

2 小学校建設事業費

(1) 阿児町東部地区小学校建設事業 1,099,460,906 円【教育総務課】

志摩市小中学校再編基本計画をもとに、低地にある施設を高台へ移設し新しい統合小学校を開設することにより、児童の学校における安全の確保と円滑な教育活動の実施を図るため、整備に係る造成工事、建築工事等、下記の事業を実施した。

- ・ 阿児町東部地区小学校造成工事費（継続費）
受注者 : 山本・畑中・大西特定建設工事共同企業体
契約金額 : 372,265,200 円 平成28年度支払額 297,745,200 円
- ・ 阿児町東部地区小学校新築工事（建築工事）費（継続費）
受注者 : 山下・出馬・作田特定建設工事共同企業体
契約金額 : 2,113,560,000 円 平成28年度支払額 629,598,000 円
- ・ 阿児町東部地区小学校新築工事（電気設備工事）費（継続費）
受注者 : シンフォ・東山特定建設工事共同企業体
契約金額 : 219,963,600 円 平成28年度支払額 65,469,080 円
- ・ 阿児町東部地区小学校新築工事（機械設備工事）費（継続費）
受注者 : 日管・宮柴特定建設工事共同企業体
契約金額 : 303,750,000 円 平成28年度支払額 90,415,000 円
- ・ 阿児町東部地区小学校新築工事施工監理業務（総合施工監理）委託料（継続費）
受注者 : (株)久米設計 名古屋支社
契約金額 : 32,292,000 円 平成28年度支払額 10,368,000 円
- ・ 阿児町東部地区小学校新築工事施工監理業務（現地施工監理）委託料（継続費）
受注者 : 林・ナカムラ・瀧鼻共同企業体
契約金額 : 8,618,400 円 平成28年度支払額 2,585,520 円

(款)9 教育費 (項)3 中学校費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 学校管理費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
140,429	1,036	0	0	750	138,643

1 学校管理給与費

- (1) 一般職給与 15,678,247 円【総務課】
(労務職員2人)

2 中学校総務管理費

- (1) 中学校総務一般経費 1,336,679 円【教育総務課】
中学校の安全な運営に必要な経費を支出した。

3 中学校施設管理費

- (1) 中学校管理運営費 22,915,224 円【教育総務課】
志摩市内の中学校施設における日常的な修繕や法令に基づく定期検査等の施設維持管理経費を支出した。

4 中学校学事庶務管理費

- (1) 中学校学事庶務一般経費 35,575,299 円【学校教育課】
中学校の管理運営に係る経常的経費を支出した。

- (2) 中学校課外活動支援事業 13,650,121 円【学校教育課】
社会見学や学校水泳、他校との交流・交歓学習等を実施するために要する経費や生徒が各種コンクールや部活動の大会に参加する場合の経費に対して補助金を交付した。

5 中学校保健費

- (1) 中学校保健一般経費 319,482 円【学校教育課】
各学校の医薬材料費と学校環境衛生検査(飲料水・照度・騒音・空気等)の手数料を支出した。

- (2) 校医等報酬経費 4,855,360 円【学校教育課】
学校内科医8人、眼科医4人、歯科医7人、薬剤師6人に対する報酬を支出した。

- (3) 中学校健康診断等関係経費 1,134,071 円【学校教育課】
尿検査(全員)、心臓検診(中1)、耳鼻科検診(中1)の検診手数料を支出した。

6 情報システム管理費

- (1) 中学校教育用パソコン管理経費 291,000 円【学校教育課】
各中学校に設置したパソコン及びプリンタのメンテナンスにかかる経費を支出した。

(款)9 教育費 (項)3 中学校費

施策の成果及び執行実績

7 中学校介助員等配置事業費

- (1) 中学校介助員等配置事業 37,624,915 円【学校教育課】

特別支援学級の対象児童や普通学級における要支援対象児童を支援するために、生活面でのサポートを行う介助員を配置した。(支出 22人分)

8 中学校通学対策事業費

- (1) 中学校通学安全対策助成事業 5,672,583 円【学校教育課】

中学生の通学に係る経費について助成を行った。

- ・自転車通学を許可されている生徒が自転車を購入した際の購入金額の1/2(学校再編により閉校となる校区から通学する生徒については上限15,000円、その他は上限10,000円)
- ・自転車通学用ヘルメットを購入した際の購入金額の1/2(上限1,000円)
- ・文岡中学校へ通う渡鹿野地区の生徒の通学定期券代金及び定期船代金の全額
- ・志摩中学校へ通う片田・布施田・間崎・越賀・御座地区の生徒の通学定期券代金の全額
- ・大王中学校へ通う船越地区の生徒の通学定期券代金の全額
- ・磯部中学校への通学に公共交通機関を利用する生徒の通学定期券代金の1/2

- (2) 中学校生徒送迎事業 1,376,390 円【学校教育課】

磯部町の矢地区・三ヶ所地区・渡鹿野地区の生徒が文岡中学校へ通うための送迎を委託した。

(目) 2 教育振興費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
36,549	846	0	0	2,845	32,858

1 中学校教育総務振興費

- (1) 中学校備品購入事業 4,635,432 円【教育総務課】

生徒の教育活動を充実させるため、机・椅子などの備品やその他図書等を購入し、健全で有効な学校運営を図るための事業を行った。

2 中学校学事庶務振興費

- (1) 中学校就学援助経費 24,720,398 円【学校教育課】

中学校に在学する生徒で経済的な理由により就学困難と認められる生徒の保護者に対して学用品費、給食費、修学旅行費、医療費(学校健診により学校保健法に基づく疾病のみ)等に支給を行った。

特別支援教育就学奨励費は、特別支援学級に在籍する児童で基準に該当する保護者に支給を行った。

- (2) 中学校教材購入経費 3,753,902 円【学校教育課】

中学校の授業や教育活動で使用する教材にかかる経費を支出した。

(款)9 教育費 (項)3 中学校費

施策の成果及び執行実績

3 中学校災害補償費

- (1) 中学校災害共済事業 3,439,437 円【学校教育課】
日本スポーツ振興センターへの共済掛金(生徒全員分)と災害給付金を支出した。
・収入の状況
日本スポーツ振興センター災害給付金 2,245,077 円

(目)3 学校建設費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
27,132	7,557	0	16,200	186	3,189

1 中学校耐震化・大規模改造事業費

- (1) 磯部中学校屋内運動場改修事業 22,694,760 円【教育総務課】
平成8年建築RC一部鉄骨造2階建て1,424㎡の磯部中学校屋内運動場の吊天井及び照明等の非構造体の耐震化を行うことにより教育環境の改善を図るため平成27年度から改修工事を行った。
・屋内運動場吊天井改修工事費(継続費) 22,432,320円
受注者: 作田建設(有)
契約金額 40,342,320円、平成28年度支払額 22,432,320円
・施工監理業務委託料 262,440円
受託者: 建築設計 間34
- (2) 東海中学校校舎大規模改造事業 2,351,160 円【教育総務課】
昭和57年建築RC造3階建て3,676㎡の老朽化した東海中学校校舎の施設の長寿命化及び教育環境の改善を図るための改造工事の実施設計業務を行った。
・実施設計業務委託料 2,322,000円
受託者: 西沢建築設計事務所
- (3) 磯部中学校屋内運動場改修事業(逡次繰越分)
. 2,086,000 円【教育総務課】
平成8年建築RC一部鉄骨造2階建て1,424㎡の磯部中学校屋内運動場の吊天井及び照明等の非構造体の耐震化を行うことにより教育環境の改善を図るため平成27年度から改修工事を行った。
・屋内運動場吊天井改修工事費(継続費) 2,086,000円
受注者: 作田建設(有)
契約金額 40,342,320円、平成28年度支払額 2,086,000円

(款)9 教育費 (項)4 幼稚園費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 幼稚園費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
328,021	5,862	5,179	43,800	24,256	248,924

1 幼稚園給与費

- (1) 一般職給与 196,455,553 円【総務課】
(教諭33人)

2 幼稚園総務管理費

- (1) 幼稚園総務一般経費 547,542 円【教育総務課】
幼稚園の安全な運営に必要となる経費を支出した。

3 幼稚園施設管理費

- (1) 幼稚園管理運営費 2,379,766 円【教育総務課】
志摩市内の幼稚園施設における日常的な修繕や法令に基づく定期検査等の施設維持管理経費を支出した。

4 幼稚園教育総務振興費

- (1) 幼稚園備品購入事業 604,787 円【教育総務課】
園児の保育活動を充実させるため保育備品やその他図書等を購入し、健全で有効な幼稚園運営を図るための事業を行った。
- (2) 私立幼稚園振興事業 27,911,673 円【教育総務課】
子ども子育て支援法の施行に伴い、私立幼稚園に対し施設型給付金の支払いを行った。
・園児数4月～5月まで延べ112人、6月～3月まで延べ550人

5 幼稚園学事庶務管理費

- (1) 幼稚園学事庶務一般経費 12,913,661 円【学校教育課】
幼稚園の管理運営に係る経常的経費を支出した。
- ・収入の状況
- | | |
|-------------|--------------|
| 幼稚園保育料 | 14,165,500 円 |
| 幼稚園預かり保育料 | 9,950,975 円 |
| 幼稚園保育料滞納繰越分 | 21,700 円 |

- (2) 臨時教諭等賃金 20,284,905 円【学校教育課】
幼稚園教諭補助14人を配置し、正規職員の補助を行った。

(款)9 教育費 (項)4 幼稚園費

施策の成果及び執行実績

6 幼稚園保健費

- (1) 幼稚園保健一般経費 135,450 円【学校教育課】
各園の医薬材料費と学校環境衛生検査(飲料水・照度・騒音・空気等)の手数料を支出した。
- (2) 園医等報酬経費 2,999,440 円【学校教育課】
学校内科医7人、眼科医4人、歯科医7人、薬剤師6人に対する報酬を支出した。
- (3) 幼稚園健康診断等関係経費 92,701 円【学校教育課】
尿検査、ぎょう虫卵検査の手数料を支出した。

7 幼稚園介助員等配置事業費

- (1) 幼稚園介助員等配置事業 17,136,525 円【学校教育課】
特別支援を要する幼児を支援するために、生活面でのサポートを行う介助員を配置した。(支出 9人分)

8 幼稚園災害補償費

- (1) 幼稚園災害共済事業 174,753 円【学校教育課】
日本スポーツ振興センターへの共済掛金(園児全員分)と災害給付金を支出した。
・収入の状況
日本スポーツ振興センター災害給付金 60,588 円

9 幼稚園整備事業費

- (1) 鶴方幼稚園改修事業 46,384,392 円【教育総務課】
平成10年建築S造2階建て1,316㎡及び昭和60年建築平屋建て206㎡の園舎及び遊戯室の改修を行うことにより保育、教育環境の改善を図るため改修工事を行った。
・園舎改修工事費 45,552,240円
受注者: 畑中建設工業(株)
・園舎改修工事施工監理業務委託料 561,600円
受注者: 瀧鼻設計事務所

(款)9 教育費 (項)5 社会教育費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 社会教育総務費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
132,936	0	0	0	70	132,866

1 社会教育総務給与費

- (1) 一般職給与 128,245,541 円【総務課】
(事務職員14人、教諭2人、労務職員1人)

2 社会教育事業費

- (1) 社会教育一般経費 921,338 円【生涯学習スポーツ課】
社会教育の振興・発展にかかる一般事務経費を支出した。

- (2) 社会教育委員経費 86,000 円【生涯学習スポーツ課】
社会教育法第15条第1項の規定に基づいて社会教育委員を設置し、会議を2回開催した。
社会教育委員：8人 任期：2年

- (3) 社会教育関係補助金 560,000 円【生涯学習スポーツ課】
社会教育団体等の育成支援として、志摩市女性の会連合会に対し補助を行った。

- (4) 成人式開催事業 660,759 円【生涯学習スポーツ課】
20歳になった青年の前途を市民全員で祝福するとともに、新成人が豊かな感性や創造性を持ち、まちづくりの重要な担い手として、さらには、将来の社会を支える一員として自らも自立し、そのための責任を自覚する機会を提供する場として、成人式を開催した。

平成29年志摩市成人式

- ・平成29年1月8日 阿児アリーナ(式典会場：オーシャンホール)
- ・出席者：新成人509人(男272人、女237人)

3 青少年育成事業費

- (1) 青少年補導センター事業 617,336 円【生涯学習スポーツ課】
青少年の健全な育成保護を図るため補導員を委嘱し、問題青少年及び青少年非行集団の早期発見や情報交換を行い、青少年の非行防止に必要な業務を行った。

青少年補導センター補導員：36人 任期：2年

街頭補導、合同補導の実施(通年)

	実施回数(回)	従事した補導員数(人)
街頭補導	185	207
合同補導	6	28

情報・意見交換等のための全体会議を2回開催した。

(款)9 教育費 (項)5 社会教育費

施策の成果及び執行実績

(2) 青少年育成事業 1,031,950 円【生涯学習スポーツ課】

青少年問題の重要性を深く認識し、関係機関及び団体との緊密な連携を図り、広く市民から理解と協力を得て次代を担う青少年の健全育成活動を推進することを目的に、事業の実施を地域の団体に委託した。

契約名	契約相手方	契約金額(円)
青少年育成事業	志摩市青少年育成市民会議	1,031,950

(3) 青少年育成関係補助金 537,000 円【生涯学習スポーツ課】

青少年育成団体の育成支援として、志摩市青少年育成市民会議に対し補助を行った。

4 しまこどもセンター事業費

(1) しまこどもセンター事業 275,677 円【生涯学習スポーツ課】

しまこどもセンター活動推進協議会の開催

地域の教育力を活性化し、子どもたちに奉仕活動や体験活動の場や機会を提供するため、各地域の活動者や有識者を委員として委嘱し、会議を2回開催した。

しまこどもセンター活動推進協議会委員：22人

しまこどもセンター事業の実施

学校・関係機関・各種団体が連携・協力を行い、様々な体験活動や地域住民との多彩な交流活動を実施した。

・本部事業

平成28年8月23日 ジュニアリーダー研修(ともやま公園) 対象者18人参加

平成28年8月7日 いきもののなまえをしらべてみよう(阿児アリーナ) 48人参加

・大王地区事業(サンサンキッズ大王) 書道教室を3回開催 延べ26人参加

・志摩地区事業(志摩たちごクラブ) 書道教室を11回開催 延べ229人参加

・阿児地区事業(ドキ・ワク阿ミ~児) 平成28年12月3日

いも煮とフレッシュバター作り(障がい者支援施設はばたき) 35人参加

(目)2 文化振興事業費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,366	1,650	448	0	49	5,219

1 文化財保存事業費

(1) 文化財保存一般経費 1,089,866 円【生涯学習スポーツ課】

文化財の保存、保護、顕彰に関する一般経費

文化財愛護思想の啓発を図り、地域の文化財の保存に努め、各種調査や研究活動を推進し、有効活用を図りながら、志摩市の文化及び歴史の保存と郷土の伝統芸能の継承に努めた。

(款)9 教育費 (項)5 社会教育費

施策の成果及び執行実績

・文化財調査委員会

志摩市文化財保護条例第3条の規定に基づき文化財調査委員会を設置し、会議を3回、研修会を斎宮歴史博物館(明和町)において1回開催した。

文化財調査委員会委員：12人 任期：2年

・志摩文化財調査保護委員協議会

鳥羽市、南伊勢町、志摩市の文化財調査保護委員で構成する協議会である。「志摩文化財年報」を発刊し、鳥羽志摩地域の文化財に関する情報交換や研修等を行った。

(構成人数：鳥羽市6人、南伊勢町12人、志摩市12人)

・埋蔵文化財の保護

埋蔵文化財包蔵地確認業務 1,127件

埋蔵文化財包蔵地における土木工事等の発掘届出書及び通知書提出における文化財調査等

発掘調査	0件	試掘調査	2件
範囲確認調査	1件	工事立会	13件

・文化財防火査察の実施

1月26日の文化財防火デーに際し、志摩広域消防組合が実施する「文化財防火デーに伴う立入検査」に立会った。

実施日	実施箇所	
平成29年1月25日	旧越賀村郷蔵	越賀の舞台
	和具観音堂	安乗寺
	玉泉庵・十王堂	中六店舗
	志摩市歴史民俗資料館	
	正覚山龍泉寺・松山集落センター	
平成29年1月27日	国分寺	市立図書館
	福壽寺	

(2) 文化財保存関係補助金 980,000 円 【生涯学習スポーツ課】

文化財の保存・伝承に対する助成

事業名	補助団体	補助金額(円)
わらじ祭り保存事業	波切自治会	300,000
大般若経保存事業(片田)	片田自治会	30,000
大般若経保存事業(立神)	立神自治会	30,000
安乗人形保存伝承奨励事業	安乗人形芝居保存会	260,000

「安乗の人形芝居」の次世代への伝承や後継者の育成を目的に、志島小学校で歴史文化体験教室を実施した。

郷土の伝統芸能の保存・継承と後継者育成への支援

事業名	補助団体	補助金額(円)
安乗中学校文楽クラブ太夫・三味線養成事業	安乗中学校	360,000

(款)9 教育費 (項)5 社会教育費

施策の成果及び執行実績

- (3) 民俗芸能伝承事業 180,658 円【生涯学習スポーツ課】
磯部の御神田に関すること

・国指定重要無形民俗文化財「磯部の御神田」の保存・伝承を図ることを目的に、所作を指導する師匠に謝金を支出した。また、当日の来場者へのアナウンス(説明)謝金や竹取神事の参加者への傷害保険料を支出した。

・御神田周辺整備事業で作られた体験田の管理を地元の人に委託し、幼稚園児等将来を担う子どもたちの体験学習に活用してもらうとともに、「御田植祭」が行われる郷土の良さを認識してもらい、次世代への伝承に努めた。

- (4) 遺跡発掘調査等事業 3,653,851 円【生涯学習スポーツ課】
国宝重要文化財等保存整備補助金

・範囲確認調査、試掘調査

市内遺跡の範囲確認調査(1件)、試掘調査(2件)を実施した。

・遺跡詳細分布調査

平成26年度から5年間の計画で、埋蔵文化財包蔵地の位置を確定させるために、市内遺跡の詳細分布調査を実施しており、平成28年度は志摩町・磯部町の一部の調査を実施した。

・志島古墳群第4号墳(塚穴古墳)の出土遺物保存処理

契約名	実施期間	契約相手方	契約金額(円)
出土金属製品等保存業務	平成28年5月9日～平成29年3月22日	(株)イビソク	327,240
出土金属製品等保存業務(その2)	平成28年8月1日～平成29年3月22日	(株)文化財サービス	813,240

地域文化財総合活性化事業

「志摩市文化財マップ」を発行した。(1,000部)

2 文化振興事業費

- (1) 文化振興一般経費 11,150 円【生涯学習スポーツ課】
文化の振興・発展にかかる一般事務経費を支出した。

- (2) 文化振興関係補助金 1,450,000 円【生涯学習スポーツ課】
文化振興事業

優れた芸術・文化を鑑賞する機会を提供し、普段接することのできない高いレベルの芸術・文化にふれることにより、文化意識や意欲の向上と豊かな情操、郷土愛の心を育んだ。また、市民自らが参加する芸術文化活動の振興を支援した。

・文化振興団体の育成

文化振興関係補助金として、志摩市文化協会に対し、1,400,000円補助を行った。

志摩市文化協会は、地域文化の創造と振興を図ることを目標として活動しており、現在は各支部の活動に重点をおきながら事業を進めている。平成28年度は、支部長会、役員会、総会の実施、また友好都市(岐阜県郡上市)文化協会との交流事業として、志摩市協会員の作品を郡上市楽藝館等へ展示し、その後、志摩市役所市民ギャラリーで展示した。

(款)9 教育費 (項)5 社会教育費

施策の成果及び執行実績

・スポーツ・文化全国大会等出場激励金

文化の分野において全国大会以上の大会に出場する個人や団体に対し、激励金を支出した。

	支給人数 (人)	1人当たりの支給金額(円)		支給額合計 (円)
		個人	団体	
国内大会	10	50,000	0	50,000
国際大会	0	0	0	0

(目)3 志摩文化会館施設費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
17,822	0	0	0	1,872	15,950

1 志摩文化会館施設費

(1) 志摩文化会館管理運営費 12,098,743 円【生涯学習スポーツ課】

・利用状況

(単位：件、人)

月	件数	市外	営利	減免	利用者数	月	件数	市外	営利	減免	利用者数
4	77	4	4	39	2,083	10	116	4	5	51	6,848
5	76	2	2	43	1,758	11	107	6	6	61	4,027
6	94	7	7	42	2,200	12	74	2	2	39	1,526
7	82	3	3	45	2,636	1	76	4	3	37	1,643
8	66	4	4	35	1,582	2	90	8	9	46	2,305
9	91	2	2	46	1,823	3	90	3	3	52	2,197
						計	1,039	49	50	536	30,628

・志摩文化会館使用料

(単位：円)

月	使用料	減免金額	月	使用料	減免金額
4	78,140	117,800	10	461,300	119,750
5	107,120	76,450	11	93,080	338,720
6	186,110	79,700	12	107,380	117,750
7	199,030	155,050	1	60,980	225,850
8	104,720	103,950	2	240,720	127,000
9	107,410	134,400	3	60,660	251,310
			計	1,806,650	1,847,730

・光熱水費

(単位：円)

項目 / 年度	前年度	当年度
電気	3,242,262	3,363,407
水道	117,767	148,753
ガス	793,924	1,149,498
合計	4,153,953	4,661,658

(款)9 教育費 (項)5 社会教育費

施策の成果及び執行実績

施設修繕及び施設委託の状況

・ 需用費 (主な施設修繕料)

GHP空調機冷却水ポンプ他更新工事 496,800 円

1F・2Fトイレ修繕 123,660 円

・ 委託料 (主な施設業務委託料)

契 約 名	契 約 相 手 方	契約金額(円)
警備委託	イセツト(株)	174,960
浄化槽保守管理委託	志摩環境事業協業組合	237,600
電気工作物保安管理委託	(財)中部電気保安協会	300,672
消防設備保守点検等委託	IS(株)	187,920
エレベーター保守点検委託	日本オーチスエレベータ(株)	847,584
舞台吊物設備保守点検委託	青光(株)	162,000
文化会館清掃業務委託	タイガークリーン	248,400
冷暖房切替点検・清掃委託	(株)日本空調三重伊勢営業所	800,280
冷暖房設備保守点検委託	伊藤管工	405,000
防火対象物定期点検委託	IS(株)	21,600
電動収納椅子保守点検委託	コトブキシーティング(株)	426,600
舞台照明設備保守点検業務委託	(株)カインド・ファシリティーズ	113,400

(2) 志摩文化会館施設修繕事業 5,722,920 円 【生涯学習スポーツ課】

冷温水発生機オーバーホール及び補修(大ホール空調)工事 2,440,800 円

志摩文化会館大ホール舞台吊物設備ワイヤーロープ交換工事 1,332,720 円

志摩文化会館大ホール舞台吊物設備シーリングライト昇降機交換工事 1,544,400 円

駐車場舗装修繕工事 237,600 円

支所系統GHP空調機故障修理 167,400 円

(目) 4 阿児アリーナ施設費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
40,138	0	0	12,200	11,771	16,167

1 阿児アリーナ施設費

(1) 阿児アリーナ管理運営費 26,882,980 円 【生涯学習スポーツ課】

(款)9 教育費 (項)5 社会教育費

施策の成果及び執行実績

・利用状況

(単位：件、人)

月	件数	市外	営利	減免	利用者数	月	件数	市外	営利	減免	利用者数
4	1	1	0	0	18,200	10	88	9	9	30	8,799
5			0	0		11	72	5	5	33	5,795
6			0	0		12	106	10	4	55	6,693
7	109	14	4	51	4,615	1	84	5	6	47	4,384
8	103	16	5	46	4,783	2	97	8	4	34	6,901
9	120	10	6	56	4,512	3	121	15	6	46	3,844
						計	901	93	49	398	68,526

・阿児アリーナ使用料

(単位：円)

月	使用料	減免金額	月	使用料	減免金額
4	0	0	10	792,040	463,950
5	0	0	11	113,410	726,950
6	7,354,600	0	12	459,540	224,050
7	620,760	318,050	1	200,140	378,350
8	443,100	164,300	2	421,570	339,100
9	532,710	169,700	3	375,650	142,900
			計	11,313,520	2,927,350

・光熱水費

(単位：円)

項目 / 年度	前年度	当年度
電 気	4,689,853	5,716,741
水 道	389,322	531,246
下水道	358,417	500,621
ガ ス	65,210	69,980
合 計	5,502,802	6,818,588

施設修繕及び施設業務委託の状況

・需用費(主な施設・備品修繕料)

ベイホール 電源制御ユニット交換修繕	179,280 円
館内照明制御システム不具合緊急対応修繕	108,000 円

・委託料(主な施設業務委託料)

契 約 名	契約相手方	契約金額(円)
油焚冷温水機及び空調設備保守点検業務委託	伊藤管工	1,551,960
舞台吊物設備保守点検委託	青光(株)	270,000
舞台照明設備保守点検委託	パナソニックESエンジニアリング(株)中部支店	247,320
消防設備保守点検等委託	IS(株)	301,320
建築物環境衛生管理業務委託	丸文ビル管理(株)	388,800
電動式収納椅子保守点検委託	コトブキシーティング(株)	415,800

(款)9 教育費 (項)5 社会教育費

施策の成果及び執行実績

契 約 名	契約相手方	契約金額(円)
電気工作物保安管理委託	(財)中部電気保安協会	752,976
清掃業務委託	丸文ビル管理(株)	203,040
施設保安業務委託	イセツト(株)	324,000

- (2) 自主文化事業 280,234 円【生涯学習スポーツ課】
 阿児アリーナ自主文化事業として、白子高等学校吹奏楽部コンサートを開催した。
 開催日：平成28年11月13日 来場者：483人

- (3) 阿児アリーナ大規模改修事業 12,974,936 円【生涯学習スポーツ課】
 ・委託料

契 約 名	契約相手方	契約金額(円)
阿児アリ - ナ大規模改修工事実施設計業務委託	中部都市林州啓建築設計共同企業体	12,873,600

(目) 5 磯部生涯学習センター施設費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
20,169	0	0	0	2,074	18,095

1 磯部生涯学習センター施設費

- (1) 磯部生涯学習センター管理運営費 19,751,663 円【生涯学習スポーツ課】
 ・利用状況 (単位：件、人)

月	件数	市外	営利	減免	利用者数	月	件数	市外	営利	減免	利用者数
4	78	6	6	20	2,116	10	93	2	6	41	7,423
5	65	4	6	25	2,025	11	80	4	6	37	4,042
6	103	3	6	47	3,157	12	72	2	6	26	1,751
7	92	2	6	42	2,576	1	101	5	6	47	1,786
8	82	1	6	42	1,630	2	100	5	6	41	3,139
9	82	2	6	33	2,177	3	82	4	6	24	1,513
						計	1,030	40	72	425	33,335

(款)9 教育費 (項)5 社会教育費

施策の成果及び執行実績

・磯部生涯学習センター使用料 (単位：円)

月	使用料	減免金額	月	使用料	減免金額
4	101,400	34,400	10	68,000	120,600
5	276,300	40,700	11	90,080	145,100
6	151,040	98,300	12	122,160	52,405
7	168,380	115,400	1	97,000	107,640
8	97,080	146,700	2	139,000	272,400
9	165,100	83,700	3	75,420	75,700
			計	1,550,960	1,293,045

・光熱水費 (単位：円)

項目 / 年度	前年度	当年度
電 気	7,621,986	7,015,504
水 道	111,535	98,879
ガ ス	25,868	25,353
合 計	7,759,389	7,139,736

施設修繕及び施設業務委託の状況

・需用費(主な施設修繕料)

ロビー系統空調機器修繕	286,200 円
活性炭ろ過機用バルブ交換	226,800 円
舞台照明調光盤内直流電源装置等部品交換修繕	162,000 円
2階空調機修繕	142,560 円
多目的ホールMD/CDデッキ修繕	113,400 円

・委託料(主な施設業務委託料)

契 約 名	契 約 相 手 方	契約金額(円)
消防設備保守点検等委託	IS(株)	234,360
電動式移動観覧席設備保守点検業務委託	コトブキシーティング(株)	372,600
エレベーター保守点検委託	東芝エレベーター(株)	894,240
浄化槽保守管理委託	志摩環境事業協業組合	2,554,200
電気工作物保安管理委託	(財)中部電気保安協会	531,360
空調用設備等保守点検等委託	(有)出馬電機	645,840
舞台照明設備保守点検業務委託	パナソニックESエンジニアリング(株)	82,080
環境衛生管理業務委託	(株)ナンメン	318,600
施設保安業務委託	イセット(株)	364,500

(款)9 教育費 (項)5 社会教育費

施策の成果及び執行実績

- (2) 自主文化事業 417,495 円【生涯学習スポーツ課】
磯部生涯学習センター自主文化事業として、宝くじ文化公演 林家たい平・春風亭昇太二人会を開催した。
開催日：平成28年10月19日 来場者：343人

(目) 6 公民館費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
25,008	0	0	0	2,737	22,271

1 公民館費

- (1) 公民館管理運営費 22,578,760 円【生涯学習スポーツ課】

施設利用状況

	施設名	使用件数(件)	使用人数(人)
公民館	浜島生涯学習センター	596	11,771
	大王公民館	952	17,996
	鵜方公民館	1,009	14,744
	計	2,557	44,511
陶芸館	浜島あけぼの館	51	797
	志摩陶芸館	44	416
	阿児陶芸館	131	885
	計	226	2,098

収入の状況

	施設名	金額(円)
公民館使用料	浜島生涯学習センター	177,100
	大王公民館	867,900
	鵜方公民館	614,350
	計	1,659,350
陶芸館使用料	浜島あけぼの館	48,700
	志摩陶芸館	22,800
	阿児陶芸館	114,087
	計	185,587

施設修繕及び施設委託の状況

・需用費(主な施設修繕料)

浜島生涯学習センター	浄化槽電磁弁取替等修繕	73,440 円
大王公民館	図書室空調室外機修繕	80,287 円
大王公民館	室外トイレ及び1階トイレ修繕	97,632 円
鵜方公民館	北側進入路舗装工事	140,400 円

(款)9 教育費 (項)5 社会教育費

施策の成果及び執行実績

・委託料

契約名	契約相手方	契約金額(円)
浄化槽保守管理委託料	志摩環境事業協業組合	313,200
電気工作物保安管理委託料	(財)中部電気保安協会	294,192
防火対象物定期点検委託料	IS(株)	31,320
火災報知設備等保守管理委託料	IS(株)	149,040
施設警備保障システム委託料	イセツト(株)	447,444
環境整備業務委託料	川利建設	129,600
デマンド監視業務委託料	(財)中部電気保安協会	45,360
ガスヒートポンプエアコン保守点検業務委託料	(株)波切ヤンマー商会	167,940

・臨時職員賃金

施設名	金額(円)
浜島生涯学習センター	3,834,150
大王公民館	5,106,288
鵜方公民館	3,493,800

社会教育主事、一般事務補助、夜間管理人

(2) 公民館講座開催事業 2,429,000 円【生涯学習スポーツ課】

市民の教養の向上、健康の増進、社会福祉の増進等に寄与することを目的として公民館講座(生涯学習講座)を開催した。

各地区の講座実施状況

・一般講座

地区名	講座数	受講登録者数(人)	延べ参加者数(人)	報償費(円)
浜島地区	10	154	1,384	500,000
大王地区	11	182	1,193	560,000
志摩地区	6	135	1,138	265,000
阿児地区	11	171	1,613	539,000
磯部地区	10	174	1,215	525,000
計	48	816	6,543	2,389,000

・高齢者学級

地区名	講座名	開催回数(回)	延べ参加者数(人)	報償費(円)
浜島地区	つるかめ大学	6	704	40,000
磯部地区	くすのき講座	3	205	0
計		9	909	40,000

(款)9 教育費 (項)5 社会教育費

施策の成果及び執行実績

収入の状況

公民館講座受講料(1人1講座につき1,000円)

地区名	受講料(円)	地区名	受講料(円)
浜島地区	155,000	阿児地区	171,000
大王地区	182,000	磯部地区	174,000
志摩地区	135,000	計	817,000

(目)7 図書館・資料館費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
70,517	0	0	0	3,119	67,398

1 図書館・資料館給与費

- (1) 一般職給与 30,278,327 円【総務課】
(事務職員5人)

2 図書館費

- (1) 図書館管理運営費 32,750,889 円【生涯学習スポーツ課】

図書資料の収集・整理・保存・貸出を行い、利用者サービスの充実を図った。また、来館者が快適・安全に利用できるよう、設備の保守点検を行うとともに、親しまれる図書館づくりにむけて各種事業を行った。その他、電子書籍の提供も引き続き行った。

また、第二次志摩市子ども読書活動推進計画に沿って、子育て支援センターや幼保園等を訪問し、乳幼児期からの読み聞かせを推進した。ブックスタート事業を7か月児健康相談開催時に行った。対象の乳児に絵本を1冊プレゼントし、乳幼児期からの家庭での読書活動の推進につなげた。平成28年度は270人に絵本を手渡した。

- ・賃金 図書館司書補助として市立図書館5人、志摩図書室2人
- ・需用費

(主な施設修繕)

(単位：円)

業務名	契約相手方	契約金額
児童開架室照明器具交換業務	三井電気商会	448,200
一般開架室照明器具交換業務	三井電気商会	177,120
池周り外灯撤去工事	三井電気商会	162,000
汚水槽汚水ポンプ配管修繕	岡野設備工業(株)	165,240
一般開架室高天井照明器具修繕	三井電気商会	111,240

・委託料

業務名	契約業者	契約金額
地域イントラネットシステム機器保守	(株)松阪電子計算センター	1,082,489
新規購入図書マーク等作成	(株)図書館流通センター	195,134
図書館情報ネットワークシステム保守	(株)松阪電子計算センター	3,676,535

(款)9 教育費 (項)5 社会教育費

施策の成果及び執行実績

業務名	契約業者	契約金額
マークデータ保守管理	(株)図書館流通センター	216,000
地域イントラネット保守	(株)松阪電子計算センター	874,800
消防設備保守点検等	IS(株)	152,280
昇降機保守点検	(株)日立ビルシステム	453,600
ネットワークシステム事業	(株)松阪電子計算センター	40,392
施設保安業務	セコム三重(株)	220,320
空調設備保守点検	伊藤管工	401,760

・備品購入費	6,239,884 円	
(内訳)市立図書館 図書資料	4,315,980 円	2,455 冊
市立図書館 視聴覚資料	188,987 円	30 点
市立図書館 電子資料	238,112 円	36 点
志摩図書室 図書資料	595,037 円	409 冊
志摩図書室 視聴覚資料	106,719 円	24 点
磯部図書室 図書資料	795,049 円	504 冊

主な歳入

・利用者カード再交付手数料	21,150 円 (141件)
(内訳)市立図書館 受付分	119 件
志摩図書室 受付分	13 件
浜島図書室 受付分	1 件
大王図書室 受付分	3 件
磯部図書室 受付分	5 件
・行政財産目的外使用料	646,897 円

期 間	平成28年5月10日～5月31日
相手方	外務省大臣官房 伊勢志摩サミット・広島外相会合準備事務局
内 訳	図書館行政財産目的外使用(図書館2階) 447,460円
	必要経費(電気、上下水道料金) 199,437円

自主事業

(市立図書館)

事業名	開催日等	参加者(人)
おはなし会	毎月第1土曜日	延べ154
おはなし会(赤ちゃんむけ)	毎月第3月曜日	延べ179
出張よみきかせ	9回開催	延べ161
出張図書館講座	3回開催	54
おりがみくらぶ	8回開催	延べ164
金子みすゞを読む	3回開催	24
創作する愉しみにふれて～短歌・俳句・川柳を詠んでみよう～	5回開催	延べ61
学ぼう!英語とマナー	3回開催	56
やってみようビブリオバトル!	3回開催	延べ50

(款)9 教育費 (項)5 社会教育費

施策の成果及び執行実績

事業名	開催日等	参加者(人)
子ども読書週間スタンプラリー	4月16日～5月15日	延べ13
大人のための朗読ライブ 花笑み朗読会	6月27日	55
絵本!読みあそびライブ	7月31日	延べ78
図書館探検&体験しよう	8月7日	2
手作り工作にチャレンジ「とべ!ロケット&ヒコーキ」	8月7日	24
夏休みおはなし会	8月20日	24
夏休みスペシャルおはなし会「夏休みの最後を楽しもう」	8月27日	38
簡単!便利!新聞エコバッグをつくろう	10月29日	10
おはなし会クリスマススペシャル～サンタとあそぼう1・2・3～	12月17日	延べ50
クリスマスツリーをつくろう	12月18日	34
図書・雑誌リサイクルフェア	2月12日～2月19日	延べ508
ほんのおたのしみぶくろ	3月18日	20

(志摩図書室)

よみきかせかい	毎月第4土曜日	-
よみきかせ会(赤ちゃんむけ)	毎月第1水曜日	-
子ども読書週間スタンプラリー	4月16日～5月15日	延べ15
手作り工作にチャレンジ「とべ!ロケット&ヒコーキ」	8月11日	13
図書・雑誌リサイクルフェア	10月8日～10月9日	延べ86
読書週間スタンプラリー	10月22日～11月13日	延べ8

広報活動

- ・「広報しま」に図書館だよりを掲載(全館室共通)
- ・志摩市立図書館ホームページでの情報発信(全館室共通)
- ・「としょかんだより」を毎月発行(志摩図書室)

(款)9 教育費 (項)5 社会教育費

施策の成果及び執行実績

その他

・移動図書館

市内の図書館(室)から居住地が遠く、利用が困難な小学校の図書館等と連携をはかり、市内図書館(室)の図書資料を小学校等に運搬し、通学・通園する児童に貸出した。

学校名等	貸出期間	貸出冊数(冊)
波切小学校	各学期	897
越賀小学校	1学期、2学期	750
安乗小学校	1学期、2学期	400
片田小学校	1学期、2学期	700
えがお志摩保育園	各学期	1200
ひまわり保育所	毎月初めに40冊	490
浜島子育て支援センター	毎月初めに30冊	428
磯部子育て支援センター	隔週で30冊	605
わくわくの森	隔週で20冊	691
合 計		6161

・職場体験学習の受入

(市立図書館)

4月20日～4月22日	大王中学校	2年生	2人
7月22日～7月28日	志摩高等学校	2年生	2人
8月1日～8月4日	南伊勢高等学校	2年生	1人
8月5日	浜島中学校	2年生	1人
9月14日～9月15日	文岡中学校	2年生	2人
10月19日～10月20日	東海中学校	2年生	2人

(志摩図書室)

4月20日～4月22日	大王中学校	2年生	2人
9月7日～9月9日	志摩中学校	2年生	2人

(款)9 教育費 (項)5 社会教育費

施策の成果及び執行実績

図書館資料 (平成29年3月31日現在)

(単位:冊)

分類	市立	磯部	志摩	大王	浜島	合計	
一般書	0 総記	4,953	1,867	326	245	294	7,685
	1 哲学	3,760	983	363	366	300	5,772
	2 歴史	9,013	4,259	822	1,008	1,010	16,112
	3 社会科学	14,560	3,756	1,266	804	1,231	21,617
	4 自然科学	7,902	1,498	860	522	482	11,264
	5 技術	10,311	1,557	1,209	533	627	14,237
	6 産業	4,377	1,125	418	243	265	6,428
	7 芸術	12,066	2,687	1,276	851	1,590	18,470
	8 語学	2,270	494	214	133	165	3,276
	9 文学	35,896	11,650	5,342	5,153	3,990	62,031
	(内)郷土資料	3,350	6,330	1,042	529	526	11,777
	一般書合計	105,108	29,876	12,096	9,858	9,954	166,892
児童書	0 総記	533	155	89	46	145	968
	1 哲学	446	40	82	45	33	646
	2 歴史	1,720	378	459	186	238	2,981
	3 社会科学	1,536	369	308	162	181	2,556
	4 自然科学	2,727	789	604	336	380	4,836
	5 技術	1,345	302	304	129	147	2,227
	6 産業	764	257	197	62	88	1,368
	7 芸術	1,668	497	464	108	198	2,935
	8 語学	562	114	96	55	40	867
	9 文学	12,438	2,395	2,651	975	1,559	20,018
	E 絵本	11,451	2,925	2,693	818	1,204	19,091
	C 紙芝居	778	494	146	60	81	1,559
	児童書合計	35,968	8,715	8,093	2,982	4,294	60,052
図書合計	141,076	38,591	20,189	12,840	14,248	226,944	
雑誌	2,207	1,897	869	146	36	5,155	
視聴覚資料	ビデオ	955	0	358	0	1	1,314
	D V D	380	0	182	0	1	563
	C D	2,093	0	781	0	0	2,874
	カセット	293	0	0	0	0	293
	視聴覚資料合計	3,721	0	1,321	0	2	5,044
全資料合計	147,004	40,488	22,379	12,986	14,286	237,143	

(款)9 教育費 (項)5 社会教育費

施策の成果及び執行実績

図書館利用状況

(単位：日、人、冊)

区分	市立	磯部	志摩	大王	浜島	合計	
開館日数	273	284	284	250	291	1,382	
貸出人数	31,555	3,928	7,245	245	349	43,322	
貸出冊数	一般書	67,752	7,090	13,312	546	559	89,259
	郷土資料	20	300	51	0	1	372
	児童書	47,601	6,139	6,204	183	574	60,701
	雑誌	5,354	831	1,666	0	41	7,892
	視聴覚資料	8,300	0	2,932	0	1	11,233
	合計	129,027	14,360	24,165	729	1,176	169,457

伊勢志摩サミット開催により市立5月17日～31日、大王4月11日～5月31日まで臨時休館

利用登録者数

(単位：人)

地区	浜島町	大王町	志摩町	阿児町	磯部町	その他	合計
登録者数	942	1,372	2,751	7,369	2,155	791	15,380

平成29年3月31日現在の1館4室全体の登録者数

電子書籍 (平成29年3月31日現在)

(単位：点)

一般	分類	総記	哲学	歴史	社会	自然	技術	産業	芸術	言語	文学	小計
	冊数	5	16	30	37	22	16	7	25	12	455	625
他	分類	音声資料		児童書		地域資料		合計				
	冊数	7		52		11		695				

< 電子書籍利用状況 >

(単位：人、回、冊)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	16	15	20	13	20	21	26	23	27	20	21	18	240
ログイン数	36	24	59	27	44	33	47	86	181	30	35	110	712
貸出冊数	38	32	77	21	64	51	73	91	101	49	47	102	746
閲覧数	36	46	54	56	40	34	47	166	316	41	54	110	1,000

3 歴史民俗資料館費

(1) 歴史民俗資料館管理運営費 7,487,909 円【生涯学習スポーツ課】

- ・賃金 (臨時職員3人 図書館司書補助・学芸員業務)
- ・委託料

契約名	契約相手方	契約金額 (円)
歴史民俗資料館常設展展示資料等製作及び設置業務	(有)プラネッツ	968,760

教室再現に関する木工製作及び設置、小学校給食サンプル製作 (昭和40年代)、グラフィックパネル2点製作 (磯部は志摩の交通の要衝、古文書にみる津浪の記録) 映像設備設置

契約名	契約相手方	契約金額 (円)
歴史民俗資料館常設展展示物製作業務	小林建築	122,310

鬼瓦展示台 (1920 × 670cm) 2点作成・転倒防止作業

(款)9 教育費 (項)5 社会教育費

施策の成果及び執行実績

契約名	契約相手方	契約金額(円)
歴史民俗資料館常設展パネル作成業務 まつりコーナーの壁面パネル7点作成 (1600×900cm t7mm)	やま美工	136,080

主な歳入

・教育費雑入(図録等販売他) 215,200円

企画展開催事業

企画名	開催日	入館者(人)
志摩のはじまりを求めて	3月19日～5月8日	1,085
志摩の鳥人(故)松本高正さん写真展	4月16日～5月15日	746
写真展 磯部のおみた	6月4日～6月29日	789
写真展 伊勢志摩から拝む富士山	6月11日～7月10日	891
伊勢志摩国立公園の中に棲む昆虫たち	8月2日～10月2日	1,377
子どもたちの『出征』～学童疎開～展 主催 三重県歴史教育者協議会	8月19日～8月23日	128
ミ二企画展読書の秋の復刻本まつり	10月25日～11月27日	887
鉛筆画「志摩市三十景」展	11月1日～11月30日	734
磯和俊宏写真展「越こしが賀」	2月18日～3月19日	1,145
三重県総合博物館・三重大学・志摩市歴史民俗資料館連携事業 移動展示 先っちょ志摩に生きる	2月18日～3月19日	1,145

体験教室・講座

事業名	開催日	参加者(人)
草木染め教室	6月5日	11
工作教室 ～木の実や木の枝を使って写真立てを作しましょう～	8月7日	16
手作り絵本教室 ～世界に1冊自分だけの絵本を作しましょう～	8月21日	7
展示をみながらフリートーク	8月27日	13
読書の秋の文学講座	11月5日	14
読書の秋の文学講座	11月12日	15
稲穂のリースをつくりましょう	12月18日	14
認知症講演会 ～民具のもつ力～認知症の理解と回想法	1月7日	102
移動展示関連事業2 研究者による移動展示解説会	2月18日	12
移動展示関連事業2 研究者による移動展示解説会	2月18日	11
移動展示関連事業2 研究者による移動展示解説会	3月11日	13

(款)9 教育費 (項)5 社会教育費

施策の成果及び執行実績

事業名	開催日	参加者(人)
移動展示関連事業2 研究者による移動展示解説会	3月11日	18
移動展示関連事業3 シンポジウム「先志摩の魅力を一緒にしゃべろうや ～人と自然、今と昔～」	3月11日	106
古文書学習会(会員14人)	毎月 第3土曜日	延べ人数 143

資料貸出・閲覧件数

- ・貸出 4月 松本遺跡出土土器 三重県総合博物館 他9件
- ・閲覧・撮影 9月 仏像真珠 他1件

資料館入館者

(単位:人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	689	511	838	665	747	594	599	734	309	372	545	993	7,596

図書館関連事業 統計関係は市立図書館の頁に記載

併設館としての特色を充分生かし「生涯学習の核」として、また親しみやすさを感じる館となるよう、次の事業を実施した。

・季節の絵本コーナー設置

	内 容		内 容
4月	友達	10月	読書の秋
5月	友達	11月	読書の秋・クリスマス
6月	友達	12月	クリスマス
7月	課題図書	1月	あったか～い本
8月	課題図書	2月	あったか～い本
9月	読書の秋	3月	あったか～い本

・図書、雑誌リサイクルフェア

期 日	3月24日～3月26日
リサイクル対象	雑誌・図書等 743冊

社会見学等での来館

- ・安濃公民館ほか 計15団体 延べ686人

(目)8 人権教育振興費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,735	0	0	0	0	4,735

(款)9 教育費 (項)5 社会教育費

施策の成果及び執行実績

1 人権教育振興事業費

(1) 人権教育一般経費 2,726,256 円【学校教育課】

人権が尊重されるまちづくりのため、関係機関や諸団体との協力・連携のもと、人権教育の推進と啓発活動を実施した。

社会教育指導員 委嘱1人

社会教育のうち主に人権教育に関する指導、助言を行った。市内幼稚園・小中学校へは人権教育の実践研究を通じて交流を行い、人権教育の充実を図った。(週5日)

(2) 人権教育関係補助金 700,000 円【学校教育課】

学校教育や地域における社会教育を通して、人権文化を構築する主体者づくりをめざすため、人権教育に携わるすべての保育・教育関係職員の連携と連帯を土台にした人権教育の研修、実践を推進し、あらゆる差別の解消と人権の確立をめざすため、志摩市人権教育研究会へ補助金を交付した。

(3) 人権感覚あふれる学校づくり支援事業 750,000 円【学校教育課】

市内各中学校区を単位として、代表校へ児童・生徒のための人権教育に繋がる実践及び研修活動を委託した。

委託料 70,000円×2中学校区 = 140,000円 (浜島・安乗中学校区)
 100,000円×2中学校区 = 200,000円 (大王・磯部中学校区)
 120,000円×2中学校区 = 240,000円 (志摩・文岡中学校区)
 170,000円×1中学校区 = 170,000円 (東海中学校区)

(4) しまふれあい人権フォーラム事業 515,160 円【学校教育課】

市民が、学校で人権学習を受けている児童・生徒と心の交流を図ることにより、自分を見つめ直し、互いの人権感覚を高め、人権問題を市民一人ひとりのものとし、その解決に向け主体的に行動できる人権意識の高揚をめざしフォーラムを実施した。

開催日：平成28年12月8日(小学校)、9日(中学校) 参加者：705人

(5) 人権教育推進研修事業 43,650 円【学校教育課】

三重県人権教育基本方針及び志摩市人権教育基本方針に基づき、人権教育を推進するために、市内小中学校・幼稚園・保育所の管理職や初任者等に対して研修を行った。

(目) 9 教育集会所運営費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,911	0	0	0	0	4,911

(款)9 教育費 (項)5 社会教育費

施策の成果及び執行実績

1 教育集会所運営費

(1) 教育集会所管理運営費 4,244,975 円【学校教育課】

- ・運営委員会の開催
教育集会所の適切な管理運営を行うために、年1回(3月)運営委員会を実施した。
- ・臨時職員の任用(2人)

(2) 人権学習会等事業 666,515 円【学校教育課】

社会の中に根強く残っている不合理な部落差別をなくすために、関係諸機関等と協力、連携しながら、地域の実情に即した人権学習及び児童生徒の教育向上のための教科学習活動等を行った。

事業内容	実績等
関係諸機関連絡会議	関係機関との連携を図るために実施 年10回
人権学習会	小学生 年14回 延べ人数348人
	中学生 年13回 延べ人数389人
人権学習発表会	学習会で学んだことを発表 1月15日実施 参加者数285人
高校生の集い	人権学習希望生徒を対象に実施 年12回 延べ人数192人
小・中学生研修会	小学3・4・5・6年生研修会 年1回 参加者数17人
	中学生研修会 年1回 参加者数31人
広報「高峠山」の発行	毎月1回、迫間児童館と合同で発行(年12回発行)
勉強会	小学生勉強会 年27回 延べ人数562人
	中学生勉強会 年29回 延べ人数211人
人権学習等の協力	保育所8回、幼稚園3回、小学校16回、中学校2回
愛育会活動との連携	役員会、総会、清掃活動、小中学年別保護者会議等への協力
地区内各種団体との連携	分館運営委員会、プール清掃活動、盆踊り、文化祭への協力

(款)9 教育費 (項)6 保健体育費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 保健体育総務費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
24,537	0	0	0	16	24,521

1 保健体育総務給与費

- (1) 一般職給与 14,763,013 円【総務課】
(事務職員2人)

2 スポーツ推進事業費

- (1) スポーツ推進一般経費 2,783,233 円【生涯学習スポーツ課】
主にスポーツ推進委員及びスポーツ推進審議会等のスポーツ推進業務に係る一般事務経費等を支出した。

- ・スポーツ推進委員(32人)
志摩市レクスポ教室の開催
東海四県スポーツ推進委員研究大会への参加・スタッフ協力
三重県・南勢志摩スポーツ推進委員協議会の会議出席及び各種研修会への参加
- ・スポーツ推進審議会(12人) 会議を2回開催(11月21日、3月22日)

- (2) スポーツ振興補助金 4,405,000 円【生涯学習スポーツ課】
市のスポーツ振興を担う2団体及び全国大会等へ出場する選手に対し活動支援を行うため補助金の交付を行った。

- ・志摩市体育協会補助金 2,570,000円
- ・志摩市スポーツ少年団補助金 1,620,000円
- ・スポーツ文化全国大会等出場激励金 215,000円(個人 30件・団体 1件)

- (3) 美し国三重市町対抗駅伝事業 700,000 円【生涯学習スポーツ課】
平成29年2月19日に開催された第10回美し国三重市町対抗駅伝(県庁～三重交通Gスポーツの杜伊勢)に出場する志摩市代表チームの選手選考、選手強化及び大会参加事務等を委託した。

契約名 : 美し国三重市町対抗駅伝業務委託
 契約相手方 : 美し国三重市町対抗駅伝 志摩市組織委員会
 大会結果 : 総合順位 12位(市部門 10位)

- (4) スポーツ教室開催事業 1,000,000 円【生涯学習スポーツ課】
志摩市出身の山口舞選手が所属する「岡山シーガルズ」を招いて、主に小・中学生を対象としたバレーボール教室の開催業務を委託した。

契約名 : 岡山シーガルズバレーボール教室開催業務委託
 契約相手方 : 「Vリーグ岡山シーガルズバレーボール教室」開催実行委員会
 ・教室開催日 平成28年8月27日 ・参加者総数 183人
 ・開催会場 阿児アリーナ オーシャンホール

(款)9 教育費 (項)6 保健体育費

施策の成果及び執行実績

(5) 国民体育大会準備経費 386,257 円【生涯学習スポーツ課】
平成33年度に開催される三重とこわか国体に係る準備経費を支出した。

- ・先催県（岩手国体）視察研修
 トライアスロン競技会（釜石市）：平成28年10月2日
 トライアスロン競技事業概要説明会：平成28年12月14日
- ・競技用具整備調査、競技施設整備計画策定に向けた調査等の実施

(6) オリンピック出場応援事業 500,000 円【生涯学習スポーツ課】
志摩市出身の山口舞選手が女子バレーボール全日本女子チームの代表としてリオデジャネイロオリンピック出場への応援に関する業務を委託した。

- 契約名 : オリンピック出場応援事業業務委託
 契約相手方 : リオオリンピック山口舞選手を応援する会
- ・応援幟旗、懸垂幕、応援チラシ、応援寄書の作成
 - ・パブリック・ビューイングの実施
- 平成28年8月11日に志摩文化会館において開催し、180人の参加があった。

(目) 2 体育施設費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
44,832	0	0	6,100	4,006	34,726

1 浜島ふるさと公園施設費

(1) 浜島ふるさと公園管理運営費 2,225,160 円【生涯学習スポーツ課】
指定管理者制度導入による浜島ふるさと公園の管理運営

- 指定管理者 : 特定非営利活動法人 浜島スポーツクラブ
 指定管理料 : 2,196,000円 / 年
 指定管理期間 : 平成26年度～平成28年度(3か年)
- 利用状況
- 使用団体延件数 327 件 使用延人数 4,126 人
 使用料 866,500 円

2 志摩総合スポーツ公園施設費

(1) 志摩総合スポーツ公園管理運営費 1,572,200 円【生涯学習スポーツ課】
指定管理者制度導入による志摩総合スポーツ公園の管理運営

- 指定管理者 : 特定非営利活動法人 志摩スポーツクラブ
 指定管理料 : 1,480,000円 / 年
 指定管理期間 : 平成28年度～平成30年度(3か年)

(款)9 教育費 (項)6 保健体育費

施策の成果及び執行実績

利用状況

使用団体延件数 430 件 使用延人数 7,284 人
 使用料 178,750 円

3 長沢野球場施設費

(1) 長沢野球場管理運営費 3,486,327 円【生涯学習スポーツ課】

利用状況 (単位：円、件、人)

月	使用料	団体数	使用人数	月	使用料	団体数	使用人数
4	23,000	10	460	10	37,000	11	358
5	24,000	10	286	11	25,500	5	401
6	54,500	14	538	12	4,000	5	420
7	53,500	13	786	1	9,500	7	224
8	58,000	17	866	2	22,000	7	447
9	21,000	10	460	3	64,000	15	689
				合計	396,000	124	5,935

(2) 長沢野球場等施設改修事業 6,498,360 円【生涯学習スポーツ課】

国体ソフトボール競技の会場地である長沢野球場及び長沢多目的広場を施設改修するための実施設計に係る積算根拠や図面等を作成した。

- ・長沢野球場・多目的広場測量業務 6,001,560 円
 契約相手方：CSGコンサルタント(株) 志摩支店
- ・長沢野球場・多目的広場概略設計業務 496,800 円
 契約相手方：CSGコンサルタント(株) 志摩支店

4 阿児テニスコート施設費

(1) 阿児テニスコート管理運営費 1,320,739 円【生涯学習スポーツ課】

利用状況

・テニスコート (単位：円、件、人)

月	使用料	団体数	使用人数	月	使用料	団体数	使用人数
4	21,000	7	108	10	10,500	4	74
5	21,000	7	109	11	18,000	6	126
6	15,000	5	78	12	21,000	7	147
7	18,000	6	93	1	15,000	5	105
8	12,000	4	62	2	18,000	6	126
9	15,000	5	103	3	32,500	6	210
				合計	217,000	68	1,341

(款)9 教育費 (項)6 保健体育費

施策の成果及び執行実績

・阿児ふるさと公園(多目的広場) (単位:円、件、人)

月	使用料	団体数	使用人数	月	使用料	団体数	使用人数
4	41,000	18	369	10	47,000	23	624
5	215,500	9	206	11	47,000	20	477
6	87,000	24	859	12	29,000	14	353
7	53,500	28	849	1	30,500	16	323
8	38,500	21	456	2	37,000	18	459
9	62,500	25	1,182	3	48,000	25	725
				合計	736,500	241	6,882

5月20日～6月2日サミット関係機関が使用

5 賢島スポーツガーデン施設費

- (1) 賢島スポーツガーデン管理運営費 2,753,520 円【生涯学習スポーツ課】

指定管理者制度導入による賢島スポーツガーデンの管理運営

指定管理者 : (株)代々木高校

指定管理料 : 2,085,000円/年

指定管理期間 : 平成27年度～平成29年度(3か年)

利用状況

使用団体延件数 1,002 件 使用延人数 10,977 人

使用料 2,337,900 円

6 長沢運動公園グラウンド管理費

- (1) 長沢運動公園グラウンド管理運営費 314,156 円【生涯学習スポーツ課】

利用状況 (単位:円、件、人)

月	使用料	団体数	使用人数	月	使用料	団体数	使用人数
4	202,500	-	-	10	3,000	3	22
5	209,250	-	-	11	4,500	1	300
6	202,500	-	-	12	4,000	1	60
7	37,750	5	125	1	0	0	0
8	5,000	5	54	2	0	2	140
9	0	0	0	3	9,000	5	343
				合計	677,500	22	1,044

4月1日～7月5日サミット関係機関が使用

7 磯部ふれあい公園管理費

- (1) 磯部ふれあい公園管理運営費 23,397,240 円【生涯学習スポーツ課】

指定管理者制度導入による磯部ふれあい公園及び磯部プールの管理運営

指定管理者 : 特定非営利活動法人 いそべスポーツクラブ

指定管理料 : 22,399,000円/年

指定管理期間 : 平成26年度～平成28年度(3か年)

(款)9 教育費 (項)6 保健体育費

施策の成果及び執行実績

利用状況

・磯部ふれあい公園

使用団体延件数 1,452 件 使用延人数 29,432 人
 使用料 1,541,145 円

・磯部プール(学校・園水泳等を含む)

使用団体延件数 15 件 使用延人数 2,791 人
 使用料 269,300 円

8 社会体育館施設費

(1) 迫塩社会体育館管理運営費 1,369,994 円【生涯学習スポーツ課】

利用状況

(単位：円、件、人)

月	使用料	団体数	使用人数	月	使用料	団体数	使用人数
4	109,250	11	157	10	10,500	28	550
5	201,500	-	-	11	9,000	22	292
6	10,500	28	400	12	8,000	20	291
7	11,750	29	445	1	9,250	26	371
8	8,500	26	401	2	9,000	24	321
9	9,000	22	327	3	10,750	28	364
				合計	407,000	264	3,919

4月15日～5月31日サミット関係機関が使用

(2) 成基社会体育館管理運営費 892,898 円【生涯学習スポーツ課】

利用状況

(単位：円、件、人)

月	使用料	団体数	使用人数	月	使用料	団体数	使用人数
4	9,000	18	190	10	12,500	26	330
5	9,500	19	196	11	13,500	27	267
6	13,500	23	227	12	10,000	20	188
7	10,000	20	219	1	11,250	22	231
8	12,500	25	277	2	10,500	21	213
9	14,000	26	273	3	13,000	26	274
				合計	139,250	273	2,885

9 学校体育施設管理費

(1) 学校体育施設管理運営費 793,609 円【生涯学習スポーツ課】

利用登録団体数

(単位：団体)

区分	浜島地区	大王地区	志摩地区	阿児地区	磯部地区	合計
登録団体数	12	16	19	76	21	144

(款)9 教育費 (項)6 保健体育費

施策の成果及び執行実績

利用状況

・学校夜間照明 (単位：円、件、人)

区分	使用料	団体数	使用人数
浜島地区	-	-	-
大王地区	81,000	42	853
志摩地区	105,000	52	1,108
阿児地区	196,500	186	4,911
磯部地区	195,000	108	3,059
合計	577,500	388	9,931

・学校体育館 (単位：円、件、人)

区分	使用料	団体数	使用人数
浜島地区	95,750	453	6,848
大王地区	226,500	581	6,640
志摩地区	208,625	521	6,317
阿児地区	780,500	1,902	29,357
磯部地区	258,750	488	5,551
合計	1,570,125	3,945	54,713

10 大王柔剣道場施設費

(1) 大王柔剣道場管理運営費 207,382 円【生涯学習スポーツ課】

(単位：円、件、人)

登録団体数	使用料	団体数	使用人数
7	-	340	2,817

(目)3 学校給食費

(単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
405,182	0	0	0	178,780	226,402

1 学校給食給与費

(1) 一般職給与 100,495,794 円【総務課】

(労務職員15人)

2 学校給食管理費

(1) 学校給食一般経費 497,027 円【教育総務課】

・公用車 ガソリン代・車検代 事務用品 他

(款)9 教育費 (項)6 保健体育費

施策の成果及び執行実績

3 学校給食センター費

(1) 学校給食センター管理運営費 304,189,100 円【教育総務課】

学校給食センターの管理運営にかかる経費を支出した。

職員の状況

(人)

所長	事務職員	栄養士	栄養 補助職員	調理員	
				正規	臨時
1	1	2	2	15	13

・センターにおける日常的な修繕や法令に基づく定期検査等の施設維持管理経費
(主な経費)

備品修繕料	112,460 円
スライサー修理・刃研ぎ 軽四ダンプ修理 他	
施設修繕料	403,790 円
給水ポンプ修理、送風機修理、自動扉修理 他	
手数料	696,180 円
受水槽清掃料、学校給食用食品検査料、検便手数料	
委託料	77,485,971 円
衛生害虫防除消毒作業委託料	142,560 円
栄養計算システム保守業務委託料	142,560 円
給食配送・回収等業務委託料	72,741,423 円
電気工作物保安管理業務委託料	759,456 円
消防設備保守点検等委託料	195,480 円
エレベーター保守点検委託料	738,720 円
施設保安業務委託料	272,160 円
清掃業務委託料	194,400 円
排水処理施設保守点検業務委託料	1,021,248 円
空調機器及び換気扇保守点検委託料	183,600 円
排水処理施設汚泥収集運搬業務委託料	540,000 円
排水処理施設汚泥処分業務委託料	554,364 円

《給食実施状況》

配食施設別給食人員

平成29年1月

施設種別	小学校	中学校	給食センター	合計
施設数	15校	7校	1施設	23
食数	2,278	1,423	35	3,736食

給食内容

給食回数	週5日の完全給食
給食実施日数	194日
主食の内容	米飯・・週4回 パン・・週1回
主食について	米飯・パンを丸仙製パン(株)へ委託

(款)9 教育費 (項)6 保健体育費

施策の成果及び執行実績

給食費徴収金

区分	月額	日額	備考
小学校(低学年)	3,900円	250円	
小学校(中学年)	4,100円	260円	
小学校(高学年)	4,300円	270円	小学校教職員
中学校	4,600円	280円	中学校教職員、ALT、 栄養士、給食センター職員
試食		300円	ふるさと給食、 ゲストティーチャー等

学校給食センターにおける給食費収支状況(平成28年度現年度分)

給食費徴収金調定額	給食費徴収金収納額	賄材料費	収入未済額
176,275,640円	176,202,040円	177,634,311円	73,600円

給食費徴収金(滞納分)の状況

	幼稚園	小学校	中学校	合計
平成27年度までの滞納額	7,200円	681,904円	1,017,606円	1,706,710円
平成28年度中の収納額	0円	79,000円	84,400円	163,400円
差引滞納額	7,200円	602,904円	933,206円	1,543,310円

学校給食センター運営委員会の開催

第1回開催日：平成28年7月25日 第2回開催日：平成29年2月22日

委員： 小学校長代表1人、中学校長代表1人、栄養教諭2人、
PTA代表10人、養護教諭代表2人 計16人

学校給食センター従事職員への衛生管理等に関する研修会の実施

開催日：平成28年8月25日 場所：志摩市学校給食センター

研修内容：衛生管理講習、安全管理講習、総合防災訓練

参加者：34人(調理員、事務職員、栄養教諭、学校栄養補助職員)

食物アレルギー対応状況

除去食・代替食対応 65人

地場産物を使った「志摩のふるさと給食」を実施

6月 ひじきそばごはん

11月 ひじきハンバーグ、船越みそ、磯部みかん

1月 あじの干物から揚げ、しっぽく、磯部みかん

サミット開催国の産物を使った「サミット給食」を実施

4月 ドイツ 5月 日本

(款)9 教育費 (項)6 保健体育費

施策の成果及び執行実績

(目)4 海洋センター施設費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
52,424	0	0	0	0	52,424

1 浜島海洋センター施設費

(1) 浜島海洋センター管理運営費 26,929,280 円【生涯学習スポーツ課】

指定管理者制度導入による浜島B&G海洋センターの管理運営

指定管理者 : 特定非営利活動法人 浜島スポーツクラブ

指定管理料 : 26,858,000円/年

指定管理期間 : 平成26年度～平成28年度(3か年)

利用状況

・アリーナ等

使用団体延件数 315 件

使用延人数 6,953 人

使用料 1,699,200 円

・プール(学校・園水泳等を含む)

使用団体延件数 319 件

使用延人数 10,346 人

使用料 710,250 円

(2) 浜島海洋センター施設改修事業 6,582,600 円【生涯学習スポーツ課】

浜島B&G海洋センターのプール温水機が経年劣化により不具合が発生しているため、更新工事を実施した。

・業務委託

業務名 : 浜島B&G海洋センター温水機更新工事実施設計業務委託

契約相手方 : 西沢建築設計事務所

契約金額 : 297,000円

業務名 : 浜島B&G海洋センター温水機更新工事施工監理業務委託

契約相手方 : 西沢建築設計事務所

契約金額 : 291,600円

・施設改修工事

工事名 : 浜島B&G海洋センター温水機更新工事

契約相手方 : 大西建設工業(有)

契約金額 : 5,994,000円

施策の成果及び執行実績

2 志摩海洋センター施設費

(1) 志摩海洋センター管理運営費 18,912,000 円【生涯学習スポーツ課】

指定管理者制度導入による志摩B&G海洋センターの管理運営

指定管理者 : 特定非営利活動法人 志摩スポーツクラブ

指定管理料 : 18,777,000円 / 年

指定管理期間 : 平成28年度～平成30年度(3か年)

利用状況

・アリーナ等

使用団体延件数 744 件

使用延人数 13,749人

使用料 742,300 円

・プール(学校・園水泳等を含む)

使用団体延件数 41 件

使用延人数 3,366 人

使用料 163,000 円

(款)10 災害復旧費 (項)1 農林水産業施設災害復旧費

施策の成果及び執行実績

(目)2 農業用施設災害復旧費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
637	0	594	0	22	21

1 農業用施設災害復旧費

(1) 国補農業用施設災害復旧事業 637,200 円【農林課】

災害復旧工事費

台風10号により被災した水路の復旧を行った。(1箇所)

工事名	地区	契約相手方	契約金額
恵利原字上垣戸地内(水路)復旧工事	磯部町	(株)廣建設	637,200

(款)10 災害復旧費 (項)2 公共土木施設災害復旧費

施策の成果及び執行実績

(目)1 道路橋りょう災害復旧費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
9,823	0	0	8,100	0	1,723

1 土木災害復旧費

(1)市単土木災害復旧事業 9,822,686 円 【建設整備課】

測量設計業務・登記事務委託料

工事名	地区	契約相手方	契約金額
市道和具1号線災害復旧測量分筆 登記業務	志摩町	(公社)三重県公共嘱託登 記土地家屋調査士協会	1,641,686

災害復旧工事費

工事名	地区	契約相手方	契約金額
市道和具1号線 災害復旧工事	志摩町	土性建設	8,181,000

(目)2 河川災害復旧費 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
947	0	0	0	0	947

1 河川災害復旧費

(1)市単河川災害復旧事業 947,160 円 【建設整備課】

災害復旧工事費

工事名	地区	契約相手方	契約金額
和具地内水路 災害応急復旧工事	志摩町	(有)石長組	947,160

(款)11 公債費 (項)1 公債費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 元金 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,176,452	0	0	0	19,316	4,157,136

1 元金

- (1) 元金 4,176,451,441 円【財政経営課】
地方債の償還に要する経費のうちの元金分を償還した。

市債の借入状況

合併特例債(現年分)	1,393,300,000 円
合併特例債(繰越分)	12,000,000 円
災害復旧事業債	8,100,000 円
臨時財政対策債	854,300,000 円
合計	2,267,700,000 円

(目) 2 利子 (単位 千円)

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
331,427	0	0	0	2,819	328,608

1 利子

- (1) 利子 331,302,855 円【財政経営課】
地方債の償還に要する経費のうちの利子分を償還した。

2 一時借入金利子

- (1) 一時借入金利子 123,596 円【出納室】
一時借入金等に係る利子分を償還した。

指定金融機関からの一時借入金による利子	55,790 円
地方自治法第235条の3第2項の規定による限度額	3,000,000,000 円
一時借入金残高のピーク	1,000,000,000 円
基金からの一時借入金(基金繰替運用)による利子	67,806 円
基金繰替運用額のピーク	4,500,000,000 円
内訳 財政調整基金	3,750,000,000 円
地域振興基金	750,000,000 円

基金の繰替運用により生じた利子は、各基金へ利子として積み立てた。